

令和 4 年 9 月 5 日
子ども・若者部子ども家庭課

ヤングケアラーに関する実態調査の結果について

1 主旨

ヤングケアラーとは、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。ヤングケアラーは、勉強や遊びに対する時間がとれず、本来守られるべき子どもの権利が侵害されている可能性がある。

区では、子どもが適切な養育を受け、健やかな成長と教育の機会を得られるようにするとともに、子どもが介護・世話をしている家族等を必要な支援につなげるための施策立案に必要な基礎資料を得ることを目的に、区立小学校 4～6 年生、区立中学校 1～3 年生及び高校生世代に対し、ヤングケアラーに関する実態調査を行った。

については、アンケート調査結果を取りまとめたので報告する。

2 アンケート調査の実施概要

(1) 主な調査項目

国が令和 2 年度及び令和 3 年度に実施したヤングケアラーの実態に関する調査の調査項目に、一部独自項目を加え実施した。具体的には以下のとおり。

【主な項目】

学年、性別、家族構成、普段の生活の状況、お世話を必要とする家族の有無、お世話している家族、お世話の内容、お世話の頻度、お世話による生活への影響等

(2) 調査対象

- ① 区立小学校に在籍する 4～6 年生の児童
- ② 区立中学校に在籍する全生徒
- ③ 令和 4 年 5 月 17 日時点で区内に住民登録のある高校生世代の区民
(平成 16 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日までの間に生まれた者)

(3) 調査対象数

- ①小学生 19,039名
- ②中学生 11,750名
- ③高校生世代 20,232名

(4) 調査方法

①小学生及び中学生

各学校を通じて、児童・生徒に調査依頼文を配布。児童・生徒は区から貸与されているタブレット等で、依頼文中の二次元コードを読み込み、Web上のフォームから回答。

②高校生世代

郵送により調査依頼文を送付。調査対象者は自身のスマートフォン、タブレット等で依頼文中の二次元コードを読み込み、Web上のフォームから回答。

(5) 有効回答数・率

①小学生 5,430件 (28.5%)

②中学生 2,626件 (22.3%)

③高校生世代 2,581件 (12.8%)

(6) 調査期間

令和4年5月27日～6月19日

3 アンケート調査結果

- (1) ヤングケアラーに関する実態調査 調査報告書 概要版 別紙1のとおり
 (2) ヤングケアラーに関する実態調査 調査報告書 別紙2のとおり

4 アンケート調査結果から見えた主な状況と検討すべき課題について

(1) 世話をしている家族についての結果から

- ・ 家族の世話をしていると回答した子どもは、回答者のうち、小学生で17.7%、中学生で7.7%、高校生世代で4.9%であった。【右上5～7ページ】
- ・ 小学生の割合が中学生や高校生世代に比べて高くなっているが、小学生へのアンケートではヤングケアラーに関する実態調査であることは伏せて実施し、「お世話」の説明としては「家事」、「きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ」などの例示にとどめたため、日常生活における「お手伝い」と「お世話」が一定程度混在して現れていると考えられる。
- ・ 特に低年齢の子どもは、自分が育った環境が当たり前と思い、自分の置かれている状況を客観的に判断することが難しいため、周囲の大人が広く見守る中で、子どもの小さな変化を敏感に捉え、心理的な配慮をしながら本人へ働き掛けていく必要がある。

(2) 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援についての結果から

- ・ 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、全世代において「特にない」との回答が、回答者の半数を超え、最も高い割合であった。【右上11～13ページ】
- ・ 一方、学習面でのサポートや、自分が自由に過ごせる時間や場所がほしいと回答する割合が回答者の1割以上あったため、学習支援や居場所につながる支援が必要である。

(3) 希望する相談方法についての結果から

- ・ 「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人が希望する相談方法は、全世代において、「直接会って」と回答した割合が高かった。【右上11～13ページ】
- ・ このことから、本人の身近な所で相談ができる環境をつくる必要がある。

(4) 世話について感じていることの結果から

- ・ 世話について感じていることとして、「やりがいを感じている」、「楽しい」との肯定的な回答の割合が高かった。【右上11～13ページ】
- ・ このことから、世話をすることが本人のやりがいになっている場合もあり、本人の心情や家庭等の背景に十分配慮した見守りや働きかけが重要である。

(5) 世話についての相談経験がない人が相談しない理由についての結果から

- ・ 世話についての相談経験がない対象者において、相談したことがない理由としては、全世代において「家族以外の人に相談するような悩みではないから」、「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」と回答した割合が一定程度みられた。【右上14～16ページ】
- ・ このことから、当事者が相談をしやすい気運を醸成するため、ヤングケアラーと子どもの人権について、当事者を含め、広く普及啓発を行う必要がある。

5 今後のスケジュール（予定）

令和4年	9月以降	区ホームページにて調査結果報告書の公表 調査結果を受けた詳細分析及び支援の仕組みづくりの検討
	10月以降	支援者側へのヒアリング調査
	12月	ヤングケアラー・若者ケアラーシンポジウム
令和5年	2月	福祉保健常任委員会（検討状況のまとめ）
令和5年度		新たな普及啓発の実施（当事者・支援者・一般向け） 国・都の検討を踏まえた区の支援マニュアル策定

世田谷区 ヤングケアラーに関する実態調査【概要版】

別紙 1

調査の概要

○調査目的

ヤングケアラーとは、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。ヤングケアラーは、勉強や遊びに対する時間がとれず、本来守られるべき子どもの権利が侵害されている可能性がある。

区では、子どもが適切な養育を受け、健やかな成長と教育の機会を得られるようにするとともに、子どもが介護・世話をしている家族等を必要な支援につなげるための施策立案に必要な基礎資料を得ることを目的に、本調査を実施した。また、本調査を通じて、子どもたちに子どもの権利やヤングケアラーに関する啓発を行い、気づきを促すことも目的としている。

○調査構成

- ① 小学生の生活についてのアンケート調査
- ② 中学生の生活についてのアンケート調査（ヤングケアラーに関する実態調査）
- ③ 高校生世代の生活についてのアンケート調査（ヤングケアラーに関する実態調査）

○調査期間

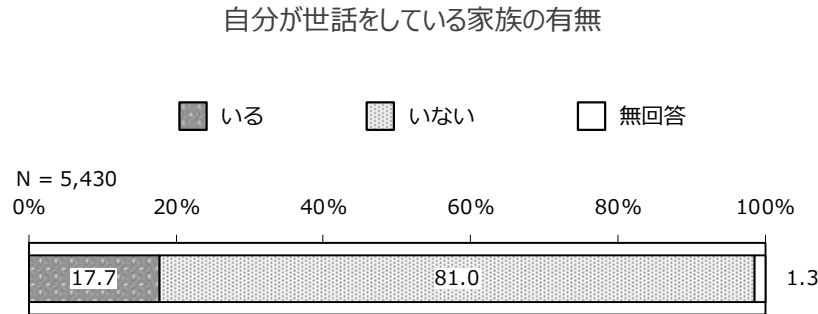
令和4年5月27日（金）～6月19日（日）

○調査設計

	①小学生調査	②中学生調査	③高校生世代調査
調査対象	区立小学校在籍児童 4～6年生全員	区立中学校在籍生徒 1～3年生全員	区内に住民登録のある高校生世代の区民（平成16年4月2日から平成19年4月1日までの間に生まれた者）
対象人数	19,039人	11,750人	20,232人
対象学校	61校	29校	—
調査方法	各学校を通じて、児童・生徒に調査依頼文を配布。児童・生徒は区から貸与されているタブレット等で、依頼文中の二次元コードを読み込み、Web上のフォームから回答。		郵送により調査依頼文を送付。調査対象者は自身のスマートフォン、タブレット等で依頼文中の二次元コードを読み込み、Web上のフォームから回答。
回収率	28.5%（5,430人）	22.3%（2,626人）	12.8%（2,581人）

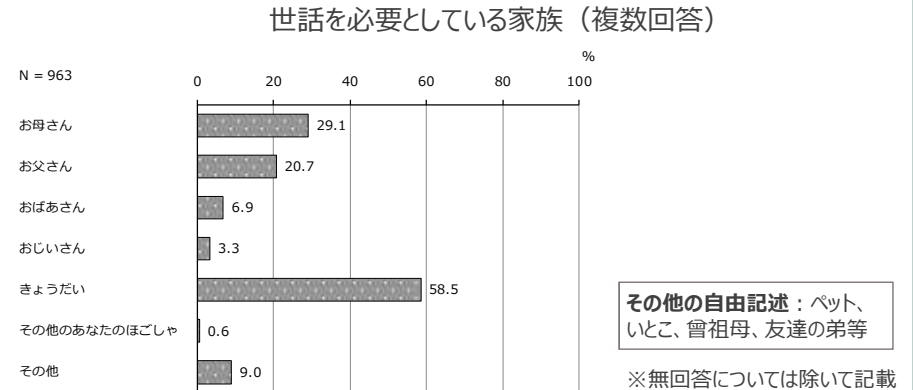
【小学生】自分がお世話をしている家族について

自分がお世話をしている家族が「いる」と回答した人は、17.7%。



参考：国調査（小6）「世話をしている家族がいる」6.5%

世話を必要としている家族は「きょうだい」が最も高く、次いで「お母さん」、「お父さん」となっている。



世話の理由が「わからない」の割合が高く、おばあさんでは「高齢」、きょうだいでは「幼い」が最も高くなっている。
世話の内容は全体的に「家事」が高く、きょうだいでは「見守り」が最も高くなっている。

【上位3位】世話を必要としている人の世話の理由と世話の内容（複数回答）

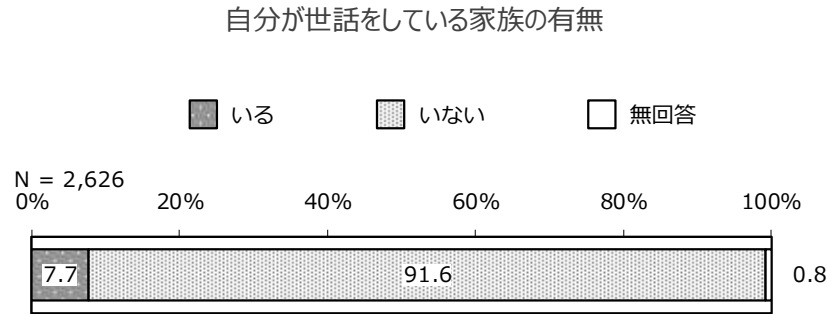
※無回答については除いて記載

		お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい
世話の理由	1	わからない 51.8%	わからない 54.3%	高齢 33.3%	わからない 28.1%	幼い 70.2%
	2	その他 23.2%	その他 17.6%	わからない 24.2%	高齢 21.9%	わからない 14.0%
	3	こころの病気以外の病気やけが 3.2%	高齢 2.5%	その他 15.2%	その他 15.6%	その他 12.6%
世話の内容	1	家事 72.1%	家事 51.3%	家事 39.4%	家事 21.9%	見守り 54.2%
	2	困りごとを聞く、話し相手になる 26.8%	外出の付き添い 22.1%	見守り 33.3%	困りごとを聞く、話し相手になる / 見守り 15.6%	着がえやおふろ、トイレの手伝い 33.9%
	3	着がえやおふろ・トイレの手伝い 22.1%	家のお金の管理 21.1%	困りごとを聞く、話し相手になる 27.3%		困りごとを聞く、話し相手になる 24.9%

「世話の理由」のその他の自由記述：母親の仕事が忙しいから、きょうだいを見守らないと危ないから等 / 「世話の内容」のその他の自由記述：洗濯物たたみ、勉強の手伝い、きょうだいの遊び相手、宿題の手伝い等

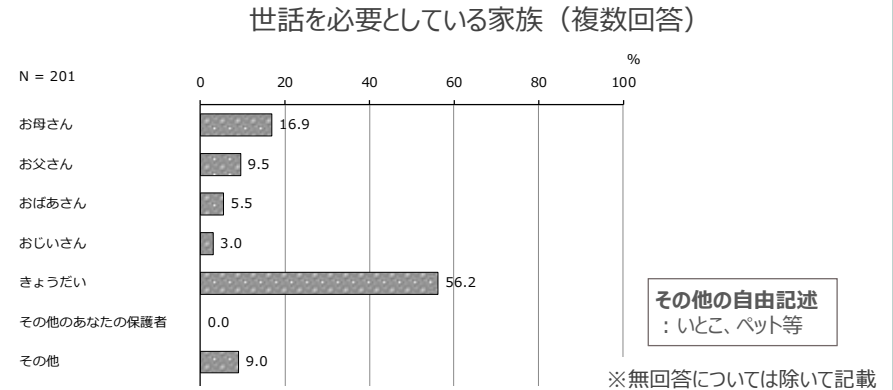
【中学生】自分がお世話をしている家族について

自分がお世話をしている家族が「いる」と回答した人は、7.7%。



参考：国調査（中2）「世話をしている家族がいる」5.7%

世話を必要としている家族は「きょうだい」が最も高く、次いで「お母さん」、「お父さん」となっている。



世話の理由は、お母さん、お父さんでは「その他」が最も高く、おばあさん、おじいさんでは「高齢」、きょうだいでは「幼い」が最も高くなっている。
世話の内容は、お母さん、お父さんでは「家事」が最も高く、おばあさん、おじいさん、きょうだいでは「見守り」が最も高くなっている。

【上位3位】世話を必要としている人の世話の理由と世話の内容（複数回答）

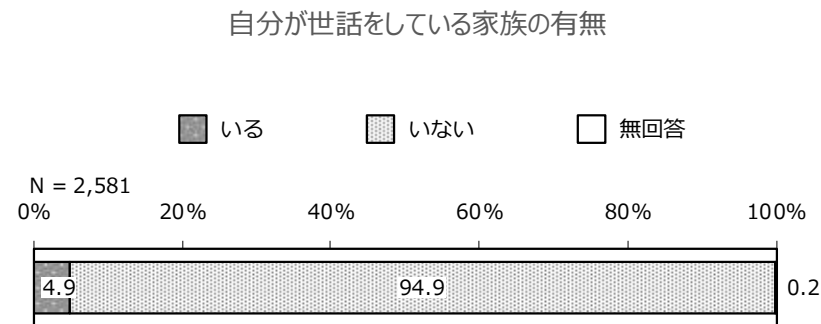
※無回答については除いて記載

		お母さん		お父さん		おばあさん		おじいさん		きょうだい	
世話の理由	1	その他	26.5%	その他	21.1%	高齢	72.7%	高齢	83.3%	幼い	75.2%
	2	わからない	20.6%	わからない	15.8%	認知症/その他	18.2%	認知症/こころの病気、依存症以外の病気やけが/その他	16.7%	その他	8.8%
	3	こころの病気、依存症以外の病気やけが	8.8%	高齢/こころの病気/依存症	10.5%					障害がある	7.1%
世話の内容	1	家事	64.7%	家事	42.1%	外出の付き添い/見守り	45.5%	困りごとを聞く、話し相手になる/見守り	50.0%	見守り	71.7%
	2	外出の付き添い/困りごとを聞く、話し相手になる	20.6%	困りごとを聞く、話し相手になる	26.3%					着がえや入浴、トイレの手伝い	41.6%
	3			家のお金の管理	15.8%	困りごとを聞く、話し相手になる	36.4%	薬の管理	33.3%	きょうだいのお世話、送り迎え	29.2%

「世話の理由」のその他の自由記述：母親の仕事が多いため、父子家庭だから等 / 「世話の内容」のその他の自由記述：犬の散歩、仕事の手伝い等

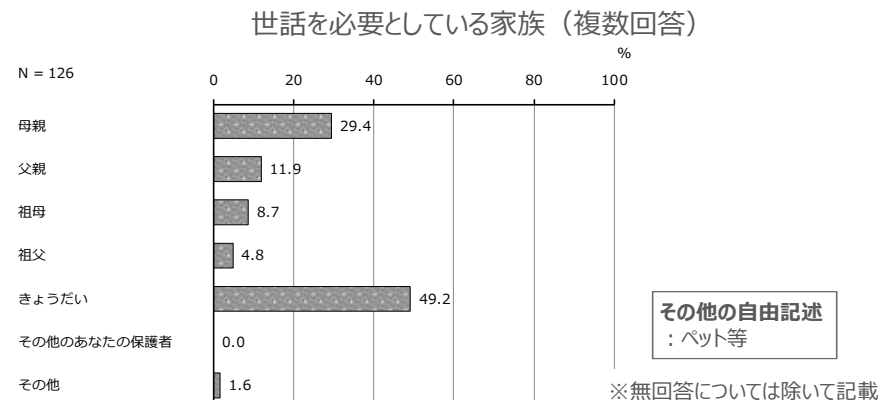
【高校生世代】自分がお世話をしている家族について

自分がお世話をしている家族が「いる」と回答した人は、4.9%。



参考：国調査（全日制・高2）「世話をしている家族がいる」4.1%

世話を必要としている家族は「きょうだい」が最も高く、次いで「母親」、「父親」となっている。



世話の理由は、母親では「その他」、父親では「わからない」が最も高く、祖母、祖父では「高齢」、きょうだいでは「若い」が最も高くなっている。
世話の内容は、母親、父親、きょうだいでは「家事」が最も高く、祖母、祖父では「見守り」が最も高くなっている。

【上位3位】世話を必要としている人の世話の理由と世話の内容（複数回答）

※無回答については除いて記載

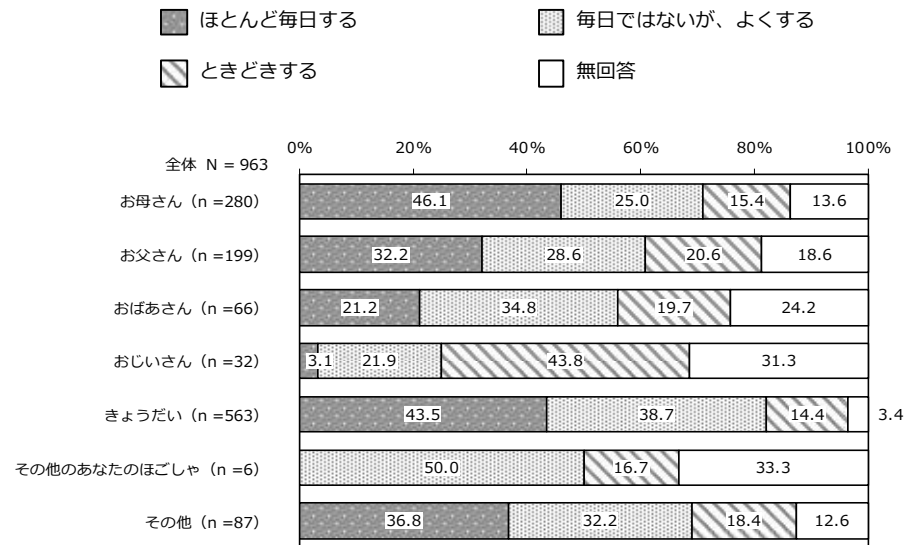
		母親	父親	祖母	祖父	きょうだい
世話の理由	1	その他	わからない	高齢	高齢	若い
	2	わからない	その他	認知症	認知症/わからない	障害がある
	3	こころの病気	障害がある/日本語が苦手	こころの病気	こころの病気	わからない
世話の内容	1	家事	家事	見守り	感情面のサポート/見守り	家事
	2	感情面のサポート	感情面のサポート	家事	感情面のサポート/見守り	見守り
	3	外出の付き添い	見守り	外出の付き添い	家事/薬の管理	きょうだいのお世話、送り迎え

「世話の理由」のその他の自由記述：母親の仕事が忙しいから、一時的な怪我のため等 / 「世話の内容」のその他の自由記述：転んだときに起こす、習い事のお迎え等

【小学生】世話をしている頻度、生活への影響について

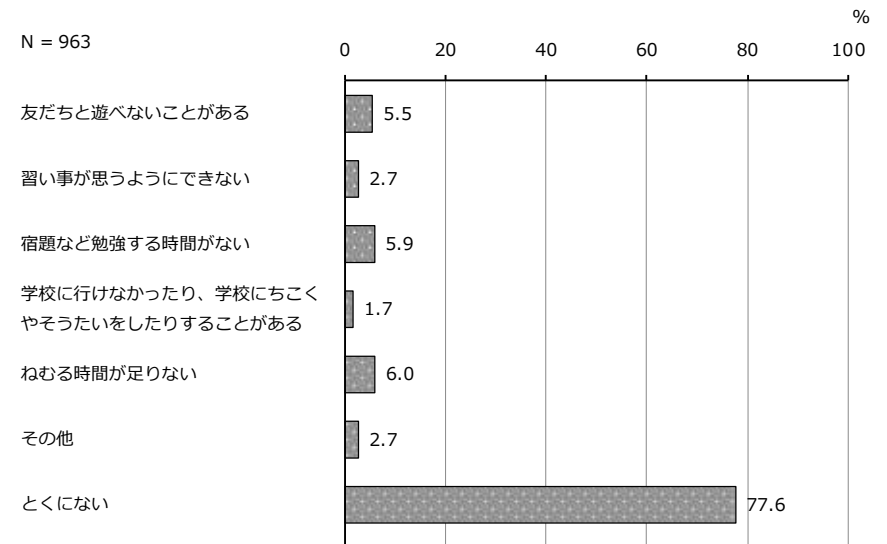
お母さん、お父さん、きょうだいでは「ほとんど毎日する」が最も高く、おばあさん、その他のあなたのほごしゃでは「毎日ではないが、よくする」、おじいさんでは「ときどきする」が最も高くなっている。

世話をしている頻度



「とくにない」が77.6%と最も高くなっている。それ以外では、「ねむる時間が足りない」、「宿題など勉強する時間がない」、「友だちと遊べないことがある」が、ほかと比べて高くなっている。

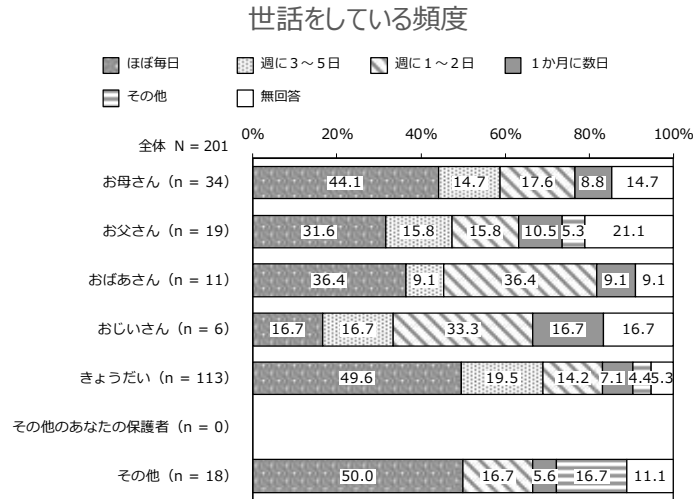
世話をすることによる生活への影響（複数回答）



※無回答については除いて記載

【中学生】世話をしている頻度、世話に費やす時間、生活への影響について

お母さん、お父さん、おばあさん、きょうだいで、「ほぼ毎日」が最も高くなっている。



全体的に「1時間～2時間未満」が高くなっている。

平日 1 日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
お母さん	34	5.9	41.2	5.9	2.9	5.9	38.2
お父さん	19	5.3	36.8	5.3	-	15.8	36.8
おばあさん	11	-	54.5	18.2	9.1	-	18.2
おじいさん	6	16.7	33.3	16.7	16.7	-	16.7
きょうだい	113	4.4	59.3	8.0	6.2	11.5	10.6
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	11.1	27.8	16.7	5.6	16.7	22.2

全体的に「1時間～2時間未満」が高くなっている。

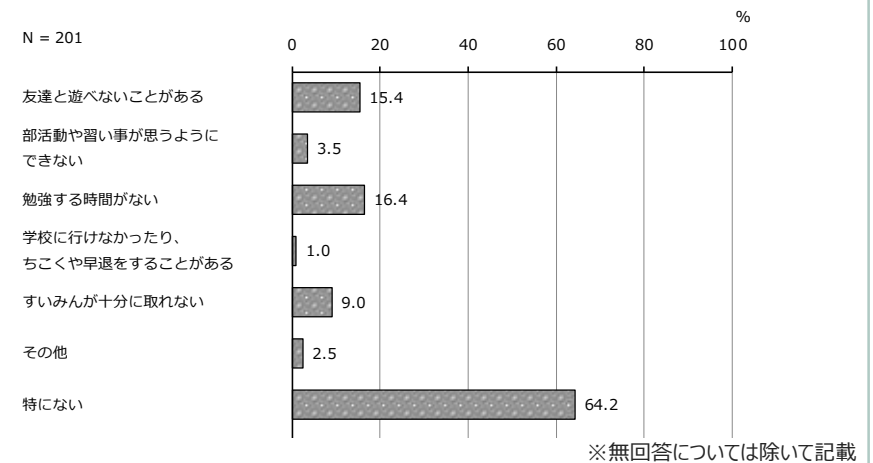
休日 1 日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
お母さん	34	2.9	41.2	5.9	5.9	-	2.9	5.9	35.3
お父さん	19	-	36.8	10.5	5.3	-	-	5.3	42.1
おばあさん	11	9.1	45.5	18.2	-	-	-	9.1	18.2
おじいさん	6	-	33.3	33.3	-	-	-	16.7	16.7
きょうだい	113	5.3	38.1	16.8	7.1	1.8	3.5	10.6	16.8
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	5.6	27.8	-	16.7	11.1	5.6	5.6	27.8

「特になし」が64.2%と最も高く、次いで「勉強する時間がない」、「友達と遊べないことがある」、「すいみが十分に取れない」となっている。

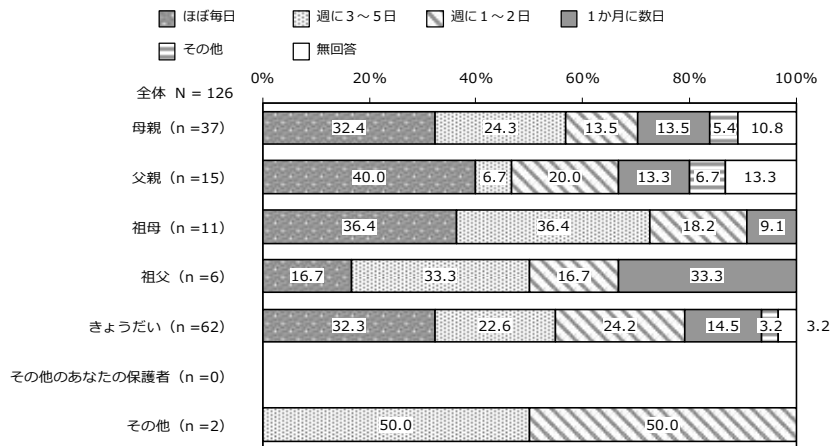
世話をすることによる生活への影響 (複数回答)



【高校生世代】世話をしている頻度、世話に費やす時間、生活への影響について

母親、父親、祖母、きょうだいで、「ほぼ毎日」が最も高くなっている。

世話をしている頻度



全体的に「1時間~2時間未満」が高くなっている。

平日 1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間~2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間~3時間未満	3時間~4時間未満	4時間以上	無回答
母親	37	5.4	48.6	10.8	5.4	-	29.7
父親	15	-	60.0	13.3	-	-	26.7
祖母	11	-	90.9	-	9.1	-	-
祖父	6	16.7	50.0	-	-	-	33.3
きょうだい	62	3.2	56.5	16.1	11.3	6.5	6.5
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-

全体的に「1時間~2時間未満」が高くなっており、世話をしている時間は平日より長い傾向にある。

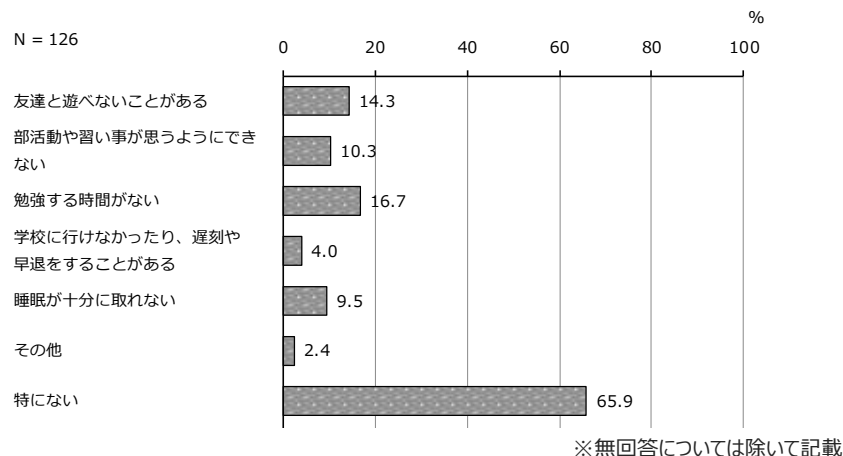
休日 1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日はお世話をしていない)	1時間~2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間~3時間未満	3時間~4時間未満	4時間~5時間未満	5時間~6時間未満	6時間以上	無回答
母親	37	5.4	35.1	13.5	5.4	2.7	-	2.7	35.1
父親	15	20.0	33.3	6.7	6.7	6.7	-	-	26.7
祖母	11	-	63.6	18.2	-	9.1	-	9.1	-
祖父	6	16.7	50.0	-	-	-	-	-	33.3
きょうだい	62	16.1	25.8	19.4	12.9	3.2	4.8	9.7	8.1
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0

「特にない」が65.9%と最も高く、次いで「勉強する時間がない」、「友達と遊べないことがある」となっている。

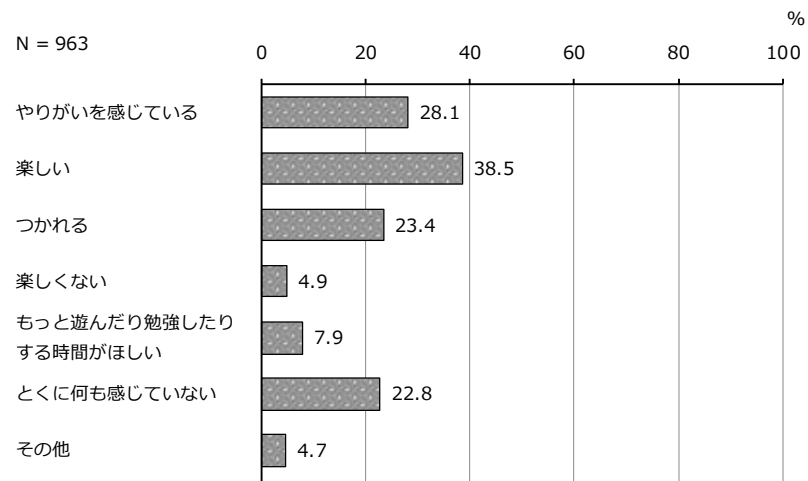
世話をすることによる生活への影響 (複数回答)



【小学生】世話について感じていること、支援してほしいこと、希望する相談方法について

「楽しい」が最も高く、次いで「やりがいを感じている」、「つかれる」、
「とくに何も感じていない」となっている。

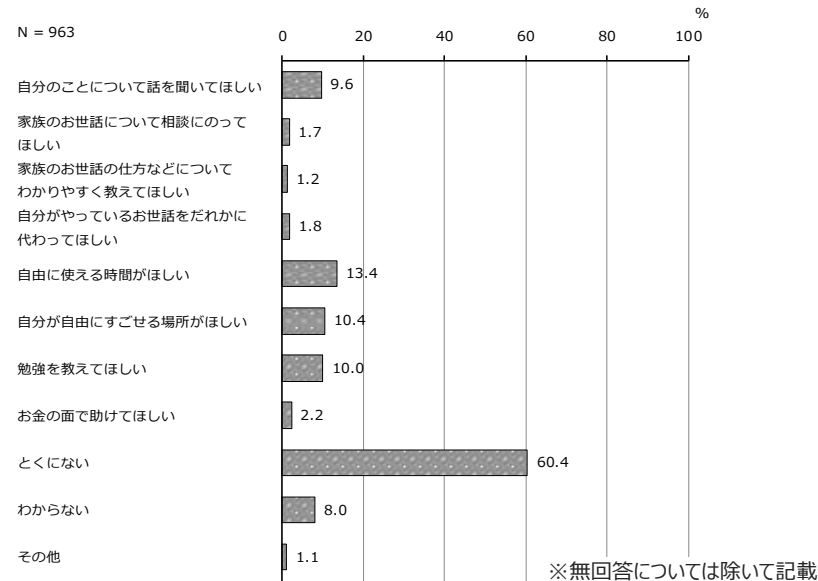
世話をすることについて感じていること（複数回答）



※無回答については除いて記載

「とくにない」が約6割と最も高く、次いで「自由に使える時間がほしい」、
「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」となっている。

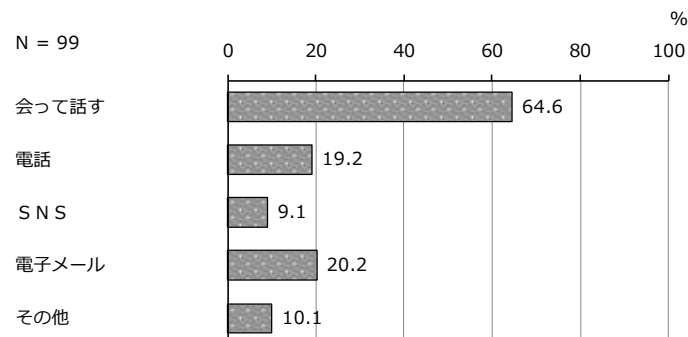
学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）



※無回答については除いて記載

「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法を聞いたところ、
「会って話す」が64.6%と最も高く、次いで「電子メール」が20.2%、「電話」が19.2%となっている。

希望する相談方法（複数回答）

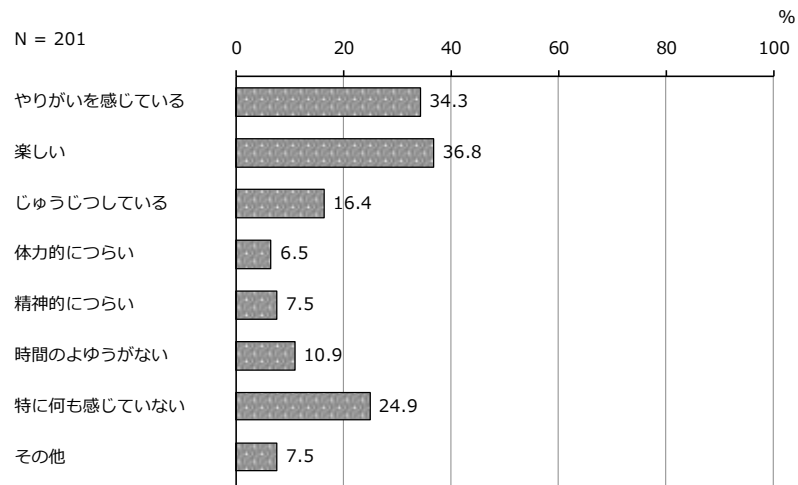


※無回答については除いて記載

【中学生】世話について感じていること、支援してほしいこと、希望する相談方法について

「楽しい」が最も高く、次いで「やりがいを感じている」、
「特に何も感じていない」となっている。

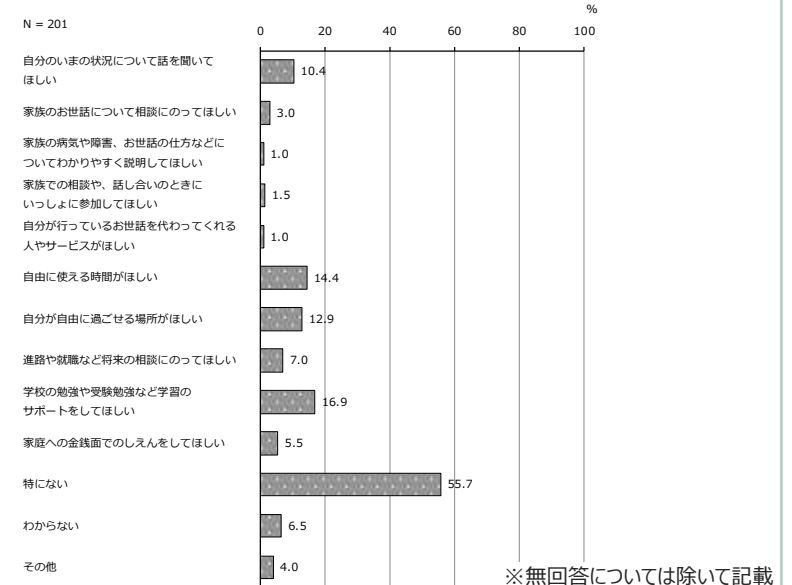
世話をすることについて感じていること（複数回答）



※無回答については除いて記載

「特にない」が5割半ばと最も高く、次いで「学校の勉強や受験勉強など
学習のサポートをしてほしい」、「自由に使える時間がほしい」となっている。

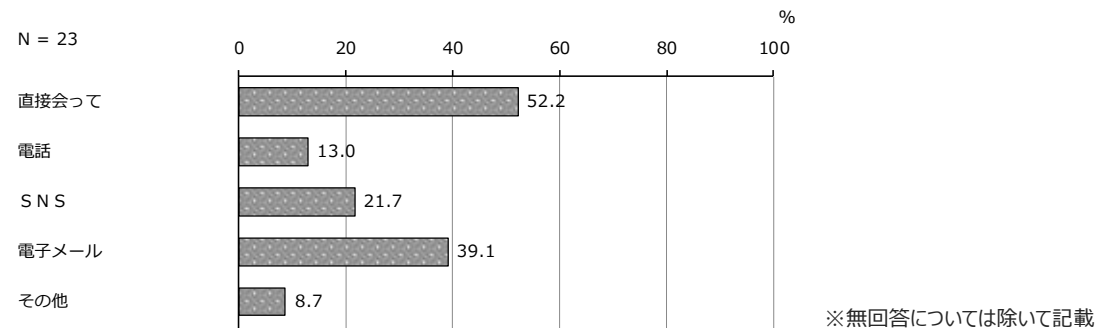
学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）



※無回答については除いて記載

「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法を聞いたところ、「直接会って」が52.2%と最も高く、次いで「電子メール」が39.1%、「SNS」が21.7%となっている。

希望する相談方法（複数回答）

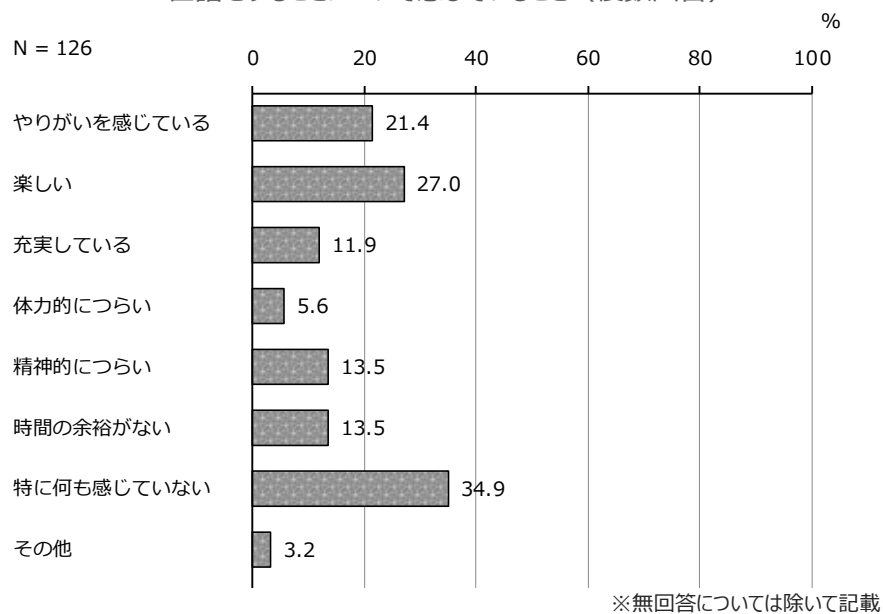


※無回答については除いて記載

【高校生世代】世話について感じていること、支援してほしいこと、希望する相談方法について

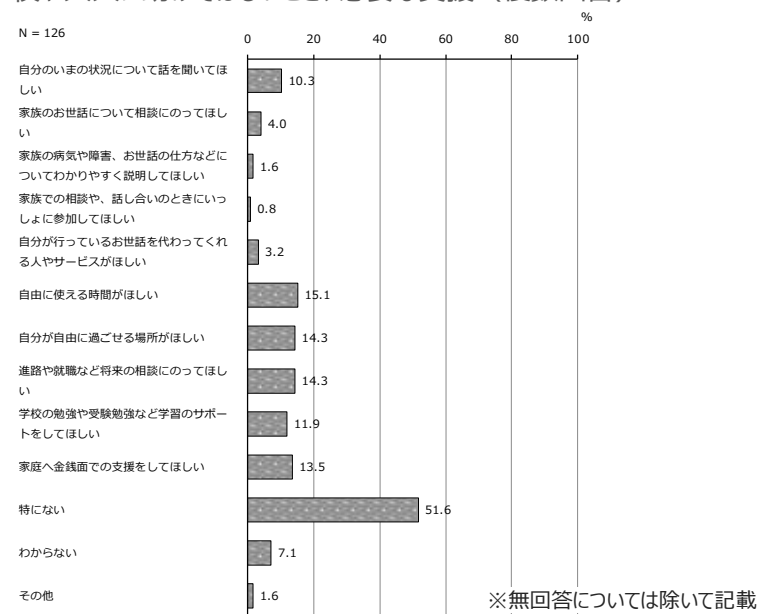
「特に何も感じていない」が最も高く、次いで「楽しい」、
「やりがいを感じている」となっている。

世話をする事について感じていること（複数回答）



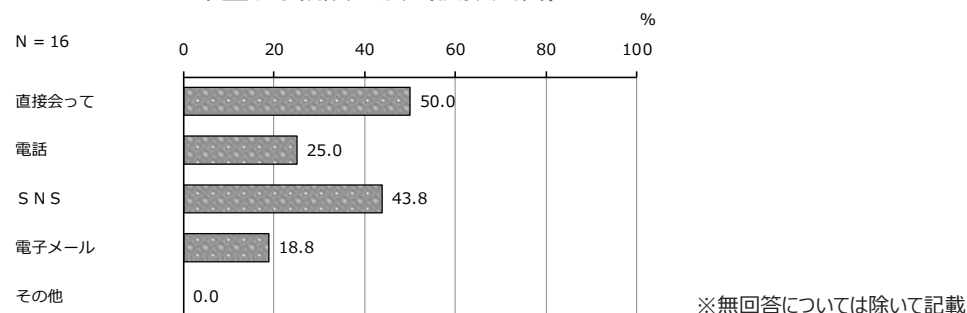
「特にない」が約5割と最も高く、次いで「自由に使える時間がほしい」、
「自由に過ごせる場所がほしい」、「進路や就職など将来の相談にのってほし
い」、「家庭への金銭面での支援をしてほしい」となっている。

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）



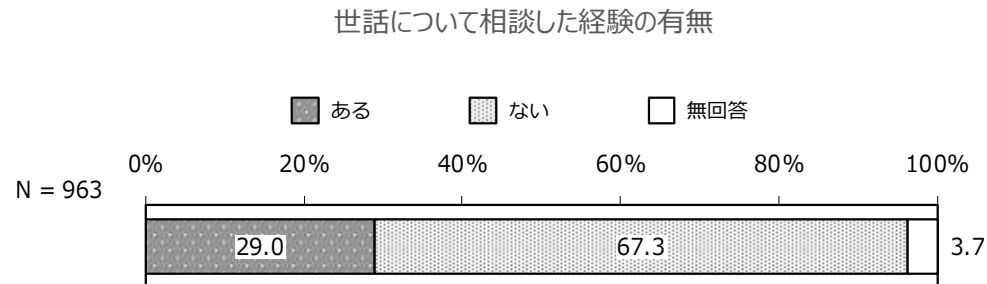
「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法を聞いたところ、
「直接会って」が50.0%と最も高く、次いで「SNS」が43.8%、「電話」が25.0%となっている。

希望する相談方法（複数回答）

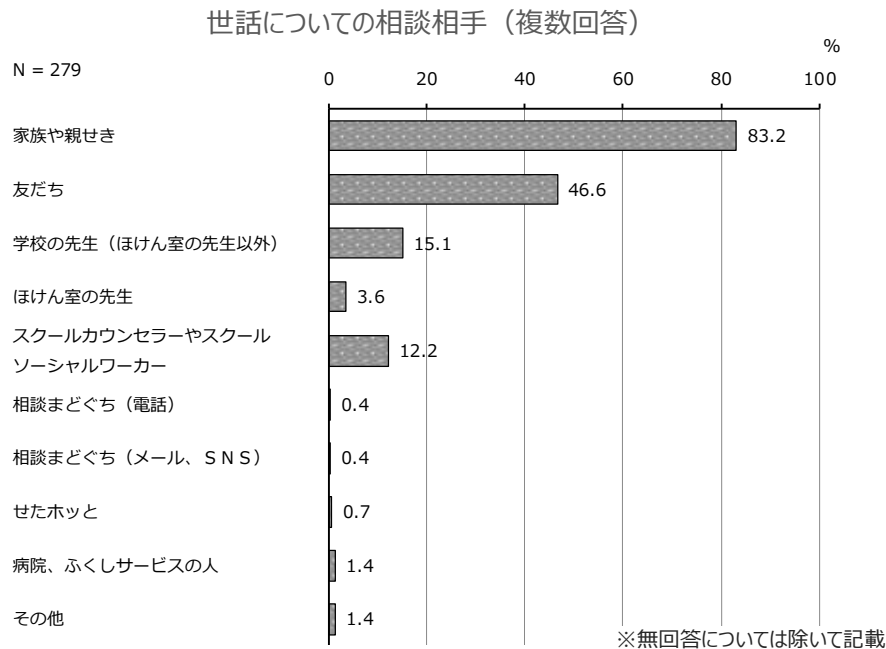


【小学生】世話についての相談経験、相談相手、相談しない理由について

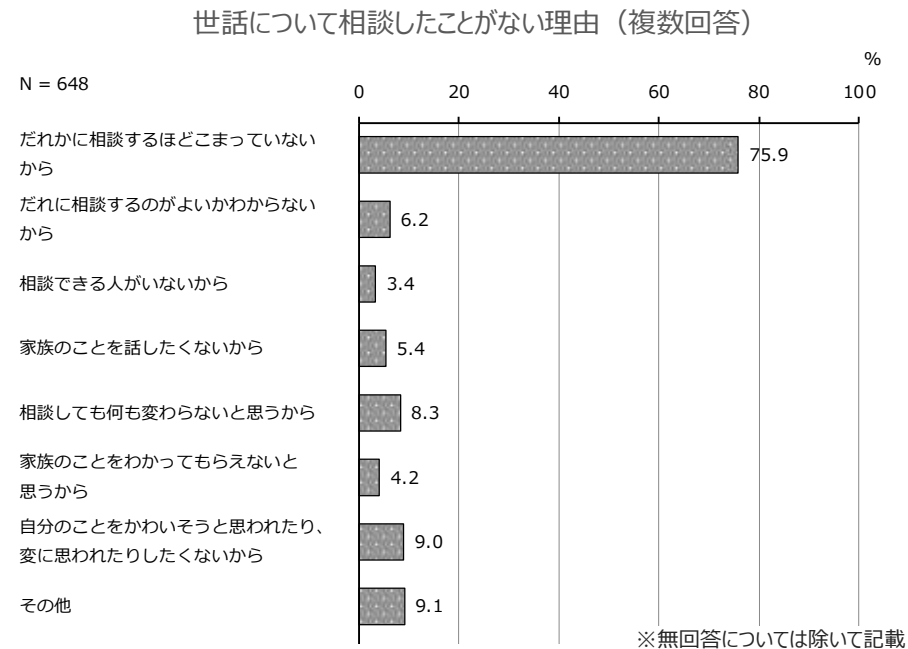
世話について相談した経験のない人は67.3%と6割半ばを超えている。



相談経験のある人の相談相手は、「家族や親せき」が約8割と最も高く、次いで「友だち」、「学校の先生（ほけん室の先生以外）」、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」となっている。

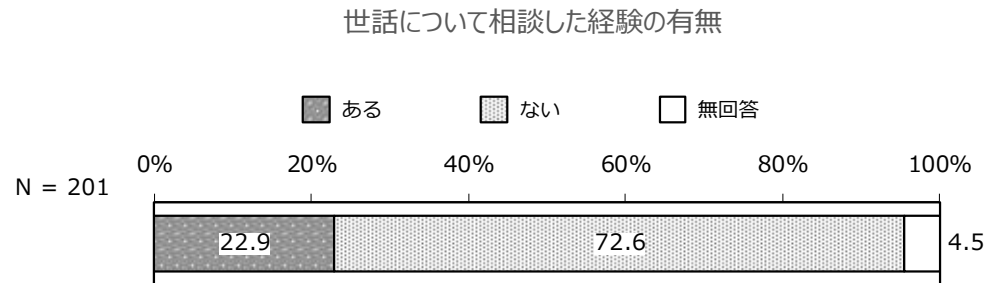


相談経験のない人の理由としては、「だれかに相談するほどこまっていないから」が最も高く、次いで「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」、「相談しても何も変わらないと思うから」となっている。

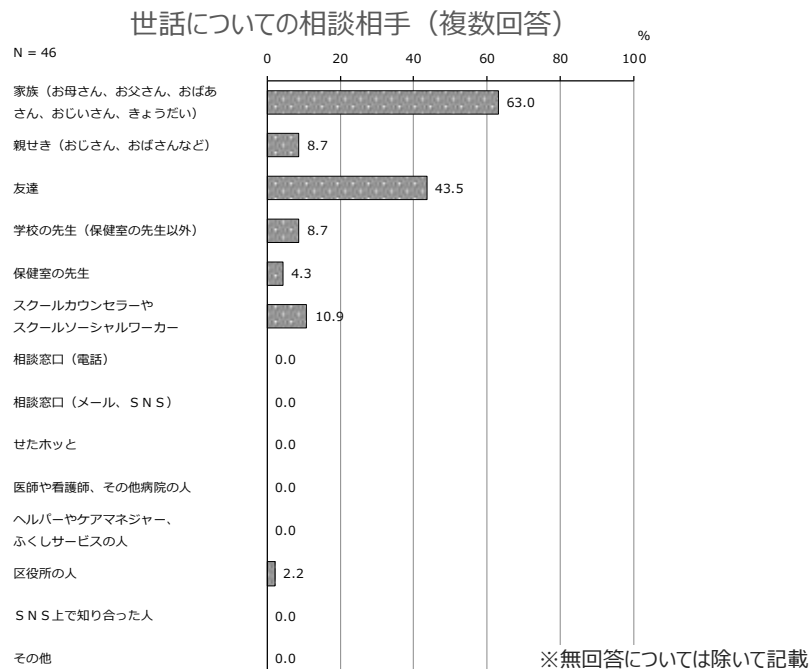


【中学生】世話についての相談経験、相談相手、相談しない理由について

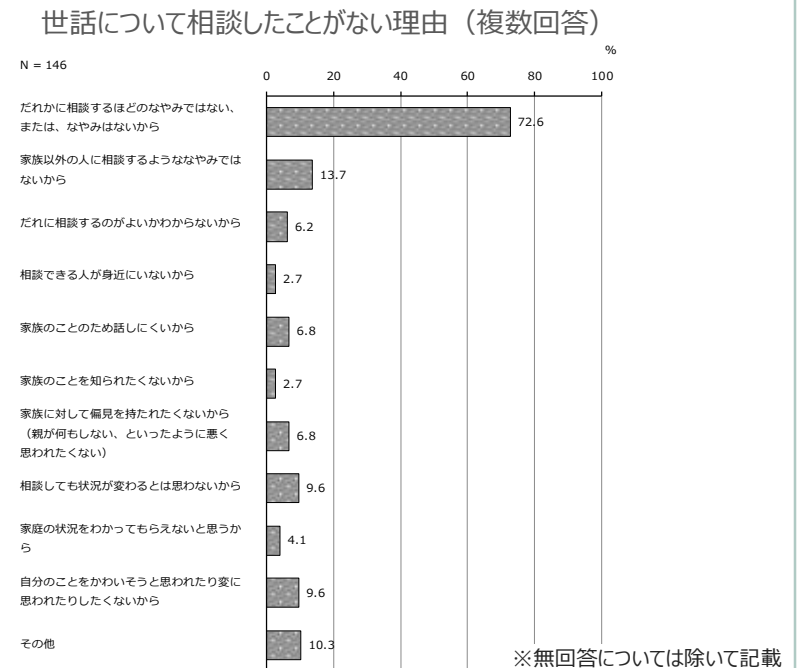
世話について相談した経験のない人は72.6%と7割を超えている。



相談経験のある人の相談相手は「家族」が約6割と最も高く、次いで「友達」、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」となっている。

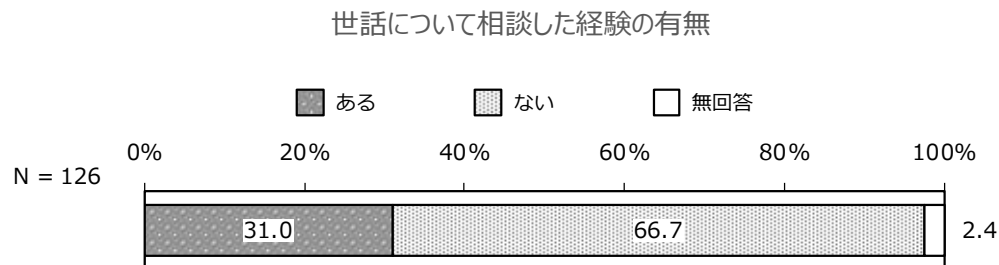


相談経験のない人の理由としては、「だれかに相談するほどのなやみではない、または、なやみはないから」が最も高く、次いで「家族以外の人に相談するよななやみではないから」となっている。



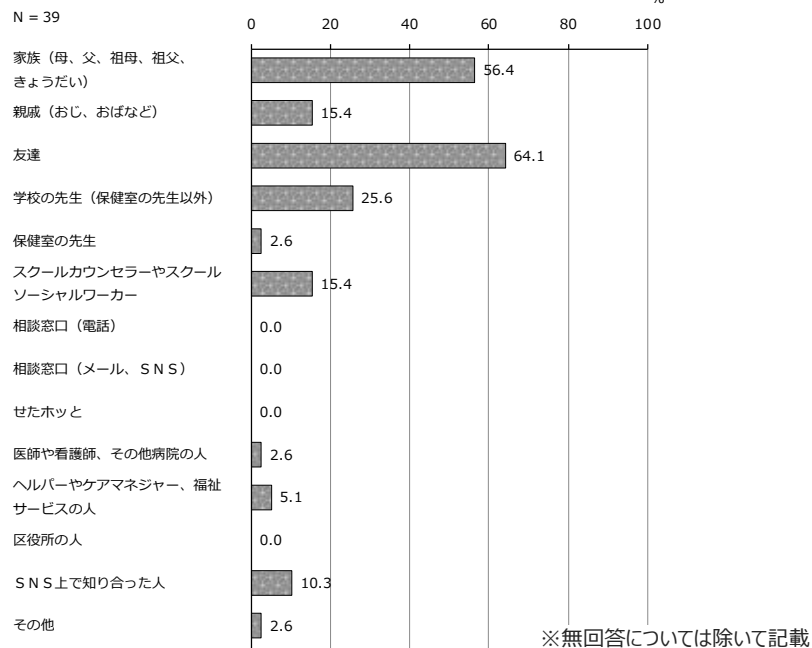
【高校生世代】世話についての相談経験、相談相手、相談しない理由について

世話について相談した経験のない人は66.7%と6割半ばを超えている。



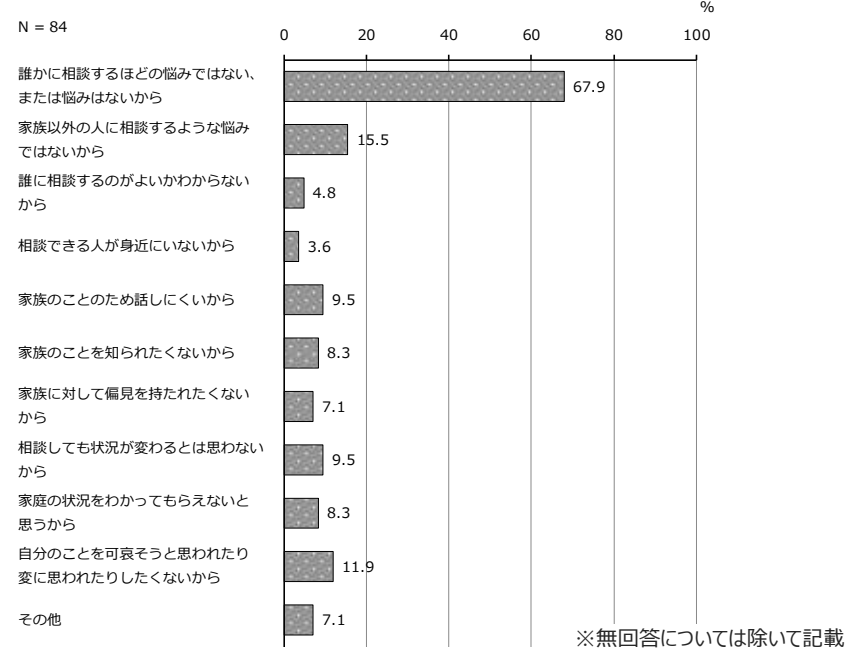
相談経験のある人の相談相手は「友達」が約6割と最も高く、次いで「家族」、「学校の先生（保健室の先生以外）」、「親戚」、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」となっている。

世話についての相談相手（複数回答）



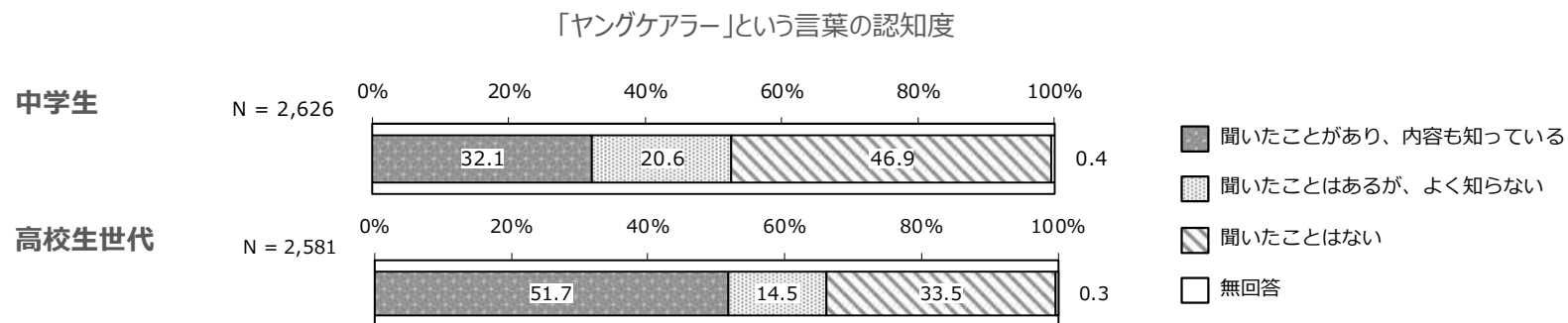
相談経験のない人の理由としては、「誰かに相談するほどの悩みではない、または、悩みはないから」が最も高く、次いで「家族以外の人に相談するような悩みではないから」となっている。

世話について相談したことがない理由（複数回答）



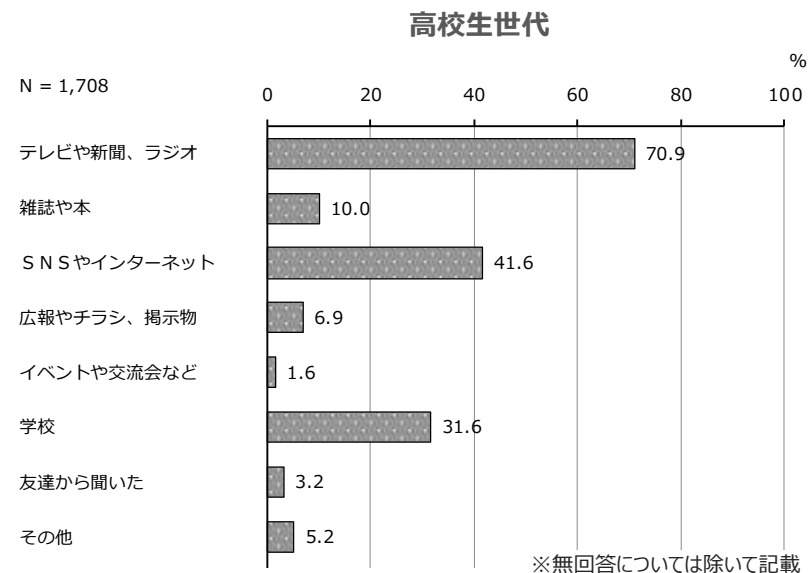
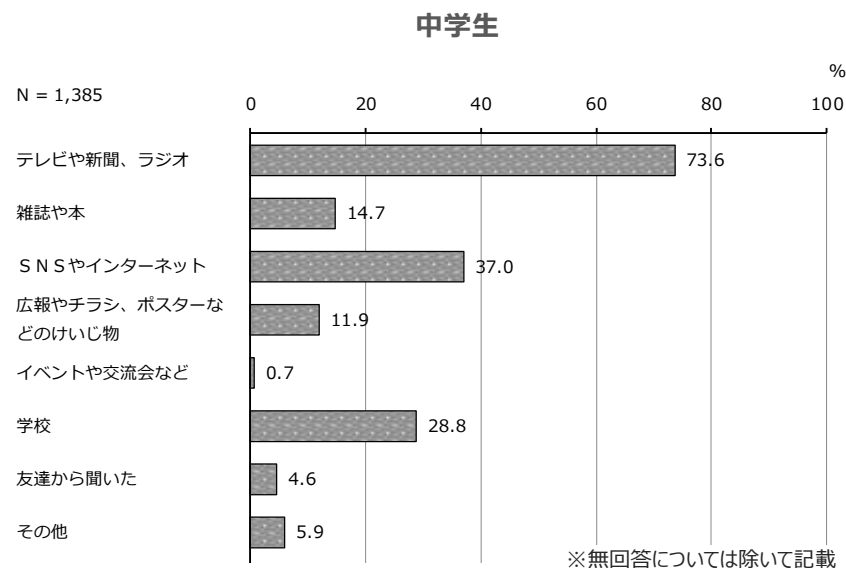
【中学生・高校生世代】ヤングケアラーという言葉の認知度について

中学生は約5割が、高校生世代では6割半ばが「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがあると回答している。



中学生、高校生世代ともに、「テレビや新聞、ラジオ」が最も高く、次いで「SNSやインターネット」、「学校」となっている。

「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか（複数回答）



追加分析 1 【小学生】世話を必要としている家族の傾向（世話をすることによる生活への影響）

- ✓ 世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「友だちと遊べないことがある」の割合が高くなっている。

【小学生】世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：％

	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
父母のみ	170	7.1	3.5	4.7	1.2	4.7	2.9	74.7	7.1
祖父母のみ	21	14.3	—	14.3	4.8	—	4.8	71.4	4.8
きょうだいのみ (幼いのみ)	351	4.0	1.4	5.4	1.7	5.1	1.1	84.9	2.3
きょうだいのみ (上記以外)	115	5.2	4.3	6.1	1.7	5.2	6.1	76.5	5.2
複数人	133	9.8	5.3	10.5	3.0	15.0	4.5	63.9	12.0

追加分析 1 【中学生】世話を必要としている家族の傾向（世話をすることによる生活への影響）

- ✓ 世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「友達と遊べないことがある」、「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「部活動や習い事が思うようにできない」の割合が高くなっている。

【中学生】世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたりすることがある	すいみんが十分に取れない	その他	特にない	無回答
父母のみ	26	15.4	3.8	15.4	—	3.8	—	57.7	7.7
祖父母のみ	14	14.3	7.1	21.4	—	14.3	—	78.6	—
きょうだいのみ（幼いのみ）	79	19.0	2.5	20.3	—	5.1	—	64.6	2.5
きょうだいのみ（上記以外）	25	28.0	4.0	24.0	4.0	24.0	—	52.0	4.0
複数人	11	9.1	18.2	18.2	9.1	18.2	36.4	54.5	—

追加分析 1 【高校生世代】世話を必要としている家族の傾向（世話をすることによる生活への影響）

- ✓ 世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて、「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」の割合が高くなっている。

【高校生世代】世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：％

	回答者数 (件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うように できない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻 や早退をしたりすることがあ る	睡眠が十分に取れない	その他	特にな い	無回 答
父母のみ	30	6.7	6.7	10.0	10.0	6.7	3.3	60.0	13.3
祖父母のみ	11	9.1	9.1	9.1	－	9.1	－	81.8	－
きょうだいのみ (幼いのみ)	35	20.0	11.4	17.1	－	8.6	2.9	62.9	－
きょうだいのみ (上記以外)	20	25.0	15.0	30.0	10.0	15.0	－	60.0	－
複数人	11	27.3	27.3	45.5	－	18.2	9.1	45.5	－

追加分析2【小学生】世話をしている頻度の傾向（世話をすることについて感じていること）

- ✓ 世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「やりがいを感じている」、「楽しい」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話の頻度が低くなるにつれ、「とくに何も感じていない」の割合が高くなっている。

【小学生】世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もったり遊んだり時間が勉強がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	37.0	49.6	29.6	7.2	12.3	14.4	5.4	2.8
毎日ではないが、よくする	297	30.3	43.1	25.9	4.4	6.4	25.9	4.0	1.3
ときどきする	120	18.3	27.5	19.2	3.3	3.3	40.8	5.8	3.3

追加分析 2 【中学生】世話をしている頻度の傾向（世話をすることについて感じていること）

- ✓ 世話の頻度が高くなるにつれ、「体力的につらい」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話の頻度が1か月に数日の場合、ほかと比べて「特に何も感じていない」の割合が高くなっている。

【中学生】世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	じつはつらい	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
ほぼ毎日	80	42.5	41.3	25.0	10.0	12.5	17.5	22.5	7.5	—
週に3～5日	28	35.7	28.6	10.7	7.1	3.6	21.4	25.0	14.3	3.6
週に1～2日	29	55.2	65.5	27.6	3.4	—	3.4	17.2	3.4	—
1か月に数日	15	26.7	20.0	—	—	6.7	—	46.7	26.7	—
その他	7	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	—	—

追加分析2【高校生世代】世話をしている頻度の傾向（世話をすることについて感じていること）

- ✓ 世話をほぼ毎日する場合、ほかと比べて「体力的につらい」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話を週に3～5日する場合、ほかと比べて「精神的につらい」の割合が高くなっている。

【高校生世代】世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他
ほぼ毎日	37	16.2	27.0	10.8	16.2	16.2	21.6	35.1	—
週に3～5日	26	26.9	38.5	15.4	3.8	26.9	19.2	26.9	3.8
週に1～2日	22	31.8	36.4	18.2	—	9.1	4.5	31.8	—
1か月に数日	13	23.1	38.5	23.1	—	7.7	15.4	30.8	—
その他	5	40.0	—	—	—	—	—	40.0	40.0

追加分析3【中学生】世話に費やす時間の傾向（世話をすることについて感じていること）

- ✓ 世話に費やす時間が長くなるにつれ、「精神的につらい」の割合が高くなっている。
- ✓ 世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、ほかと比べて「体力的につらい」、「時間のよゆうがない」の割合が高くなっている。

【中学生】平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	じぶんで済んでいる	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
3時間未満	109	37.6	45.0	18.3	4.6	3.7	10.1	26.6	8.3	0.9
3～7時間未満	24	62.5	45.8	33.3	16.7	16.7	29.2	12.5	8.3	—
7時間以上	11	36.4	27.3	27.3	—	18.2	18.2	36.4	27.3	—

※世話を必要としている家族が複数人いる場合は、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計。

追加分析3【高校生世代】世話に費やす時間の傾向（世話をすることについて感じていること）

- ✓ 世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満と比べて「やりがいを感じている」、「体力的につらい」の割合が高くなっている。

【高校生世代】平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他
3時間未満	76	18.4	31.6	15.8	5.3	15.8	15.8	31.6	3.9
3～7時間未満	17	41.2	35.3	11.8	17.6	11.8	11.8	35.3	—
7時間以上	2	50.0	50.0	—	—	50.0	50.0	—	—

※世話を必要としている家族が複数人いる場合は、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計。

追加分析4【小学生】世話をすることについて感じていることの傾向（学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援）

- ✓ もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「自分のことについて話を聞いてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」の割合が高くなっている。

【小学生】世話をすることについて感じていること(複数回答)×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援(複数回答)

単位：%

	回答者数(件)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	自分がやっているお世話をだれかに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	271	12.2	1.8	1.5	1.5	15.5	12.5	12.9	1.5	61.3	6.6	1.5	3.3
楽しい	371	8.9	1.1	1.6	0.3	11.6	8.6	10.5	1.9	67.1	5.7	0.5	3.0
つかれる	225	18.2	5.3	3.1	6.7	26.7	23.6	15.1	4.4	48.0	7.6	1.8	2.2
楽しくない	47	21.3	10.6	2.1	14.9	38.3	34.0	19.1	6.4	27.7	14.9	4.3	4.3
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	28.9	10.5	2.6	11.8	48.7	42.1	28.9	11.8	26.3	7.9	5.3	1.3
とくに何も感じていない	220	6.8	0.9	0.9	—	10.0	7.3	7.3	2.3	67.7	10.9	0.5	0.5
その他	45	15.6	4.4	4.4	4.4	24.4	17.8	20.0	2.2	51.1	8.9	11.1	—

追加分析4【中学生】世話をすることについて感じていることの傾向（学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援）

- ✓ やりがいを感じている、楽しい、じゅうじつしていると感じている場合、「特にない」の割合が最も高くなっている。
- ✓ 体力的につらい、精神的につらい、時間のよゆうがないと感じている場合、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」の割合が高くなっている。

【中学生】世話をすることについて感じていること(複数回答)×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援(複数回答)

単位：%

	回答者数 (件)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いつつにいきよに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	69	7.2	1.4	1.4	1.4	1.4	10.1	11.6	5.8	13.0	—	60.9	8.7	2.9	2.9
楽しい	74	4.1	—	—	2.7	—	6.8	6.8	4.1	13.5	1.4	64.9	6.8	1.4	4.1
じゅうじつしている	33	6.1	—	—	3.0	—	9.1	6.1	3.0	18.2	—	60.6	9.1	3.0	—
体力的につらい	13	38.5	7.7	7.7	—	—	61.5	53.8	23.1	53.8	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7
精神的につらい	15	53.3	26.7	6.7	—	—	66.7	60.0	26.7	40.0	26.7	6.7	—	20.0	6.7
時間のよゆうがない	22	22.7	18.2	4.5	4.5	—	54.5	40.9	18.2	45.5	13.6	27.3	13.6	4.5	—
特に何も感じていない	50	10.0	—	2.0	—	2.0	10.0	8.0	8.0	16.0	10.0	58.0	8.0	2.0	—
その他	15	26.7	6.7	—	—	—	26.7	33.3	6.7	13.3	6.7	26.7	13.3	26.7	—

追加分析4【高校生世代】世話をすることについて感じていることの傾向（学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援）

- ✓ 精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」、「家庭へ金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。
- ✓ 時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

【高校生世代】世話をすることについて感じていること(複数回答)×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援(複数回答)

単位：%

	回答者数 (件)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話を仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いつつよに参加してほしい	家族が代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っているお世話を自由に行ける時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	27	7.4	3.7	—	—	3.7	7.4	7.4	7.4	3.7	3.7	66.7	11.1	—	—
楽しい	34	2.9	2.9	—	—	2.9	5.9	5.9	2.9	5.9	5.9	70.6	8.8	—	2.9
充実している	15	6.7	—	—	—	—	13.3	13.3	6.7	6.7	6.7	66.7	13.3	—	—
体力的につらい	7	14.3	—	—	—	—	14.3	14.3	28.6	28.6	42.9	14.3	28.6	—	—
精神的につらい	17	29.4	23.5	—	—	23.5	23.5	29.4	23.5	17.6	47.1	17.6	11.8	5.9	—
時間の余裕がない	17	11.8	11.8	—	—	11.8	64.7	41.2	23.5	23.5	29.4	23.5	5.9	5.9	—
特に何も感じていない	44	9.1	2.3	4.5	2.3	—	11.4	15.9	15.9	13.6	11.4	56.8	4.5	2.3	—
その他	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—

世田谷区
ヤングケアラーに関する実態調査
調査結果報告書

令和4年9月

世 田 谷 区

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査目的	1
II. 小学生の生活に関するアンケート調査	2
1. 実施概要	2
(1) 調査対象.....	2
(2) 調査方法.....	2
(3) 調査期間.....	2
(4) 回答状況.....	2
2. 調査結果（単純集計）	3
(1) 基本情報.....	3
(2) 普段の生活について	6
(3) 家庭や家族のことについて.....	9
3. 追加分析	22
(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況.....	22
(2) 性別による世話の状況の違い	26
(3) 家族構成による世話の状況の違い	32
(4) 世話をしている頻度による生活状況等	36
(5) 世話を必要としている家族の世話の状況等.....	42
(6) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等	49
(7) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い.....	51
(8) 世話に関しての相談の状況.....	58
4. 自由意見	59
(1) 子どもの声.....	59
(2) 話を聞いてほしい、理解してほしい	59
(3) 要望、求める支援	59
(4) 家族のお世話をしている子どものために必要だと思う支援.....	60

Ⅲ. 中学生の生活に関するアンケート調査	62
1. 実施概要	62
(1) 調査対象	62
(2) 調査方法	62
(3) 調査期間	62
(4) 回答状況	62
2. 調査結果（単純集計）	63
(1) 基本情報	63
(2) 普段の生活について	66
(3) 家庭や家族のことについて	70
(4) ヤングケアラーについて	87
3. 追加分析	88
(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況	88
(2) 性別による世話の状況の違い	93
(3) 家族構成による世話の状況の違い	101
(4) 世話をしている頻度による生活状況等	106
(5) 平日1日あたりの世話に費やす時間による生活状況等	107
(6) 世話を必要としている家族の世話の状況等	114
(7) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等	125
(8) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い	129
(9) 世話に関しての相談の状況	136
(10) ヤングケアラーについての知識と世話の有無	137
4. 自由意見	138
(1) 世話をしている家族がいると回答した人の自由意見	138
(2) 世話をしている家族がいないと回答した人の自由意見	141

IV. 高校生世代の生活に関するアンケート調査	143
1. 実施概要	143
(1) 調査対象.....	143
(2) 調査方法.....	143
(3) 調査期間.....	143
(4) 回答状況.....	143
2. 調査結果（単純集計）	144
(1) 基本情報.....	144
(2) 普段の生活について（通学している人、通学しながら働いている人）	148
(3) 普段の生活について（働いている人、通学しながら働いている人）	152
(4) 普段の生活について（家で過ごしている人）	156
(5) 家庭や家族のことについて.....	157
(6) ヤングケアラーについて.....	174
3. 追加分析	175
(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況.....	175
(2) 性別による世話の状況の違い	180
(3) 家族構成による世話の状況の違い	187
(4) 世話をしている頻度による生活状況等	192
(5) 平日1日あたりの世話に費やす時間による生活状況等	193
(6) 世話を必要としている家族の世話の状況等.....	201
(7) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等	212
(8) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い.....	215
(9) 世話に関しての相談の状況.....	222
(10) ヤングケアラーについての知識と世話の有無	223
4. 自由意見	224
(1) 世話をしている家族がいると回答した人の自由意見	224
(2) 世話をしている家族がいないと回答した人の自由意見	227

V. 資料	229
1. 調査票	229
(1) 小学生.....	229
(2) 中学生.....	244
(3) 高校生世代.....	264
2. 依頼文	288
(1) 小学生.....	288
(2) 中学生.....	294
(3) 高校生世代.....	300

I. 調査概要

1. 調査目的

ヤングケアラーとは、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。ヤングケアラーは、勉強や遊びに対する時間がとれず、本来守られるべき子どもの権利が侵害されている可能性がある。

国は、令和2年度に中学2年生及び高校2年生を、令和3年度には小学6年生と大学3年生を対象とした、ヤングケアラーに関する全国調査を行った。

これを受け、区においても子どもが適切な養育を受け、健やかな成長と教育の機会を得られるようにするとともに、子どもが介護・世話をしている家族等を必要な支援につなげるための施策立案に必要な基礎資料を得ることを目的に、区立小学校4～6年生、中学校1～3年生および高校生世代に対し、本調査を実施した。

また、本調査を通じて、子どもたちに子どもの権利やヤングケアラーに関する啓発を行い、気づきを促すことも目的としている。

Ⅱ. 小学生の生活に関するアンケート調査

1. 実施概要

(1) 調査対象

世田谷区の区立小学校 61 校に在籍する 4 年生から 6 年生の児童 19,039 人

(2) 調査方法

各学校を通じて、児童に調査依頼文を配布。児童は区から貸与されているタブレット等で、依頼文中の二次元コードを読み込み、Web 上のフォームから回答。

(3) 調査期間

令和 4 年 5 月 27 日（金）～ 6 月 19 日（日）

(4) 回答状況

調査対象数	有効回答数	有効回答率
19,039	5,430	28.5%

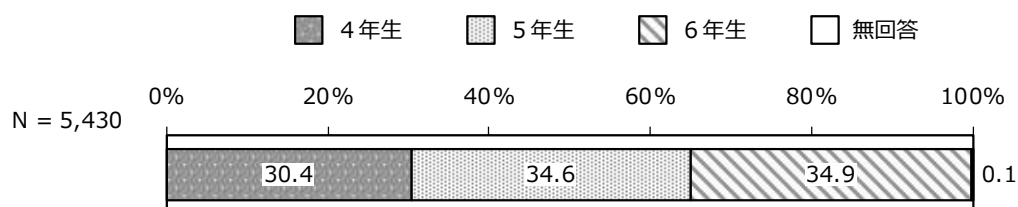
2. 調査結果（単純集計）

（1）基本情報

①学年

回答者の学年は、以下の通り。

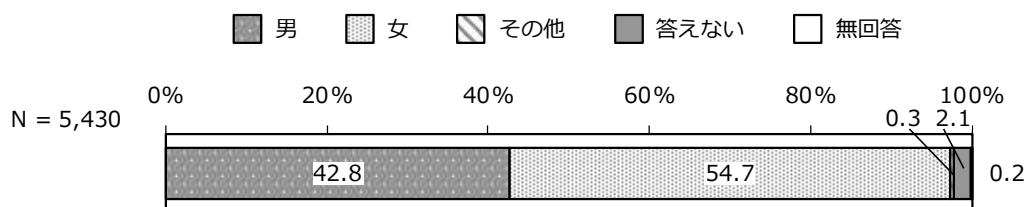
図表1 学年



②性別

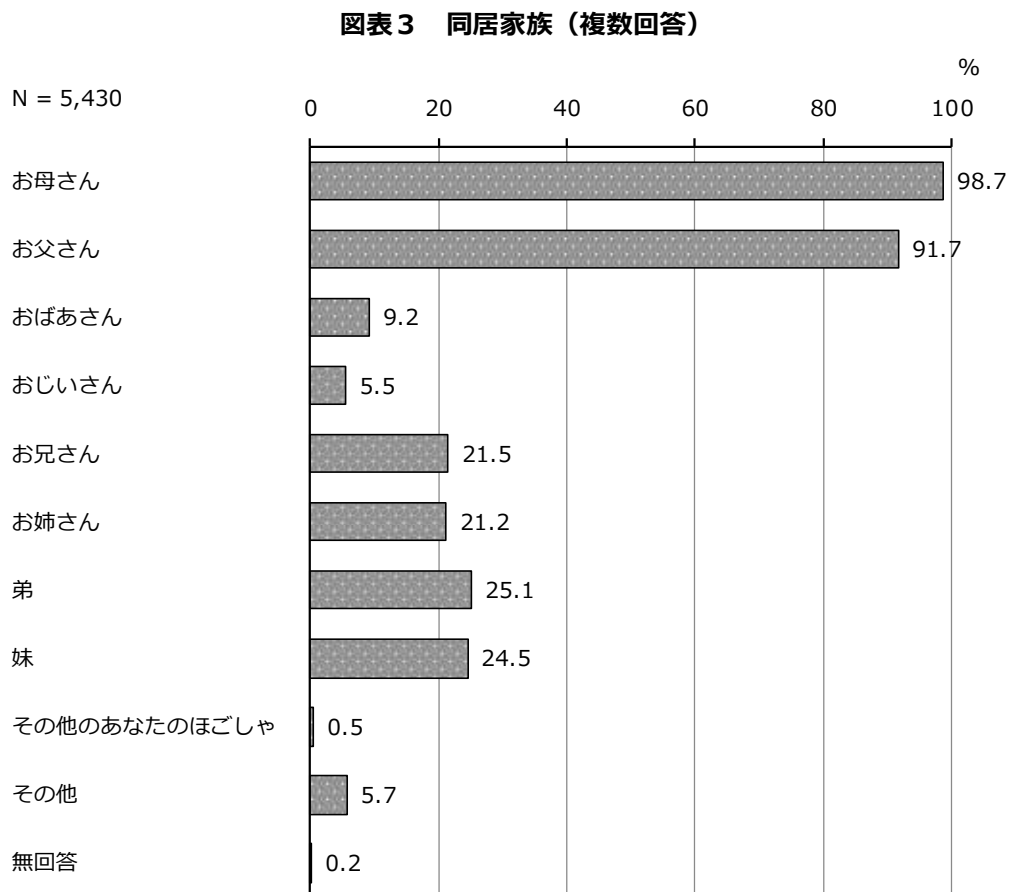
回答者の性別は、以下の通り。

図表2 性別



③家族構成

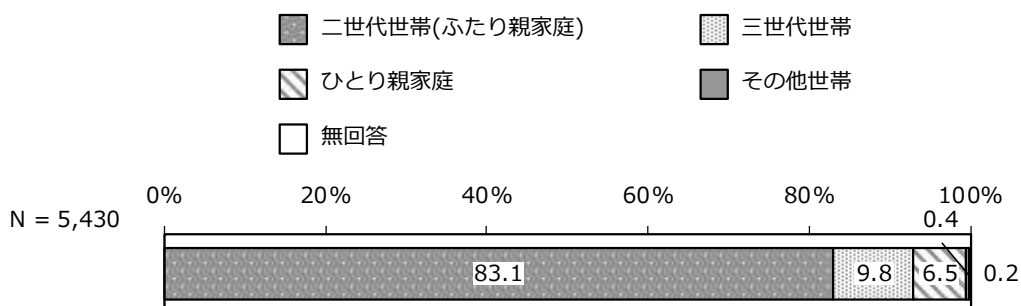
同居家族については、「お母さん」が98.7%と最も高く、次いで「お父さん」が91.7%、「弟」が25.1%となっている。



（補足）その他の自由記述：おじ、いとこ、祖父のきょうだい、父の友人、ペット等

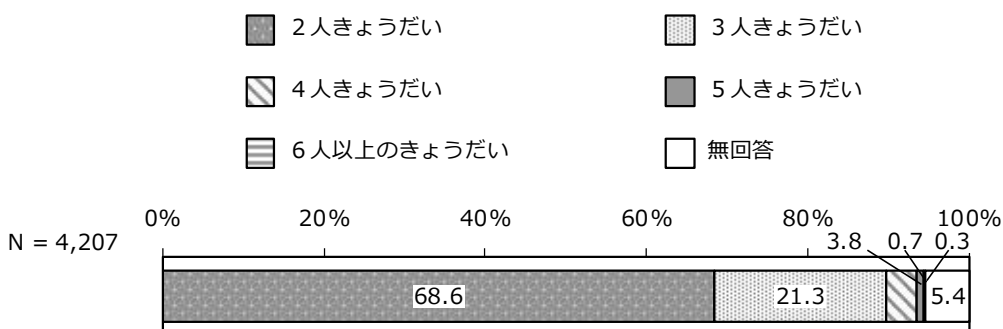
家族構成については、「二世世代世帯(ふたり親家庭)」が 83.1%と最も高く、次いで「三世世代世帯」が 9.8%、「ひとり親家庭」が 6.5%となっている。

図表4 家族構成



「お兄さん」、「お姉さん」、「弟」、「妹」と回答した人のきょうだいの人数については、自分を含めて「2人きょうだい」が 68.6%と最も高く、次いで「3人きょうだい」が 21.3%となっている。

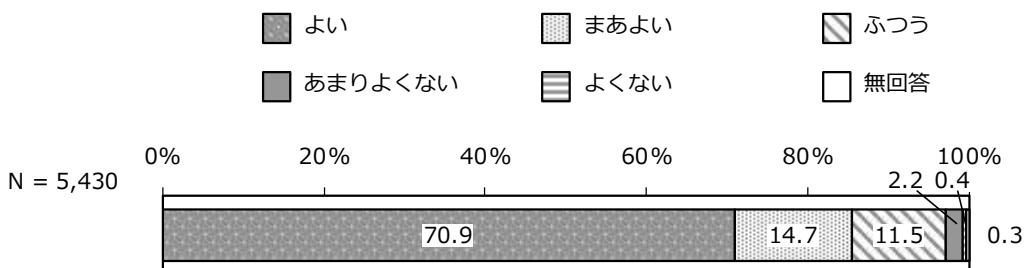
図表5 きょうだいの人数



④健康状態

健康状態については、「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”が 85.6%、「ふつう」が 11.5%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”が 2.6%となっている。

図表6 健康状態

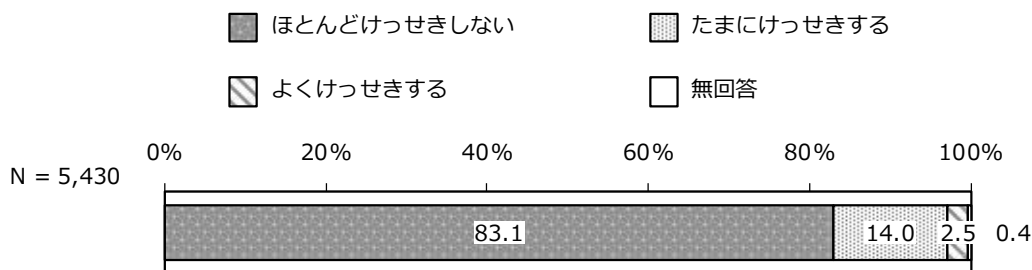


(2) 普段の生活について

① 学校の出欠状況

学校の出欠状況については、「ほとんどけっせきしない」が 83.1%と最も高く、次いで「たまにけっせきする」が 14.0%となっている。

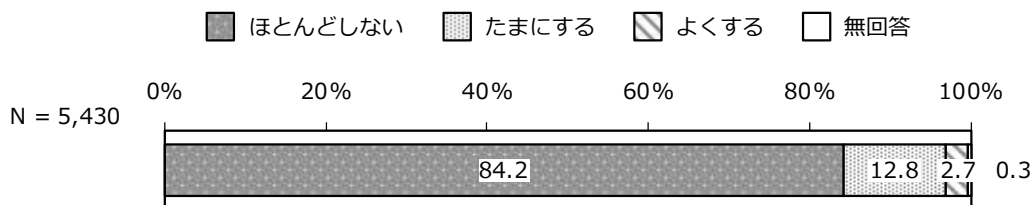
図表7 学校の出欠状況



② 学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が 84.2%と最も高く、次いで「たまにする」が 12.8%となっている。

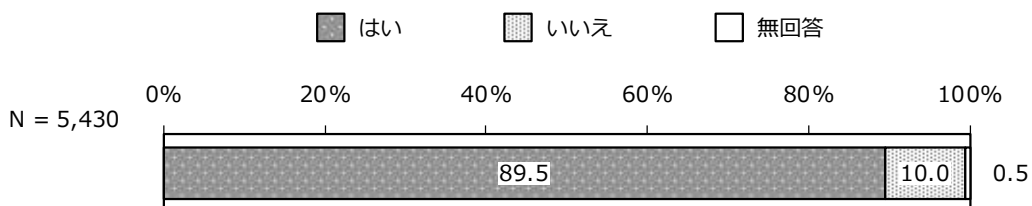
図表8 学校の遅刻や早退の状況



③ 放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、「はい (じゅくや習い事をしている)」が 89.5%、「いいえ (じゅくや習い事をしていない)」が 10.0%となっている。

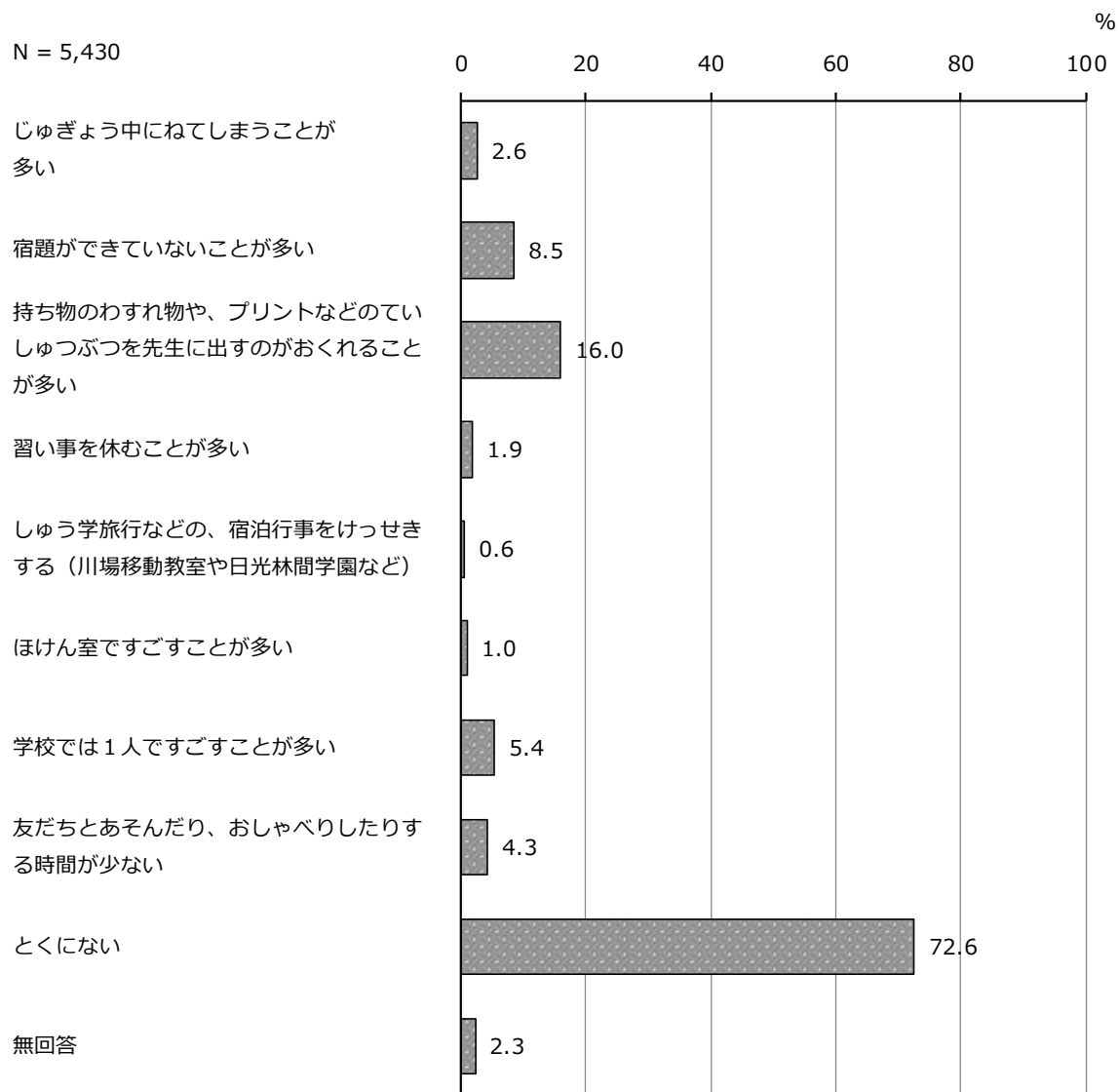
図表9 放課後の活動の状況



④ 普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、「とくにない」が72.6%と最も高くなっている。それ以外では、「持ち物のわすれ物や、プリントなどのていしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い」(16.0%)、「宿題ができていないことが多い」(8.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

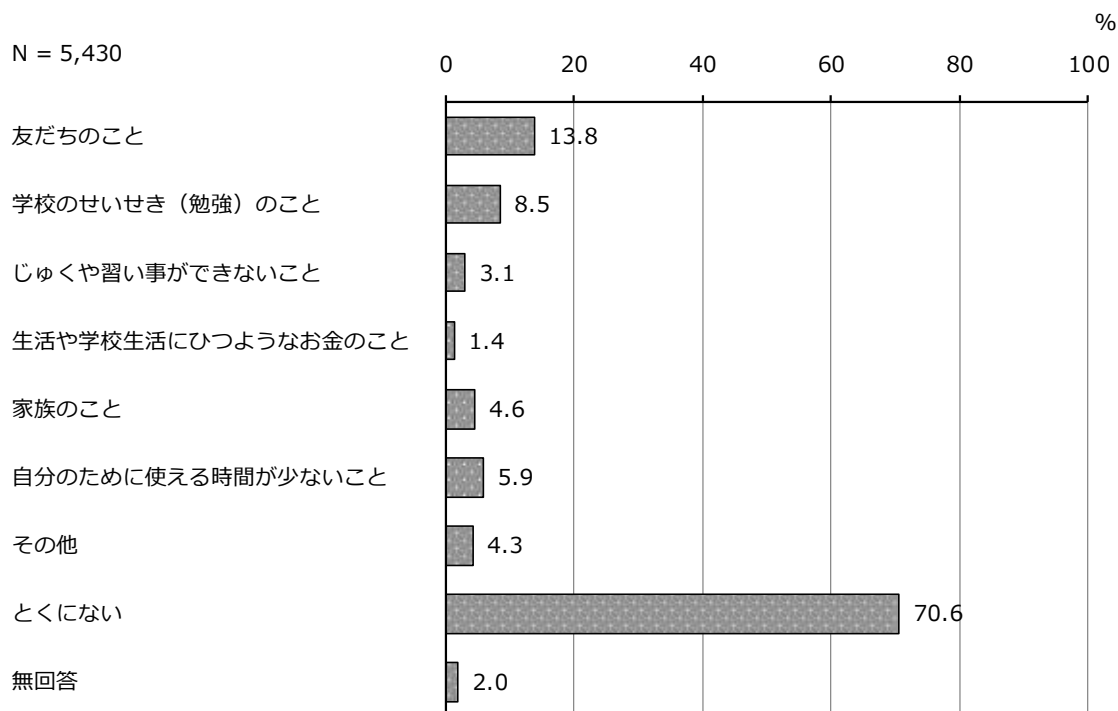
図表 10 普段の学校生活などであてはまること (複数回答)



⑤現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「とくにない」が70.6%と最も高くなっている。それ以外では、「友だちのこと」(13.8%)、「学校のせいせき(勉強)のこと」(8.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 11 現在の悩みや困りごと（複数回答）

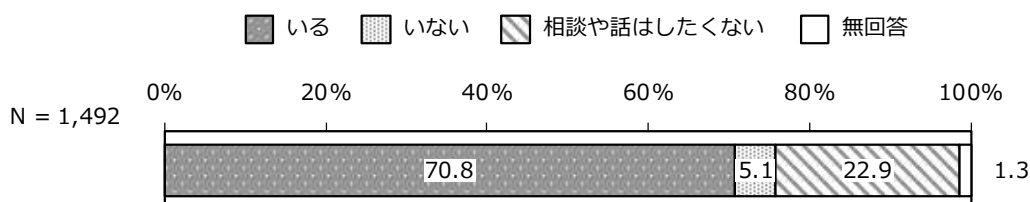


(補足) その他の自由記述：寝ても眠いこと、ネット依存、習い事や習い事の宿題が多い等

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が70.8%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が22.9%となっている。

図表 12 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

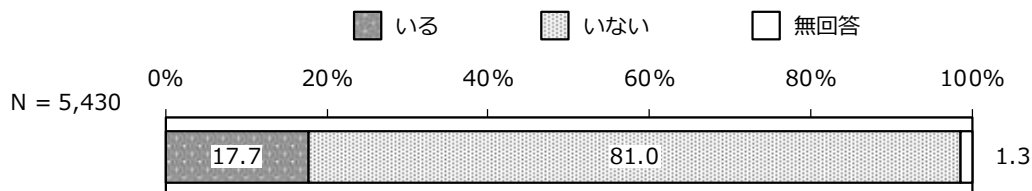


(3) 家庭や家族のことについて

①世話をしている家族の有無

世話をしている家族の有無については、「いる」が17.7%、「いない」が81.0%となっている。

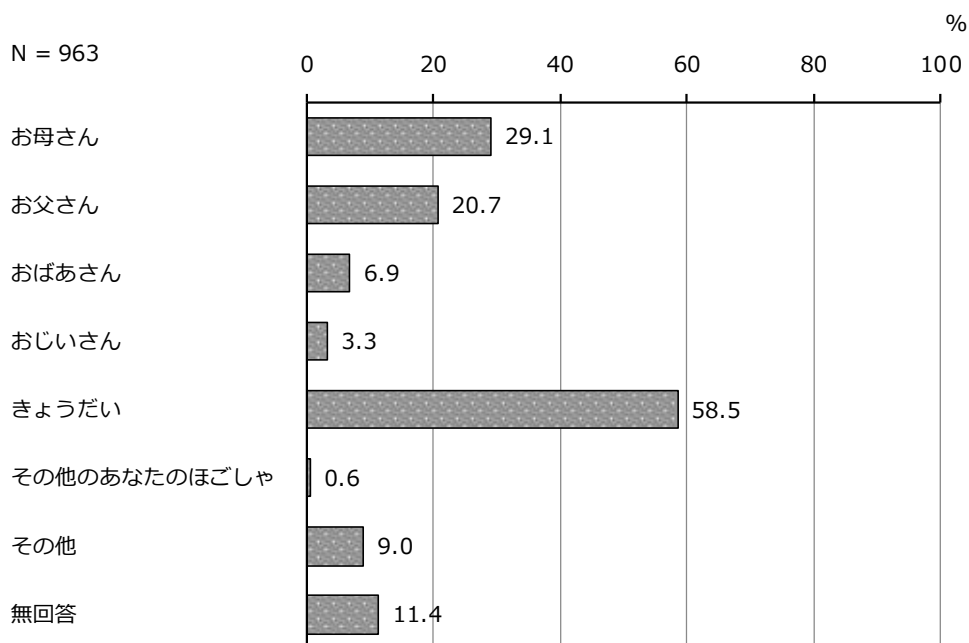
図表 13 世話をしている家族の有無



②世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、「きょうだい」が58.5%と最も高く、次いで「お母さん」が29.1%、「お父さん」が20.7%となっている。

図表 14 世話を必要としている家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：ペット、いとこ、曾祖母、友達の弟等

③世話の理由

世話を必要としている家族ごとに、世話の理由について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」、「おじいさん」、「その他のあなたのほごしゃ」では「わからない」が最も高くなっている。また、「おばあさん」では「おとしよりのため」が最も高く、「きょうだい」では「おさない（小さい）ため」が最も高くなっている。

図表 15 世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	おとしよりのため	おさない（小さい）ため	「にんちしよう」のた め（ものをおぼえたり 考えたりする力が弱くな って、今までどおりに生 活できなくなってしまう）	「にんちしよう」のた め（ものをおぼえたり 考えたりする力が弱くな って、今までどおりに生 活できなくなってしまう）	足や体が自由に動か ない、目が見えない、 耳が聞こえない、自分 でできることが少ない など	こころの病気のため	そのほかの病気やけが のため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
お母さん	280	2.1	—	1.1	0.7	2.5	3.2	2.1	23.2	51.8	15.0	
お父さん	199	2.5	—	1.5	0.5	1.0	2.0	1.5	17.6	54.3	21.6	
おばあさん	66	33.3	—	10.6	4.5	4.5	4.5	—	15.2	24.2	19.7	
おじいさん	32	21.9	—	—	—	—	—	3.1	15.6	28.1	31.3	
きょうだい	563	—	70.2	—	1.1	1.2	0.4	1.1	12.6	14.0	3.7	
その他のあなたの ほごしゃ	6	—	—	—	—	—	—	—	16.7	33.3	50.0	
その他	87	8.0	31.0	3.4	5.7	1.1	2.3	1.1	34.5	20.7	9.2	

（補足）その他の自由記述：母親の仕事が忙しいから、父親が毎日飲まないといけない薬をすぐ忘れるから、祖母の足が悪いから、きょうだいを見守らないと危ないから、親が家にいることが少ないため等

④世話を一緒にしている人

世話を必要としている家族ごとに、世話を一緒にしている人について聞いたところ、世話を必要としている家族が「その他のあなたのほごしゃ」以外では、「お母さん」が最も高くなっている。また、世話を必要としている家族が「お母さん」では「お父さん」が最も高く、世話を必要としている家族が「その他のあなたのほごしゃ」では「自分だけ」が最も高くなっている。

図表 16 世話を一緒にしている人（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分だけ	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	親せきの人	ヘルパーさんなど	その他のあなたのほごしゃ	その他	無回答
お母さん	280	18.6	-	39.6	6.8	5.4	31.1	2.1	0.4	0.7	5.0	15.7
お父さん	199	14.1	44.2	-	7.5	4.5	28.1	1.5	0.5	1.5	5.0	22.1
おばあさん	66	6.1	56.1	37.9	-	25.8	27.3	15.2	7.6	3.0	1.5	24.2
おじいさん	32	9.4	37.5	25.0	34.4	-	15.6	3.1	3.1	-	3.1	40.6
きょうだい	563	7.6	81.2	68.0	14.9	9.4	23.6	3.6	0.7	0.9	1.8	4.4
その他のあなたのほごしゃ	6	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
その他	87	10.3	52.9	40.2	5.7	2.3	25.3	2.3	2.3	1.1	16.1	9.2

(補足) その他の自由記述：いない、日によって違う、お手伝いさん、おじさん（お母さんの兄）、おじいさんの妹等

⑤世話の内容

世話を必要としている家族ごとに、世話の内容について聞いたところ、「きょうだい」以外では「家事」が最も高くなっている。一方、「きょうだい」では「転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る」が最も高く、次いで「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」となっている。

図表 17 世話の内容（複数回答）

単位：%

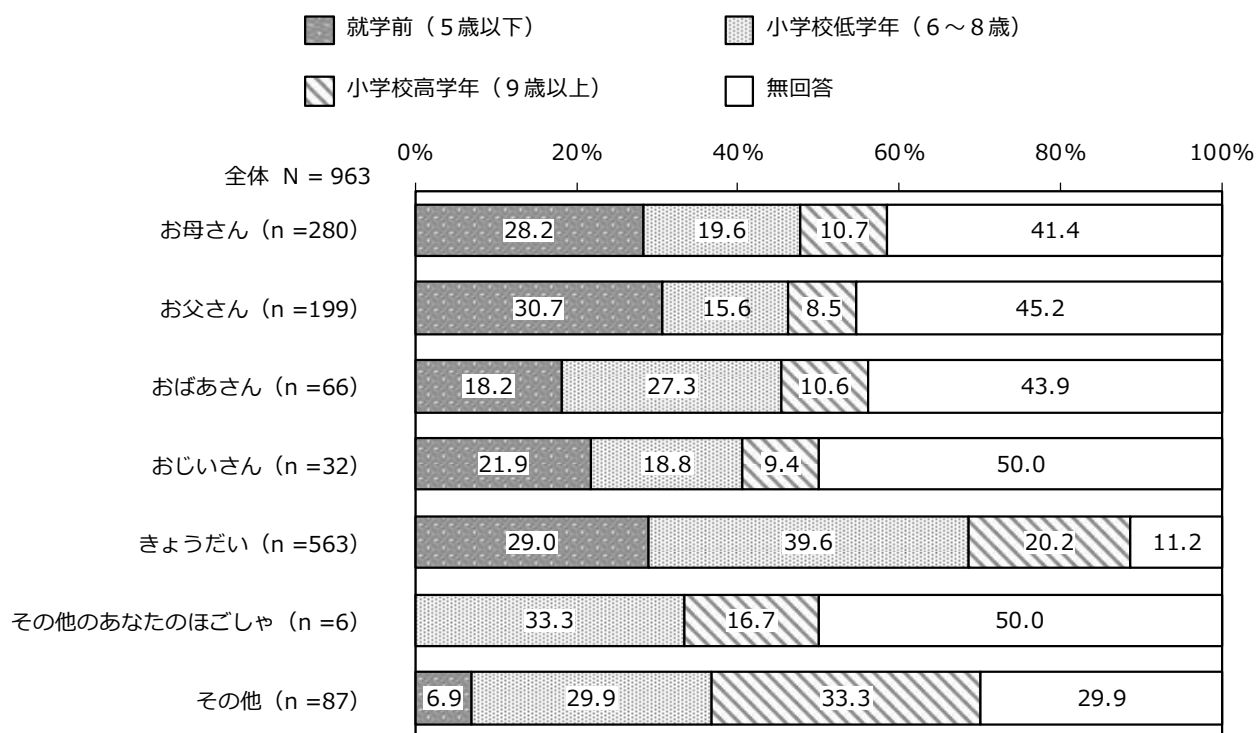
区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいつしよに行き、手助けをする	こまごごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
お母さん	280	72.1	-	22.1	18.6	26.8	16.4	3.9	19.6	13.9	3.6	15.4
お父さん	199	51.3	-	16.6	22.1	19.1	16.6	4.5	21.1	14.6	6.0	24.6
おばあさん	66	39.4	-	12.1	16.7	27.3	33.3	-	7.6	21.2	7.6	24.2
おじいさん	32	21.9	-	6.3	9.4	15.6	15.6	-	9.4	6.3	12.5	46.9
きょうだい	563	15.6	22.4	33.9	8.0	24.9	54.2	1.2	-	3.0	14.2	4.6
その他のあなたのほごしや	6	50.0	-	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0
その他	87	25.3	9.2	23.0	16.1	10.3	28.7	1.1	1.1	6.9	34.5	11.5

（補足）その他の自由記述：洗濯物たたみ、勉強の手伝い、きょうだいの遊び相手、宿題の手伝い等

⑥世話を始めた年齢

世話を必要としている家族ごとに、世話を始めた年齢について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」では「就学前（5歳以下）」が最も高くなっている。また、「きょうだい」では「小学校低学年（6～8歳）」が最も高く、次いで「就学前（5歳以下）」が高くなっている。

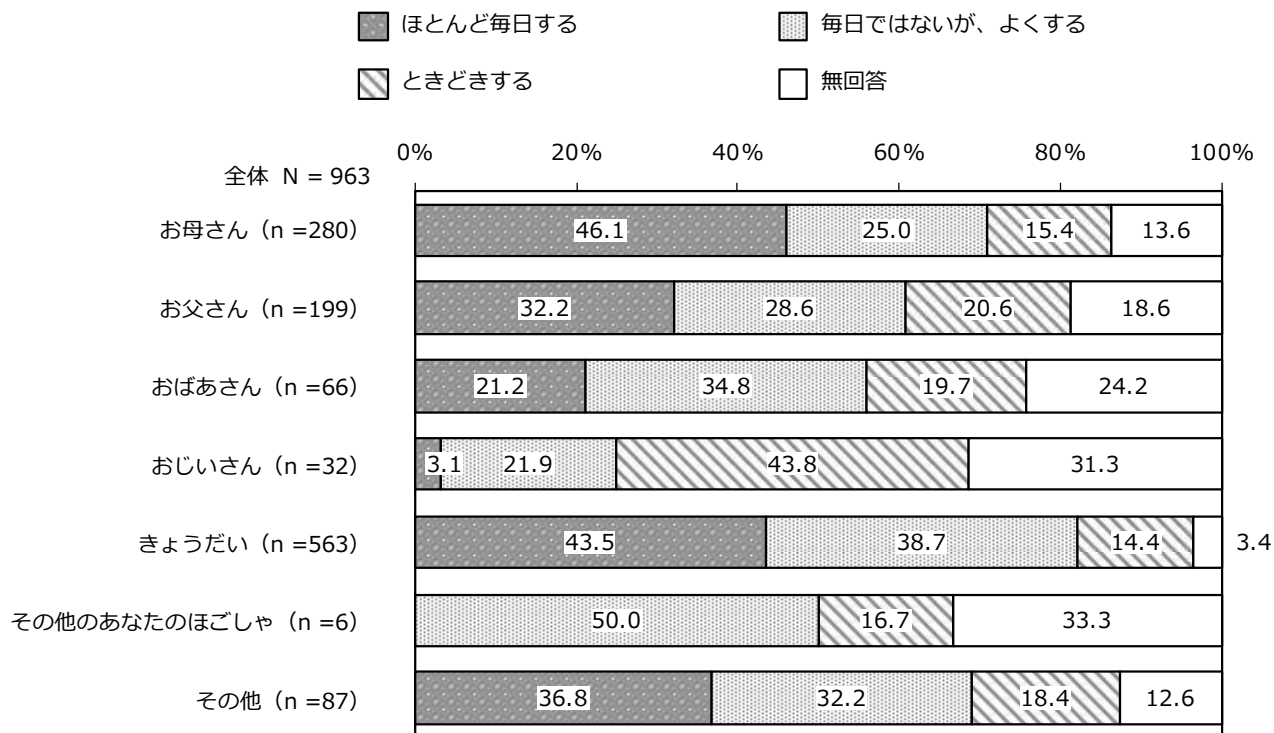
図表 18 世話を始めた年齢



⑦世話をしている頻度

世話を必要としている家族ごとに、世話をしている頻度について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」、「きょうだい」では「ほとんど毎日する」が最も高くなっている。また、「おばあさん」、「その他のあなたのほごしゃ」では「毎日ではないが、よくする」が最も高く、「おじいさん」では「ときどきする」が最も高くなっている。

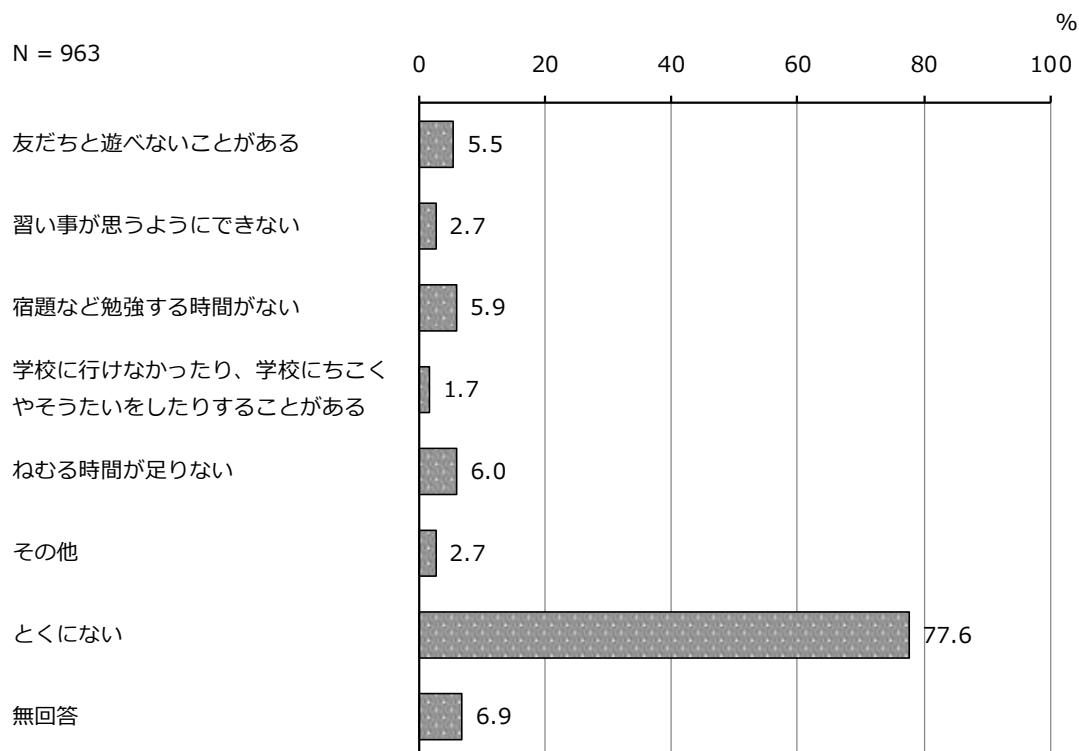
図表 19 世話をしている頻度



⑧世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、「とくにない」が77.6%と最も高くなっている。それ以外では、「ねむる時間が足りない」(6.0%)、「宿題など勉強する時間がない」(5.9%)、「友だちと遊べないことがある」(5.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 20 世話をすることによる生活への影響（複数回答）

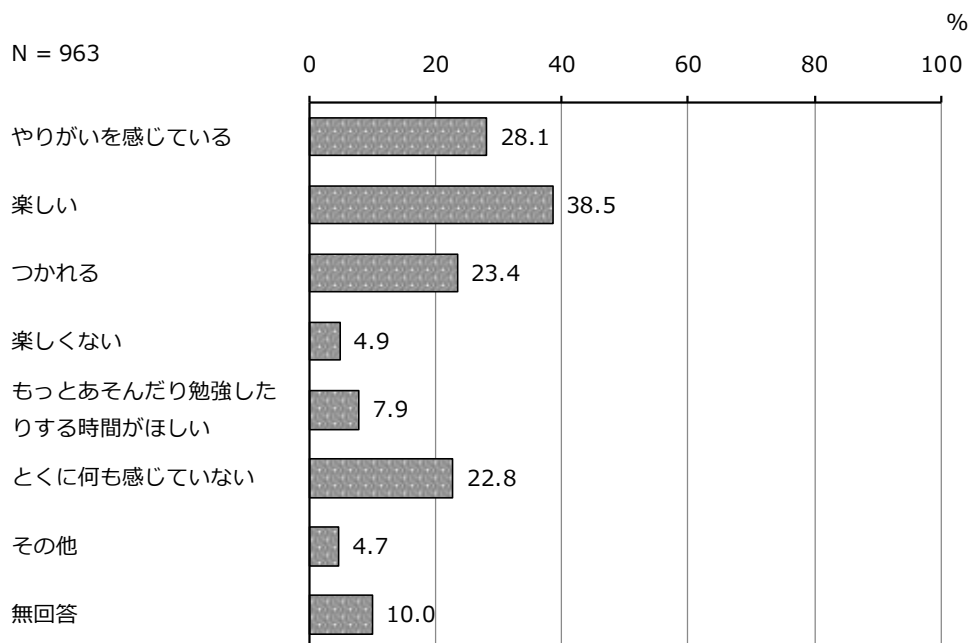


(補足) その他の自由記述：イライラする、勉強の邪魔をされる、自分の時間が減る、常に気を張っていないといけない等

⑨世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、「楽しい」が38.5%と最も高く、次いで「やりがいを感じている」が28.1%、「つかれる」が23.4%、「とくに何も感じていない」が22.8%となっている。

図表 21 世話をすることについて感じていること（複数回答）

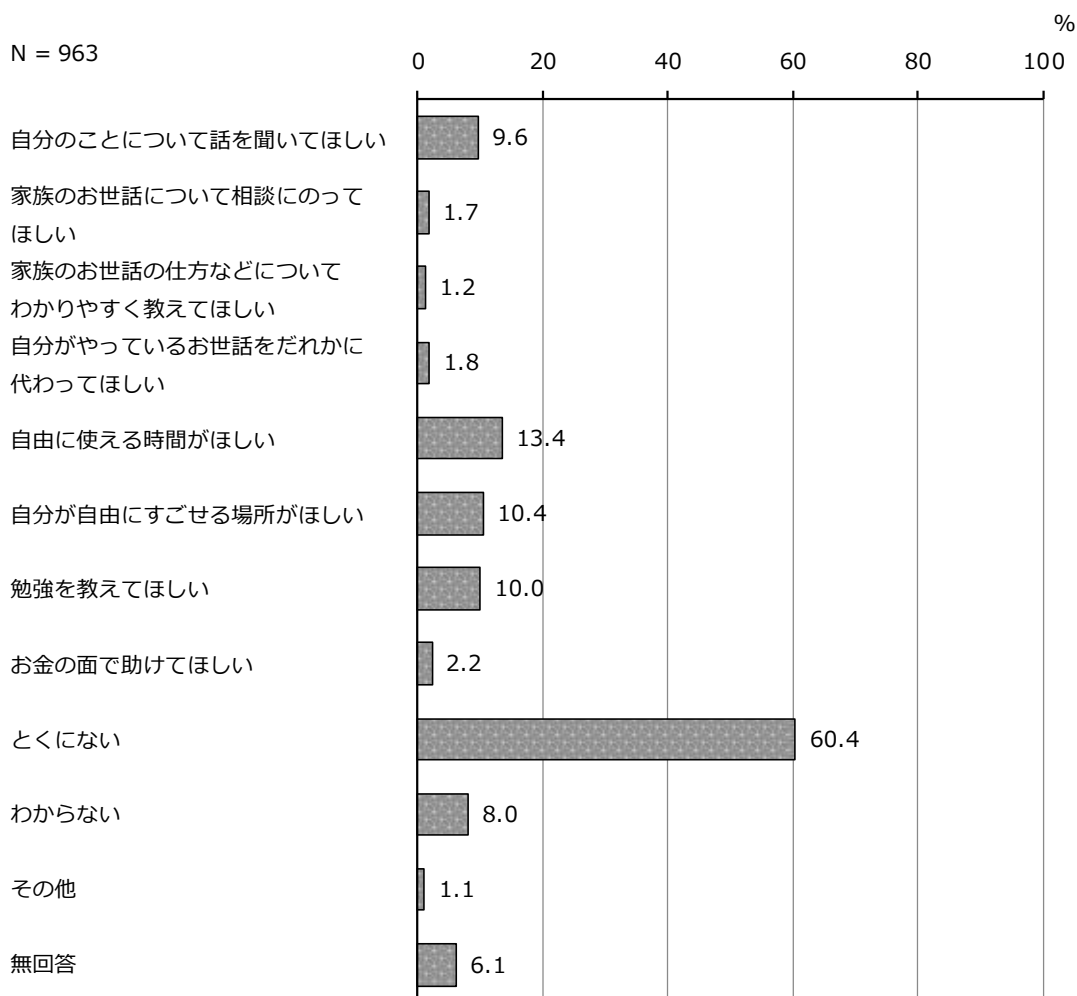


(補足) その他の自由記述：役に立てて嬉しい、癒される、自分の思い通りにならなくて少し強く言いすぎてしまう、言うことを聞かない時にうんざりする等

⑩学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、「とくにない」が60.4%と最も高くなっている。それ以外では、「自由に使える時間がほしい」(13.4%)、「自分が自由にすごせる場所がほしい」(10.4%)、「勉強を教えてほしい」(10.0%)、「自分のことについて話を聞いてほしい」(9.6%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 22 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

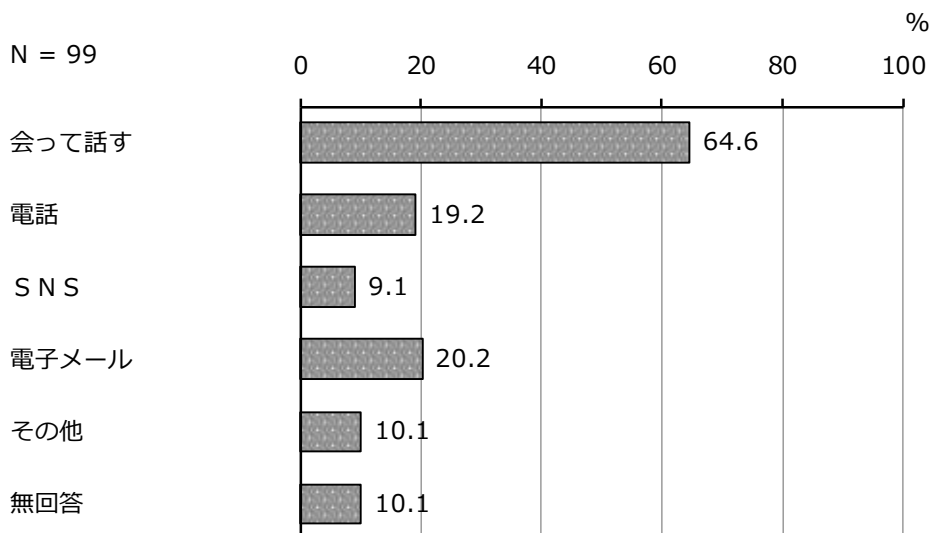


(補足) その他の自由記述：勉強の時間がもっとほしい、家族が仕事できるようにしてほしい、友達関係の相談にのってほしい等

⑪希望する相談方法

「自分のことについて話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法について聞いたところ、「会って話す」が64.6%と最も高くなっている。それ以外では、「電子メール」(20.2%)、「電話」(19.2%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 23 希望する相談方法（複数回答）

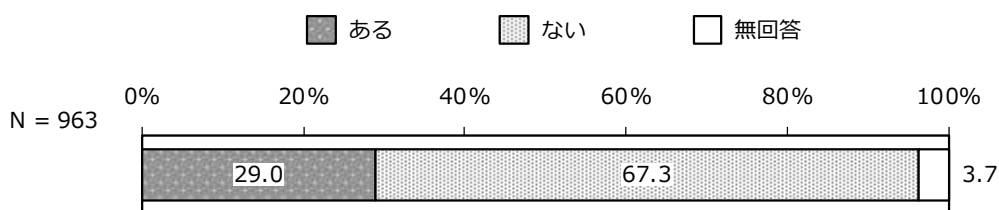


(補足) その他の自由記述：チャット、手紙等

⑫世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無は、「ある」が29.0%、「ない」が67.3%となっている。

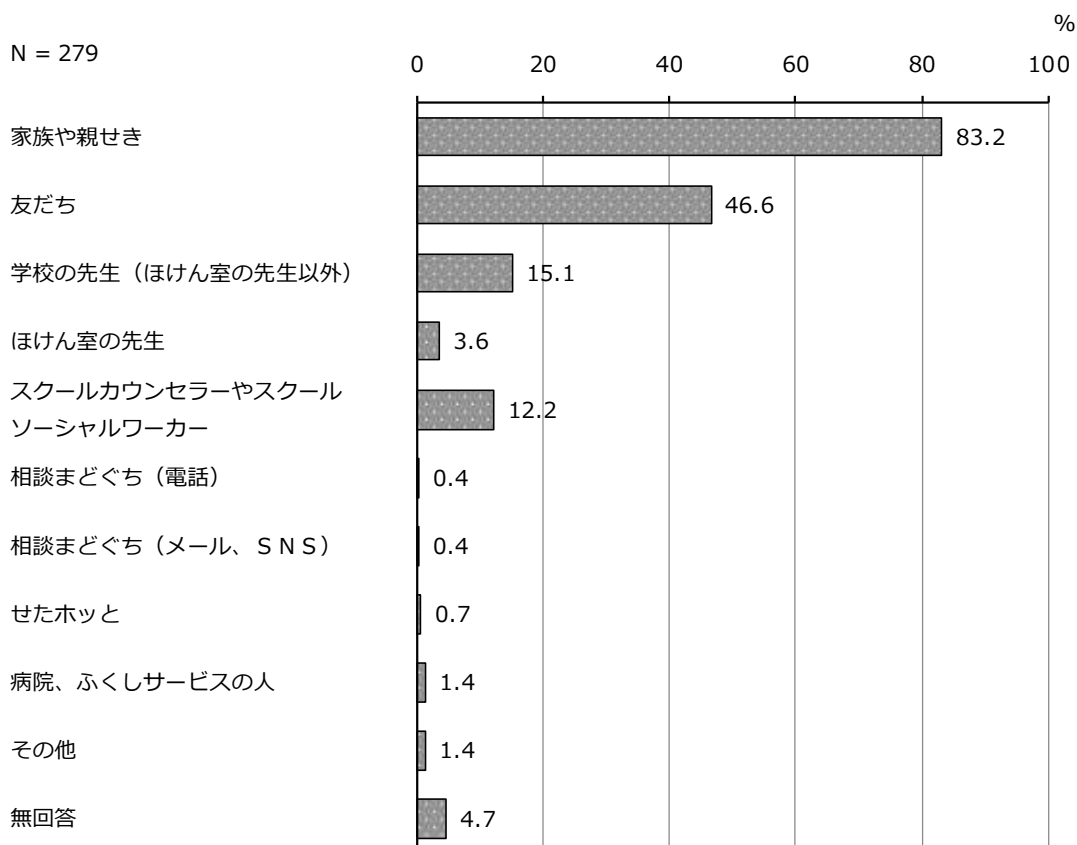
図表 24 世話について相談した経験の有無



⑬世話についての相談相手

世話について相談した経験があると回答した人に、世話についての相談相手を聞いたところ、「家族や親せき」が83.2%と最も高くなっている。それ以外では、「友だち」(46.6%)、「学校の先生(ほけん室の先生以外)」(15.1%)、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」(12.2%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 25 世話についての相談相手（複数回答）

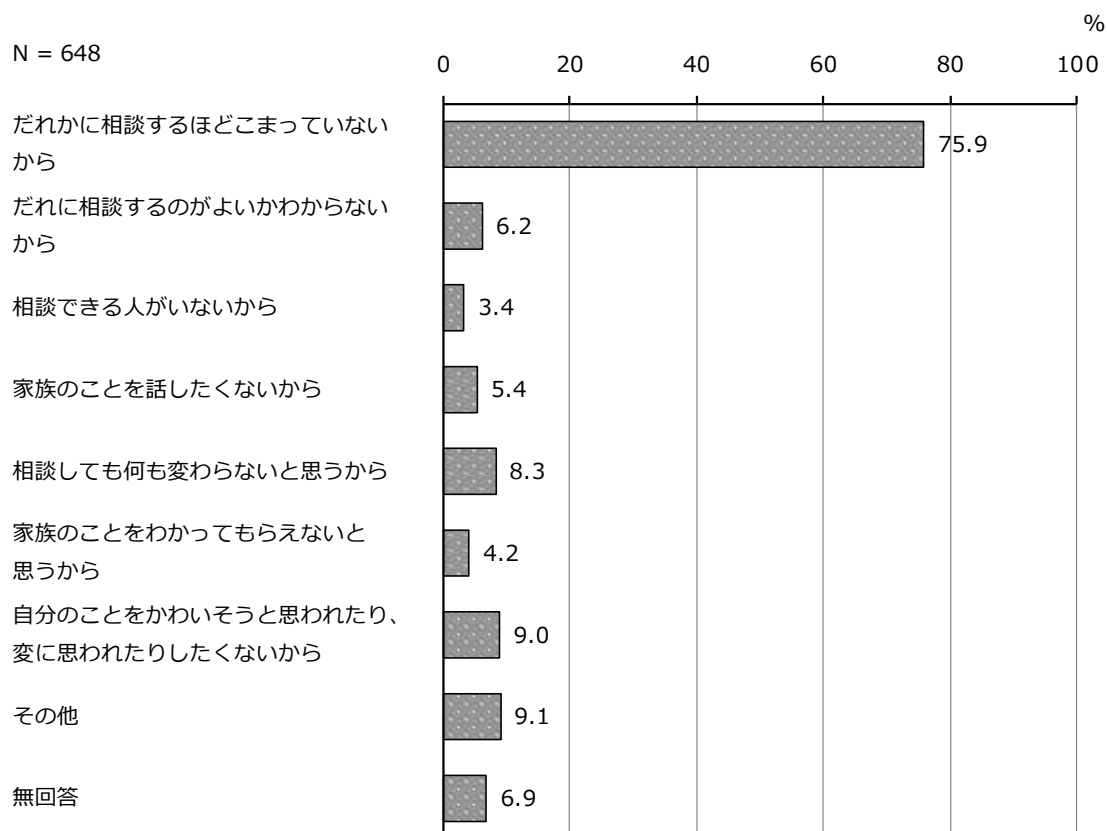


(補足) その他の自由記述：公民館のような場所でボランティアの人にきいてもらったことがある、塾の先生等

⑭世話について相談したことがない理由

世話について相談した経験がないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「だれかに相談するほどこまっていないから」が75.9%と最も高くなっている。それ以外では、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」(9.0%)、「相談しても何も変わらないと思うから」(8.3%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 26 世話について相談したことがない理由（複数回答）

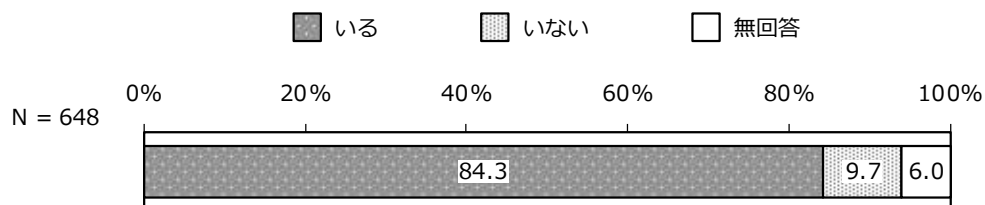


(補足) その他の自由記述：親に「周りに家のことを話すな」と言われているから、自分が話したところでまともに話を聞いてくれる人がいないと思うから等

⑮世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話について相談した経験がないと回答した人に、世話の悩みについて聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が84.3%、「いない」が9.7%となっている。

図表 27 世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



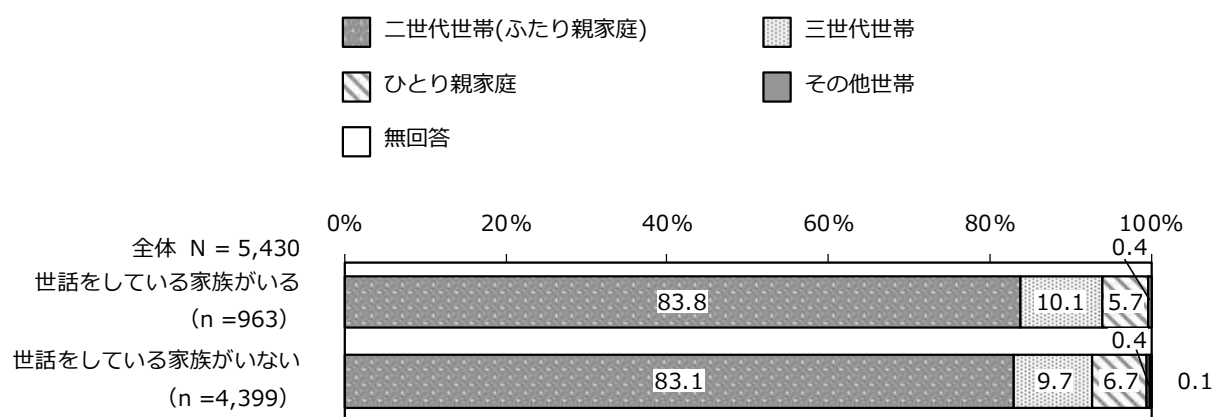
3. 追加分析

(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況

① 家族の世話の有無×家族構成

家族構成については、家族の世話の有無による大きな差異はみられない。

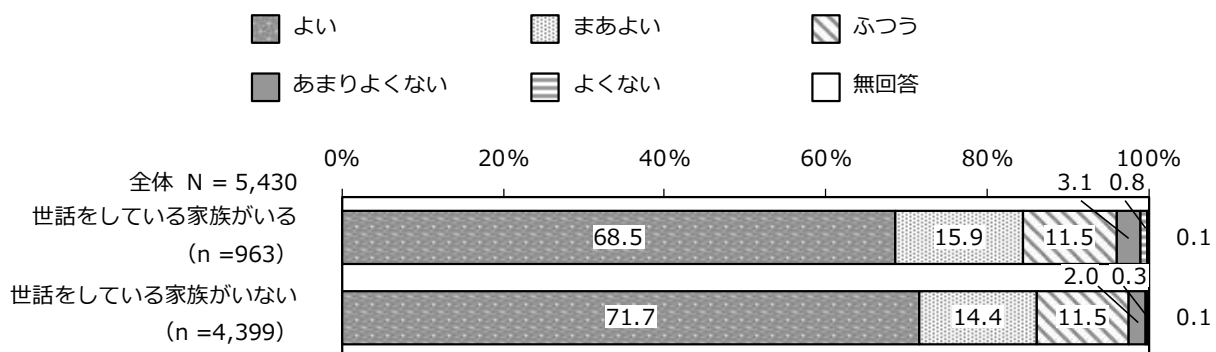
図表 28 家族の世話の有無×家族構成



② 家族の世話の有無×健康状態

健康状態については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

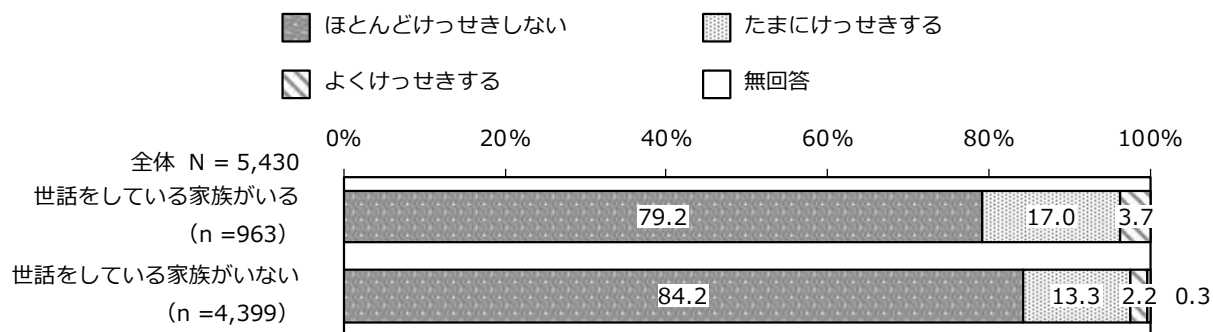
図表 29 家族の世話の有無×健康状態



③家族の世話の有無×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまにけっせきする」、「よくけっせきする」の割合が高くなっている。

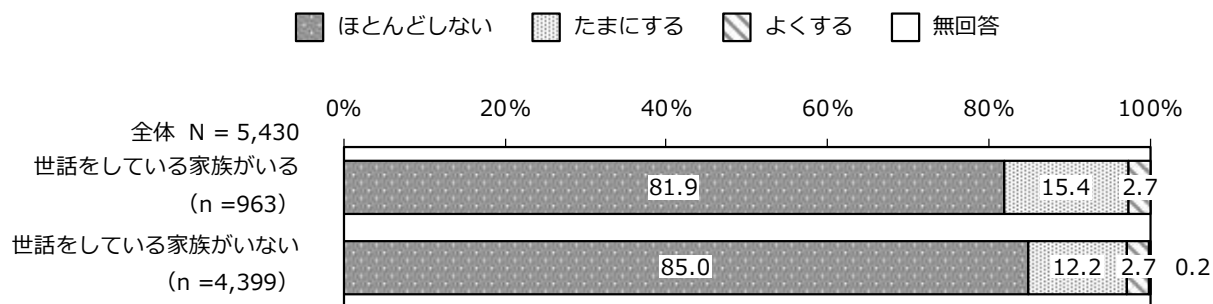
図表 30 家族の世話の有無×学校の出欠状況



④家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまにする」の割合が高くなっている。

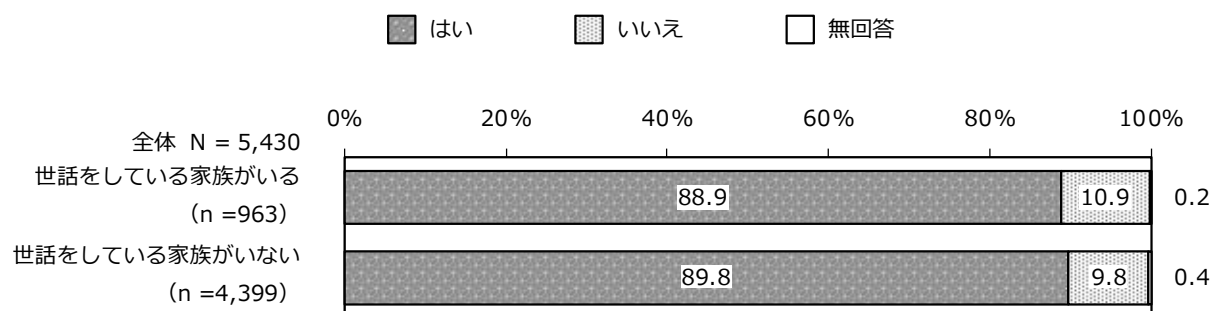
図表 31 家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況



⑤ 家族の世話の有無×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「いいえ（じゅくや習い事をしていない）」の割合がやや高くなっている。

図表 32 家族の世話の有無×放課後の活動の状況



⑥ 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や、プリントなどのいしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い」、「学校では1人ですごすことが多い」、「友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」の割合が高くなっている。

図表 33 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	じゅきょう中になてしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や、プリントなどのいしゅつぶつを先生に出すのがおくれることが多い	習い事を休むことが多い	しゅつ学旅行などの、宿泊行事をけつせきする（川場移動教室や日光林間学園など）	ほけん室ですごすことが多い	学校では1人ですごすことが多い	友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	とくにない	無回答
世話をしている家族がいる	963	3.3	10.0	19.9	2.4	0.8	2.0	6.9	5.7	67.8	1.8
世話をしている家族がいない	4,399	2.5	8.1	15.1	1.8	0.5	0.9	5.0	4.0	74.0	2.1

⑦家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて全体的に回答割合が高く、特に「友だちのこと」、「学校のせいせき（勉強）のこと」、「家族のこと」、「自分のために使える時間少ないこと」の割合が高くなっている。

図表 34 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（複数回答）

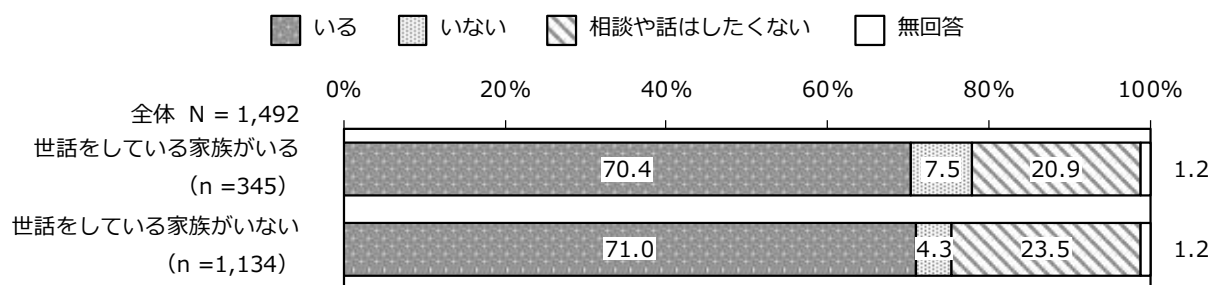
単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちのこと	学校のせいせき (勉強)のこと	じゅくや習い事が できないこと	生活や学校生活に ひつようなお金の こと	家族のこと	自分のために使える 時間が少ないこと	その他	とくにない	無回答
世話をしている 家族がいる	963	17.7	11.5	4.3	1.9	8.0	8.5	5.3	62.3	1.9
世話をしている 家族がいない	4,399	13.1	7.9	2.8	1.3	3.9	5.4	4.1	72.6	1.6

⑧家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「(相談相手が) いない」の割合が高く、「相談や話はしたくない」の割合は低くなっている。

図表 35 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無



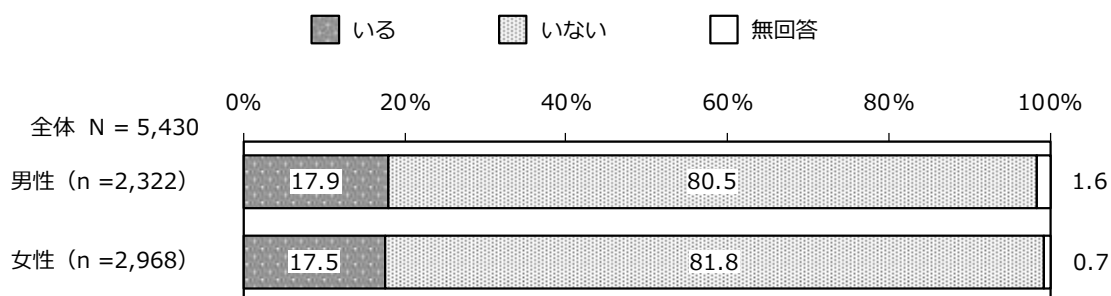
(2) 性別による世話の状況の違い

※性別について、「その他」、「答えない」、「無回答」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①性別×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、性別による大きな差異はみられない。

図表 36 性別×家族の世話の有無



②性別×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「お母さん」、「お父さん」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、「きょうだい」の割合が高くなっている。

図表 37 性別×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	ほごしや その他のあなたの	その他	無回答
男性	415	35.7	26.5	6.5	3.1	52.5	0.7	10.1	10.8
女性	519	23.1	15.8	6.9	3.5	64.0	0.4	8.3	11.8

③性別×世話の内容

世話の内容については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、「きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ」の割合が高くなっている。

図表 38 性別×世話の内容（複数回答）

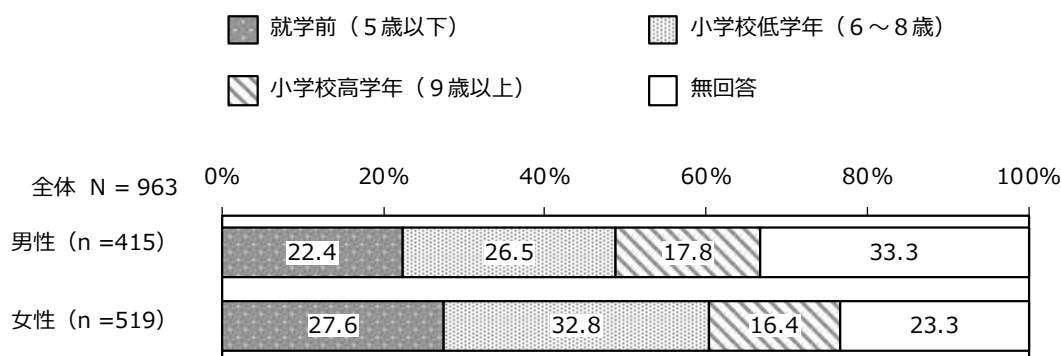
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいつしよに行き、手助けをする	こまごごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
男性	415	34.0	10.4	27.2	14.0	21.2	37.8	2.2	8.4	9.2	10.1	18.1
女性	519	27.7	16.6	30.6	12.5	26.4	41.8	2.3	6.2	7.9	15.4	15.4

④性別×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「就学前（5歳以下）」、「小学校低学年（6～8歳）」の割合が高くなっている。

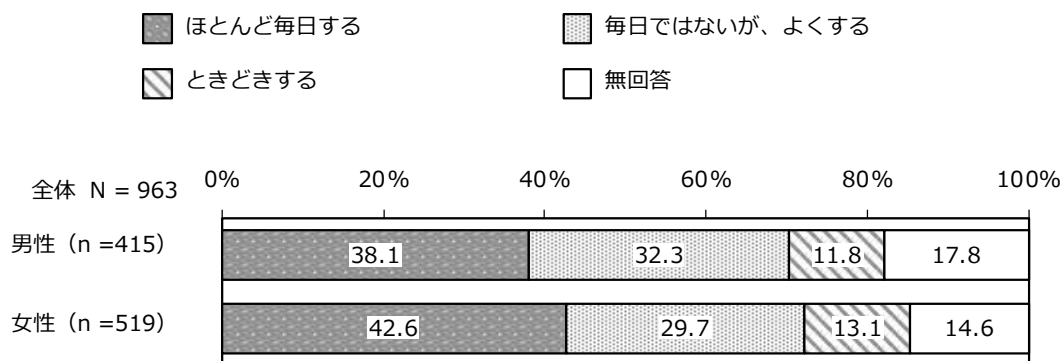
図表 39 性別×世話を始めた年齢



⑤性別×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ほとんど毎日する」の割合が高くなっている。

図表 40 性別×世話をしている頻度



⑥性別×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。

図表 41 性別×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそうたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
男性	415	6.5	2.2	5.3	1.4	4.6	1.4	79.3	7.2
女性	519	4.8	3.1	6.2	1.5	6.7	3.9	76.9	6.4

⑦性別×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「楽しい」、「つかれる」の割合が高くなっている。

図表 42 性別×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もつとあそんだり勉強 したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
男性	415	26.3	35.7	20.5	3.9	6.7	24.6	2.4	10.8
女性	519	29.3	41.8	25.6	6.0	8.9	21.2	6.4	9.1

⑧性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」の割合が高くなっている。

図表 43 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

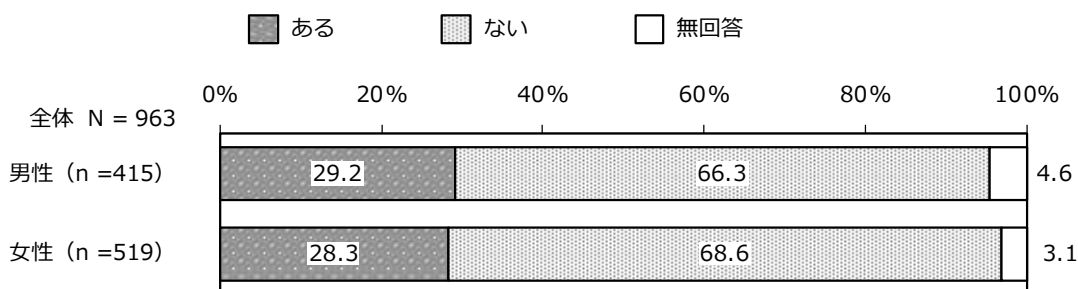
単位：%

区分	回答者数 (件)	自分 の こ と に つ い て 話 を 聞 い て ほ し い	家 族 の お 世 話 に つ い て 相 談 に の つ て ほ し い	家 族 の お 世 話 の 仕 方 な ど に つ い て わ か り や す く 教 え て ほ し い	自 分 が や っ て い る お 世 話 を だ れ か に 代 わ つ て ほ し い	自 由 に 使 え る 時 間 が ほ し い	自 分 が 自 由 に す ご せ る 場 所 が ほ し い	勉 強 を 教 え て ほ し い	お 金 の 面 で 助 け て ほ し い	と く に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
男性	415	7.5	1.4	1.0	1.0	11.1	7.2	5.8	1.9	63.6	9.4	1.2	6.5
女性	519	10.8	1.9	1.3	2.3	14.8	12.3	12.9	1.9	59.2	6.4	1.2	5.4

⑨性別×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「(相談経験がない)」の割合が高くなっている。

図表 44 性別×世話について相談した経験の有無



⑩性別×世話についての相談相手

世話についての相談相手では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「学校の先生（ほけん室の先生以外）」の割合が高くなっている。一方、女性の場合、「家族や親せき」、「友だち」の割合が高くなっている。

図表 45 性別×世話についての相談相手（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	家族や親せき	友だち	学校の先生 (ほけん室の先生以外)	ほけん室の先生	スクールカウンセラーや ソーシャルワーカー	相談まどぐち (電話)	相談まどぐち (メール、SNS)	せたホッと	病院、ふくしサービスの人	その他	無回答
男性	121	81.0	39.7	19.0	1.7	10.7	-	0.8	0.8	2.5	0.8	6.6
女性	147	87.1	51.7	11.6	4.1	11.6	-	-	0.7	0.7	2.0	2.0

⑪性別×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「だれかに相談するほどこまっていないから」の割合が高くなっている。一方、女性の場合、「相談しても何も変わらないと思うから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 46 性別×世話について相談したことがない理由（複数回答）

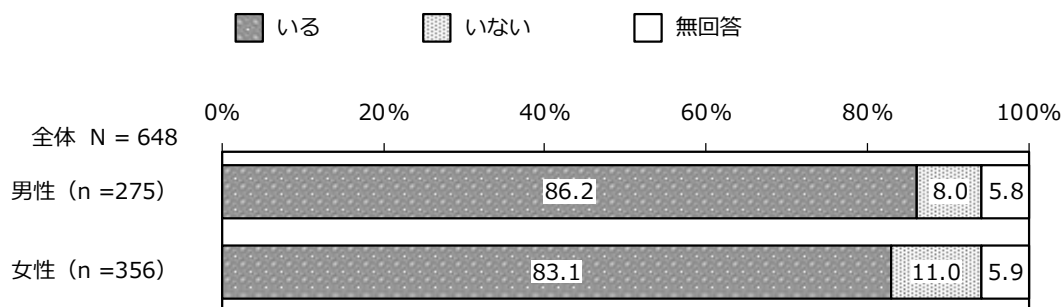
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
男性	275	78.5	5.1	1.5	4.4	5.8	2.9	6.2	7.6	6.9
女性	356	75.0	6.5	4.5	6.2	10.1	4.8	11.0	9.8	6.5

⑫性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 47 性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(3) 家族構成による世話の状況の違い

※家族構成について、「その他世帯」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①家族構成×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、いずれの家族構成でも「きょうだい」の割合が最も高くなっている。また、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「きょうだい」の割合が高く、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「おばあさん」の割合が高くなっている。

図表 48 家族構成×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたの ほごしや	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	807	29.0	21.2	3.3	2.9	61.3	0.7	8.7	11.4
三世帯世帯	97	29.9	20.6	36.1	9.3	45.4	—	10.3	9.3
ひとり親家庭	55	30.9	12.7	3.6	—	40.0	—	10.9	16.4

②家族構成×世話の内容

世話の内容については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」の割合が高く、三世帯世帯の場合、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする」の割合が高くなっている。

図表 49 家族構成×世話の内容（複数回答）

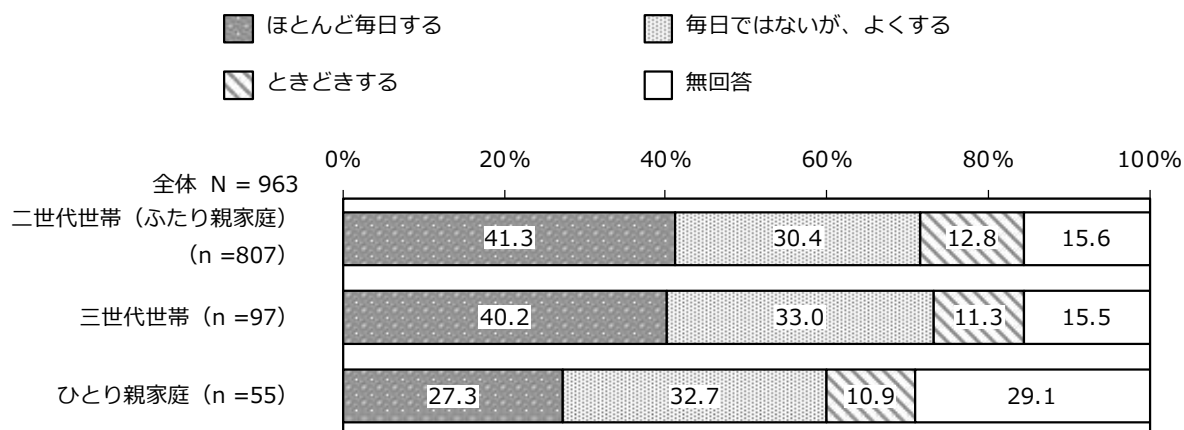
単位：%

区分	回答者数 (件)	家事（食事の用意や後かたづけ、 そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいの世話やほいく園への 送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだい など	病院や買い物、さんぼなどに いっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になる など	転んだり、あぶないことをしたり しないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、 手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い 道を考えてたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、 薬をわたしたりする	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	807	31.1	14.1	31.0	13.4	23.5	41.1	2.4	7.2	7.6	11.9	16.2
三世帯世帯	97	28.9	9.3	20.6	16.5	34.0	45.4	3.1	9.3	16.5	19.6	13.4
ひとり親家庭	55	30.9	12.7	10.9	3.6	16.4	12.7	—	5.5	9.1	14.5	30.9

③家族構成×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「ほとんど毎日する」の割合が低くなっている。

図表 50 家族構成×世話をしている頻度



④家族構成×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、三世世代世帯の場合、ほかと比べて「宿題など勉強する時間がない」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 51 家族構成×世話をすることによる生活への影響 (複数回答)

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそうたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
二世世代世帯 (ふたり親家庭)	807	4.8	3.0	5.3	1.4	5.9	2.6	77.8	6.8
三世世代世帯	97	8.2	1.0	12.4	3.1	9.3	4.1	72.2	8.2
ひとり親家庭	55	9.1	1.8	1.8	-	1.8	-	85.5	5.5

⑤家族構成×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、三世代世帯の場合、ほかと比べて「やりがいを感じている」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「楽しくない」の割合が高くなっている。

図表 52 家族構成×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを 感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もつとあそんだり勉強 したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
二世代世帯 (ふたり親家庭)	807	28.0	38.7	23.4	4.3	7.9	22.8	4.3	9.8
三世代世帯	97	36.1	38.1	24.7	6.2	10.3	22.7	7.2	10.3
ひとり親家庭	55	18.2	38.2	18.2	10.9	3.6	23.6	3.6	12.7

⑥家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、三世代世帯の場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

図表 53 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

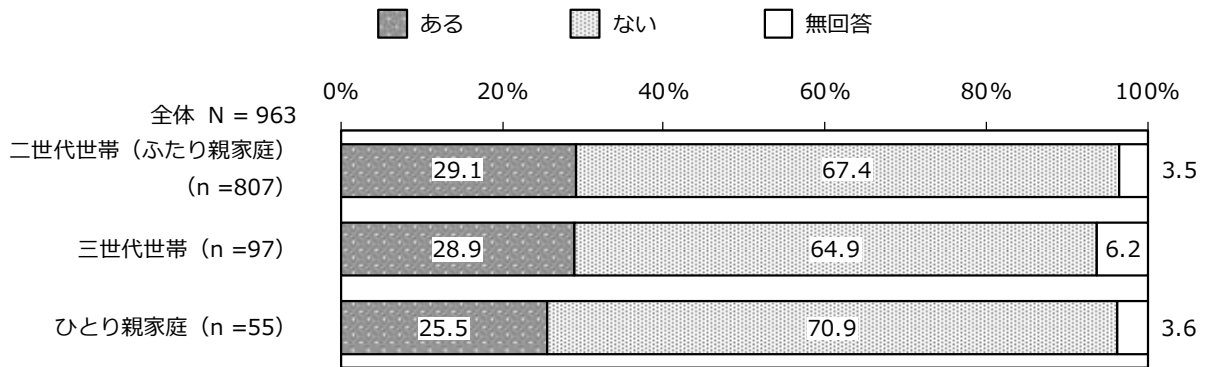
単位：%

区分	回答者数 (件)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	わかりやすく教えてほしい	家族のお世話の仕方などについてだれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
二世代世帯 (ふたり親家庭)	807	8.9	1.6	0.9	1.6	12.6	10.0	9.5	2.1	61.2	8.1	0.5	6.4
三世代世帯	97	13.4	3.1	4.1	3.1	18.6	15.5	13.4	2.1	53.6	10.3	5.2	5.2
ひとり親家庭	55	12.7	-	1.8	-	14.5	5.5	9.1	1.8	63.6	3.6	1.8	3.6

⑦家族構成×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、ひとり親家庭で、ほかと比べて「(相談経験が) ない」の割合が高くなっている。

図表 54 家族構成×世話について相談した経験の有無

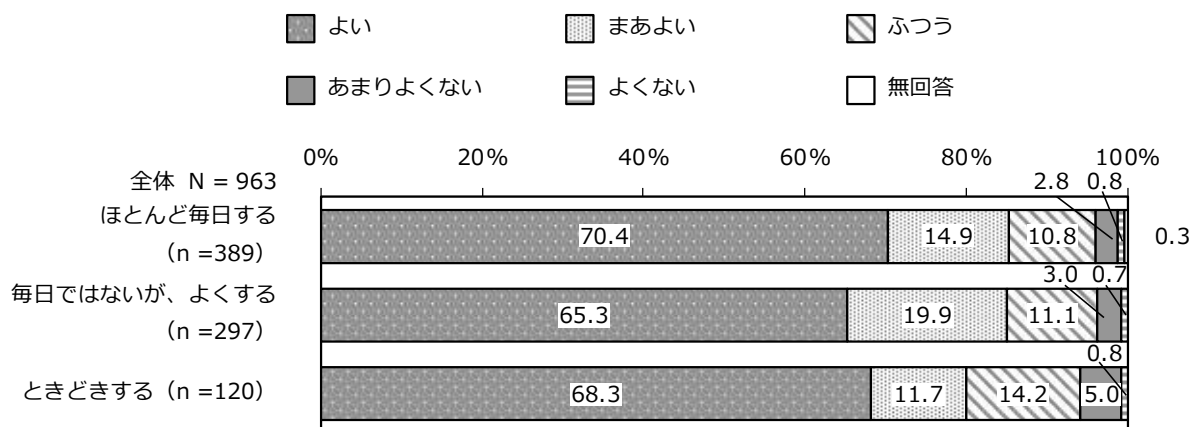


(4) 世話をしている頻度による生活状況等

①世話をしている頻度×健康状態

健康状態については、世話をときどきする場合、ほかと比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

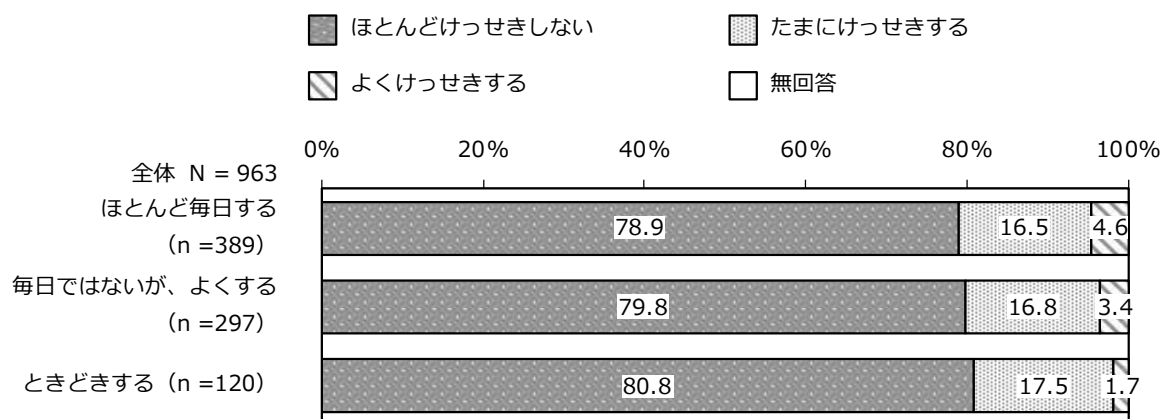
図表 55 世話をしている頻度×健康状態



②世話をしている頻度×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話の頻度が高くなるにつれ「よくけっせきする」の割合が高くなっている。

図表 56 世話をしている頻度×学校の出欠状況



③世話をしている頻度×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「じゆぎょう中にねてしまうことが多い」の割合が高くなっている。

図表 57 世話をしている頻度×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	じゆぎょう中にねてしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物のわすれ物や、プリントなどのていしゆつづつを先生に出すのがおくれることが多い	習い事を休むことが多い	しゅう学旅行などの、宿泊行事をけつせきする（川場移動教室や日光林間学園など）	ほけん室ですぐすすることが多い	学校では1人ですぐすことが多い	友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	3.6	9.8	18.5	1.5	0.8	2.1	5.1	3.3	69.4	2.6
毎日ではないが、よくする	297	2.0	10.1	21.2	2.7	1.3	1.0	9.1	7.7	67.0	1.3
ときどきする	120	2.5	10.8	22.5	1.7	0.8	2.5	7.5	7.5	65.0	0.8

④世話をしている頻度×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「生活や学校生活にひつようなお金のこと」の割合が高くなっている。

図表 58 世話をしている頻度×現在の悩みや困りごと（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちのこと	学校のせいせき（勉強）のこと	じゆくや習い事ができないこと	生活や学校生活にひつようなお金のこと	家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	17.5	10.5	3.3	3.6	8.5	9.0	4.6	64.5	1.5
毎日ではないが、よくする	297	16.5	10.1	4.4	1.0	8.1	8.4	5.4	63.6	3.0
ときどきする	120	15.0	10.8	4.2	-	5.8	8.3	6.7	64.2	-

⑤世話をしている頻度×世話の内容

世話の内容については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」、「病院や買い物、さんぽなどについていっしょに行き、手助けをする」、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）」の割合が高くなっている。

図表 59 世話をしている頻度×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふる・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	46.5	17.2	39.1	22.6	35.5	55.0	2.8	14.9	13.1	15.7	0.8
毎日ではないが、よくする	297	25.6	16.8	33.3	9.8	23.2	46.8	3.0	3.0	7.4	12.5	2.4
ときどきする	120	28.3	11.7	20.8	6.7	20.0	25.8	1.7	1.7	7.5	17.5	6.7

⑥世話をしている頻度×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 60 世話をしている頻度×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
ほとんど毎日する	389	7.2	3.3	8.7	2.8	9.5	4.6	74.8	3.1
毎日ではないが、よくする	297	5.4	2.0	5.7	1.0	4.4	1.3	83.5	3.4
ときどきする	120	2.5	2.5	0.8	0.8	1.7	0.8	90.0	3.3

⑦世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「やりがいを感じている」、「楽しい」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくに何も感じていない」の割合が高くなっている。

図表 61 世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	37.0	49.6	29.6	7.2	12.3	14.4	5.4	2.8
毎日ではないが、よくする	297	30.3	43.1	25.9	4.4	6.4	25.9	4.0	1.3
ときどきする	120	18.3	27.5	19.2	3.3	3.3	40.8	5.8	3.3

⑧世話をしている頻度×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「自分のことについて話を聞いてほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。一方、世話の頻度が低くなるにつれ、「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 62 世話をしている頻度×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

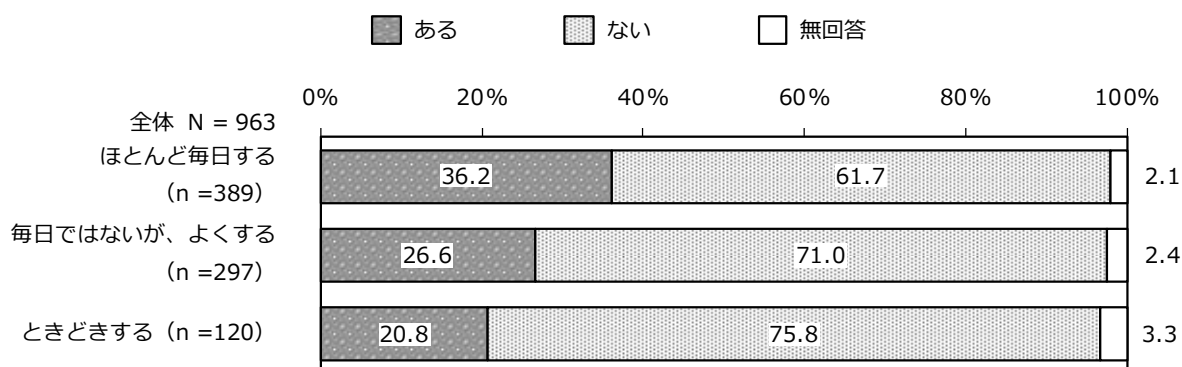
単位：%

区分	回答者数(件)	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	だれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
ほとんど毎日する	389	12.1	2.6	2.3	2.3	15.9	13.9	11.3	2.8	59.1	7.7	1.3	3.3
毎日ではないが、よくする	297	7.7	1.3	1.0	2.0	13.5	9.1	8.8	1.3	65.0	7.4	1.3	3.0
ときどきする	120	5.8	1.7	-	0.8	10.8	9.2	11.7	3.3	66.7	9.2	-	3.3

⑨世話をしている頻度×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話の頻度が高くなるにつれ「ある」の割合が高くなっている。

図表 63 世話をしている頻度×世話について相談した経験の有無



⑩世話をしている頻度×世話についての相談相手

世話についての相談相手では、世話の頻度に関わらず、「家族や親せき」の割合が最も高くなっている。また、世話の頻度が高くなるにつれ、「友だち」、「学校の先生（ほけん室の先生以外）」の割合が高くなっている。

図表 64 世話をしている頻度×世話についての相談相手（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族や親せき	友だち	学校の先生 (ほけん室の先生以外)	ほけん室の先生	スクールカウンセラーや ソーシャルワーカー	相談まどぐち (電話)	相談まどぐち(メール、SNS)	せたホッと	病院、ふくしサービスの人	その他	無回答
ほとんど毎日する	141	84.4	47.5	16.3	4.3	11.3	0.7	0.7	-	0.7	1.4	4.3
毎日ではないが、よくする	79	84.8	45.6	13.9	1.3	15.2	-	-	1.3	1.3	2.5	2.5
ときどきする	25	80.0	36.0	12.0	4.0	8.0	-	-	-	4.0	-	4.0

⑪世話をしている頻度×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話の頻度に関わらず、「だれかに相談するほどこまっていないから」が最も高くなっている。一方、世話をほとんど毎日する場合、ほかと比べて「だれに相談するのがよいかわからないから」、「相談しても何も変わらないと思うから」の割合が高くなっている。

図表 65 世話をしている頻度×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	だれかに相談するほど こまっていないから	だれに相談するのがよいか わからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくない から	相談しても何も変わらないと 思うから	家族のことをわかって もらえないと思うから	自分のことをかわいそうと 思われたり、変に思われたり したくないから	その他	無回答
ほとんど毎日する	240	75.8	8.3	2.9	6.3	10.8	5.4	9.6	8.8	5.8
毎日ではないが、よくする	211	82.9	3.8	2.4	3.3	4.7	2.8	9.0	7.6	3.8
ときどきする	91	82.4	4.4	3.3	5.5	6.6	3.3	6.6	8.8	3.3

(5) 世話を必要としている家族の世話の状況等

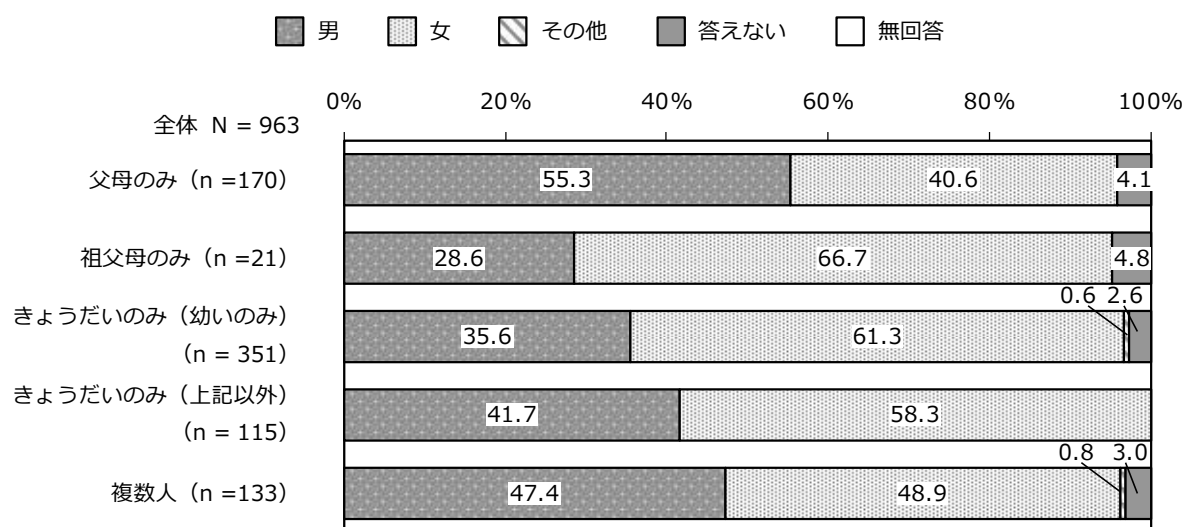
※世話を必要としている人ごとの特性を明らかにするため、世話を必要としている人が「父母のみ」、「祖父母のみ」、「きょうだいのみ（幼いのみ）」、「きょうだいのみ（「幼い」以外の理由を選択したもの。複数回答のため、「幼い」も選択している場合を含む。）」、「複数人（父母、祖父母、きょうだい、その他の4つの分類のうち、複数の分類に属する人を選択している場合。）」に分けて分析している。

また、世話を必要としている人が「その他のあなたの保護者のみ」、「その他のみ」については、対象が様々なためクロス集計では除外する。

①世話を必要としている家族×性別

性別については、世話を必要としている家族が父母のみの場合、ほかと比べて「男」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（幼いのみ）、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「女」の割合が高くなっている。

図表 66 世話を必要としている家族×性別



②世話を必要としている家族×世話の内容

世話の内容については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」、「薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする」の割合が高く、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、「きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ」、「着がえやおふろ・トイレの手つだいなど」、「転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が複数人の場合、「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」の割合が高くなっている。

図表 67 世話を必要としている家族×世話の内容（複数回答）

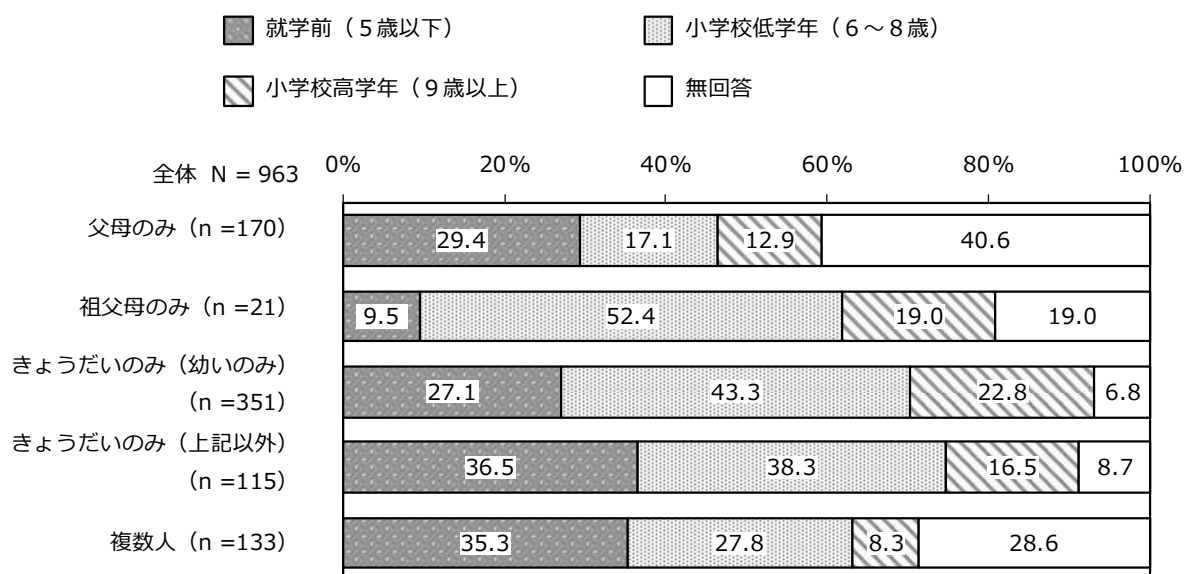
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの手つだいなど	病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする	こまりごとを聞く、話し相手になるなど	転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る	通やく（日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど）	家のお金のかん理をする（お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする	その他	無回答
父母のみ	170	70.0	-	27.1	24.7	28.8	17.6	5.3	24.7	20.0	4.1	15.9
祖父母のみ	21	28.6	-	9.5	14.3	47.6	52.4	-	-	23.8	9.5	4.8
きょうだいのみ（幼いのみ）	351	10.5	24.5	44.4	9.1	23.6	63.2	1.1	-	1.7	10.3	0.9
きょうだいのみ（上記以外）	115	13.9	18.3	20.0	3.5	30.4	51.3	1.7	-	6.1	25.2	1.7
複数人	133	77.4	15.0	28.6	25.6	39.1	35.3	6.0	20.3	20.3	21.8	9.0

③世話を必要としている家族×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「小学校低学年（6～8歳）」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「小学校高学年（9歳以上）」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）、複数人の場合、ほかと比べて「就学前（5歳以下）」の割合が高くなっている。

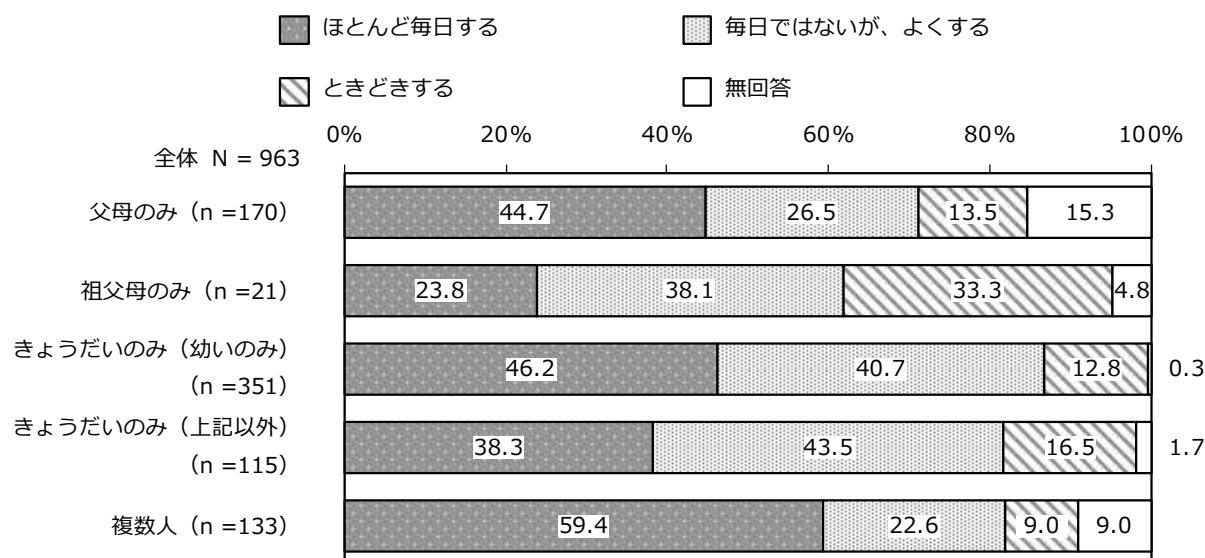
図表 68 世話を必要としている家族×世話を始めた年齢



④世話を必要としている家族×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「ほとんど毎日する」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「毎日ではないが、よくする」の割合が高くなっている。

図表 69 世話を必要としている家族×世話をしている頻度



⑤世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「ねむる時間が足りない」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「友だちと遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 70 世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	学校に行けなかつたり、学校に行けなかつたり、学校に行けなかつたり、学校に行けなかつたり	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
父母のみ	170	7.1	3.5	4.7	1.2	4.7	2.9	74.7	7.1	
祖父母のみ	21	14.3	-	14.3	4.8	-	4.8	71.4	4.8	
きょうだいのみ(幼いのみ)	351	4.0	1.4	5.4	1.7	5.1	1.1	84.9	2.3	
きょうだいのみ(上記以外)	115	5.2	4.3	6.1	1.7	5.2	6.1	76.5	5.2	
複数人	133	9.8	5.3	10.5	3.0	15.0	4.5	63.9	12.0	

⑥世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「つかれる」、「楽しくない」の割合が高くなっている。

図表 71 世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	つかれる	楽しくない	もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	とくに何も感じていない	その他	無回答
父母のみ	170	29.4	25.9	13.5	5.3	7.1	26.5	3.5	14.7
祖父母のみ	21	28.6	38.1	38.1	19.0	9.5	19.0	9.5	4.8
きょうだいのみ(幼いのみ)	351	33.3	51.6	28.8	4.0	7.4	20.8	2.6	1.4
きょうだいのみ(上記以外)	115	21.7	41.7	33.9	9.6	10.4	22.6	7.8	0.9
複数人	133	33.1	33.8	24.1	3.8	13.5	19.5	8.3	12.0

⑦世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて回答の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「とくにない」の割合が高くなっている。

図表 72 世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

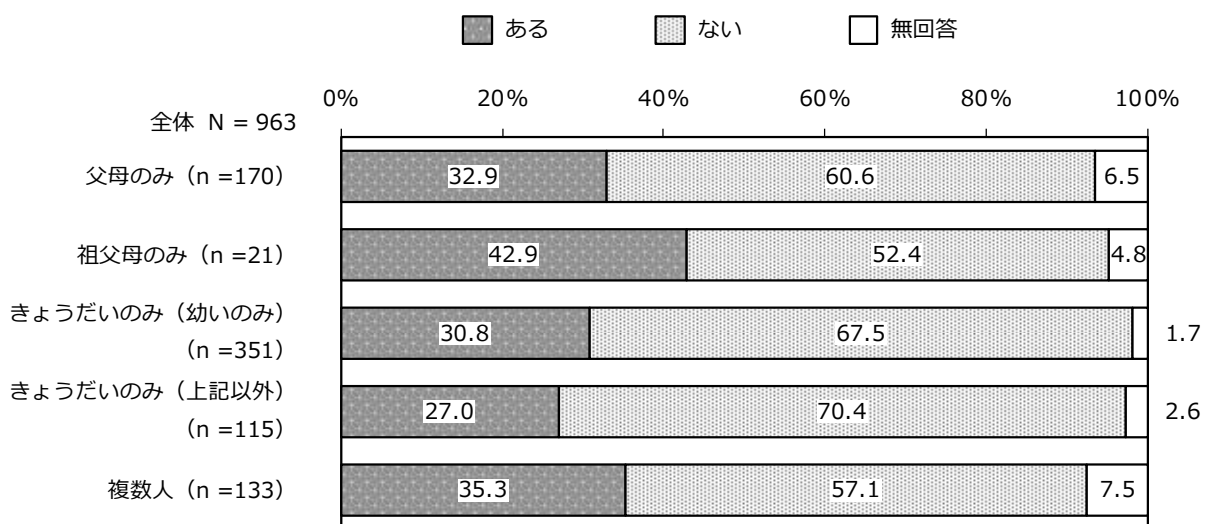
単位：%

区分	回答者数（件）	自分自身のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	自分がやっているお世話をだれかに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
父母のみ	170	11.8	1.2	0.6	0.6	12.9	11.8	9.4	1.8	55.3	11.2	1.2	7.1
祖父母のみ	21	33.3	14.3	9.5	-	28.6	23.8	19.0	9.5	42.9	-	4.8	9.5
きょうだいのみ （幼いのみ）	351	6.3	1.4	2.0	2.8	10.5	8.5	8.8	0.6	70.4	5.4	1.1	3.1
きょうだいのみ （上記以外）	115	10.4	1.7	0.9	1.7	18.3	12.2	9.6	3.5	60.9	7.8	0.9	1.7
複数人	133	10.5	2.3	-	2.3	17.3	13.5	12.0	3.8	42.1	15.0	1.5	9.8

⑧世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。一方、世話を必要としている家族がきょうだいのみ(上記以外)の場合、ほかと比べて「(相談経験が) ない」の割合が高くなっている。

図表 73 世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無



⑨世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「だれかに相談するほどこまっていないから」の割合が高くなっている。

図表 74 世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由（複数回答）

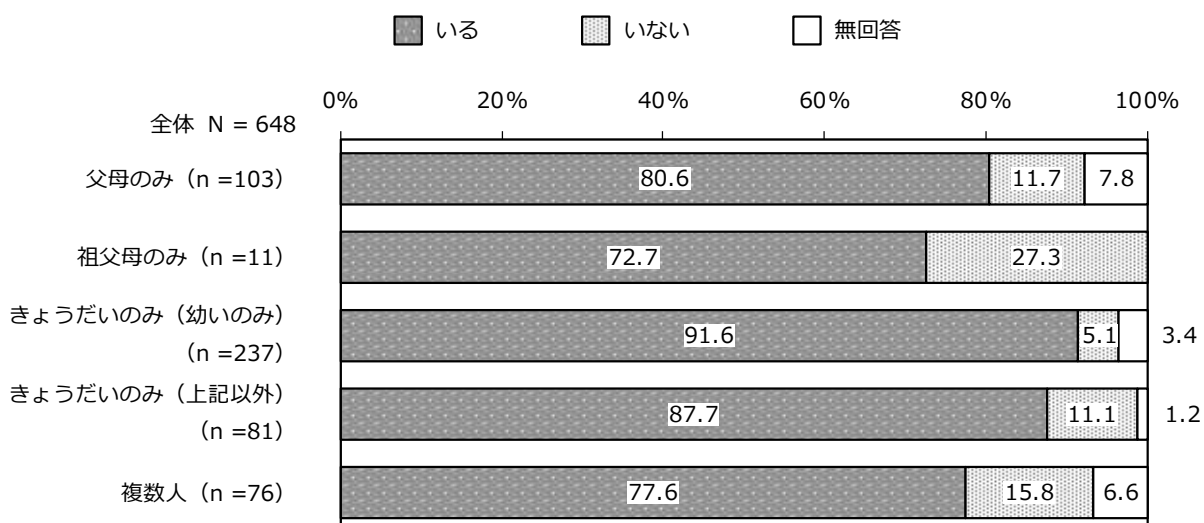
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどこまっていないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	相談しても何も変わらないと思うから	家族のことをわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうに思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
父母のみ	103	69.9	8.7	2.9	3.9	5.8	4.9	10.7	8.7	10.7
祖父母のみ	11	72.7	18.2	27.3	36.4	36.4	36.4	36.4	9.1	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	237	85.7	3.8	2.1	4.6	5.5	3.0	7.2	5.5	3.0
きょうだいのみ（上記以外）	81	77.8	6.2	3.7	3.7	8.6	3.7	7.4	9.9	2.5
複数人	76	68.4	6.6	1.3	6.6	14.5	5.3	11.8	11.8	10.5

⑩世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 75 世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(6) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等

①世話の理由×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話の理由がこちらの病気の場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「宿題など勉強する時間がない」、「学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある」、の割合が高くなっている。

図表 76 世話の理由（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
おとしよりのため	38	10.5	—	15.8	5.3	13.2	7.9	63.2	5.3
おさない（小さい）ため	421	4.5	1.9	5.9	2.1	6.7	1.7	82.4	2.4
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなっている）	10	10.0	—	10.0	10.0	—	20.0	60.0	10.0
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	17	5.9	5.9	29.4	5.9	17.6	17.6	41.2	5.9
こちらの病気のため	17	17.6	23.5	35.3	17.6	23.5	23.5	23.5	—
そのほかの病気やけがのため	18	27.8	5.6	5.6	5.6	11.1	22.2	38.9	11.1
日本語が苦手なため	15	40.0	20.0	26.7	6.7	26.7	6.7	20.0	13.3
その他	158	5.7	3.2	7.6	1.9	7.0	7.6	76.6	4.4
わからない	225	7.1	3.1	5.8	0.4	7.1	1.3	79.1	4.9

②世話の理由×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話の理由がこころの病気の場合、ほかと比べて「自分が自由にすごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。また、世話の理由がこころの病気、そのほかの病気やけがの場合、「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。

図表 77 世話の理由（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	家族のお世話をだれかに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい
おとしよりのため	38	26.3	5.3	5.3	—	23.7	21.1
おさない（小さい）ため	421	8.8	1.4	1.7	2.4	12.6	10.0
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなってしまっている）	10	20.0	—	10.0	10.0	10.0	—
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	17	23.5	—	—	5.9	23.5	29.4
こころの病気のため	17	23.5	11.8	—	11.8	35.3	41.2
そのほかの病気やけがのため	18	27.8	11.1	5.6	5.6	33.3	22.2
日本語が苦手なため	15	13.3	6.7	6.7	6.7	26.7	26.7
その他	158	14.6	1.3	0.6	1.9	21.5	15.8
わからない	225	6.7	0.4	—	0.4	12.0	9.8

区分	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
おとしよりのため	13.2	2.6	44.7	10.5	2.6	5.3
おさない（小さい）ため	9.3	1.7	67.2	5.9	1.0	3.1
「にんちしょう」のため（ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなってしまっている）	10.0	—	50.0	—	10.0	10.0
足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど	29.4	—	23.5	23.5	5.9	17.6
こころの病気のため	23.5	11.8	17.6	17.6	5.9	5.9
そのほかの病気やけがのため	5.6	5.6	22.2	22.2	11.1	5.6
日本語が苦手なため	6.7	13.3	33.3	6.7	6.7	13.3
その他	11.4	3.8	54.4	8.2	2.5	3.2
わからない	12.0	2.7	59.1	12.4	0.9	4.9

(7) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い

①世話をすることについて感じていること×世話の理由

世話の理由については、「その他」の場合を除き「おさない（小さい）ため」の割合が高く、特にやりがいを感じている、楽しい、つかれると感じている場合の割合が高くなっている。

図表 78 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	おとしよりのため	おさない（小さい）ため	「にんちしょう」の弱体化（ものおぼえたり、生活で力なく弱まっています）	聞こえにくい、自分で動けない、目が見えない、耳が聞こえない、自由に動けない、目が少くない、耳が聞こえない、自由に動けない、目が見えない、耳が聞こえない	こころの病気のため	そのほかの病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
やりがいを感じている	271	4.4	55.0	1.1	3.0	2.2	1.8	0.7	22.5	20.7	6.6
楽しい	371	4.3	57.1	1.1	2.2	1.3	0.5	0.8	17.5	20.5	5.1
つかれる	225	6.2	56.9	1.3	2.7	4.4	3.6	3.1	19.1	16.4	5.8
楽しくない	47	6.4	42.6	2.1	2.1	6.4	6.4	6.4	19.1	23.4	6.4
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	6.6	48.7	1.3	3.9	5.3	2.6	6.6	25.0	19.7	13.2
とくに何も感じていない	220	3.2	36.4	0.9	0.9	0.9	1.8	0.5	14.5	29.1	18.6
その他	45	6.7	35.6	4.4	4.4	4.4	6.7	2.2	44.4	22.2	4.4

②世話をすることについて感じていること×世話の内容

世話の内容については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）」、「病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする」、「こまりごとを聞く、話し相手になるなど」の割合が高くなっている。

図表 79 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など）	きょうだいのお世話や ほいく園への送りむかえ	着がえやおふろ・トイレの 手つだいなど	病院や買い物、さんぽなど にいっしょに行き、手助け をする	こまりごとを聞く、 話し相手になるなど
やりがいを感じている	271	41.7	19.2	38.7	17.0	34.7
楽しい	371	31.0	15.6	37.7	15.1	28.3
つかれる	225	31.1	20.9	37.8	16.4	28.4
楽しくない	47	34.0	21.3	27.7	12.8	29.8
もっとあそんだり勉強したり する時間がほしい	76	52.6	22.4	34.2	23.7	38.2
とくに何も感じていない	220	28.2	12.7	21.4	12.3	19.1
その他	45	28.9	13.3	17.8	15.6	33.3

区分	転んだり、あぶないことを したりしないか見守る	通やく（日本語を通やく したり、手話で通やく したりするなど）	家のお金のかん理をする （お金の使い道を考えたり、 お金をはらったりする）	薬を飲んだかたしかめたり、 薬をわたしたりする	その他	無回答
やりがいを感じている	50.9	4.1	9.2	9.6	11.4	5.2
楽しい	53.1	2.4	6.5	8.6	14.6	5.1
つかれる	53.8	3.6	5.3	10.2	19.1	4.4
楽しくない	51.1	6.4	2.1	10.6	21.3	6.4
もっとあそんだり勉強したり する時間がほしい	56.6	5.3	10.5	15.8	18.4	7.9
とくに何も感じていない	32.7	0.9	10.0	9.1	10.5	20.5
その他	37.8	4.4	6.7	8.9	37.8	8.9

③世話をすることについて感じていること×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている

図表 80 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行くのが大変だったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
やりがいを感じている	271	3.7	3.0	7.7	1.5	7.4	2.2	81.2	2.6
楽しい	371	3.2	1.6	4.6	1.6	5.1	1.9	85.4	1.9
つかれる	225	14.2	6.2	14.2	4.0	16.4	5.8	63.1	2.2
楽しくない	47	23.4	8.5	23.4	2.1	19.1	12.8	51.1	4.3
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	25.0	10.5	36.8	10.5	31.6	10.5	39.5	—
とくに何も感じていない	220	3.2	0.9	0.9	0.5	0.9	0.9	92.3	0.9
その他	45	6.7	2.2	6.7	2.2	6.7	24.4	64.4	2.2

④世話をすることについて感じていること×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「自分のことについて話を聞いてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由にすごせる場所がほしい」、「勉強を教えてほしい」の割合が高くなっている。

図表 81 世話をすることについて感じていること（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

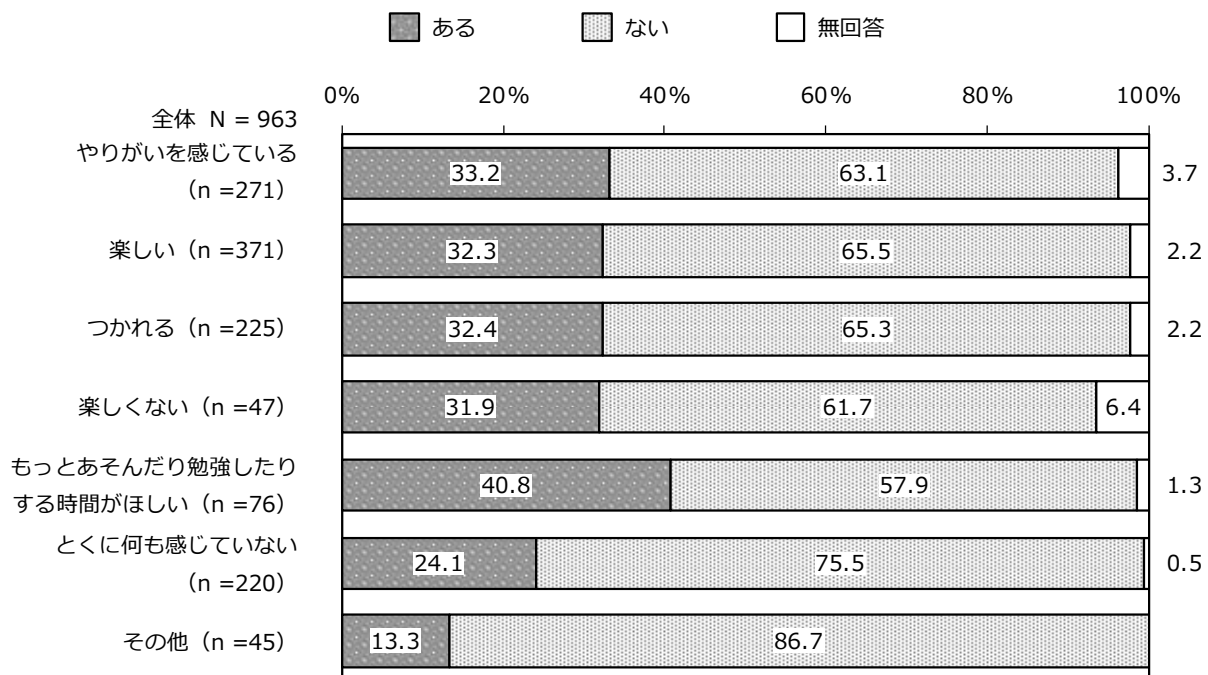
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族のお世話の仕方などについてわかりやすく教えてほしい	家族のお世話をだれかに代わってほしい	自分がやっているお世話を自由に使える時間がほしい	自分が自由にすごせる場所がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	とくにない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	271	12.2	1.8	1.5	1.5	15.5	12.5	12.9	1.5	61.3	6.6	1.5	3.3
楽しい	371	8.9	1.1	1.6	0.3	11.6	8.6	10.5	1.9	67.1	5.7	0.5	3.0
つかれる	225	18.2	5.3	3.1	6.7	26.7	23.6	15.1	4.4	48.0	7.6	1.8	2.2
楽しくない	47	21.3	10.6	2.1	14.9	38.3	34.0	19.1	6.4	27.7	14.9	4.3	4.3
もっとあそんだり勉強したりする時間がほしい	76	28.9	10.5	2.6	11.8	48.7	42.1	28.9	11.8	26.3	7.9	5.3	1.3
とくに何も感じていない	220	6.8	0.9	0.9	—	10.0	7.3	7.3	2.3	67.7	10.9	0.5	0.5
その他	45	15.6	4.4	4.4	4.4	24.4	17.8	20.0	2.2	51.1	8.9	11.1	—

⑤世話をすることについて感じていること×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、もっとあそんだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 82 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談した経験の有無



⑥世話をすることについて感じていること×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、楽しくない、もっと遊んだり勉強したりする時間がほしいと感じている場合、ほかと比べて全体的に回答割合が高く、特に「だれに相談するのがよいかわからないから」、「相談しても何も変わらないと思うから」の割合が高くなっている。

図表 83 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談したことがない理由（複数回答）

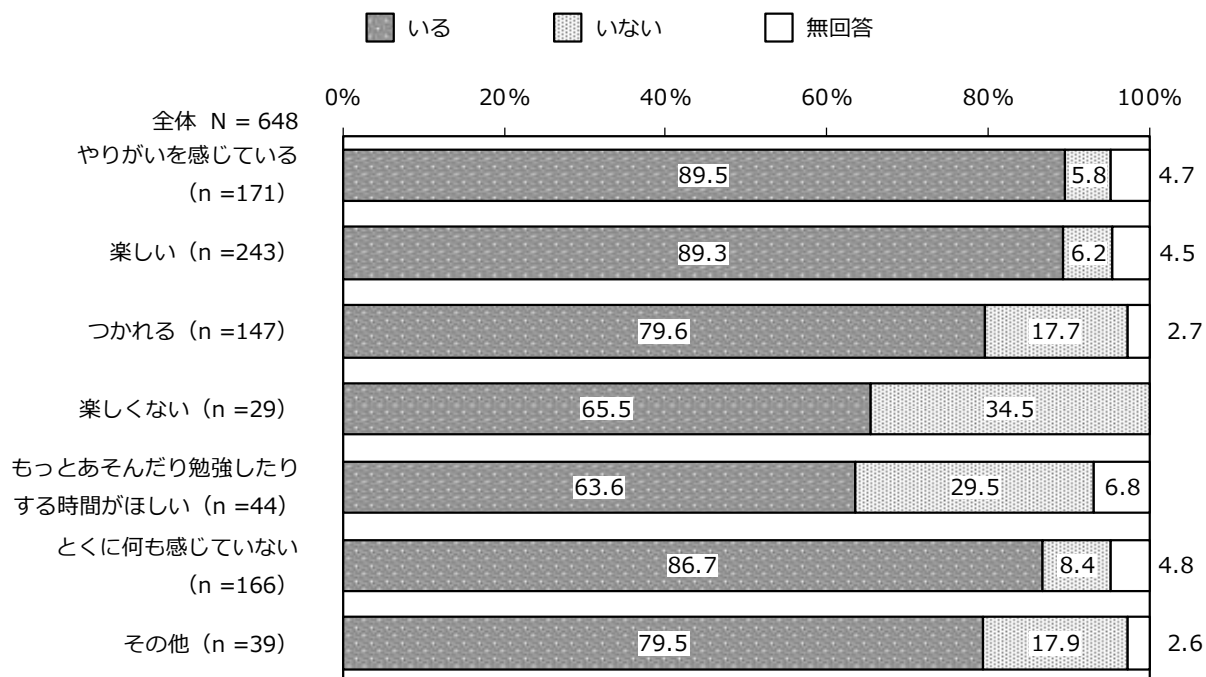
単位：%

区分	回答者数 (件)	だれかに相談するほど こまっていないから	だれに相談するのがよいか わからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくない から	相談しても何も変わらないと 思うから	家族のことをわかかって もらえないと思うから	自分のことをかわいそうと 思われたり、変に思われたり したくないから	その他	無回答
やりがいを感じている	171	86.0	5.3	1.2	4.7	6.4	4.1	10.5	5.3	5.8
楽しい	243	84.4	4.5	1.2	3.3	5.8	3.3	8.2	7.8	5.3
つかれる	147	75.5	11.6	8.2	9.5	19.0	10.9	15.0	8.8	2.7
楽しくない	29	44.8	34.5	20.7	27.6	41.4	27.6	27.6	10.3	6.9
もっとあそんだり勉強 したりする時間がほしい	44	47.7	22.7	15.9	22.7	38.6	22.7	27.3	13.6	9.1
とくに何も感じていない	166	78.3	4.2	1.8	3.6	5.4	1.8	9.0	7.8	4.2
その他	39	51.3	7.7	10.3	7.7	10.3	7.7	10.3	43.6	5.1

⑦世話をすることについて感じていること×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、やりがいを感じている、楽しいと感じている場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 84 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

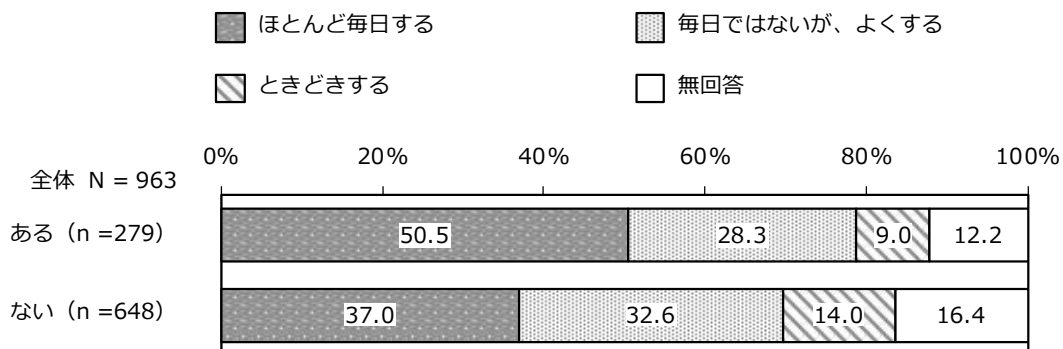


(8) 世話に関する相談の状況

①世話に関する相談の経験×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「ほとんど毎日する」の割合が高くなっている。

図表 85 世話に関する相談の経験×世話をしている頻度



②世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「宿題など勉強する時間がない」、「ねむる時間が足りない」の割合が高くなっている。

図表 86 世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	友だちと遊べないことがある	習い事が思うようにできない	宿題など勉強する時間がない	学校に行けなかったり、学校にちこくやそつたいをしたりすることがある	ねむる時間が足りない	その他	とくにない	無回答
ある	279	5.7	3.2	8.2	1.4	8.2	1.8	74.6	7.5
ない	648	5.6	2.3	5.2	1.9	5.2	3.2	81.0	4.0

4. 自由意見

アンケート調査において、さまざまな自由意見が寄せられた。ここでは、その一部を紹介する。

以下に記載する意見は、原文を基本としつつ、一部編集・抜粋のうえ記載している。

なお、小学生アンケートは、世話をしている家族がいると回答した人のみ自由意見を記載している。

(1) 子どもの声

意見
お母さんが困っているときや、お父さんが困っている時に助けていきたい。
面倒なことでもかぞくは、自分以外で一番大切なものだから優しく世話をすることがたいせつだと思う。
私は困っていないけれど、体の不自由な人などを世話している子がいたら、お手伝いさんなどを呼んでたすけてあげたい。
もしお世話で困っている子がいたら優しく慰めてあげたい。お世話のせいで何もできない様な子がいたら私は何をしてあげたらいいかわからない。
自由にしてほしい、なんでもゆうことを聞いてほしい。

(2) 話を聞いてほしい、理解してほしい

意見
もう少し話し合いたい。
お世話は時間の間くらいで自分のことももう少し時間を取ってもいいと思う。
弟を見るのに大変だと思うけどもう少し自分の話も真面目に聞いてほしい。
家族のお世話をしている子供のために必要なことは、その人の心のケア。話し相手。などが必要だと思う。

(3) 要望、求める支援

意見
宿題をしたりする時に、邪魔しないで、もっとおとなしくしてほしい。
自由に趣味や遊びができる時間が欲しい。習い事を減らしてほしい。お世話を代わったり手伝って欲しい。
まだ小さいからどこかに行ったら危ないし大怪我をしたら大変なのでそばにいたことが大事。でも息抜きをしないとストレスが溜まってしまう。
自分の存在を否定しないでほしい。もっと自分が自由にできる環境・場所を用意してほしい。一人になる時間をもっと作ってほしい（今は週 30 分くらい）。「子供だから」という、子供を下に見る発言をしないでほしい。

(4) 家族のお世話をしている子どものために必要だと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
家族のお世話で困っているひとやいやな思いをしている子供には相談に乗ってあげたほうがいいと思う。
周りの大人にしてもらいたいこと(直して欲しいところなど)相談に乗って欲しい。自分が今はしたくないことを無理やりやらせないで欲しい。みんな同じ頭の良さではないから学校で復習する時間を設けて欲しい。委員会やクラブ、仲良し班活動の計画や仕事を手伝って欲しい。
相談に乗ってくれたりなんでも話せる人がいい。
悩まずに相談すること。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
意見を聞いたり言ってほしい。
私は、困っている人がいるときは、なに??などと思っててもその人が真剣に向き合ってるから、何も言わずにしっかり聞いてアドバイスしたり手伝えることは手伝うようにする。またかわいそうだなと思って特別扱いなどをしないでまわりの人と同じように接する。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
話したい事が(学校の先生に)あるので聞いてほしい。
私よりお世話が大変な人は疲れと思うので気軽に休める施設を学校につくるといいと思います。
もっと、受験の事を考え、授業を進めて、授業での評価をわかりやすく色々な視点で見てほしい。
しっかり子供のことを見ていて欲しい。

(エ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
たまには、休みたい。11歳で、赤ちゃんの寝かしつけや、お風呂に入れるなどは、大変。自分がやりたいことをやっていきたいのに、弟の世話で時間を奪われる。そのせいで宿題も後回し。結局、期限内には提出できない。でも、これらは、周りの大人では解決できないと思うけど今、これを読んでいる大人の人が、解決方法を思いついたなら、私を助けてください。弟は、可愛いけど、弟のせいで、弟が家族になってから、絶対ママとの喧嘩が増えたとし、もうちょっと時間が欲しいです。
子供が無理をしないように、手伝ってあげるといいと思う。自分のことも考えて、我慢はなるべくしないようにする。周りの人も気にかけてたり協力して助け合うことも大切だと思います。弟はまだ少し小さいけど大変ではないし、お母さんやお父さんもいるから楽しいです。
子供には人に言えないことや秘密がたくさんあると思う。それを優しく受けとめて理解してあげると子供も安心して少しは気持ちが楽になると思う。それを行動や雰囲気を感じて相談に乗るのが大人の役目だと思う。その大人がもし子供から見れば嫌だったら気まずいし学校に行きづらくなる子もいると思う。大人も普段から細かいことで嫌な言い方をしないと子供をすごく嫌にさせないような言い方や怒り方をすれば反抗期の子供も素直に受け入れてくれると思う。だから大人も普段から子供に気遣ってほしいなあと思う。
もっと子供に対する扱いをアンケートしたり、指導したりした方が良いと思う。

(オ) その他支援の充実等

意見
もしかしたら自分のことをやりたいと思っているのに貧乏だったりして手伝わざるをえない人もいるかもしれないので、難しいけど国などがその家庭を助けたらいいと思う。
家族のお世話をしている子供のために少しの時間でも休憩や自由に過ごす時間をあげることが必要だと思う。
小さい子が遊べるプレイルームや、図書館を近くに作って欲しい。
家族のお世話をしている子供の家に介護人が来たらいいと思う。

Ⅲ. 中学生の生活に関するアンケート調査

1. 実施概要

(1) 調査対象

世田谷区の区立中学校 29 校に在籍する全生徒 11,750 人

(2) 調査方法

各学校を通じて、生徒に調査依頼文を配布。生徒は区から貸与されているタブレット等で、依頼文中の二次元コードを読み込み、Web 上のフォームから回答。

(3) 調査期間

令和4年5月27日（金）～6月19日（日）

(4) 回答状況

調査対象数	有効回答数	有効回答率
11,750	2,626	22.3%

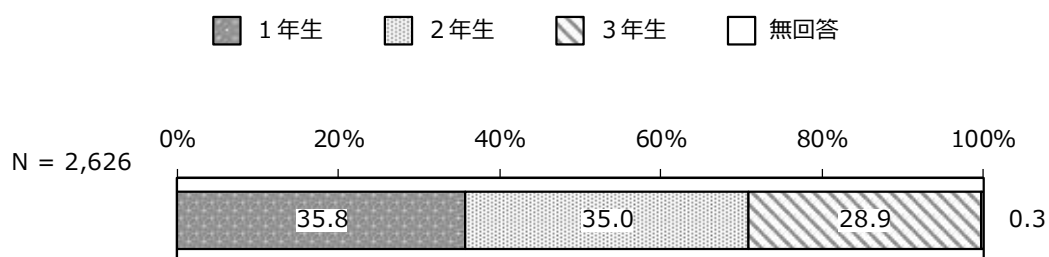
2. 調査結果（単純集計）

（1）基本情報

①学年

回答者の学年は、以下の通り。

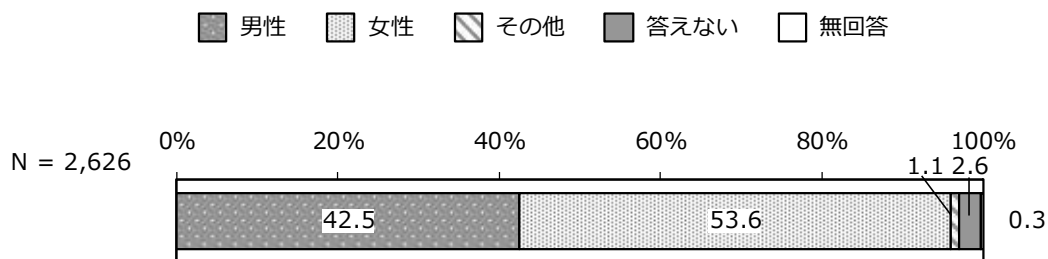
図表 87 学年



②性別

回答者の性別は、以下の通り。

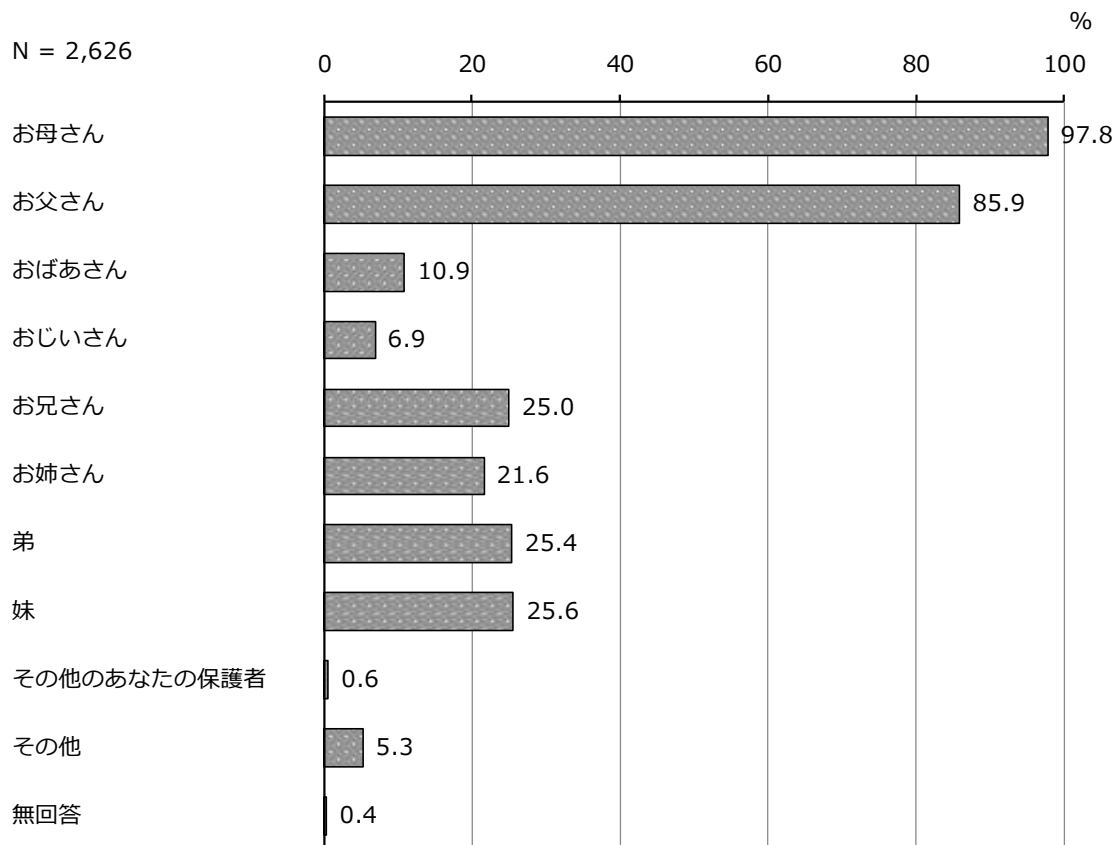
図表 88 性別



③家族構成

同居家族については、「お母さん」が 97.8%と最も高く、次いで「お父さん」が 85.9%、「妹」が 25.6%となっている。

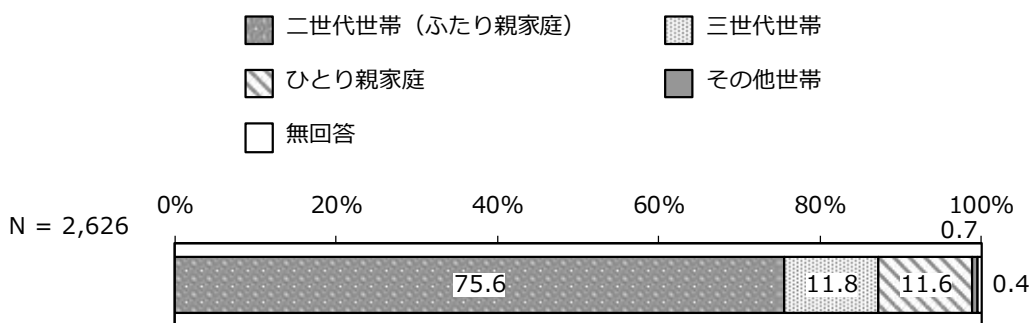
図表 89 同居家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：児童養護施設職員、ペット、おじ等

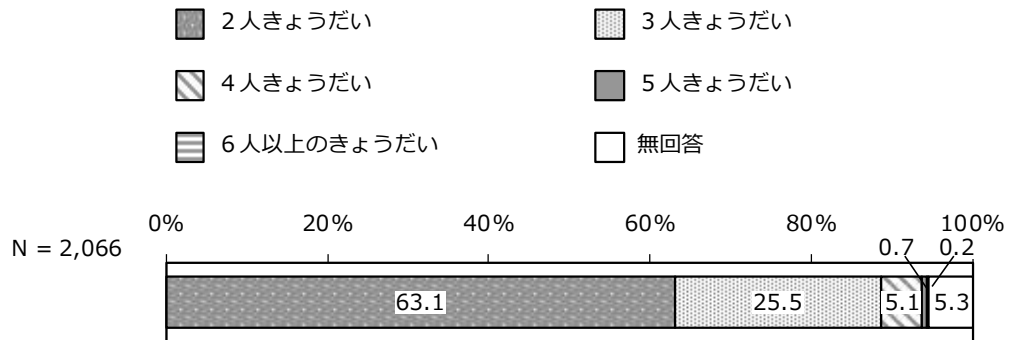
家族構成については、「二世帯世帯（ふたり親家庭）」が 75.6%と最も高く、次いで「三世帯世帯」が 11.8%、「ひとり親家庭」が 11.6%となっている。

図表 90 家族構成



「お兄さん」、「お姉さん」、「弟」、「妹」と回答した人のきょうだいの人数については、自分を含めて「2人きょうだい」が63.1%と最も高く、次いで「3人きょうだい」が25.5%となっている。

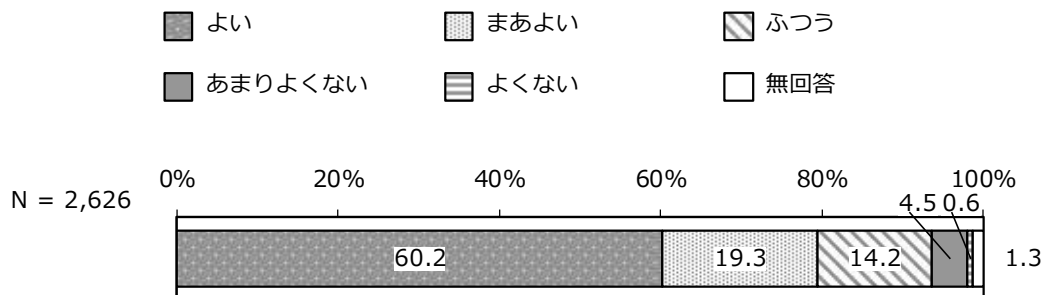
図表 91 きょうだいの人数



④健康状態

健康状態については、「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”が79.5%、「ふつう」の割合が14.2%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”が5.1%となっている。

図表 92 健康状態

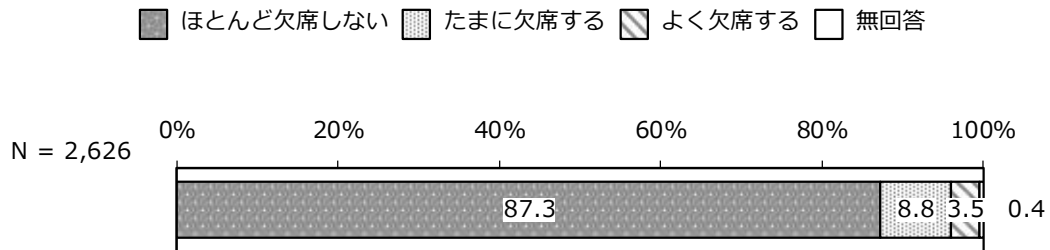


(2) 普段の生活について

① 学校の出欠状況

学校の出欠状況については、「ほとんど欠席しない」が87.3%と最も高く、次いで「たまに欠席する」が8.8%となっている。

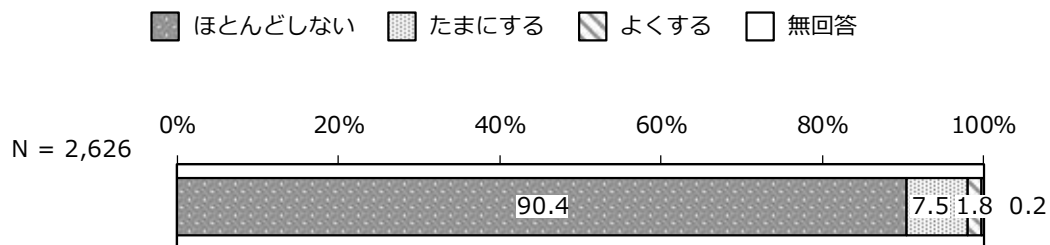
図表 93 学校の出欠状況



② 学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が90.4%と最も高く、次いで「たまにする」が7.5%となっている。

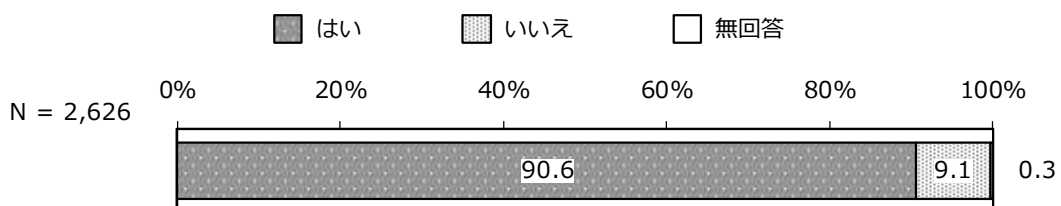
図表 94 学校の遅刻や早退の状況



③ 放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、「はい(じゅくや習い事、スポーツクラブなどを行っている)」が90.6%、「いいえ(じゅくや習い事、スポーツクラブなどをしていない)」が9.1%となっている。

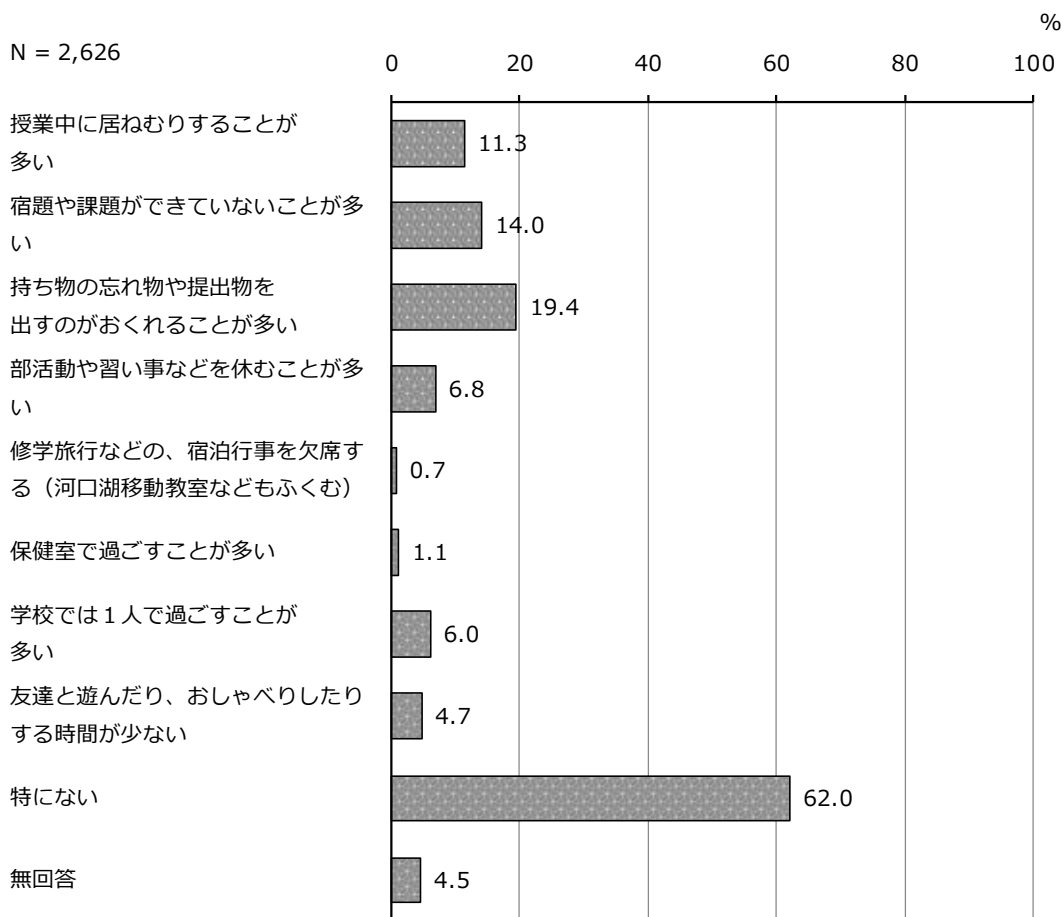
図表 95 放課後の活動の状況



④ 普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、「特にない」が 62.0%と最も高くなっている。それ以外では、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い」(19.4%)、「宿題や課題ができていないことが多い」(14.0%) が、ほかと比べて高くなっている。

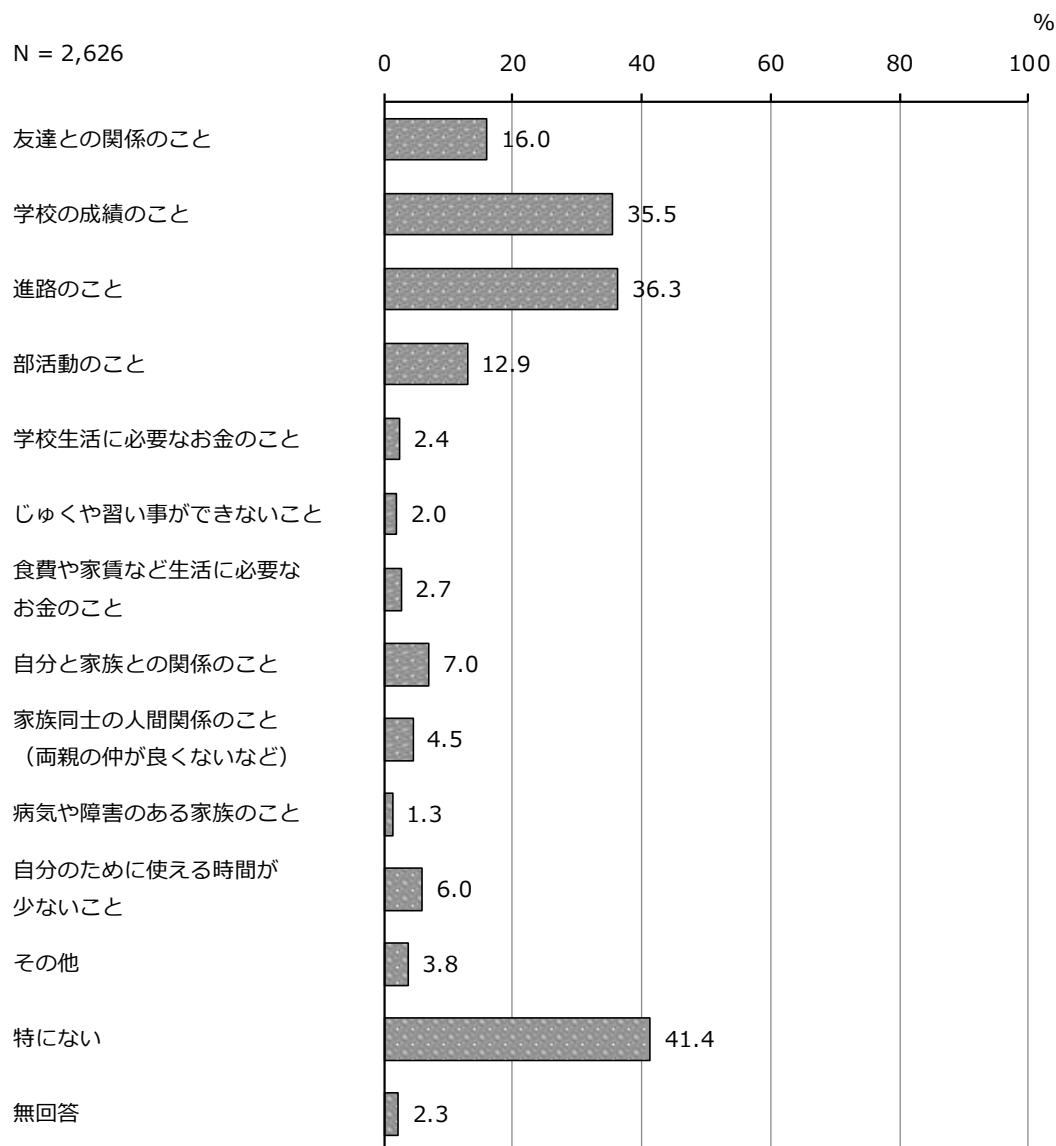
図表 96 普段の学校生活などであてはまること（複数回答）



⑤現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「特にない」が41.4%と最も高く、次いで「進路のこと」が36.3%、「学校の成績のこと」が35.5%となっている。

図表 97 現在の悩みや困りごと（複数回答）

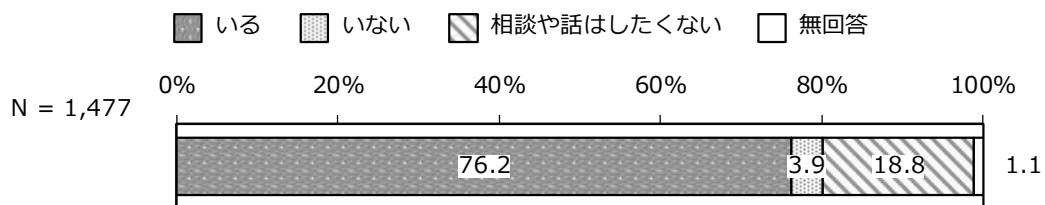


(補足) その他の自由記述：他の人と比較して自分は劣っていると思ってしまうこと、自分の性格のこと、自分の持病、塾の成績が全然伸びない等

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が76.2%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が18.8%となっている。

図表 98 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

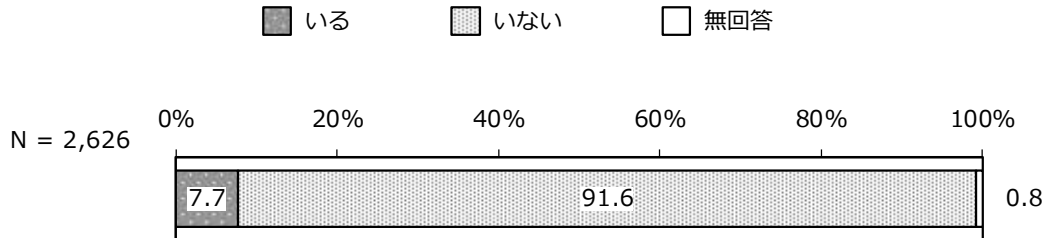


(3) 家庭や家族のことについて

①世話をしている家族の有無

世話をしている家族の有無については、「いる」が7.7%、「いない」が91.6%となっている。

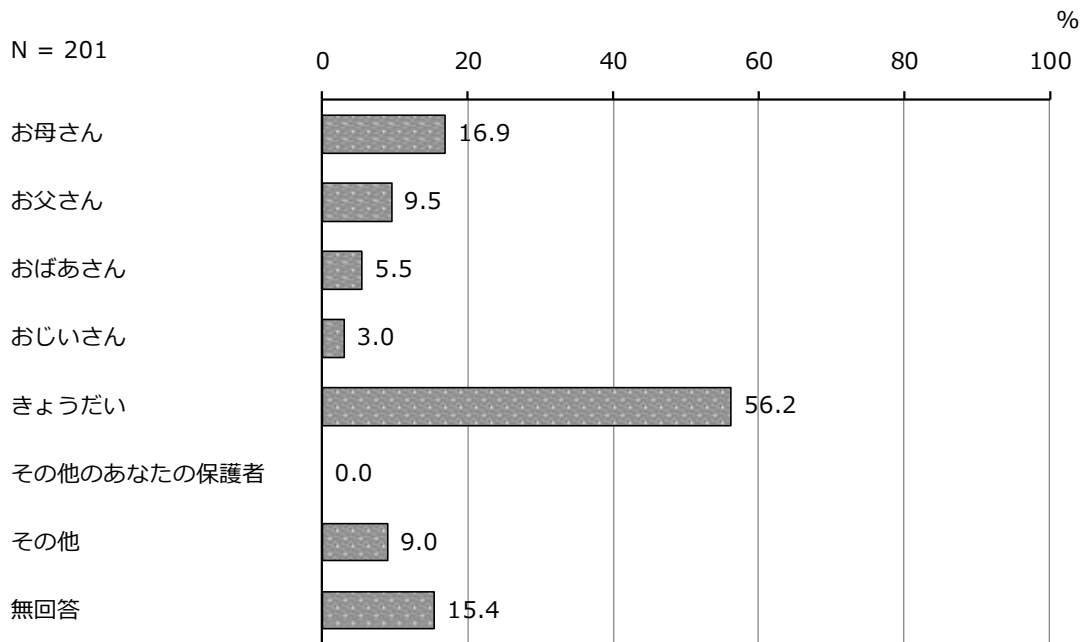
図表 99 世話をしている家族の有無



②世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、「きょうだい」が56.2%と最も高く、次いで「お母さん」が16.9%、「お父さん」が9.5%となっている。

図表 100 世話を必要としている家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：いとこ、ペット等

③世話の理由

世話を必要としている家族ごとに、世話の理由について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」では「その他」が最も高くなっている。また、「おばあさん」、「おじいさん」では「高れい（おとしより）のため」が最も高く、「きょうだい」では「幼い（小さい）ため」が最も高くなっている。

図表 101 世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	高れい（おとしより）のため	幼い（小さい）ため	認知しようのため（ものを覚える力、生活できる力が低下し、今までどおり生活できなくなってしまう状態）	障害があるため（身体障害、視覚障害、ちよつかく障害、知的障害など）	こころの病気のため（いぞんしょうを除く）	いぞんしょうのため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
お母さん	34	2.9	-	2.9	2.9	5.9	-	8.8	2.9	26.5	20.6	29.4
お父さん	19	10.5	-	5.3	5.3	10.5	10.5	-	-	21.1	15.8	36.8
おばあさん	11	72.7	-	18.2	-	-	-	9.1	-	18.2	-	9.1
おじいさん	6	83.3	-	16.7	-	-	-	16.7	-	16.7	-	16.7
きょうだい	113	-	75.2	-	7.1	0.9	0.9	0.9	1.8	8.8	5.3	3.5
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	-	5.6	-	5.6	-	-	-	-	66.7	11.1	11.1

（補足）その他の自由記述：母親の仕事が多いため、父子家庭だから、手伝ってと言われるため等

④世話を一緒にしている人

世話を必要としている家族ごとに、世話を一緒にしている人について聞いたところ、全体的に「お母さん」が高くなっている。一方、世話を必要としている家族が「お母さん」では「お父さん」が最も高くなっている。

図表 102 世話を一緒にしている人（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分のみ	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	親せきの人	ふくしサービス（ヘルパーなど）を利用	その他のあなたの保護者	その他	無回答
お母さん	34	20.6	-	32.4	2.9	-	29.4	-	-	-	8.8	20.6
お父さん	19	15.8	52.6	-	-	-	21.1	-	-	-	10.5	21.1
おばあさん	11	-	63.6	63.6	-	9.1	45.5	18.2	27.3	9.1	9.1	9.1
おじいさん	6	-	50.0	33.3	50.0	-	16.7	33.3	33.3	16.7	-	16.7
きょうだい	113	8.8	83.2	63.7	8.0	6.2	36.3	3.5	0.9	0.9	0.9	2.7
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	16.7	38.9	38.9	-	-	33.3	-	-	-	27.8	22.2

(補足) その他の自由記述：おば、友人等

⑤世話の内容

世話を必要としている家族ごとに、世話の内容について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」では「家事」が最も高くなっている。一方、「きょうだい」では「見守り」が最も高く、次いで「着がえや入浴、トイレの手伝いなど」となっている。

図表 103 世話の内容（複数回答）

単位：%

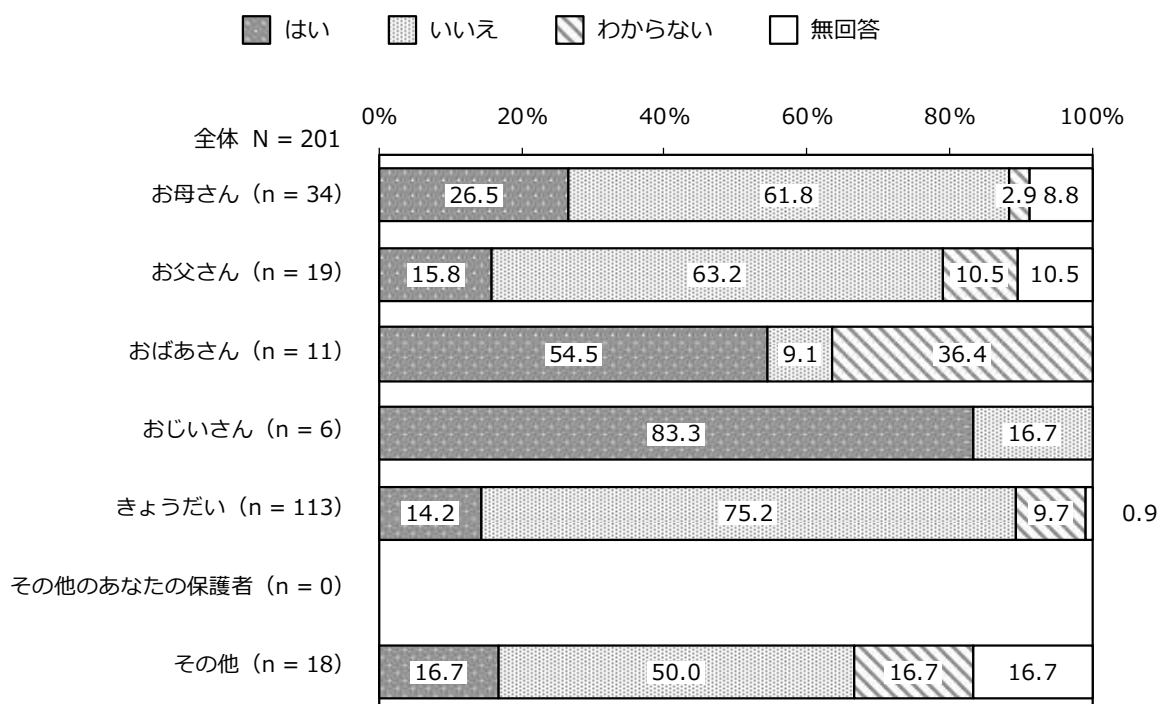
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になるなど	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払ったりするなど）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	医りよ的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
お母さん	34	64.7	-	11.8	20.6	20.6	5.9	5.9	11.8	5.9	5.9	2.9	5.9	14.7
お父さん	19	42.1	-	-	5.3	26.3	5.3	5.3	15.8	-	-	5.3	5.3	26.3
おばあさん	11	18.2	-	-	45.5	36.4	45.5	-	-	-	-	-	9.1	9.1
おじいさん	6	16.7	-	-	16.7	50.0	50.0	-	-	33.3	-	-	-	16.7
きょうだい	113	-	29.2	41.6	10.6	28.3	71.7	2.7	-	4.4	-	-	8.8	4.4
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	50.0	-	-	22.2	22.2	27.8	-	5.6	5.6	-	5.6	16.7	22.2

（補足）その他の自由記述：犬の散歩、仕事の手伝い等

⑥世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、「お母さん」、「お父さん」、「きょうだい」では「いいえ（利用していない）」が最も高く、「おばあさん」、「おじいさん」では「はい（利用している）」が最も高くなっている。

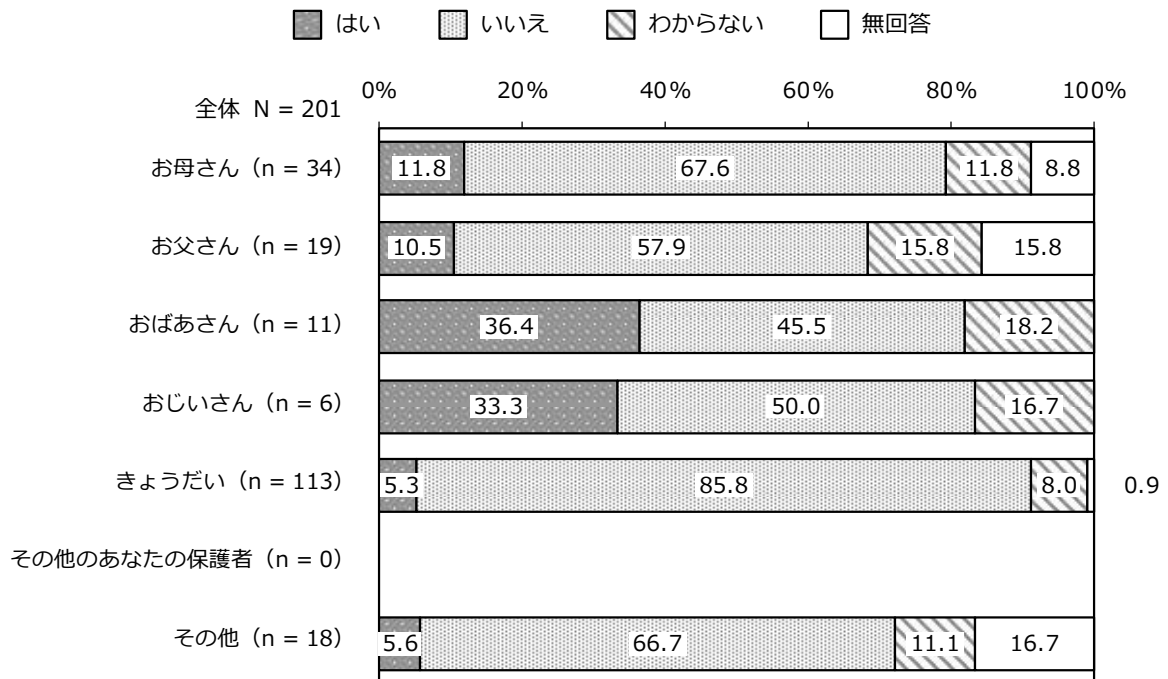
図表 104 世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



⑦世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、全体的に「いいえ（利用していない）」が最も高くなっている。

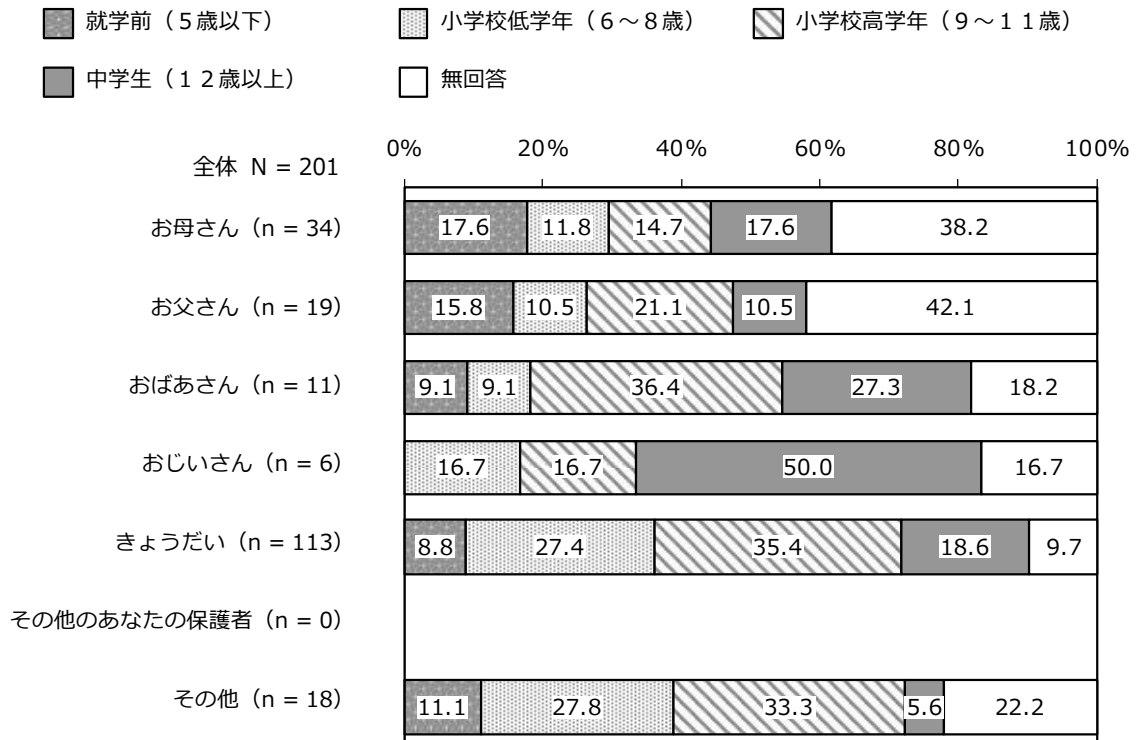
図表 105 世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑧世話を始めた年齢

世話を必要としている家族ごとに、世話を始めた年齢について聞いたところ、「お父さん」、「おばあさん」、「きょうだい」で「小学校高学年（9～11歳）」が最も高くなっている。

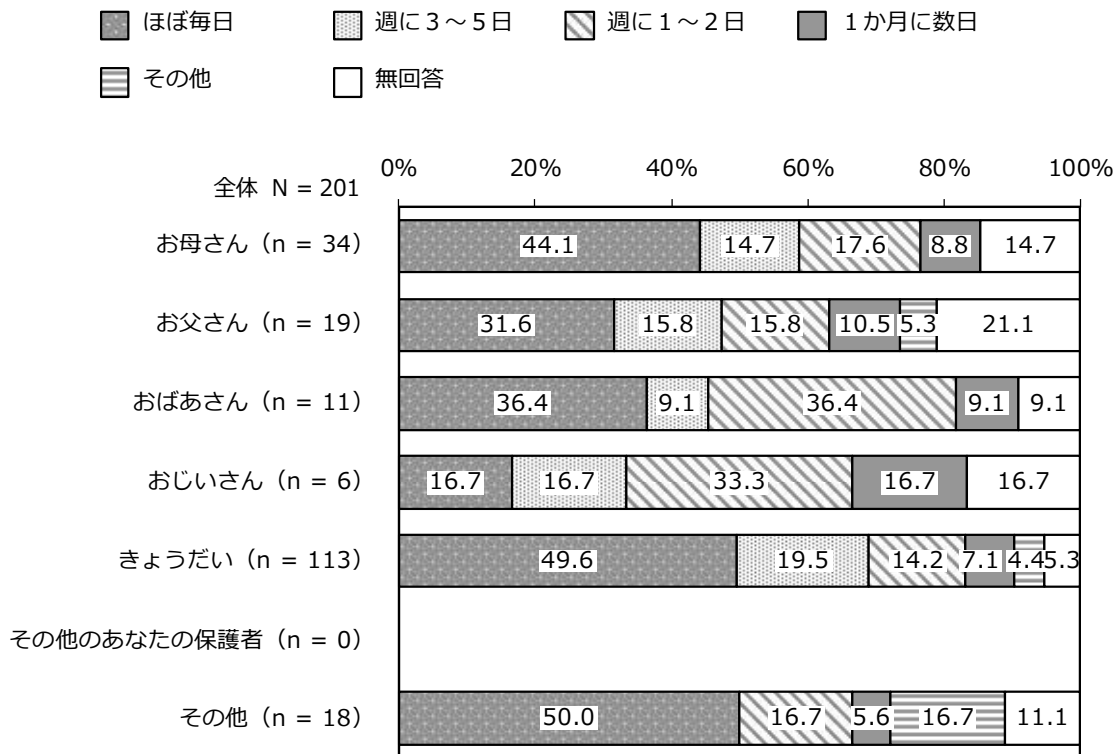
図表 106 世話を始めた年齢



⑨世話をしている頻度

世話を必要としている家族ごとに、世話をしている頻度について聞いたところ、「お母さん」、「お父さん」、「おばあさん」、「きょうだい」で「ほぼ毎日」が最も高くなっている。

図表 107 世話をしている頻度



⑩平日1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、平日1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。一方、「4時間以上」が「お母さん」で5.9%、「お父さん」で15.8%、「きょうだい」で11.5%となっている。

図表 108 平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話を していない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答	平均時間 (時間)
お母さん	34	5.9	41.2	5.9	2.9	5.9	38.2	2.39時間
お父さん	19	5.3	36.8	5.3	-	15.8	36.8	2.29時間
おばあさん	11	-	54.5	18.2	9.1	-	18.2	1.33時間
おじいさん	6	16.7	33.3	16.7	16.7	-	16.7	1.22時間
きょうだい	113	4.4	59.3	8.0	6.2	11.5	10.6	2.27時間
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	11.1	27.8	16.7	5.6	16.7	22.2	3.00時間

⑪休日1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、休日1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。また、「6時間以上」が「おじいさん」で16.7%、「きょうだい」で10.6%となっている。

図表 109 休日1日あたりの世話に費やす時間

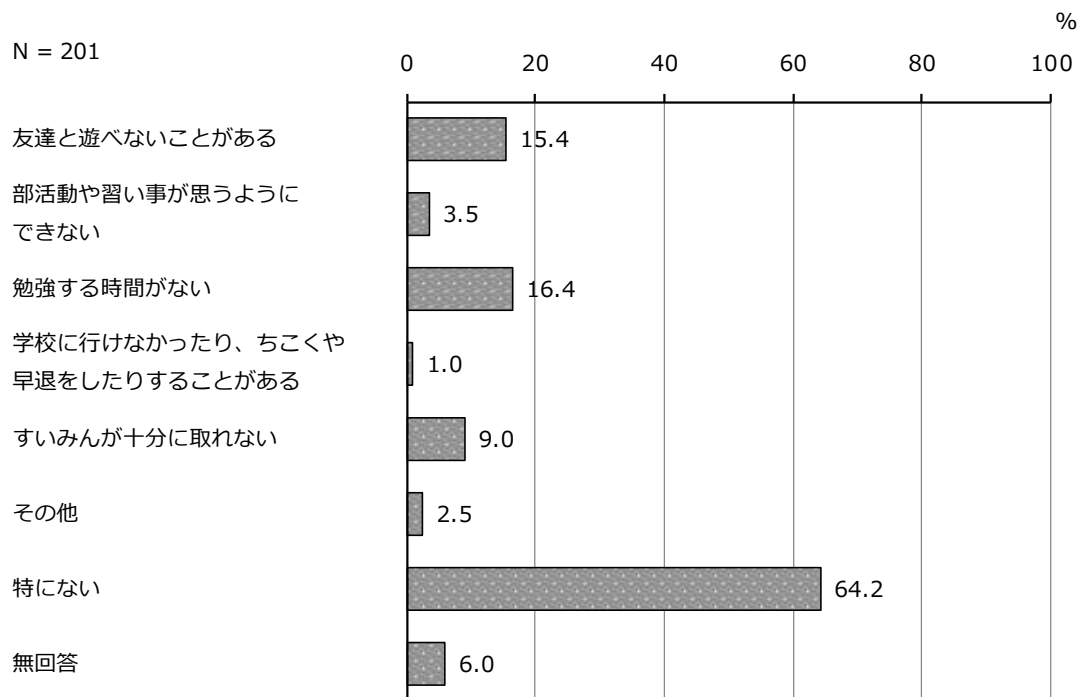
単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日はお世話を していない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	平均時間 (時間)
お母さん	34	2.9	41.2	5.9	5.9	-	2.9	5.9	35.3	2.07時間
お父さん	19	-	36.8	10.5	5.3	-	-	5.3	42.1	2.23時間
おばあさん	11	9.1	45.5	18.2	-	-	-	9.1	18.2	1.56時間
おじいさん	6	-	33.3	33.3	-	-	-	16.7	16.7	2.66時間
きょうだい	113	5.3	38.1	16.8	7.1	1.8	3.5	10.6	16.8	4.25時間
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	5.6	27.8	-	16.7	11.1	5.6	5.6	27.8	4.86時間

⑫世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、「特にない」が64.2%と最も高くなっている。それ以外では、「勉強する時間がない」(16.4%)、「友達と遊べないことがある」(15.4%)、「すいみんが十分に取れない」(9.0%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 110 世話をすることによる生活への影響（複数回答）

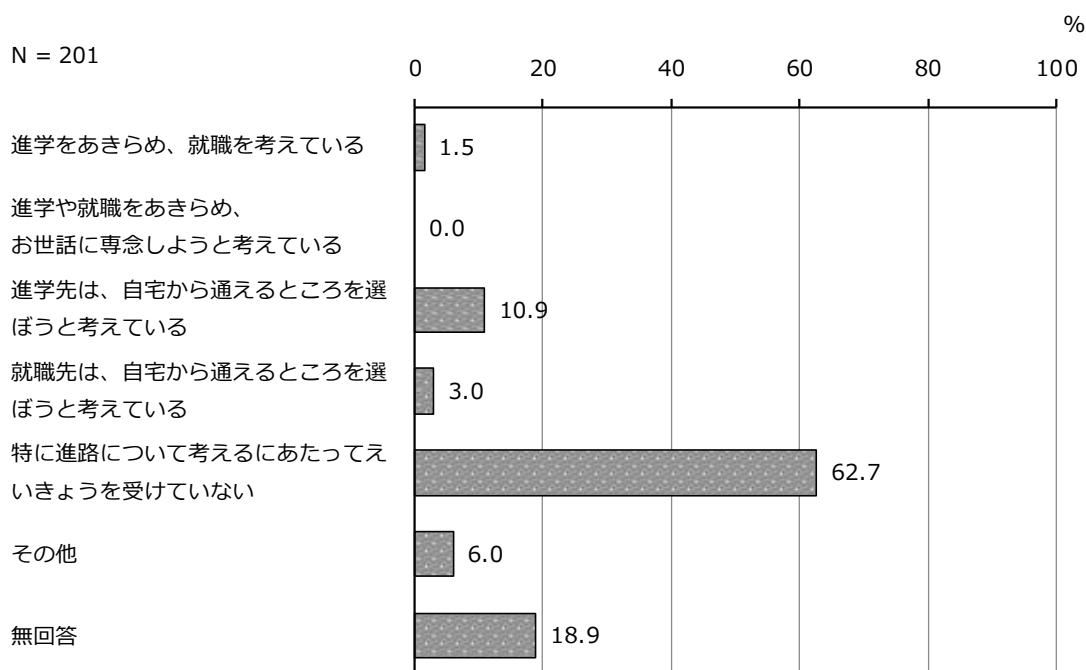


(補足) その他の自由記述：自分の感情をコントロールできない、ケンカする等

⑬進路への影響

進路への影響については、「特に進路について考えるにあたっていきょうを受けていない」が62.7%と最も高くなっている。それ以外では、「進学先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている」(10.9%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 111 進路への影響（複数回答）

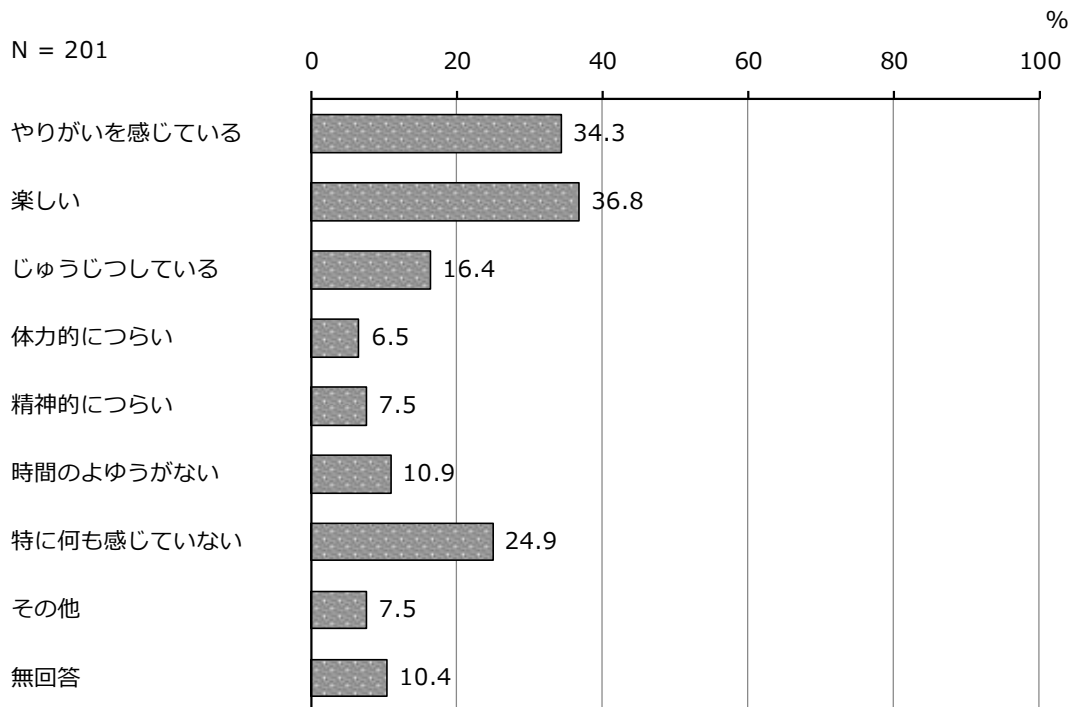


(補足) その他の自由記述：高校大学は公立か都立に行こうと思っている、高校生になったらバイトをして家計を支えたい、母に心配をかけない道を考えている等

⑭世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、「楽しい」が36.8%と最も高く、次いで「やりがいを感じている」が34.3%、「特に何も感じていない」が24.9%となっている。

図表 112 世話をすることについて感じていること（複数回答）

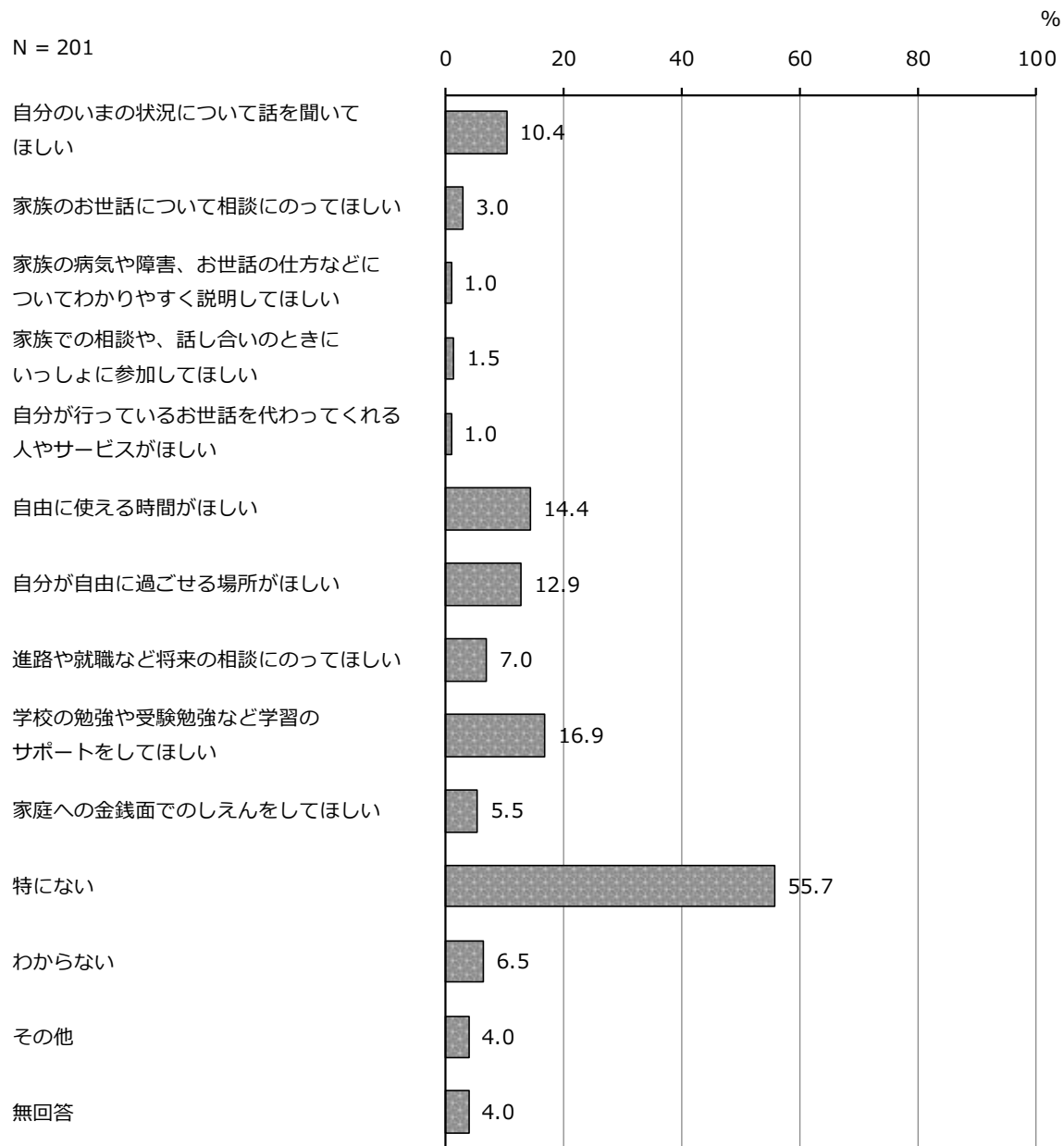


(補足) その他の自由記述：自分のことをする時間がない、妹ができないことをやるのが辛い、どんどんやることを頼まれるので辛い等

⑮学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、「特にない」が55.7%と最も高くなっている。それ以外では、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」(16.9%)、「自由に使える時間がほしい」(14.4%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 113 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

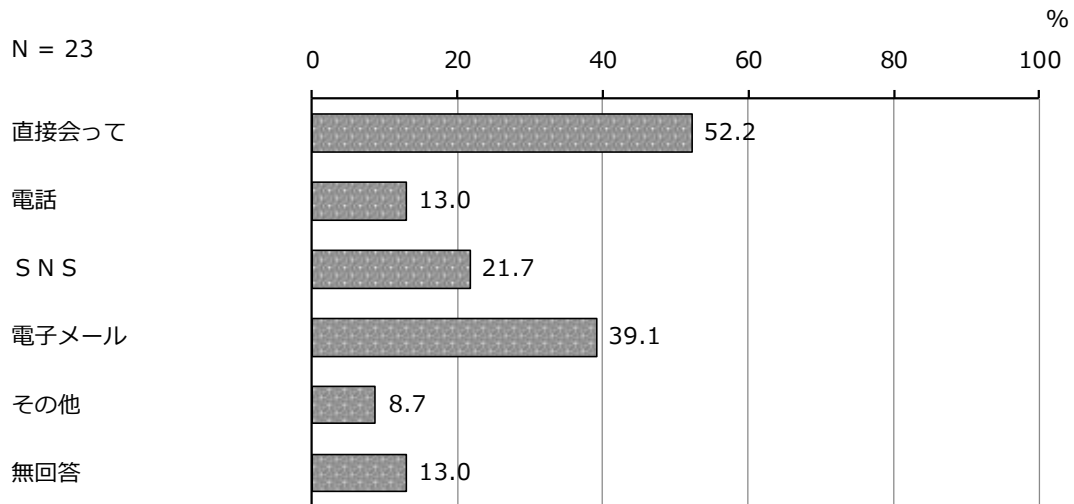


(補足) その他の自由記述：家族との関わりの話を聞いてほしい、お金がほしい等

⑩希望する相談方法

「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」が52.2%と最も高く、次いで「電子メール」が39.1%、「SNS」が21.7%となっている。

図表 114 希望する相談方法（複数回答）

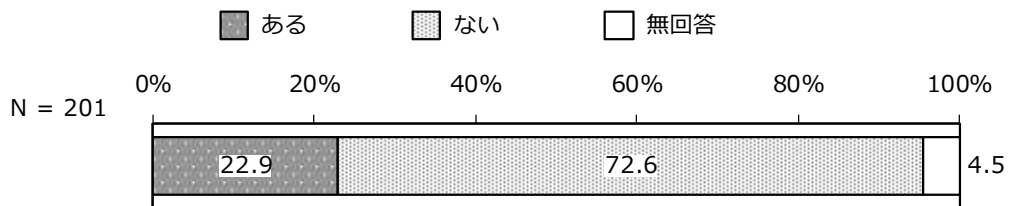


(補足) その他の自由記述：LINE 等

⑪世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無は、「ある」が22.9%、「ない」が72.6%となっている。

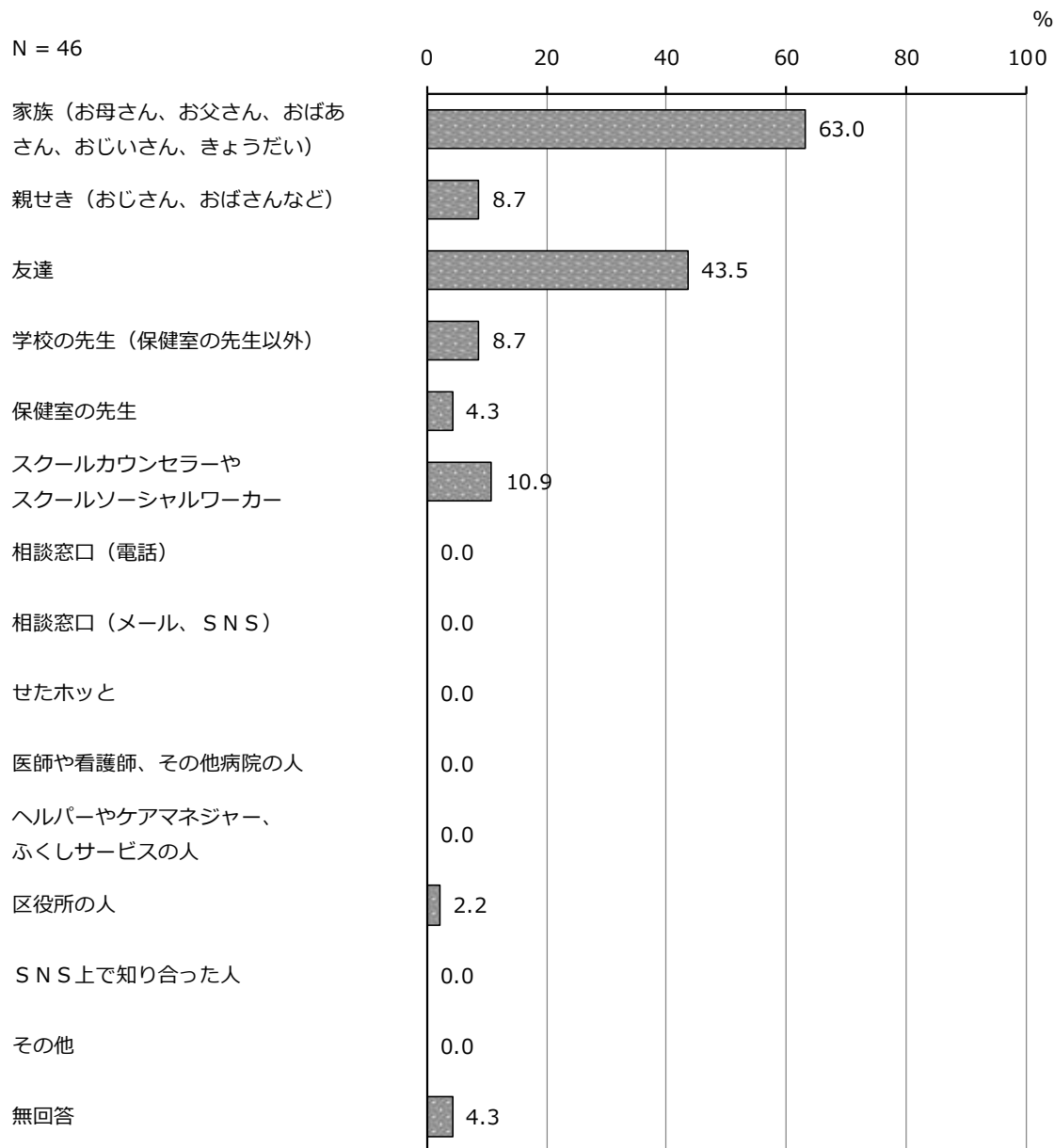
図表 115 世話について相談した経験の有無



⑱ 世話についての相談相手

世話について相談した経験があると回答した人に、世話についての相談相手を聞いたところ、「家族（お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい）」が 63.0%と最も高くなっている。それ以外では、「友達」（43.5%）、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」（10.9%）が、ほかと比べて高くなっている。

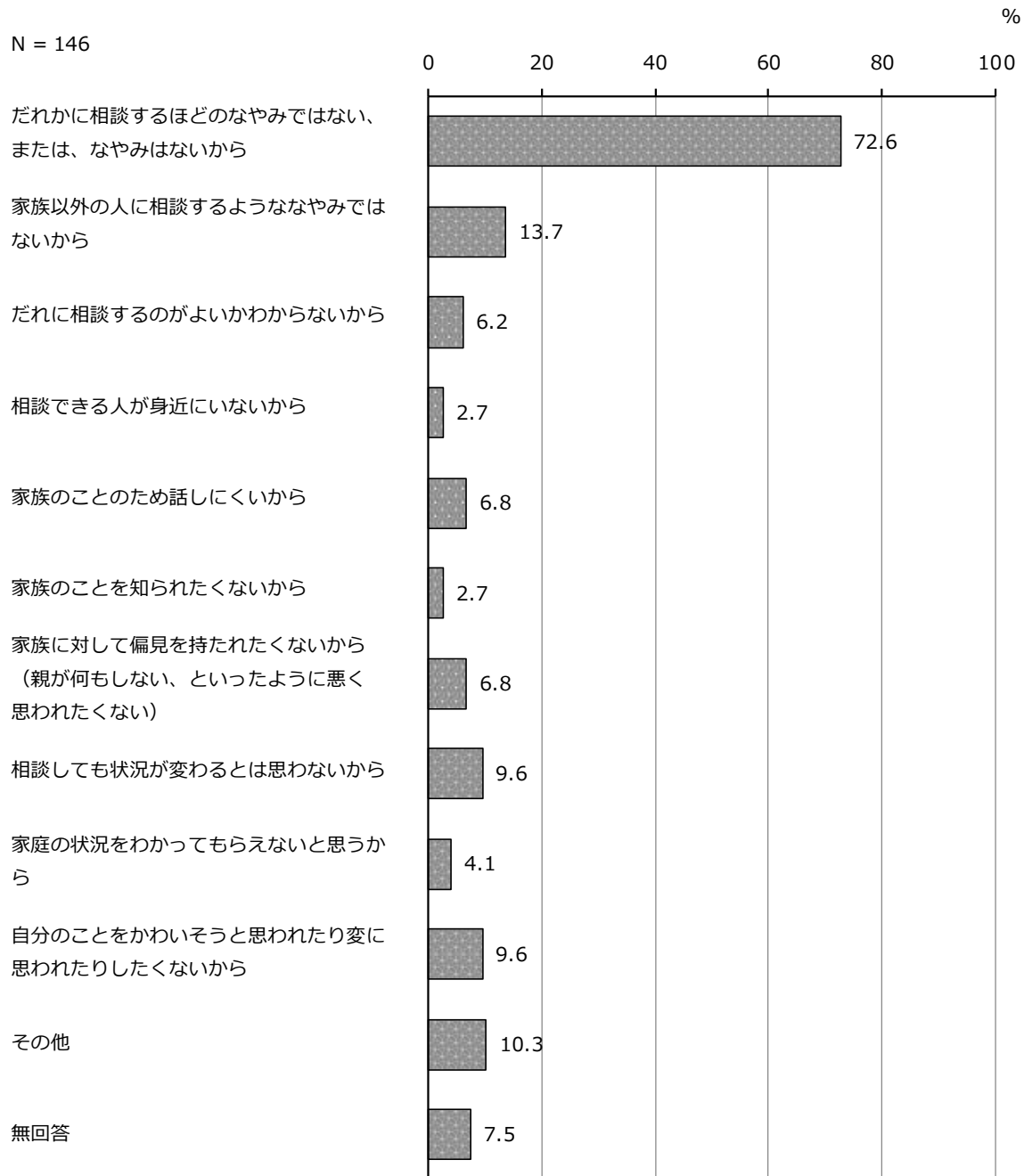
図表 116 世話についての相談相手（複数回答）



⑨世話について相談したことがない理由

世話について相談した経験がないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「だれかに相談するほどのなやみではない、または、なやみはないから」が72.6%と最も高くなっている。それ以外では、「家族以外の人に相談するようになやみではないから」(13.7%)、「相談しても状況が変わるとは思わないから」(9.6%)、「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」(9.6%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 117 世話について相談したことがない理由（複数回答）

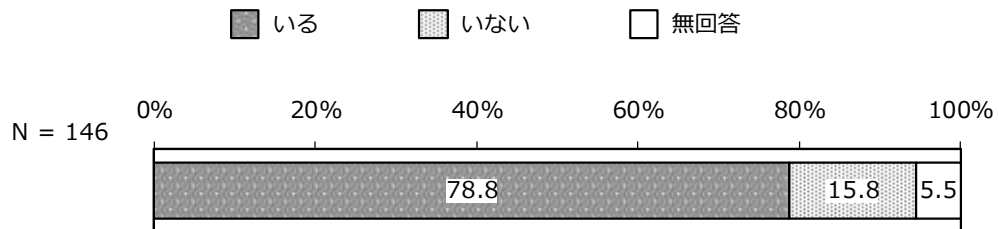


(補足) その他の自由記述：自分で解決するから、赤ちゃんの世話だから大変ではない等

⑳世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話について相談した経験がないと回答した人に、世話の悩みについて聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が78.8%、「いない」が15.8%となっている。

図表 118 世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

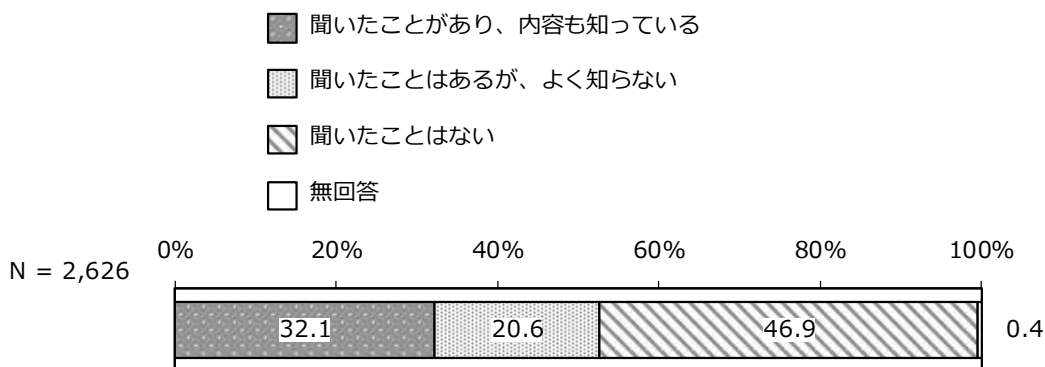


(4) ヤングケアラーについて

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

「ヤングケアラー」という言葉の認知度については、「聞いたことはない」が46.9%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」が32.1%、「聞いたことがあるが、よく知らない」が20.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が20.6%となっている。

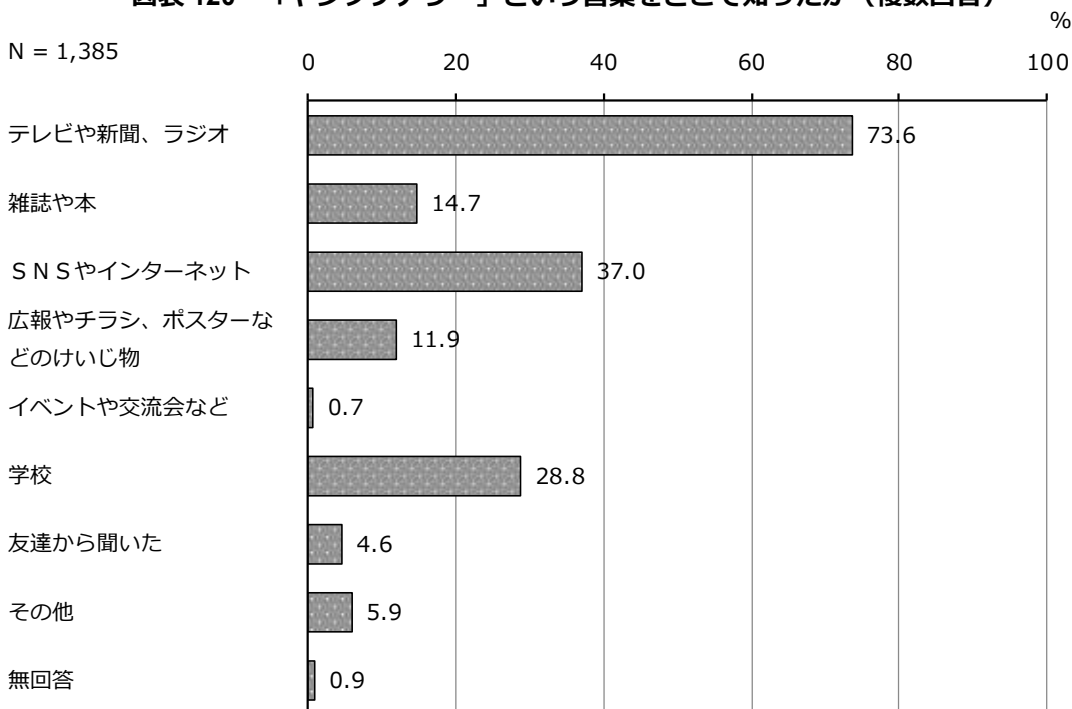
図表 119 「ヤングケアラー」という言葉の認知度



② 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか

「ヤングケアラー」という言葉を「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した人に、どこで知ったか聞いたところ、「テレビや新聞、ラジオ」が73.6%と最も高く、次いで「SNSやインターネット」が37.0%、「学校」が28.8%となっている。

図表 120 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか（複数回答）



(補足) その他の自由記述：YouTube、親から聞いた、広告等

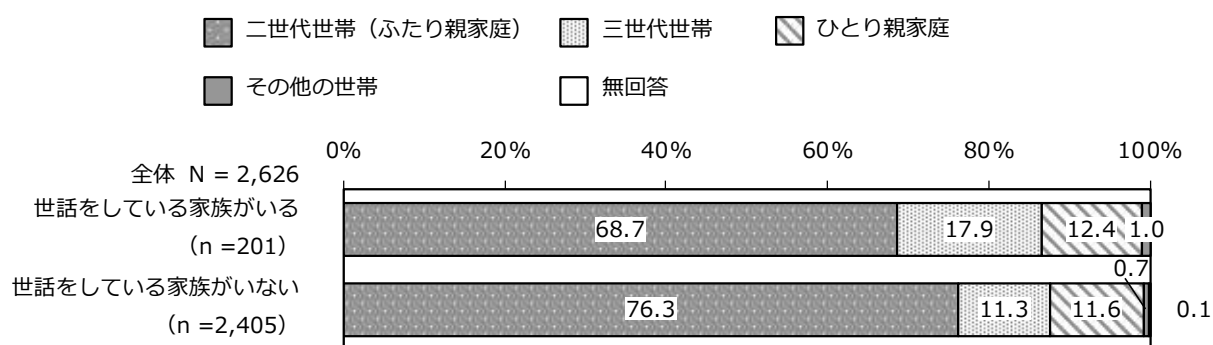
3. 追加分析

(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況

①家族の世話の有無×家族構成

家族構成については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「三世代世帯」の割合が高くなっている。一方、世話をしている家族がいない場合、いる場合と比べて「二世代会世帯（ふたり親家庭）」の割合が高くなっている。

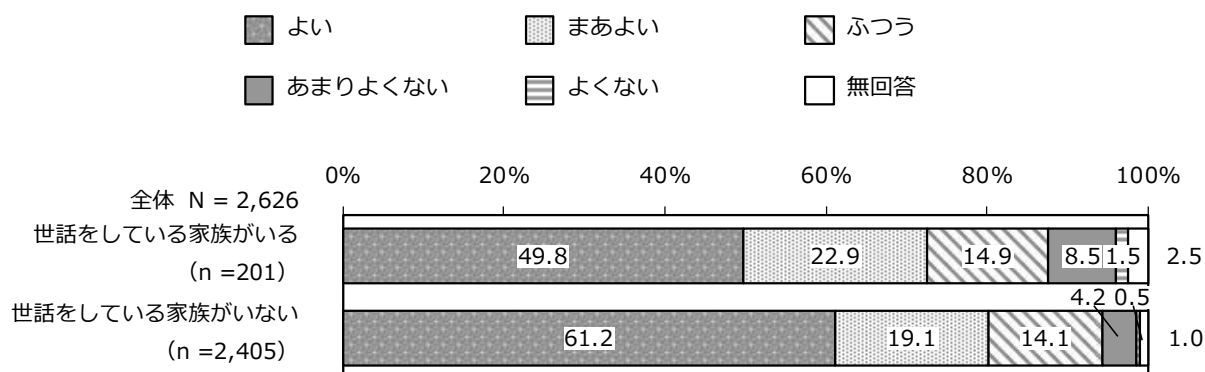
図表 121 家族の世話の有無×家族構成



②家族の世話の有無×健康状態

健康状態については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

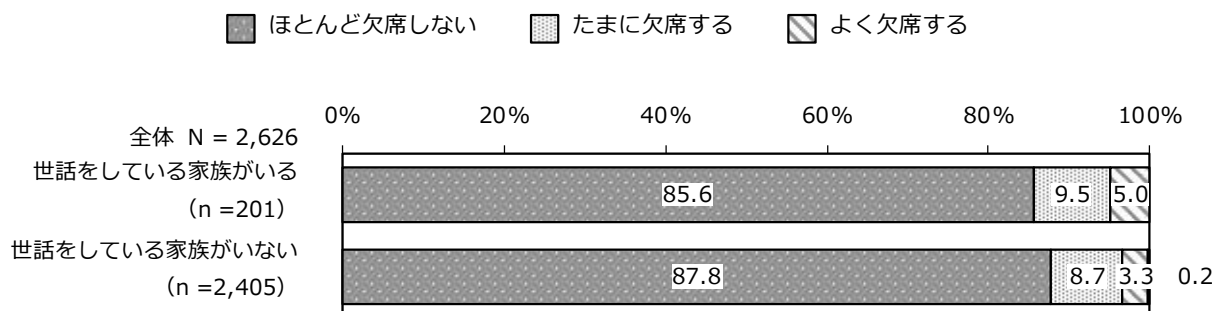
図表 122 家族の世話の有無×健康状態



③家族の世話の有無×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「ほとんど欠席しない」の割合が低くなっている。

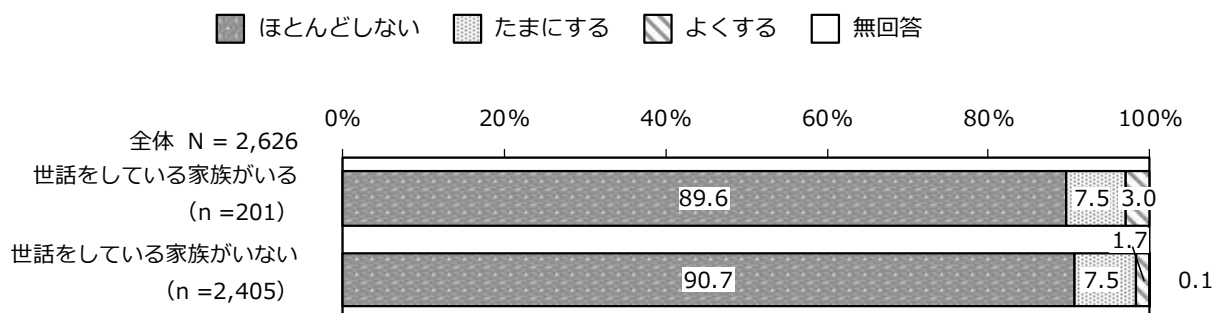
図表 123 家族の世話の有無×学校の出欠状況



④家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「よくする」の割合がやや高くなっている。

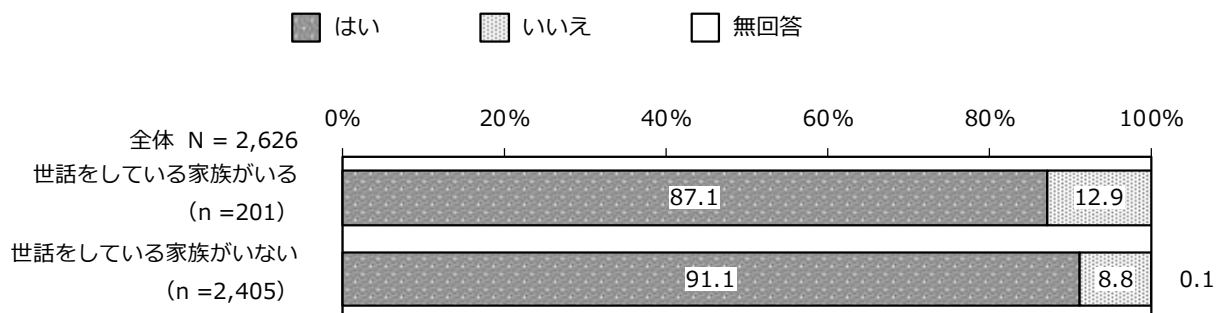
図表 124 家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況



⑤家族の世話の有無×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「いいえ（じゅくや習い事、スポーツクラブなどをしていない）」の割合が高くなっている。

図表 125 家族の世話の有無×放課後の活動の状況



⑥家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い」、「部活動や習い事などを休むことが多い」の割合が高くなっている。

図表 126 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	授業中に居ねむりすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	修学旅行などの、宿泊行事を欠席する(河口湖移動教室などもふくむ)	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	201	12.9	15.9	25.4	12.9	0.5	2.0	3.5	4.5	53.2	3.5
世話をしている家族がいない	2,405	11.2	13.9	18.9	6.3	0.7	1.0	6.3	4.7	63.0	4.2

⑦家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて全体的に回答割合が高く、特に「学校の成績のこと」、「進路のこと」、「部活動のこと」、「学校生活に必要なお金のこと」の割合が高くなっている。一方、世話をしている家族がいない場合、「特にない」の割合が高くなっている。

図表 127 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（複数回答）

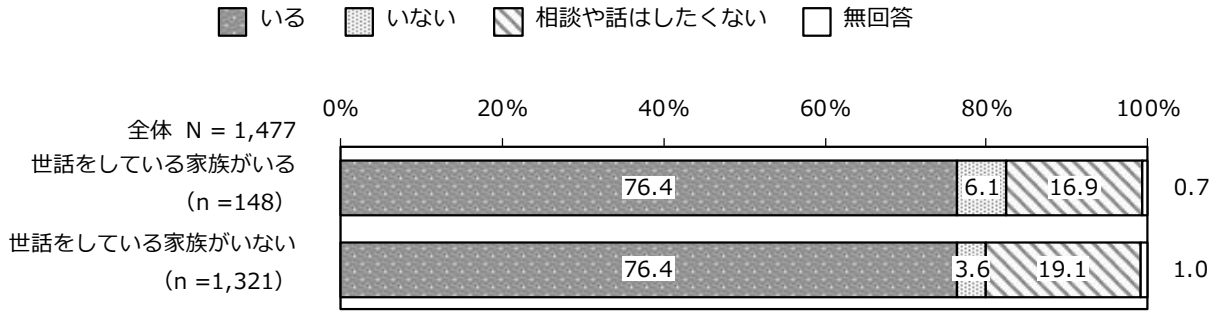
単位：%

区分	回答者数(件)	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	じゅくや習い事ができないこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと	自分と家族との関係のこと	家族同士の人間関係のこと (両親の仲が良くないなど)	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	201	22.9	50.2	46.8	23.4	8.5	5.5	6.5	12.9	6.0	6.0	9.5	8.5	23.4	3.0
世話をしている家族がいない	2,405	15.4	34.4	35.6	12.1	2.0	1.7	2.4	6.5	4.4	0.9	5.7	3.5	43.1	2.0

⑧家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「(相談相手が) いない」の割合が高く、「相談や話はしたくない」の割合は低くなっている。

図表 128 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無



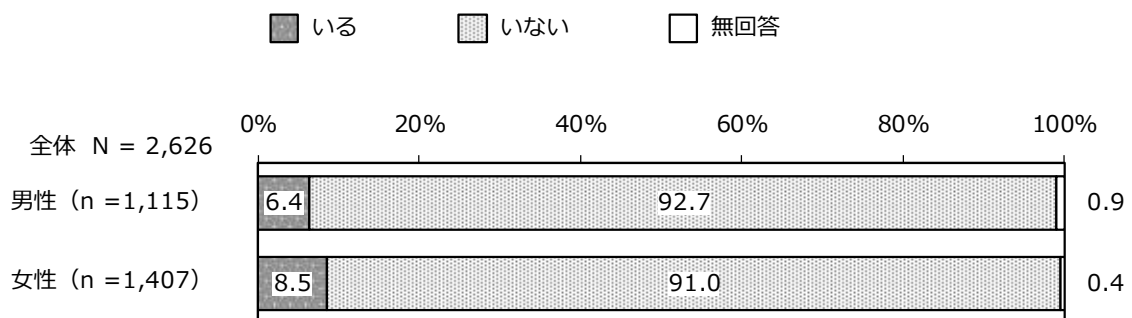
(2) 性別による世話の状況の違い

※性別について、「その他」、「答えない」、「無回答」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①性別×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 129 性別×家族の世話の有無



②性別×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「お母さん」、「きょうだい」の割合が高くなっている。一方、男性の場合、「お父さん」の割合が高くなっている。

図表 130 性別×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	保護者 その他のあなたの	その他	無回答
男性	71	14.1	11.3	4.2	2.8	46.5	—	15.5	22.5
女性	120	18.3	8.3	6.7	3.3	62.5	—	4.2	10.8

③性別×世話の内容

世話の内容については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着がえや入浴、トイレの手伝いなど」、「困りごとを聞く、話し相手になる」、「見守り」の割合が高くなっている。

図表 131 性別×世話の内容（複数回答）

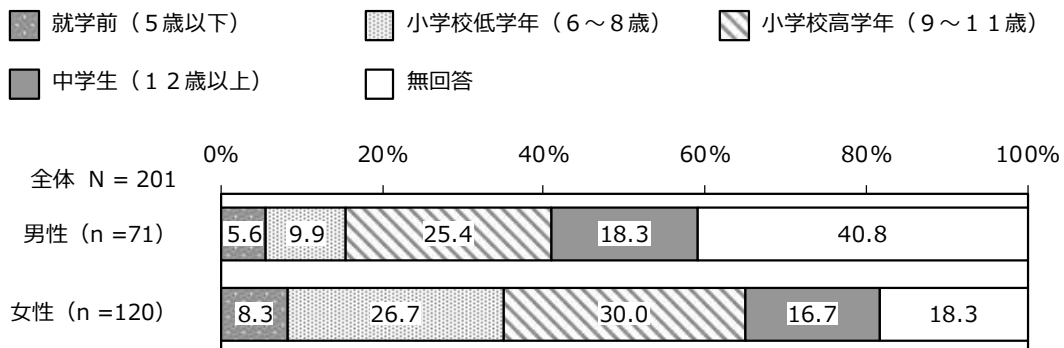
単位：%

区分	回答者数（件）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	医りよう的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	家のお金の管理（お金の使い道を考えてたり、支払ったりするなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	困りごとを聞く、話し相手になるなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	家事（食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など）	その他	無回答
男性	71	1.4	0.8	1.4	1.4	2.8	29.6	18.3	15.5	18.3	8.5	15.5	7.0	32.4
女性	120	0.8	0.8	6.7	2.5	1.7	57.5	27.5	13.3	27.5	20.0	19.2	6.7	14.2

④性別×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「小学校低学年（6～8歳）」の割合が高くなっている。

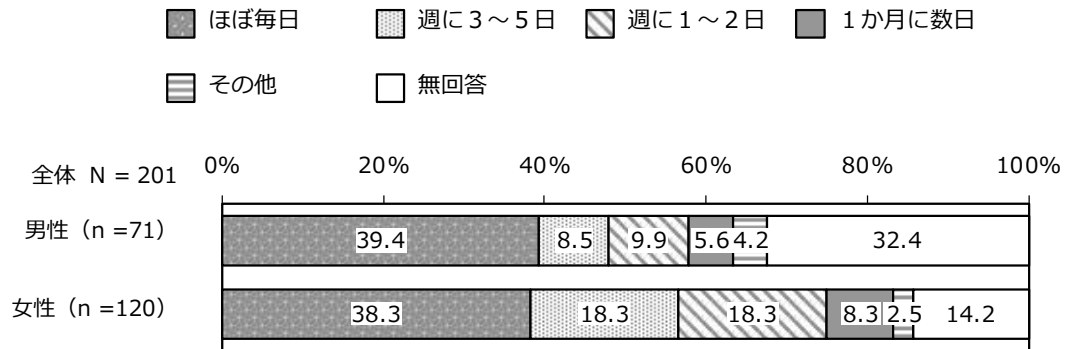
図表 132 性別×世話を始めた年齢



⑤性別×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「週に3～5日」、「週に1～2日」の割合が高くなっている。

図表 133 性別×世話をしている頻度



⑥性別×平日1日あたりの世화에費やす時間

平日1日あたりの世화에費やす時間については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世화에費やす時間を合算して集計する。

図表 134 性別×平日1日あたりの世화에費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
男性	71	7.0	32.4	4.2	7.0	12.7	36.6
女性	120	4.2	49.2	10.8	6.7	7.5	21.7

⑦性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 135 性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日はお世話を していない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
男性	71	4.2	23.9	9.9	5.6	1.4	1.4	14.1	39.4
女性	120	5.0	35.8	14.2	6.7	3.3	2.5	10.8	21.7

⑧性別×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「友達と遊べないことがある」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 136 性別×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が 思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、 ちこくや早退をしたり、 することがある	すいみんが十分に 取れない	その他	特にない	無回答
男性	71	18.3	4.2	15.5	—	11.3	4.2	56.3	8.5
女性	120	14.2	3.3	15.8	1.7	7.5	0.8	69.2	5.0

⑨性別×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「やりがいを感じている」、「じゅうじつしている」の割合が高くなっている。

図表 137 性別×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	じゅうじつしている	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
男性	71	31.0	38.0	14.1	7.0	5.6	8.5	22.5	7.0	15.5
女性	120	36.7	37.5	18.3	5.8	6.7	10.8	26.7	7.5	7.5

⑩性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて全体的に回答割合が高く、特に「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 138 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

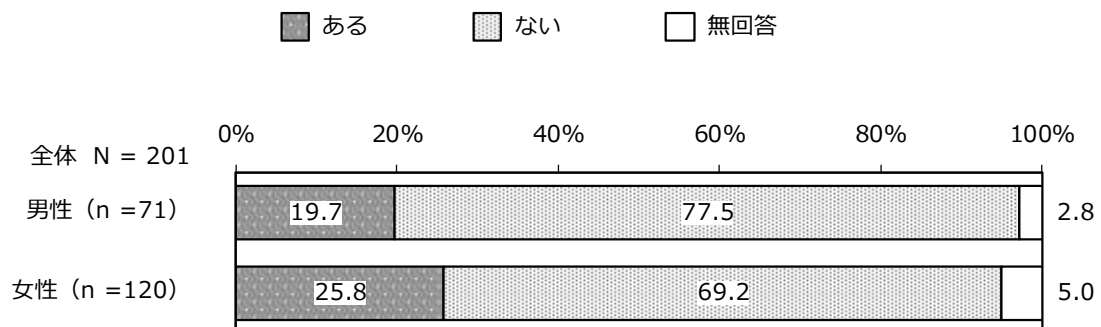
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいつしよに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
男性	71	5.6	-	-	-	2.8	12.7	9.9	5.6	12.7	4.2	57.7	7.0	2.8	7.0
女性	120	13.3	5.0	1.7	2.5	-	15.0	14.2	7.5	20.0	6.7	55.0	5.8	3.3	2.5

⑪性別×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「(相談経験がある)」の割合が高くなっている。

図表 139 性別×世話について相談した経験の有無



⑫性別×世話についての相談相手

世話についての相談相手では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「家族（お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい）」、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「友達」、「学校の先生（保健室の先生以外）」、「保健室の先生」の割合が高くなっている。

図表 140 性別×世話についての相談相手（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家族（お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい）	親せき（おじいさん、おばあさんなど）	友達	学校の先生（保健室の先生以外）	保健室の先生	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー	相談窓口（電話）	相談窓口（メール、SNS）	せたホッと	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネジャー、ふくしサービスの人	区役所の人	SNS上で知り合った人	その他	無回答
男性	14	71.4	7.1	28.6	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3
女性	31	61.3	9.7	51.6	12.9	6.5	6.5	-	-	-	-	3.2	-	-	-	-

⑬性別×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「家族以外の人に相談するようななやみではないから」、「だれに相談するのがよいかわからないから」、「家族のこのため話しにくいから」、「家族に対して偏見を持たれたくないから（親が何もしない、といったように悪く思われたくない）」、「相談しても状況が変わるとは思わないから」の割合が高くなっている。

図表 141 性別×世話について相談したことがない理由（複数回答）

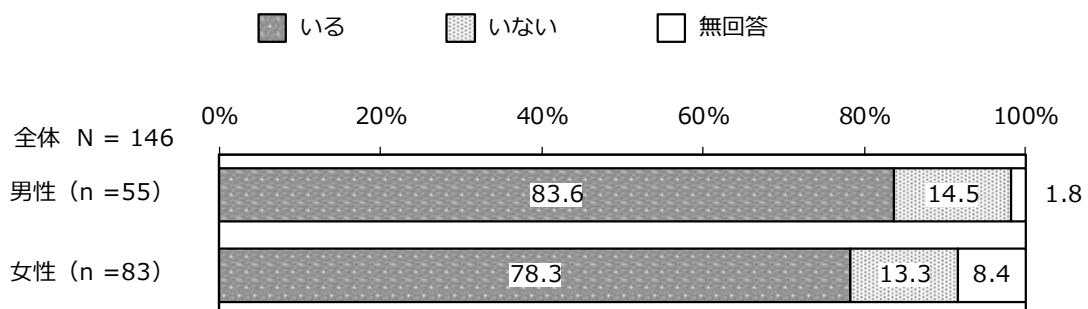
単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどのなやみではない、または、なやみはないから	家族以外の人に相談するようななやみではないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しにくいから	家族のことを知られたくないから	家族に対して偏見を持たれたくないから（親が何もしない、といったように悪く思われたくない）	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
男性	55	72.7	7.3	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	3.6	3.6	9.1	9.1	10.9
女性	83	74.7	18.1	8.4	3.6	8.4	2.4	7.2	13.3	3.6	7.2	10.8	4.8

⑭性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 142 性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(3) 家族構成による世話の状況の違い

※家族構成について、「その他世帯」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①家族構成×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「お父さん」、「きょうだい」、「その他」の割合が高く、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「おばあさん」、「おじいさん」の割合が高くなっている。

図表 143 家族構成×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなた の保護者	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	138	19.6	12.3	0.7	-	62.3	-	10.9	13.0
三世帯世帯	36	2.8	2.8	27.8	16.7	36.1	-	5.6	22.2
ひとり親家庭	25	24.0	4.0	-	-	52.0	-	4.0	16.0

②家族構成×世話の内容

世話の内容では、家族構成別でみると、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」の割合が高く、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「困りごとを聞く、話し相手になる」の割合が高くなっている。

図表 144 家族構成×世話の内容（複数回答）

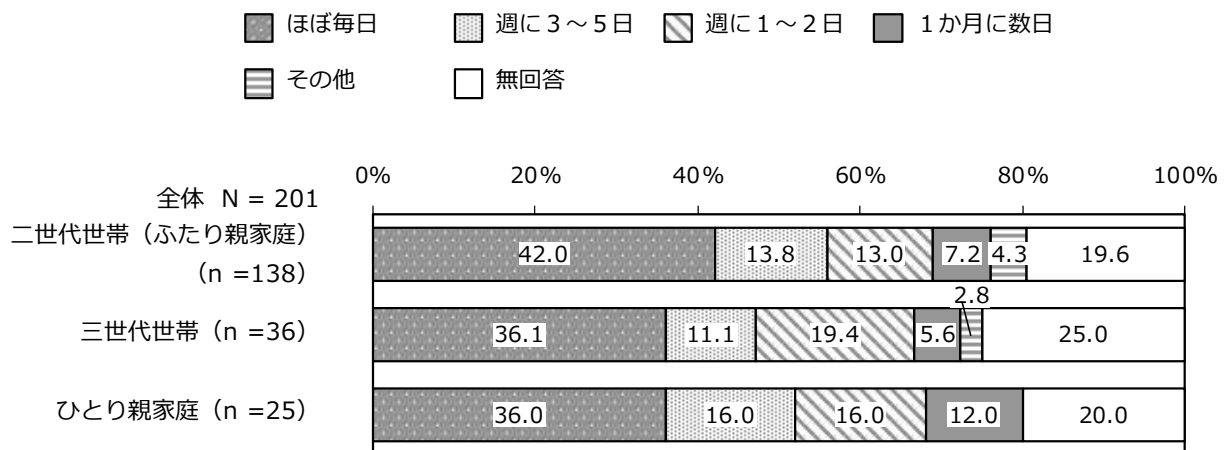
単位：％

区分	回答者数 (件)	家事（食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になるなど	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えてたり、支払ったりするなど）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	医りよう的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	138	19.6	18.8	28.3	14.5	23.2	49.3	3.6	4.3	5.8	1.4	2.2	8.0	18.8
三世帯世帯	36	11.1	11.1	19.4	19.4	30.6	50.0	-	-	5.6	-	-	2.8	27.8
ひとり親家庭	25	24.0	12.0	20.0	8.0	24.0	36.0	-	-	-	-	-	8.0	20.0

③家族構成×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、二世世代世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「1か月に数日」の割合が高くなっている。

図表 145 家族構成×世話をしている頻度



④家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。また、二世世代世帯（ふたり親家庭）の場合、「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 146 家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
二世世代世帯 (ふたり親家庭)	138	5.1	37.7	9.4	6.5	14.5	26.8
三世世代世帯	36	2.8	44.4	5.6	8.3	5.6	33.3
ひとり親家庭	25	8.0	56.0	4.0	4.0	4.0	24.0

⑤家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。また、二世世代世帯（ふたり親家庭）の場合、「6時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 147 家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(お世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
二世世代世帯(ふたり親家庭)	138	4.3	26.8	13.0	6.5	2.9	2.2	15.9	28.3
三世世代世帯	36	2.8	36.1	8.3	5.6	2.8	—	11.1	33.3
ひとり親家庭	25	8.0	40.0	12.0	4.0	—	4.0	8.0	24.0

⑥家族構成×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、三世世代世帯の場合、ほかと比べて「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「友達と遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 148 家族構成×世話をすることによる生活への影響(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたり、することがある	すいみんが十分に取れない	その他	特にない	無回答
二世世代世帯(ふたり親家庭)	138	13.8	3.6	16.7	0.7	6.5	3.6	63.8	6.5
三世世代世帯	36	13.9	2.8	22.2	—	16.7	—	63.9	5.6
ひとり親家庭	25	28.0	4.0	8.0	4.0	12.0	—	64.0	4.0

⑦家族構成×進路への影響

進路への影響については、二世帯世帯（ふたり親家庭）、三世帯世帯の場合、「特に進路について考えるにあたっていきょうを受けていない」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「就職先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている」の割合が高くなっている。

図表 149 家族構成×進路への影響（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	進学をあきらめ、就職を 考えている	進学や就職をあきらめ、 お世話に専念しよう と考えている	進学先は、自宅から 通えるところを選ぼう と考えている	就職先は、自宅から 通えるところを選ぼう と考えている	特に進路について考える にあたっていきょうを 受けていない	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	138	1.4	－	8.0	2.2	64.5	7.2	19.6
三世帯世帯	36	－	－	16.7	2.8	61.1	5.6	16.7
ひとり親家庭	25	4.0	－	20.0	8.0	56.0	－	16.0

⑧家族構成×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「やりがいを感じている」の割合が高く、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高くなっている。

図表 150 家族構成×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	じゅうじゅうしている	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	138	37.0	37.7	18.1	6.5	8.7	9.4	23.2	8.7	9.4
三世帯世帯	36	27.8	44.4	11.1	8.3	5.6	13.9	27.8	8.3	11.1
ひとり親家庭	25	28.0	16.0	16.0	4.0	4.0	16.0	32.0	－	16.0

⑨家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家庭への金銭面でのしえんをしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 151 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

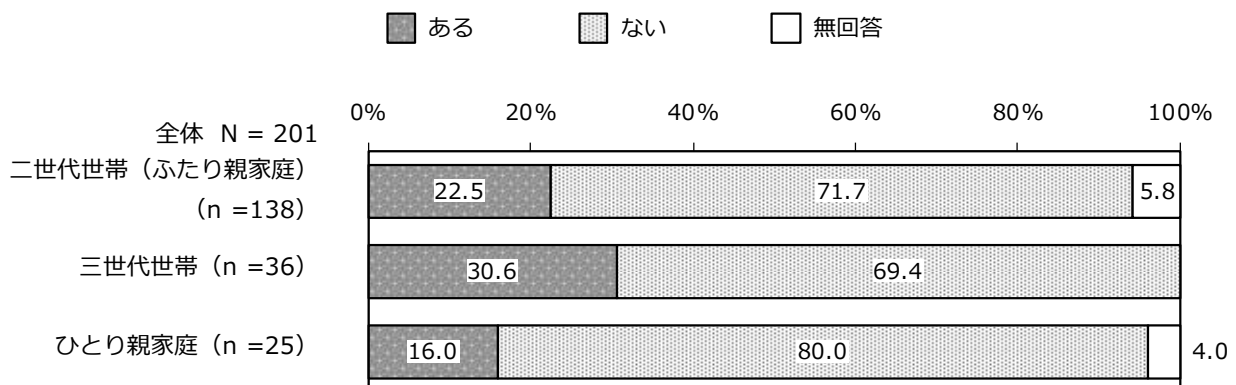
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいつしよに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
二世代世帯 （ふたり親家庭）	138	9.4	2.9	0.7	0.7	0.7	11.6	10.9	3.6	14.5	3.6	59.4	5.1	5.8	5.8
三世代世帯	36	5.6	5.6	2.8	5.6	-	25.0	19.4	13.9	25.0	5.6	44.4	11.1	-	-
ひとり親家庭	25	24.0	-	-	-	4.0	16.0	16.0	16.0	20.0	16.0	52.0	4.0	-	-

⑩家族構成×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、三世代世帯の場合、ほかと比べて「ある」の割合が高く、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「ない」の割合が高くなっている。

図表 152 家族構成×世話について相談した経験の有無



(4) 世話をしている頻度による生活状況等

①世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話の頻度が週に3～5日の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高く、ほぼ毎日の場合、ほかと比べて「3時間～4時間未満」、「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 153 世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
ほぼ毎日	80	1.3	42.5	10.0	12.5	23.8	10.0
週に3～5日	28	—	75.0	14.3	3.6	—	7.1
週に1～2日	29	10.3	72.4	6.9	3.4	6.9	—
1か月に数日	15	33.3	26.7	6.7	6.7	6.7	20.0
その他	7	14.3	28.6	14.3	—	14.3	28.6

②世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、頻度が高くなるにつれ、「体力的につらい」の割合が高くなっている。また、1か月に数日の場合、ほかと比べて「特に何も感じていない」の割合が高くなっている。

図表 154 世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	やりがいを感じている	楽しい	じゅうじゅうしている	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
ほぼ毎日	80	42.5	41.3	25.0	10.0	12.5	17.5	22.5	7.5	—
週に3～5日	28	35.7	28.6	10.7	7.1	3.6	21.4	25.0	14.3	3.6
週に1～2日	29	55.2	65.5	27.6	3.4	—	3.4	17.2	3.4	—
1か月に数日	15	26.7	20.0	—	—	6.7	—	46.7	26.7	—
その他	7	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	—	—

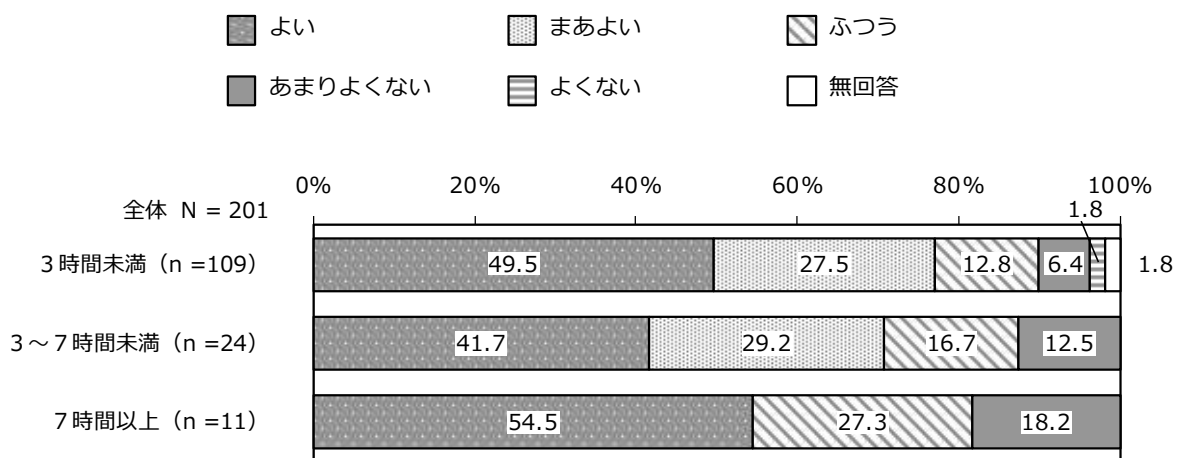
(5) 平日1日あたりの世話に費やす時間による生活状況等

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

①平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態

健康状態については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、ほかと比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が高くなっている。また、世話に費やす時間が長くなるにつれて「あまりよくない」の割合が高くなっている。

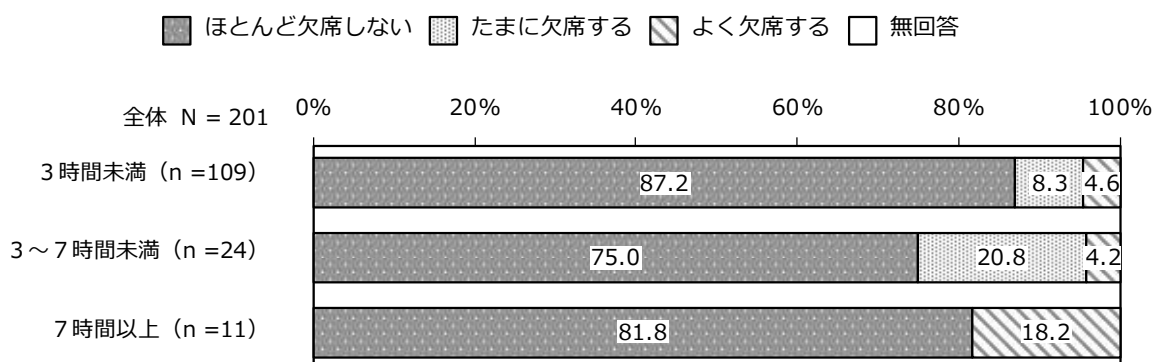
図表 155 平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態



②平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況

学校の出欠状況については、世話に費やす時間が7時間以上の場合、3時間未満、3~7時間未満の場合と比べて「よく欠席する」の割合が高くなっている。

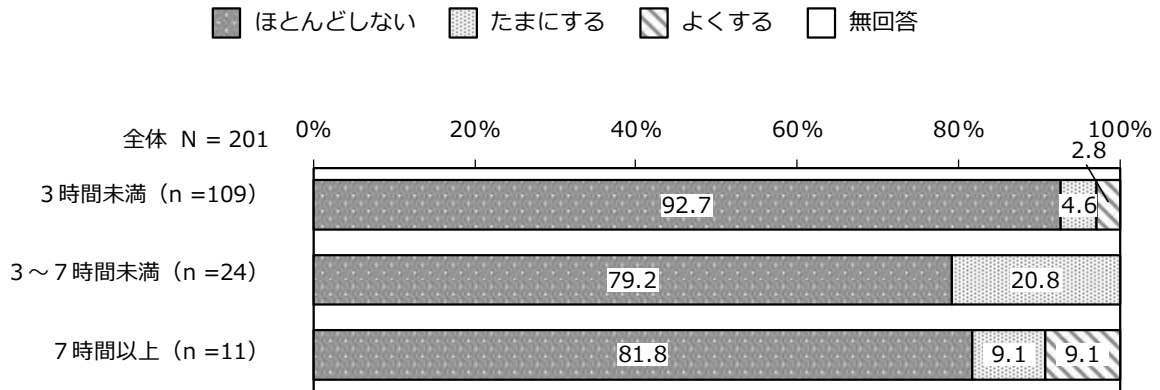
図表 156 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況



③平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、ほかと比べて「たまにする」の割合が高くなっている。また、7時間以上の場合、「よくする」の割合が高くなっている。

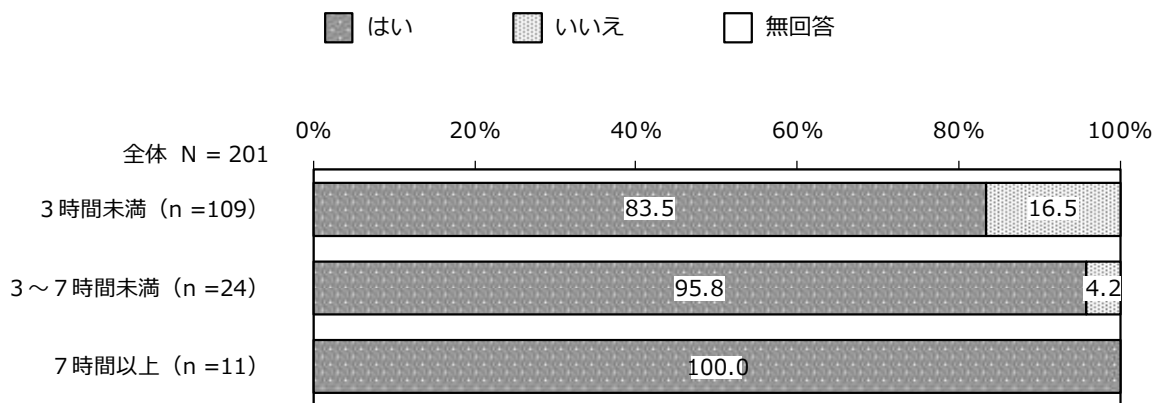
図表 157 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況



④平日1日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「はい（じゅくや習い事、スポーツクラブなどを行っている）」の割合が高くなっている。

図表 158 平日1日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況



⑤平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い」の割合が高くなっている。また、3時間未満の場合、「特にない」の割合が高くなっている。

図表 159 平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	授業中に居ねむりすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	修学旅行などの、宿泊行事を欠席する（河口湖移動教室などもふくむ）	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
3時間未満	109	12.8	13.8	23.9	11.0	0.9	1.8	3.7	5.5	59.6	0.9
3～7時間未満	24	12.5	16.7	33.3	20.8	—	4.2	4.2	4.2	41.7	—
7時間以上	11	18.2	18.2	45.5	18.2	—	—	9.1	9.1	27.3	9.1

⑥平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「友達との関係のこと」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満、7時間以上の場合、「学校の成績のこと」の割合が高くなっている。

図表 160 平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学校生活に必要なお金のこと	じゅくや習い事ができないこと	お金のこと	食費や家賃など生活に必要な	自分と家族との関係のこと	家族同士の人間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
3時間未満	109	23.9	53.2	56.0	24.8	11.9	5.5	8.3	14.7	4.6	7.3	8.3	8.3	19.3	2.8	
3～7時間未満	24	20.8	62.5	45.8	20.8	12.5	4.2	12.5	16.7	8.3	12.5	4.2	12.5	16.7	—	
7時間以上	11	45.5	63.6	36.4	45.5	—	9.1	—	18.2	18.2	—	36.4	27.3	—	—	

⑦平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容

世話の内容については、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「家事」、「家のお金の管理」、「医りよ的ケア」、「家計のサポート」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満で「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」、「見守り」の割合が高くなっている。

図表 161 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後かたづけ、そつじ、洗たく、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になるなど	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えて、支払ったりするなど）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	医りよ的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
3時間未満	109	18.3	20.2	32.1	14.7	32.1	61.5	1.8	1.8	4.6	—	0.9	8.3	1.8
3～7時間未満	24	29.2	29.2	41.7	25.0	25.0	70.8	4.2	—	4.2	—	—	8.3	—
7時間以上	11	36.4	27.3	36.4	36.4	36.4	63.6	9.1	18.2	27.3	9.1	18.2	18.2	—

⑧平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、ほかと比べて「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 162 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたりすることがある	すいみんが十分に取れない	その他	特にない	無回答
3時間未満	109	20.2	4.6	15.6	0.9	8.3	1.8	66.1	0.9
3～7時間未満	24	20.8	8.3	33.3	4.2	16.7	8.3	54.2	—
7時間以上	11	—	—	18.2	—	—	9.1	63.6	9.1

⑨平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響

進路への影響については、いずれも「特に進路について考えるにあたってえいきょうを受けていない」の割合が最も高くなっている。

図表 163 平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	進学をあきらめ、就職を 考えている	進学や就職をあきらめ、 お世話に専念しよう と考えている	進学先は、自宅から 通えるところを選ぼうと 考えている	就職先は、自宅から 通えるところを選ぼうと 考えている	特に進路について考える にあたってえいきょうを 受けていない	その他	無回答
3時間未満	109	-	-	11.9	2.8	78.9	5.5	3.7
3～7時間未満	24	4.2	-	4.2	4.2	83.3	4.2	-
7時間以上	11	-	-	9.1	-	54.5	36.4	9.1

⑩平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話に費やす時間が長くなるにつれ、「精神的につらい」の割合が高くなっている。また、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、ほかと比べて「体力的につらい」、「時間のよゆうがない」の割合が高くなっている。

図表 164 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	じゅうじつしている	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
3時間未満	109	37.6	45.0	18.3	4.6	3.7	10.1	26.6	8.3	0.9
3～7時間未満	24	62.5	45.8	33.3	16.7	16.7	29.2	12.5	8.3	-
7時間以上	11	36.4	27.3	27.3	-	18.2	18.2	36.4	27.3	-

⑪平日1日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高く、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」、「家庭への金銭面でのしえんをしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 165 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

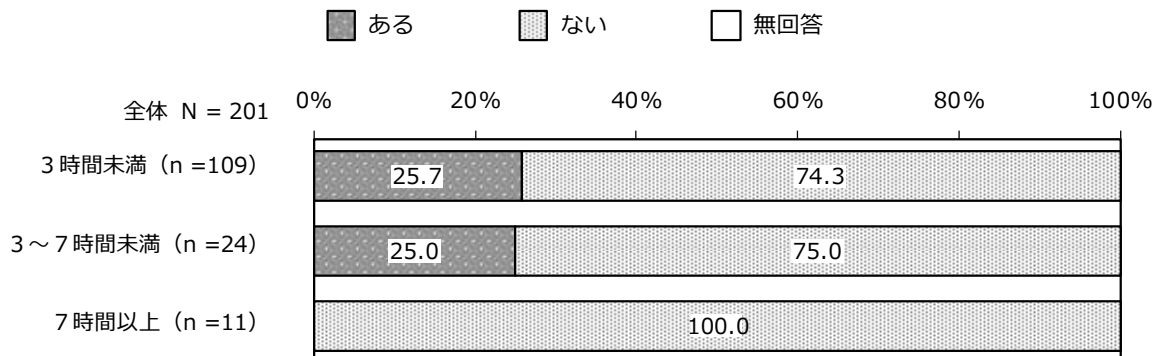
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいつしよに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
3時間未満	109	11.0	3.7	-	1.8	0.9	10.1	8.3	6.4	16.5	5.5	57.8	9.2	3.7	1.8
3～7時間未満	24	12.5	4.2	8.3	4.2	4.2	33.3	29.2	12.5	25.0	8.3	45.8	4.2	4.2	-
7時間以上	11	-	-	-	-	-	18.2	18.2	-	36.4	18.2	27.3	9.1	18.2	-

⑫平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話に費やす時間が3時間未満、3～7時間未満の場合、7時間以上の場合と比べて「（相談経験が）ある」の割合が高くなっている。

図表 166 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無



⑬平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話に費やす時間が7時間以上の場合、ほかと比べて「家族以外の人に相談するようななやみではないから」、「相談しても状況が変わるとは思わないから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 167 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどのなやみはないから	家族以外の人に相談するよう な なやみではないから	だれに相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られたくないから
3時間未満	81	79.0	11.1	7.4	3.7	4.9	1.2
3～7時間未満	18	72.2	16.7	11.1	—	16.7	5.6
7時間以上	11	72.7	36.4	—	9.1	18.2	9.1

区分	家族に対して偏見を持たれたくない、（親が何も悪く思われたくない）	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
3時間未満	4.9	7.4	3.7	8.6	9.9	1.2
3～7時間未満	16.7	16.7	16.7	16.7	11.1	—
7時間以上	18.2	27.3	—	27.3	27.3	—

(6) 世話を必要としている家族の世話の状況等

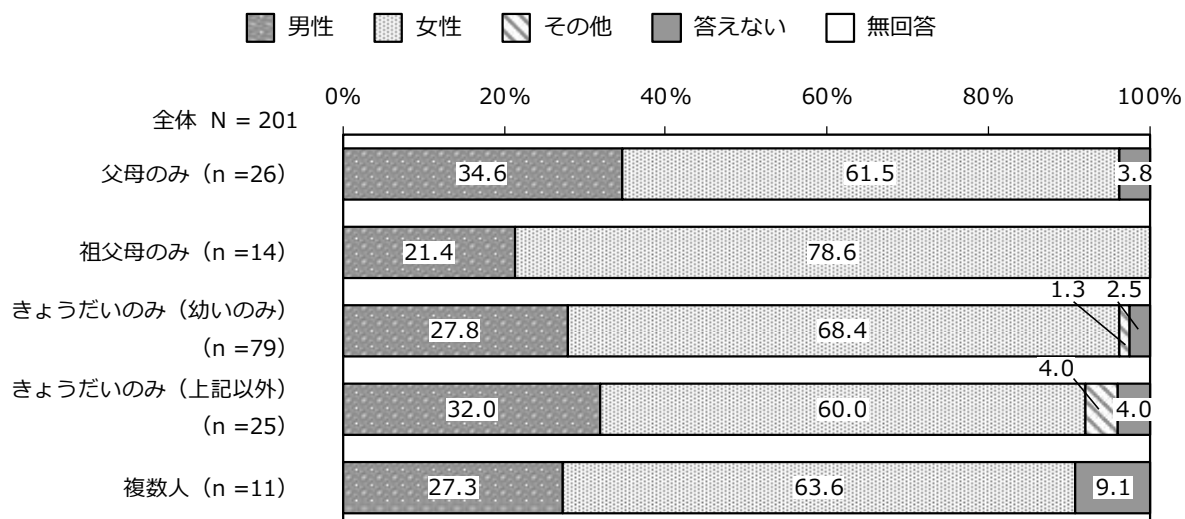
※世話を必要としている人ごとの特性を明らかにするため、世話を必要としている人が「父母のみ」、「祖父母のみ」、「きょうだいのみ（幼いのみ）」、「きょうだいのみ（「幼い」以外の理由を選択したもの。複数回答のため、「幼い」も選択している場合を含む。）」、「複数人（父母、祖父母、きょうだい、その他の4つの分類のうち、複数の分類に属する人を選択している場合。）」に分けて分析している。

また、世話を必要としている人が「その他のみ」については、対象が様々なためクロス集計では除外する。

①世話を必要としている家族×性別

性別については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「女性」の割合が高くなっている。

図表 168 世話を必要としている家族×性別



②世話を必要としている家族×世話の内容

世話の内容については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「家事」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）、複数人の場合、ほかと比べて「困りごとを聞く、話し相手になる」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「見守り」の割合が高くなっている。

図表 169 世話を必要としている家族×世話の内容（複数回答）

単位：%

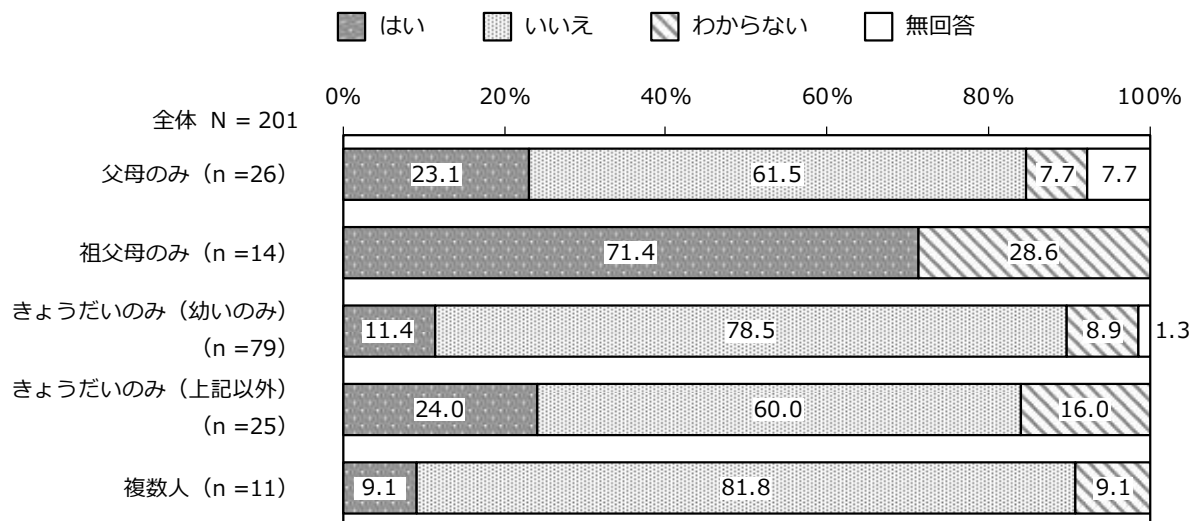
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になるなど	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
父母のみ	26	65.4	－	11.5	19.2	19.2	7.7
祖父母のみ	14	21.4	－	－	42.9	50.0	50.0
きょうだいのみ（幼いのみ）	79	－	30.4	51.9	10.1	21.5	81.0
きょうだいのみ（上記以外）	25	－	28.0	20.0	12.0	44.0	60.0
複数人	11	72.7	18.2	18.2	27.3	45.5	27.3

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払ったりするなど）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	経管栄養の管理など	医師よりのケア（たんの吸引や	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
父母のみ	3.8	15.4	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	11.5
祖父母のみ	－	－	14.3	－	－	－	7.1	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	1.3	－	3.8	－	－	－	5.1	1.3
きょうだいのみ（上記以外）	8.0	－	8.0	－	－	－	12.0	8.0
複数人	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	36.4	18.2

③世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「はい」、「わからない」の割合が高く、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「いいえ」の割合が高くなっている。

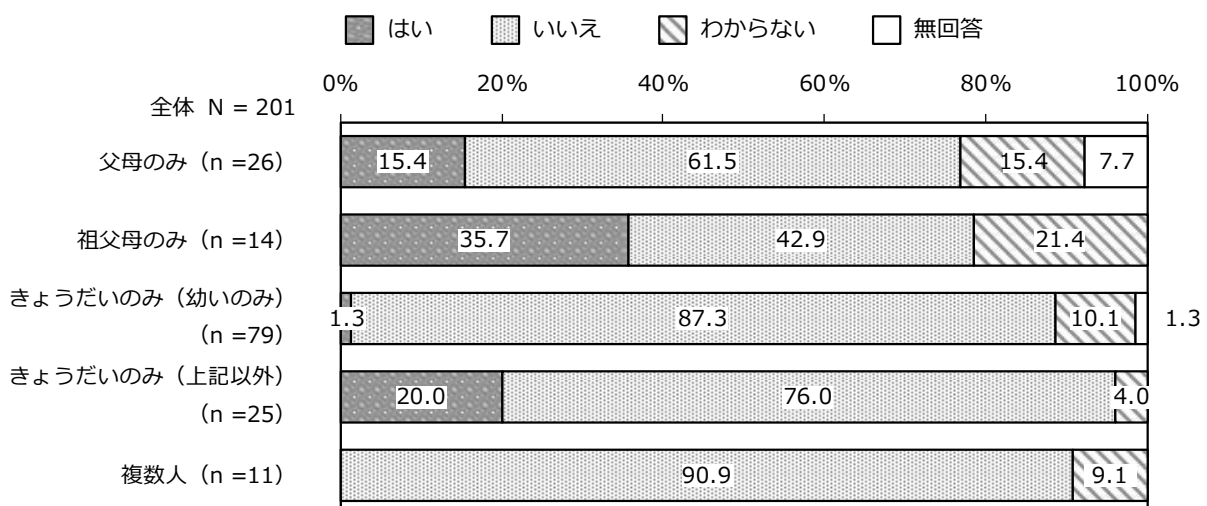
図表 170 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



④世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「はい」、「わからない」の割合が高く、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「いいえ」の割合が高くなっている。

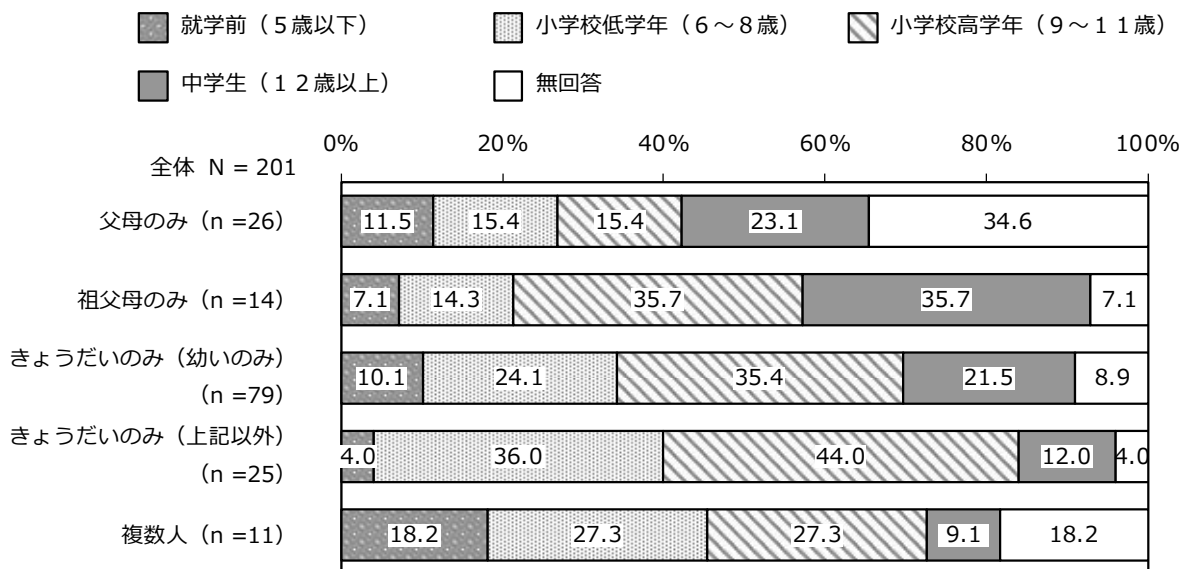
図表 171 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑤世話を必要としている家族×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「小学校低学年（6～8歳）」、「小学校高学年（9～11歳）」の割合が高くなっている。

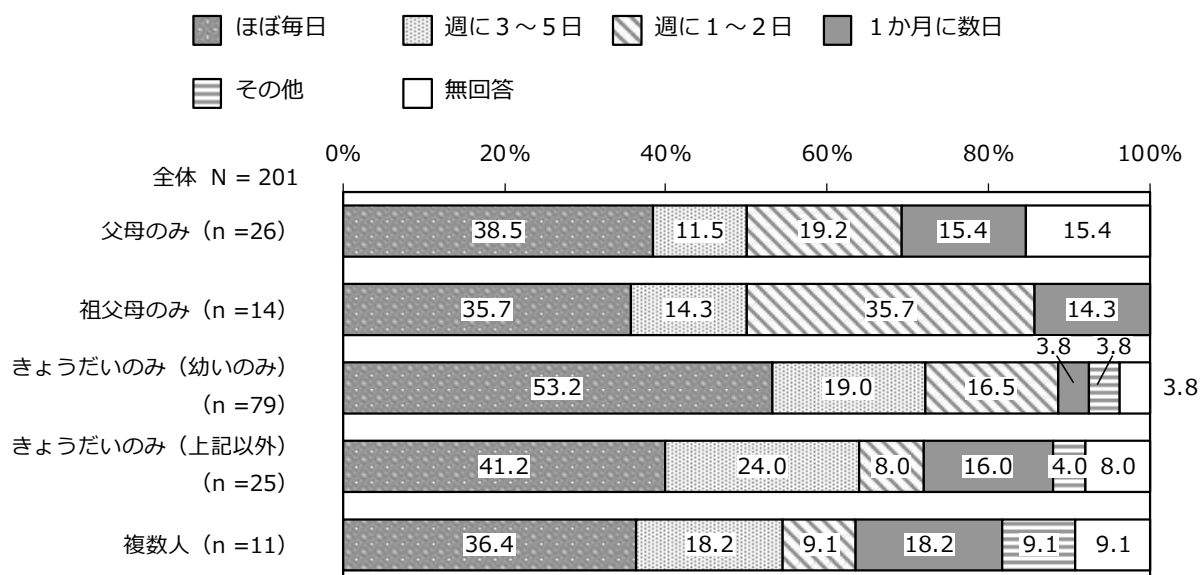
図表 172 世話を必要としている家族×世話を始めた年齢



⑥世話を必要としている家族×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「週に1～2日」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図表 173 世話を必要としている家族×世話をしている頻度



⑦世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「4時間以上」の割合が高くなっている。一方、きょうだいのみ（上記以外）の場合、「0時間（平日はお世話をしていない）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 174 世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
父母のみ	26	7.7	34.6	3.8	3.8	11.5	38.5
祖父母のみ	14	7.1	57.1	7.1	14.3	7.1	7.1
きょうだいのみ (幼いのみ)	79	2.5	62.0	6.3	8.9	13.9	6.3
きょうだいのみ (上記以外)	25	12.0	48.0	12.0	-	12.0	16.0
複数人	11	-	9.1	27.3	18.2	27.3	18.2

⑧世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「6時間以上」の割合が高くなっている。一方、世話を必要としているのが祖父母のみの場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して分析している。

図表 175 世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 お世話を していない (休日は お世話を していない)	1時間 ～ 2時間 未満 (1時間 未満も 含む)	2時間 ～ 3時間 未満	3時間 ～ 4時間 未満	4時間 ～ 5時間 未満	5時間 ～ 6時間 未満	6時間 以上	無回答
父母のみ	26	3.8	34.6	11.5	-	3.8	-	7.7	38.5
祖父母のみ	14	7.1	50.0	14.3	-	7.1	-	14.3	7.1
きょうだいのみ(幼いのみ)	79	6.3	35.4	20.3	7.6	1.3	3.8	19.0	6.3
きょうだいのみ(上記以外)	25	4.0	40.0	12.0	4.0	-	4.0	12.0	24.0
複数人	11	-	9.1	9.1	27.3	-	-	36.4	18.2

⑨世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ(上記以外)の場合、ほかと比べて「友達と遊べないことがある」、「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「部活動や習い事が思うようにできない」の割合が高くなっている。

図表 176 世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響(複数回答)

単位：%

区分	回答者数 (件)	友達と遊べない ことがある	部活動や習い 事が思う ようにでき ない	勉強する時間 がない	学校に行けな かったり、 ちこくや早退 をした り	すいみんが 十分に 取れない	その他	特 に ない	無 回 答
父母のみ	26	15.4	3.8	15.4	-	3.8	-	57.7	7.7
祖父母のみ	14	14.3	7.1	21.4	-	14.3	-	78.6	-
きょうだいのみ(幼いのみ)	79	19.0	2.5	20.3	-	5.1	-	64.6	2.5
きょうだいのみ(上記以外)	25	28.0	4.0	24.0	4.0	24.0	-	52.0	4.0
複数人	11	9.1	18.2	18.2	9.1	18.2	36.4	54.5	-

⑩世話を必要としている家族×進路への影響

進路への影響については、世話を必要としている家族が父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「進学先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている」の割合が高く、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「特に進路について考えるにあたってえいきょうを受けていない」の割合が高くなっている。

図表 177 世話を必要としている家族×進路への影響（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている	進学先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている	就職先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている	特に進路について考えるにあたってえいきょうを受けていない	その他	無回答
父母のみ	26	7.7	－	15.4	3.8	46.2	3.8	26.9
祖父母のみ	14	－	－	7.1	－	85.7	7.1	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	79	－	－	7.6	2.5	75.9	7.6	7.6
きょうだいのみ（上記以外）	25	－	－	20.0	8.0	72.0	－	8.0
複数人	11	－	－	－	－	72.7	18.2	9.1

⑪世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「特に何も感じていない」の割合が高く、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「精神的につらい」の割合が高くなっている。

図表 178 世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	じゅうじつしている	体力的につらい	精神的につらい	時間のよゆうがない	特に何も感じていない	その他	無回答
父母のみ	26	34.6	19.2	3.8	11.5	7.7	11.5	23.1	－	19.2
祖父母のみ	14	50.0	57.1	21.4	－	7.1	14.3	14.3	21.4	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	79	40.5	50.6	27.8	7.6	3.8	12.7	24.1	5.1	－
きょうだいのみ（上記以外）	25	20.0	8.0	4.0	4.0	16.0	16.0	44.0	8.0	－
複数人	11	45.5	27.3	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2	36.4	－

⑫世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

図表 179 世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

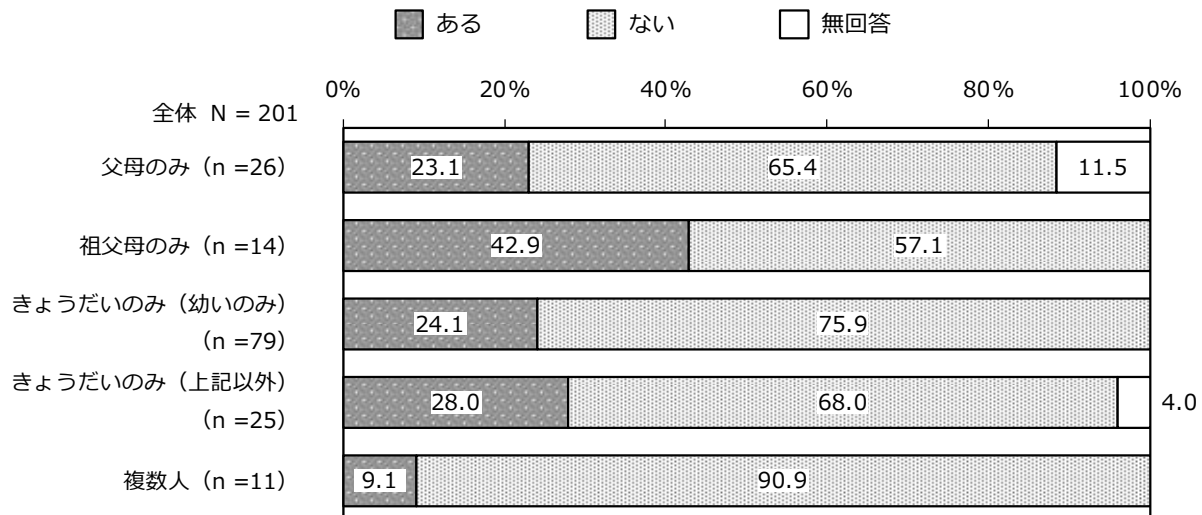
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいっしょに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
父母のみ	26	11.5	—	—	—	7.7	19.2	15.4
祖父母のみ	14	7.1	14.3	7.1	14.3	—	35.7	14.3
きょうだいのみ（幼いのみ）	79	5.1	1.3	—	1.3	—	7.6	6.3
きょうだいのみ（上記以外）	25	36.0	8.0	—	—	—	20.0	32.0
複数人	11	18.2	9.1	9.1	—	—	18.2	18.2

区分	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのおしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
父母のみ	7.7	26.9	15.4	38.5	3.8	—	7.7
祖父母のみ	21.4	28.6	7.1	35.7	—	—	—
きょうだいのみ（幼いのみ）	2.5	15.2	2.5	65.8	10.1	1.3	2.5
きょうだいのみ（上記以外）	12.0	12.0	12.0	40.0	4.0	8.0	4.0
複数人	9.1	9.1	—	54.5	—	27.3	9.1

⑬世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 180 世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無



⑭世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話を必要としている家族がきょうだいのみ(上記以外)の場合、ほかと比べて「家族のこのため話しにくいから」の割合が高く、世話を必要としている家族が父母のみの場合、ほかと比べて「だれに相談するのがよいかわからないから」の割合が高くなっている。

図表 181 世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

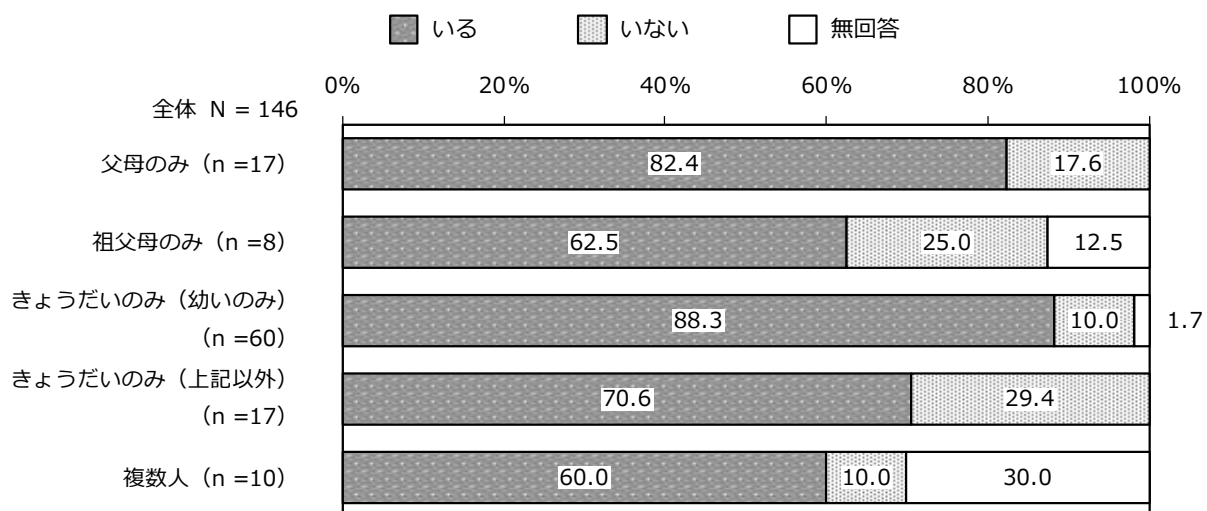
区分	回答者数(件)	だれかに相談するほどの なやみはないから	家族以外の人に相談する ようななやみではないから	だれに相談するのがよいか わからないから	相談できる人が身近に いないから	家族のこのため 話しにくいから	家族のことを知られたく ないから
父母のみ	17	70.6	23.5	23.5	11.8	11.8	5.9
祖父母のみ	8	100.0	50.0	-	-	-	-
きょうだいのみ(幼いのみ)	60	86.7	10.0	3.3	3.3	3.3	1.7
きょうだいのみ(上記以外)	17	47.1	5.9	11.8	-	17.6	-
複数人	10	50.0	10.0	-	-	10.0	-

区分	家族に対して偏見を持たれた くないから	相談しても状況が変わるとは 思わないから	家庭の状況をわかって もらえないと思うから	自分のことをかわいそうと 思われたり変に思われたり したくないから	その他	無回答
父母のみ	17.6	17.6	5.9	17.6	5.9	5.9
祖父母のみ	-	-	-	12.5	-	-
きょうだいのみ(幼いのみ)	3.3	6.7	3.3	6.7	8.3	-
きょうだいのみ(上記以外)	17.6	11.8	5.9	17.6	17.6	5.9
複数人	10.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0

⑮世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「いない」の割合が高く、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 182 世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



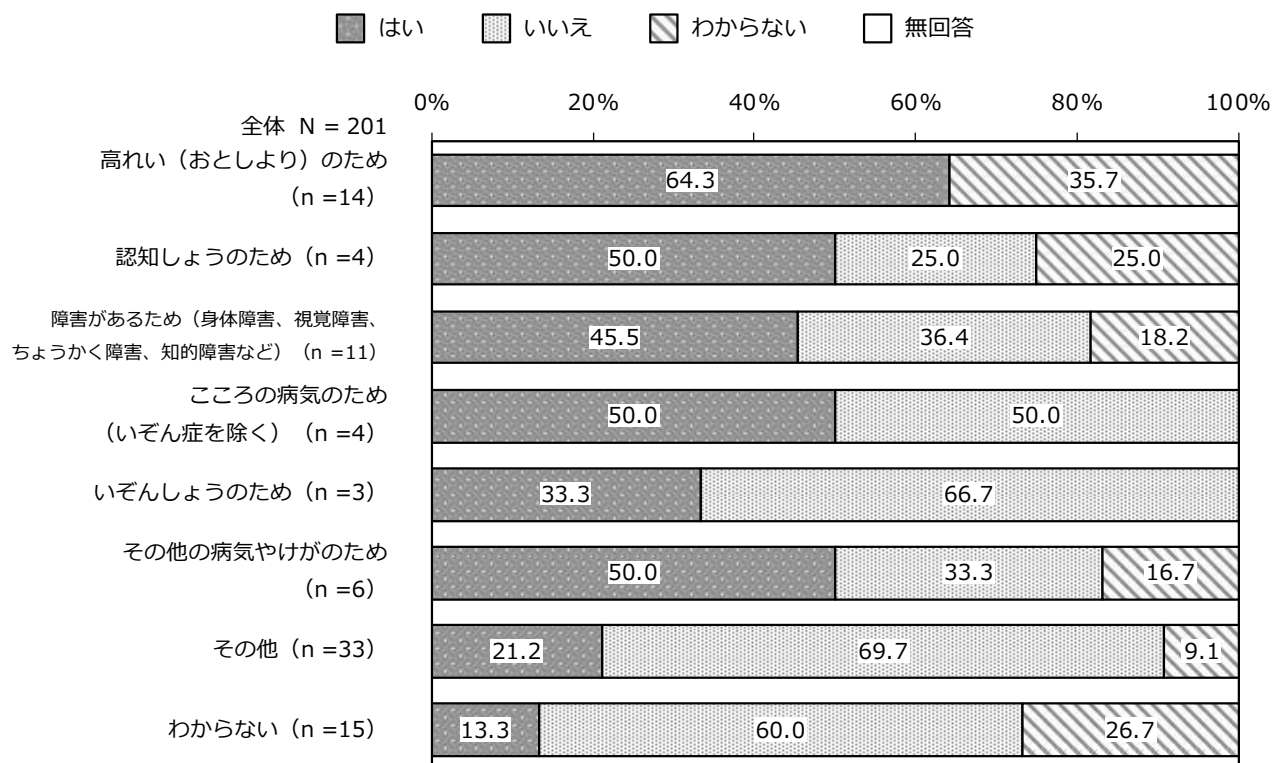
(7) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等

①世話の理由×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話の理由が高れい（おとしより）の場合、ほかと比べて「はい」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで医療機関の利用をすることが想定されないため、除外して集計した。

図表 183 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

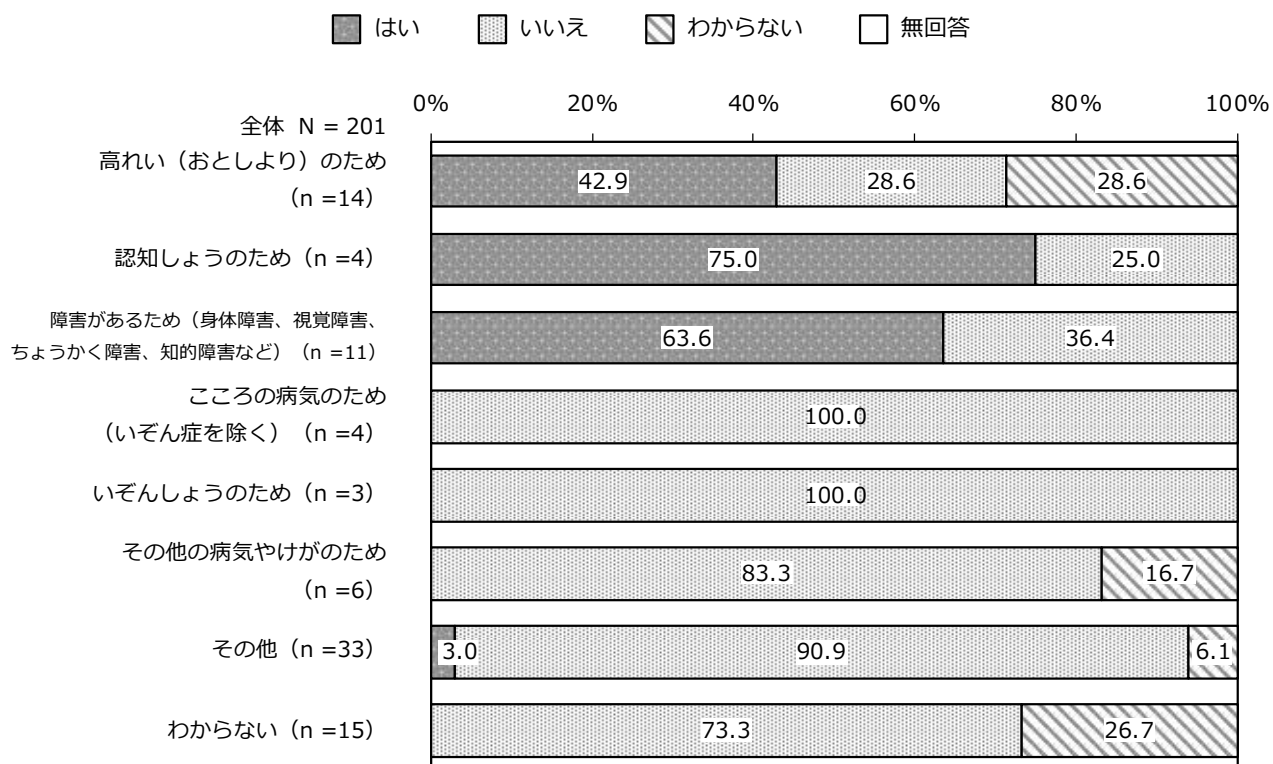


②世話の理由×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話の理由が認知しようのための場合、「はい」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで福祉サービス（ホームヘルパーやデイサービスなど）を利用することが想定されないため、除外して集計した。

図表 184 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



③世話の理由×世話をする事による生活への影響

世話をする事による生活への影響については、世話の理由が認知しようのための場合「部活動や習い事が思うようにできない」の割合が高く、日本語が苦手なための場合「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 185 世話の理由（複数回答）×世話をする事による生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたりすることがある	すいみんが十分に取れない	その他	特にない	無回答
高れい（おとしより）のため	14	14.3	－	7.1	－	7.1	－	78.6	－
幼い（小さい）ため	86	19.8	2.3	19.8	－	7.0	1.2	60.5	3.5
認知しようのため	4	－	25.0	－	－	－	－	75.0	－
障害があるため（身体障害、視覚障害、 ちょうかく障害、知的障害など）	11	18.2	－	9.1	－	9.1	－	72.7	9.1
こころの病気のため（いぞんしょうを除く）	4	－	－	25.0	－	－	－	75.0	－
いぞんしょうのため	3	33.3	－	33.3	－	－	－	33.3	－
その他の病気やけがのため	6	－	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	83.3	－
日本語が苦手なため	3	33.3	－	100.0	－	66.7	－	－	－
その他	33	21.2	12.1	24.2	6.1	18.2	15.2	54.5	－
わからない	15	33.3	6.7	33.3	－	20.0	－	46.7	－

④世話の理由×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話の理由がいぞんしょうのための場合「家庭への金銭面でのしえんをしてほしい」の割合が高く、その他の病気やけがのための場合「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。

図表 186 世話の理由（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話や仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいっしょに参加してほしい	自分が行っているお世話やサビがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
高れい（おとしより）のため	14	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	21.4	14.3
幼い（小さい）ため	86	4.7	1.2	-	1.2	-	9.3	8.1
認知しょうのため	4	-	-	-	-	-	25.0	-
障害があるため（身体障害、視覚障害、ちようかく障害、知的障害など）	11	18.2	-	-	-	-	-	18.2
こころの病気のため（いぞんしょうを除く）	4	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0
いぞんしょうのため	3	-	-	-	-	-	33.3	33.3
その他の病気やけがのため	6	50.0	33.3	16.7	-	-	50.0	50.0
日本語が苦手なため	3	33.3	-	-	-	-	33.3	66.7
その他	33	21.2	6.1	3.0	6.1	3.0	27.3	27.3
わからない	15	20.0	6.7	-	-	-	20.0	20.0

区分	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強などサポートを強化してほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
高れい（おとしより）のため	21.4	28.6	7.1	35.7	-	-	-
幼い（小さい）ため	2.3	14.0	2.3	65.1	10.5	1.2	2.3
認知しょうのため	-	25.0	-	75.0	-	-	-
障害があるため（身体障害、視覚障害、ちようかく障害、知的障害など）	-	-	9.1	54.5	9.1	-	-
こころの病気のため（いぞんしょうを除く）	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	-
いぞんしょうのため	-	33.3	66.7	33.3	-	-	-
その他の病気やけがのため	33.3	33.3	33.3	16.7	-	33.3	-
日本語が苦手なため	-	-	-	33.3	-	-	-
その他	18.2	30.3	12.1	30.3	6.1	15.2	3.0
わからない	-	13.3	-	53.3	6.7	-	6.7

(8) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い

①世話をすることについて感じていること×世話の理由

世話の理由については、じゅうじつしていると感じている場合、ほかと比べて「幼い(小さい)ため」の割合が高くなっている。一方、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「こころの病気のため(いぞんしょうを除く)」の割合が高くなっている。

図表 187 世話をすることについて感じていること(複数回答)×世話の理由(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	高れい(おとしより)のため	幼い(小さい)ため	にや認知しよのため(ものを覚える力、生活でできなくなつてしまつ状態)	障害があるため(身体障害、視覚障害、ちようかく障害、知的障害など)	こころの病気のため(いぞんしょうを除く)	を抱えらるる状態(お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題)	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
やりがいを感じている	69	13.0	49.3	-	4.3	1.4	-	4.3	4.3	20.3	7.2	8.7
楽しい	74	9.5	56.8	1.4	1.4	-	-	2.7	1.4	17.6	4.1	13.5
じゅうじつしている	33	9.1	69.7	-	-	-	-	3.0	-	15.2	6.1	3.0
体力的につらい	13	-	53.8	7.7	7.7	-	-	7.7	-	30.8	-	7.7
精神的につらい	15	6.7	33.3	-	-	13.3	6.7	20.0	6.7	33.3	6.7	13.3
時間のよゆうがない	22	4.5	59.1	-	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	31.8	4.5	4.5
特に何も感じていない	50	4.0	42.0	2.0	12.0	2.0	4.0	2.0	-	14.0	8.0	20.0
その他	15	20.0	33.3	6.7	-	6.7	-	13.3	-	40.0	6.7	-

②世話をすることについて感じていること×世話の内容

世話の内容では、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「困りごとを聞く、話し相手になる」の割合が高く、じゅうじつしていると感じている場合、ほかと比べて「見守り」の割合が高くなっている。

図表 188 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着がえや入浴、トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩にいつしよに行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になるなど	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
やりがいを感じている	69	26.1	24.6	31.9	23.2	27.5	56.5
楽しい	74	17.6	25.7	32.4	17.6	28.4	56.8
じゅうじつしている	33	15.2	33.3	45.5	27.3	36.4	78.8
体力的につらい	13	38.5	30.8	30.8	30.8	30.8	61.5
精神的につらい	15	40.0	20.0	26.7	13.3	46.7	46.7
時間のよゆうがない	22	31.8	40.9	36.4	22.7	31.8	59.1
特に何も感じていない	50	14.0	10.0	24.0	10.0	18.0	52.0
その他	15	40.0	13.3	26.7	26.7	33.3	60.0

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払ったりするなど）	薬の管理（薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど）	引や経管栄養の管理など	医りよ学的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
やりがいを感じている	2.9	2.9	5.8	-	1.4	5.8	5.8	
楽しい	1.4	1.4	4.1	-	-	2.7	13.5	
じゅうじつしている	3.0	3.0	9.1	-	-	-	3.0	
体力的につらい	7.7	7.7	7.7	7.7	-	7.7	7.7	
精神的につらい	-	-	6.7	-	-	20.0	13.3	
時間のよゆうがない	9.1	-	-	-	-	13.6	-	
特に何も感じていない	-	4.0	4.0	-	-	4.0	20.0	
その他	6.7	13.3	33.3	6.7	13.3	26.7	-	

③世話をすることについて感じていること×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、やりがいを感じている、楽しい、じゅうじつしていると感じている場合、「特にない」の割合が最も高く、体力的につらい、精神的につらい、時間のよゆうがないと感じている場合、「友達と遊べないことがある」、「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 189 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたり、することがある	すいみんが十分に取れない	その他	特にない	無回答
やりがいを感じている	69	11.6	1.4	15.9	1.4	7.2	2.9	75.4	—
楽しい	74	10.8	2.7	14.9	—	9.5	1.4	75.7	1.4
じゅうじつしている	33	18.2	6.1	12.1	—	9.1	3.0	75.8	—
体力的につらい	13	46.2	30.8	53.8	7.7	30.8	15.4	7.7	—
精神的につらい	15	20.0	13.3	66.7	6.7	33.3	13.3	20.0	—
時間のよゆうがない	22	45.5	18.2	63.6	4.5	27.3	9.1	9.1	—
特に何も感じていない	50	16.0	—	6.0	2.0	4.0	2.0	70.0	6.0
その他	15	13.3	6.7	20.0	—	13.3	20.0	53.3	—

④世話をすることについて感じていること×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、やりがいを感じている、楽しい、じゅうじつしていると感じている場合、「特にない」の割合が最も高く、体力的につらい、精神的につらい、時間のよゆうがないと感じている場合、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 190 世話をすることについて感じていること（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

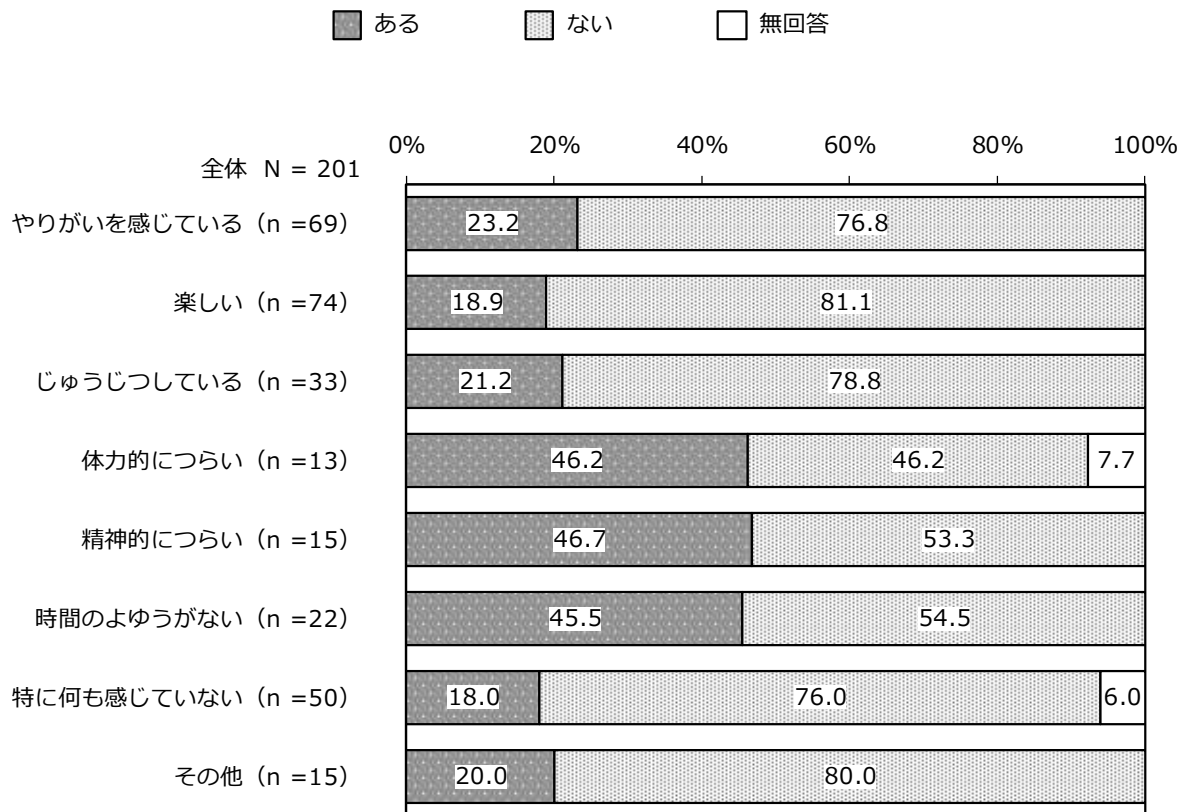
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときにいっしょに参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
やりがいを感じている	69	7.2	1.4	1.4	1.4	1.4	10.1	11.6
楽しい	74	4.1	-	-	2.7	-	6.8	6.8
じゅうじつしている	33	6.1	-	-	3.0	-	9.1	6.1
体力的につらい	13	38.5	7.7	7.7	-	-	61.5	53.8
精神的につらい	15	53.3	26.7	6.7	-	-	66.7	60.0
時間のよゆうがない	22	22.7	18.2	4.5	4.5	-	54.5	40.9
特に何も感じていない	50	10.0	-	2.0	-	2.0	10.0	8.0
その他	15	26.7	6.7	-	-	-	26.7	33.3

区分	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面でのしえんをしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	5.8	13.0	-	60.9	8.7	2.9	2.9
楽しい	4.1	13.5	1.4	64.9	6.8	1.4	4.1
じゅうじつしている	3.0	18.2	-	60.6	9.1	3.0	-
体力的につらい	23.1	53.8	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7
精神的につらい	26.7	40.0	26.7	6.7	-	20.0	6.7
時間のよゆうがない	18.2	45.5	13.6	27.3	13.6	4.5	-
特に何も感じていない	8.0	16.0	10.0	58.0	8.0	2.0	-
その他	6.7	13.3	6.7	26.7	13.3	26.7	-

⑤世話をすることについて感じていること×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、体力的につらい、精神的につらい、時間のよゆうがないと感じている場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 191 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談した経験の有無



⑥世話をすることについて感じていること×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、体力的につらい、精神的につらい、時間のよゆうがないと感じている場合、ほかと比べて「相談しても状況が変わると思わないから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 192 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

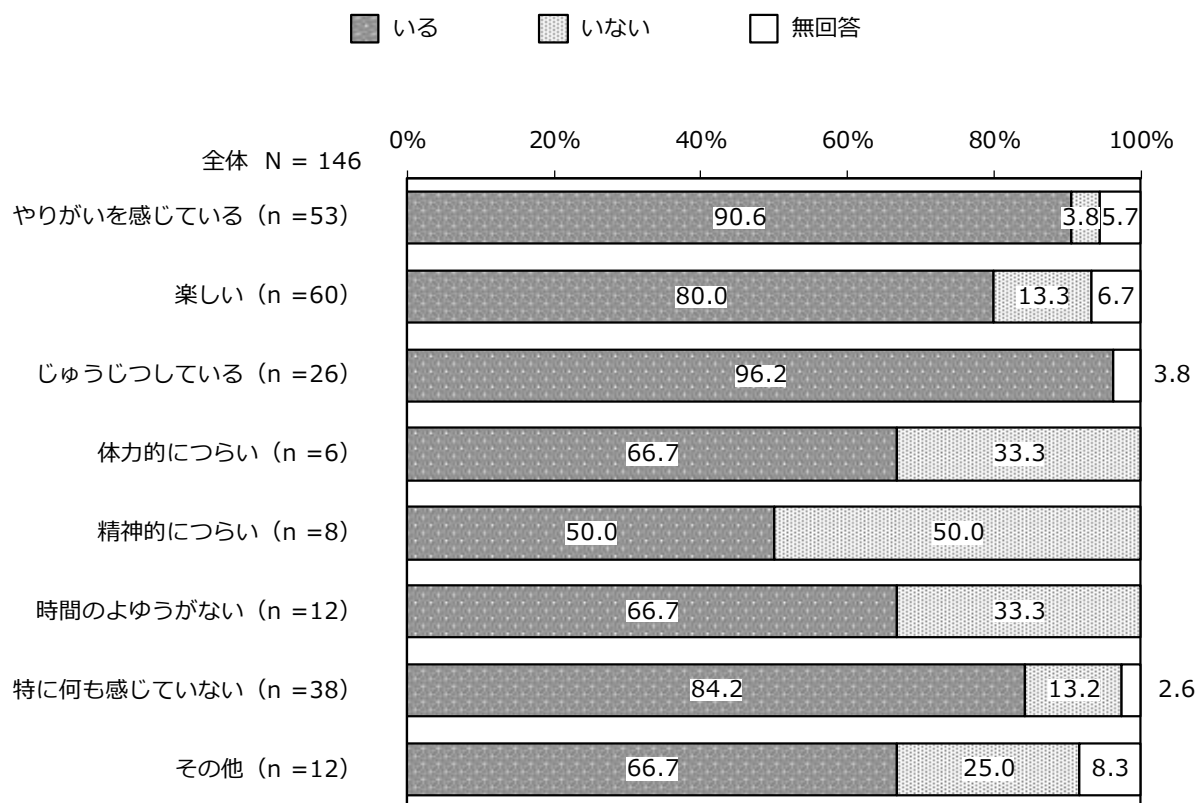
区分	回答者数（件）	だれかに相談するほどの なやみはないから、または、 なやみではないから	家族以外の人に相談する ようななやみではない から	だれに相談するのがよい かわからないから	相談できる人が身近に いないから	家族のこのため話し にくいから	家族のことを知られたく ないから
やりがいを感じている	53	77.4	15.1	5.7	—	5.7	1.9
楽しい	60	80.0	15.0	5.0	3.3	3.3	1.7
じゅうじつしている	26	88.5	11.5	—	—	—	—
体力的につらい	6	50.0	33.3	33.3	—	16.7	—
精神的につらい	8	37.5	37.5	25.0	12.5	50.0	—
時間のよゆうがない	12	66.7	33.3	25.0	8.3	41.7	8.3
特に何も感じていない	38	81.6	7.9	2.6	2.6	2.6	2.6
その他	12	58.3	25.0	8.3	—	16.7	8.3

区分	家族に対して偏見を持た れたくないから（親が何も く思われたくない）	相談しても状況が変わ るとは思わないから	家庭の状況をわかって もらえないと思うから	自分のことをかわいそう と思われたり、変に思わ れたりしたくないから	その他	無回答
やりがいを感じている	5.7	3.8	—	7.5	15.1	3.8
楽しい	5.0	6.7	—	8.3	8.3	5.0
じゅうじつしている	3.8	3.8	—	7.7	11.5	—
体力的につらい	—	50.0	33.3	33.3	—	—
精神的につらい	25.0	62.5	37.5	50.0	—	12.5
時間のよゆうがない	33.3	41.7	33.3	33.3	—	—
特に何も感じていない	5.3	5.3	2.6	7.9	13.2	2.6
その他	8.3	33.3	16.7	16.7	16.7	—

⑦世話をすることについて感じていること×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、やりがいを感じている、楽しい、じゅうじつしていると感じている場合、ほかと比べて「いる」の割合が高く、体力的につらい、精神的につらい、時間によゆうがないと感じている場合、ほかと比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 193 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

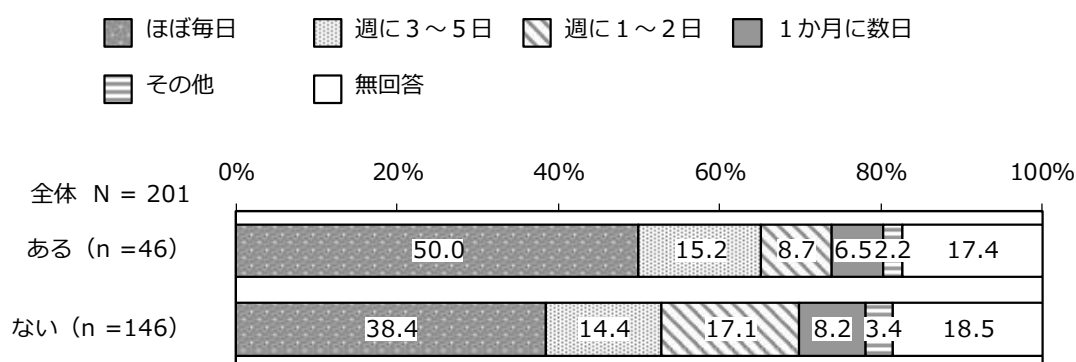


(9) 世話に関する相談の状況

①世話に関する相談の経験×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図表 194 世話に関する相談の経験×世話をしている頻度



②世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合に比べて「友達と遊べないことがある」、「勉強する時間がない」、「すいみんが十分に取れない」の割合が高く、相談したことがないと回答した場合、「特にない」の割合が高くなっている。

図表 195 世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

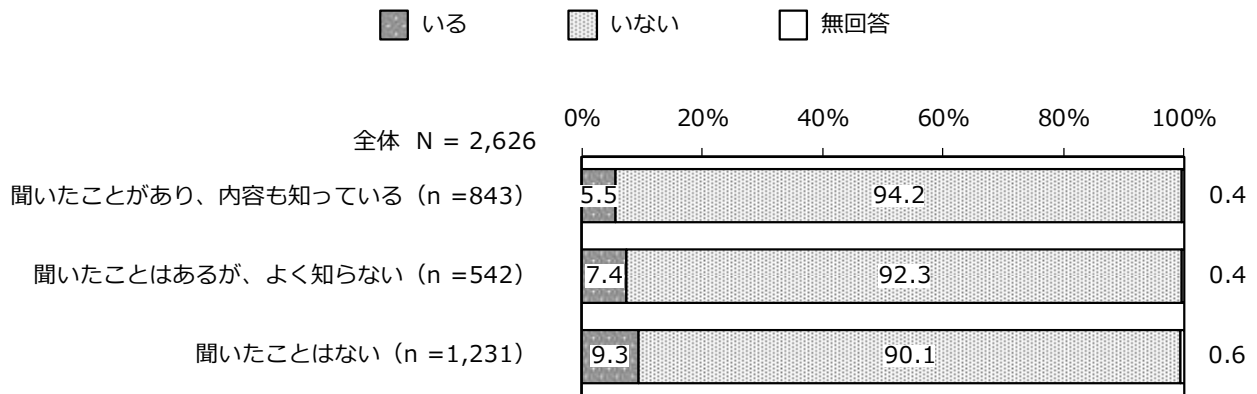
区分	回答者数(件)	ある 友達と遊べないことがある	部活動や習い事がない 思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、 ちこくや早退をしたり、 することがある	すいみんが十分に 取れない	その他	特にない	無回答
あり	46	26.1	6.5	30.4	2.2	15.2	2.2	43.5	4.3
ない	146	13.0	2.7	13.0	0.7	7.5	2.7	69.9	5.5

(10) ヤングケアラーについての知識と世話の有無

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはないという回答した場合、ほかと比べて「いる」の割合が高くなっている。

図表 196 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無



4. 自由意見

アンケート調査において、さまざまな自由意見が寄せられた。ここでは、その一部を紹介する。
以下に記載する意見は、原文を基本としつつ、一部編集・抜粋のうえ記載している。

(1) 世話をしている家族がいると回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
<p>こどもが誰かの世話をするのはおかしいことではないと思うけれど、その子供が嫌だと感じていることがあるならばおかしいと思う。</p>
<p>学校の先生たちは、「大人に相談してね」とか「なんでも聞くよ」とかいうけれど、どうしても話にくい事はあるし、先生と私たちは他人だということを理解してほしいです。また、世間からしたらそこまでのことじゃなくても、実は死ぬほど苦しんでいる人もいるということを知ってほしいです。そして、私の親がそうなかでもかもしれませんが、家族のストレスから逃げられる生きがいになったことを受け入れてくれないのは想像以上に苦しくて悔しいのです。だから、友達もよく言っていますが、不登校になる子や、急に泣き出してしまふ子、うつ病の子、自殺をしてしまった子の気持ちもよくわかります。よく、自殺をする意味がわからないとか、死ぬなら迷惑かけずに死ねとか言われますが、そんな人には理解できない程、自分でもどうすれば良いかわからない程、ただただ苦しいのです。誰も信じられなくて、人を気持ち悪いと思ってしまう自分が気持ち悪いのです。それだけを理解して、大人の人には寄り添ってもらえれば満足です。「名前は知られない」ということなのでこの場に書かせていただきました。全ての苦しんでいる子たちの思いが人々に少しでも伝わりますように。</p>
<p>私も昔は放課後 1 人で夜まで過ごしたり、夕食を自分で用意することがありました。今は諸事情で家族と一緒に長く過ごすことができている。ヤングケアラーへの支援を進めるには、悩みを聞いてもらえる人を探して聞いてもらったり、積極的に助けを求めることが重要だと思います。実際私の友達にも前親が妹の面倒で忙しく、朝食を自分で作っていました。そういう人の相談をしっかり聞いて、助けてあげたいです。自分で自立をしすぎた上に、不登校になったりしてしまうと、周りも自分も可哀想なので、さっき言ったようなことをしっかり支援していきたいです。</p>

②話を聞いてほしい、理解してほしい

意見
<p>友達だとまた別の人に話そうで怖い。理解してくれていると思うけど、不安。本当に話していいのかわからない。電話越しや、知らない人に知られても大丈夫なのか、バラされないか不安。</p>
<p>特に深刻に悩んでいることはないが、ヤングケアラーの中には親の負担を減らしたいと思って自らやっている人もいるのだともっと理解してほしい。</p>

③要望、求める支援

意見
ヤングケアラーを一括りにせず、生活に支障のあるヤングケアラーと、私のようなほとんど影響のないヤングケアラーとに分類すべき。ヤングケアラーに支援を！と言っても、人によってそれぞれ必要な支援は違うし、だからそういう観点でも分類すべきだと思う。
本当に辛い人は声を上げることができないと言うのを、まず理解して欲しいです。幼い頃から続けていることに関しては当たり前だと思ってしまうのが、よくあります。私自身も過去に色々あったので声を上げるのが難しい、当たり前ではないことを当たり前と思ってしまう、ということの辛さや悲しさを痛感しています。日頃から家族以外の身近な人たちが少しでも、当たり前障りなく、言い方は悪いですが、ダイレクトに聞くよりも誘導尋問のようにして聞くと、当事者の方々は話しやすいと思います。探られているな、と気付かれぬように話を聞いてみるとより良いと思います。
ヤングケアラーに対して、「凄いな」や「偉いな」という感想を持つのではなく、介護をして充実した生活が送れてない若い人がいることは異常なことだということを知り、ヤングケアラーについての知識を深め支援の輪を広げていくべきだと思う。他人事のように感じないで、もし身近にそういう人がいた時にしっかり寄り添える人になるべきだと思う。
もっと、困っている人たちのことをすぐに気づいてあげてほしい。

④ヤングケアラーに必要なと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
ヤングケアラーの子たちが自分の人生を人のためではなく自分のために楽しめるようになってほしい。そのためにこのようなアンケート調査や相談室の設立はとても必要だと思う。そうして少しでもヤングケアラーの子たちが悩んだし抱えたりしている問題を周りの人に理解してもらって、解決につながる道を作ってあげることが大切だと思う。ヤングケアラーの子たちは多分親を楽にさせたい、自分がやらないといけないなどの自分のやっていることに対する責任を重く感じ、家族に相談する空気感でない家庭が多いと思う。その中でももし誰かに相談をして親に知られたらどうなるかという、不安を抱えているためにこのような機会があっても、正直な気持ちを話すことができずに苦しめられている子もいると思う。そういう子たちのためにも個人的な相談に乗る時間や少しでもリラックスして話せる空間があることでその子たちのケアになるんじゃないかなと思った。

(イ) 学校におけるサポートや配慮

意見
ヤングケアラーの支援を広げていくために、私は学校に相談室を設けるだけでなく、定期的に全員のカウンセリングを行うことが大切だと思う。対1で話を聞くことが普段、人を頼ることができていないヤングケアラーの人たちの思いを楽にすることにつながると思ったからだ。
そういった悩みのある人へのちょっとした面談。勉強面で追いつけていなければちょっとした個別授業。

(ウ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
<p>家族のお世話や手助けをしている若い人達の中で、「楽しい」と感じていたり、特に困っていない人達は、もちろんお手伝いなどはいい事なのでそれぞれが自分らしいやり方、方法で続けていくのがいいと思います。でも、中には負担を感じていたり、それによって困っていたり、辛い思いをしている人も沢山いて、そんな人達はやはり、誰かが少しでも手を差し伸べてあげないといけないと思います。また、その中でも自分から相談できない人もいて、その人達は周りの誰かが気づき、悩みなどの話を聞いてあげることが必要だと思います。</p>
<p>私は話したいこともないし、話したいとも思ってないけど、そう言うことは家族にも話しにくいし、他人に簡単に話せることじゃないと思うから気づいてあげようとするのが大事だし、何もなくて見えても悩みを抱えてるかもしれないことを頭に置いて人と接することが必要だと思う。</p>
<p>自分の時間が欲しい。大人の人達には、少しだけでも良いから、“気づいて欲しい”と思いました。声掛けでも良いんです。「大丈夫?」、「偉いね」とかでも良いんです。その褒め言葉がヤングケアラーの子達を少しでも救えると思うんです。</p>
<p>家族の支援などが必要な家族などがいて、その家族を看病するために自分のことは後回しにしている子どもがいることを知る必要があると思う。</p>

(エ) その他支援の充実等

意見
<p>ヤングケアラーの子供たちが安心できる場所を作り、それを広める。勉強、進学への支援など。わたしは全然大丈夫ですが、世の中にはヤングケアラーで困っている子供たちも沢山いると思うので、その子供たちを支援する制度をしっかりと作っていくといいと思います。</p>

(2) 世話をしている家族がいないと回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
あまり子供の事情は大人が突っ掛かってはいけません、なぜなら子供からすると、自分で解決したいのに大人が入ってくるのは正直言って面倒くさいからです、なので大人の方も子供の現状や気持ちを理解して協力していくのが大事だと思います。
全ての人が平等で、我慢をしない世の中になってほしい。
自分ではよくわからないけど、ヤングケアラーというものがあって毎日大変な思いをしている人が少しでも少なくなればいいと思った。
私はヤングケアラーではないが、親の代わりに家事をやるが多々ある。ただこれはあくまで私の趣味なので、やらされているということは全く無い。そういう家庭もあるので無闇に可哀想などと決めつけずに温かい目で見守ってほしい。

②ヤングケアラーに必要なと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
もっと、ヤングケアラーになやんでいるひとなどに質問してみる。
誰もが悩みを打ち明けることができる世界になってほしいです。
私の近くにヤングケアラーの子がいるかもしれないけど、私には分かりません。その子はあまり人に言いたくないのかもしれないけど、誰か気持ちを分かってくれる人がいたら心の支えになると思います。
一度その人に違和感のようなものが見られたら、相談に乗ってあげたりするなどで、気が付いたのに無視をするのを控えた方がいい。
子供が遠慮なく相談出来る立ち位置をつくと減ると思う。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
誰かに話すことのできる環境づくりをすることが大切。
誰にも相談できないヤングケアラーの子供をもっとたくさん見つけてあげて、今まで我慢してきた気持ちとか、本当の気持ちを伝えられる場を作って欲しい。助けを求めることができない子供や、今の状況が当たり前だと思ってしまっている子供が少しでも減るようにしてほしい。また、家族の介護やお世話の手伝いをしてもらえるような環境を作ってあげて欲しいです。
大変で難しいことだとは思いますが、基本ヤングケアラーの人は他の人に知られたくなくて言わないから余計にストレスなどが溜まってしまっていると思うから大人（先生など）が、子供に対してよく接するようにしてみんなの小さな変化に気づいてあげたらいいと思う。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
家族の面倒を見ることで学校生活や自分自身がおろそかになっていくかもしれないので、みんなで支え合うことが大切だと思います。
生徒などにヤングケアラーがいるなら、そのことを認知しておく。(担任の教師など)
学校の授業などでも積極的にヤングケアラーについての説明などを行い、多くの人に知ってもらう必要がある。子供を保護したり、支援を行っていく必要がある。
学校などでヤングケアラーのサポートをする。(相談を聞くなど)

(エ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
大人の人たちにはヤングケアラーについてよく知ってもらい、世の中にはこういう人たちがいるということを知ってほしい。
困ったら頼れる人がいると良いのだと思います。
ヤングケアラーではないのでよくは分からないけれど、周りにちゃんと頼れる、助けてくれる人がいたら少しでも楽にはなるんじゃないかなと思います。
もっとたくさんの人の事情を聞いて、理解してもらいたい。

(オ) その他支援の充実等

意見
介護しきれない学生たちがいるから障害がある人の保護施設などを作ってほしい。
税金を使って介護施設入るためのお金の負担を削ってもらうこと。そうすることによって介護施設に入れるための資金がないというのが理由で10代の人が介護をしなくて済む人がたくさん出ると思いました。その他の資金的な案は奨学金制度のような一定以上の年収を所得していない家庭は利子が発生せずにお金を借りることができる。
まわりの人達(例:友達)が大変な人を助けたりして(ヤングケアラーの人やお世話されている人の)負担を減らす。学校や大人はその行動を手伝ったりしていろんな人の負担を減らす。
ヤングケアラーへの支援を広げるためには、まず日本の経済を楽にし、次の世代が金に困らないようにする。そこから始めるべきだと思う。

③ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと

意見
ポスターの活動や呼びかけをして、知名度やその内容などを知ってもらったら良いと思います。
まず、ヤングケアラーが世の中に少なくとも存在するというのを知ってもらうことが一番大切だと思います。動画サイトで拡散するのはいい例だと思いました。もっとヤングケアラーに関する記事が取り上げてほしいと思います。
このような調査を定期的におこなうようにする。
ヤングケアラーを知らないという人はまだ、少なくないからニュースで取り上げていく必要があると思う。ヤングケアラーについての授業をしてほしい。実際に経験している人の話を聞けば、身近な問題だと受け止めることができると思った。
ヤングケアラーの意味がわからなかったなので、もっと大々的に広げた方がいいと思う。

IV. 高校生世代の生活に関するアンケート調査

1. 実施概要

(1) 調査対象

世田谷区内に住民登録のある高校生世代の区民 20,232 人
 ※平成 16 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日までの間に生まれた者

(2) 調査方法

郵送により調査依頼文を送付。調査対象者は自身のスマートフォン、タブレット等で依頼文中の二次元コードを読み込み、Web 上のフォームから回答。

(3) 調査期間

令和 4 年 5 月 27 日（金）～6 月 19 日（日）

(4) 回答状況

調査対象数	有効回答数	有効回答率
20,232	2,581	12.8%

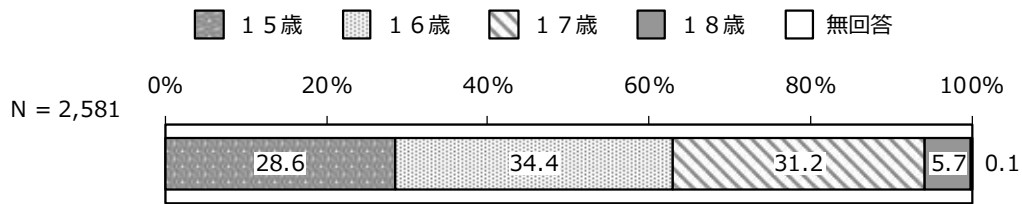
2. 調査結果（単純集計）

（1）基本情報

①年齢

回答者の年齢は、以下の通り。

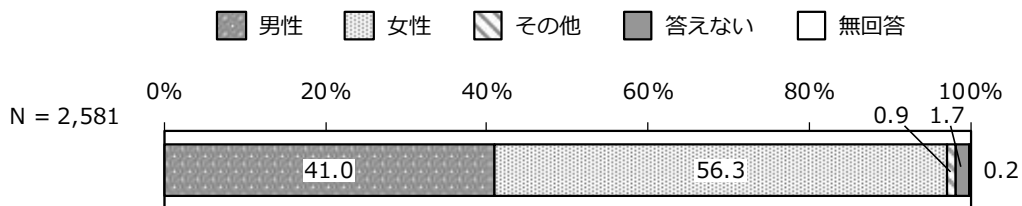
図表 197 年齢



②性別

回答者の性別は、以下の通り。

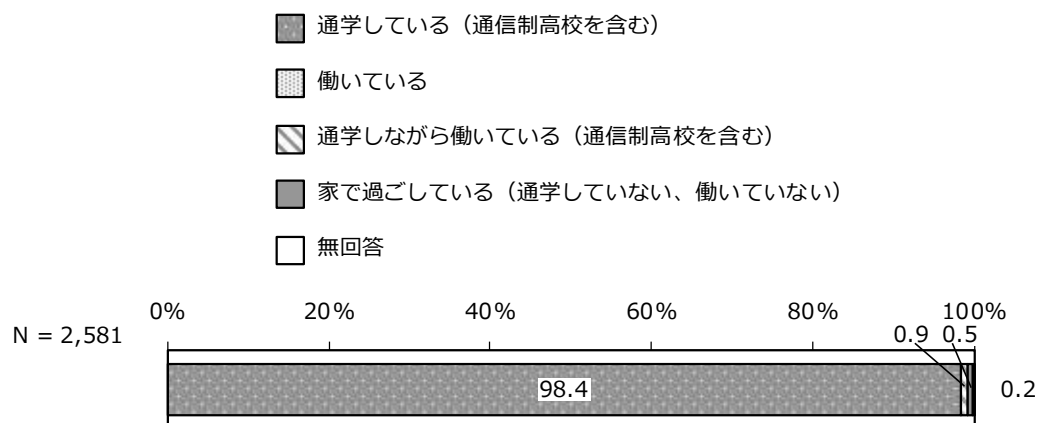
図表 198 性別



③現在の状況

回答者の現在の状況は、以下の通り。

図表 199 現在の状況

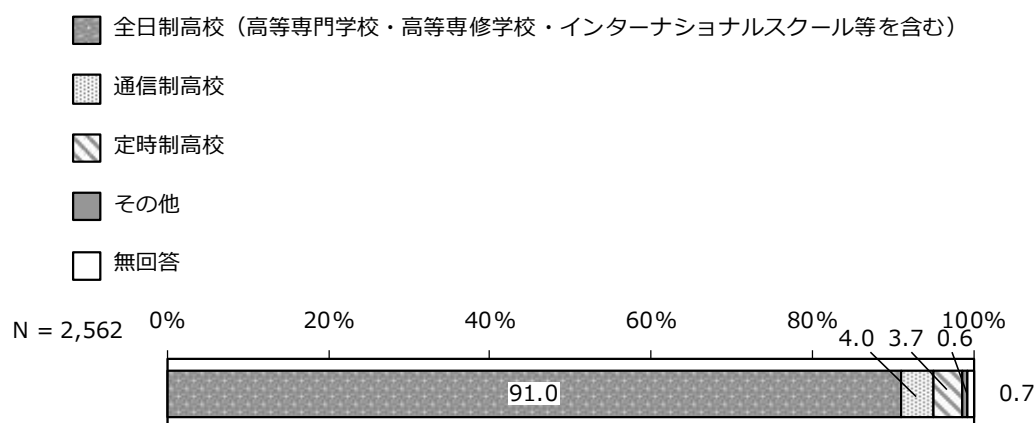


※「働いている」の回答について、割合では0.1%未満のため表示されていないが、1人が「働いている」と回答している。

④通学している学校

「通学している (通信制高校を含む)」、「通学しながら働いている (通信制高校を含む)」と回答した人に、通学している学校について聞いたところ、「全日制高校 (高等専門学校・高等専修学校・インターナショナルスクール等を含む)」が91.0%と最も高くなっている。

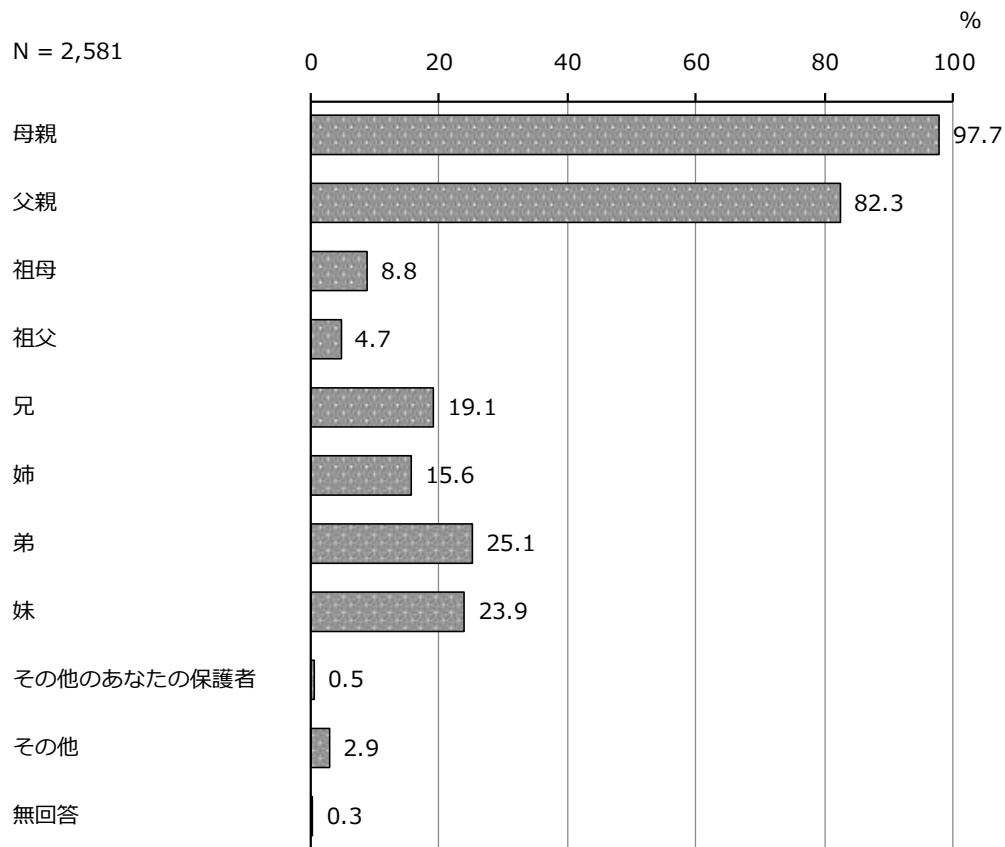
図表 200 通学している学校



⑤家族構成

同居家族については、「母親」が97.7%と最も高く、次いで「父親」が82.3%、「弟」が25.1%となっている。

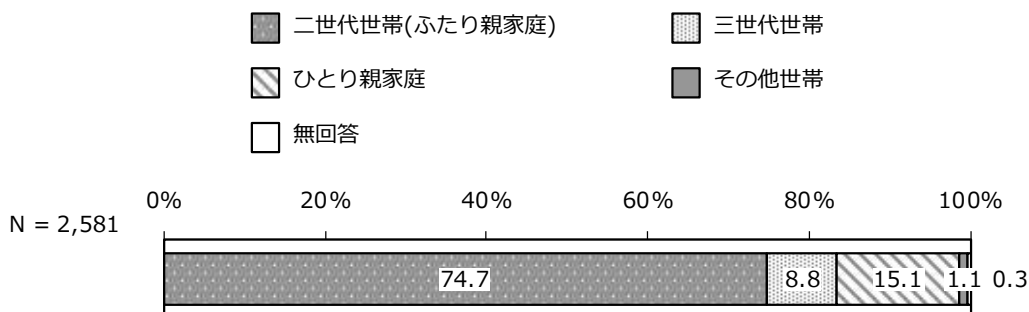
図表 201 同居家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：叔母、従姉妹、ペット等

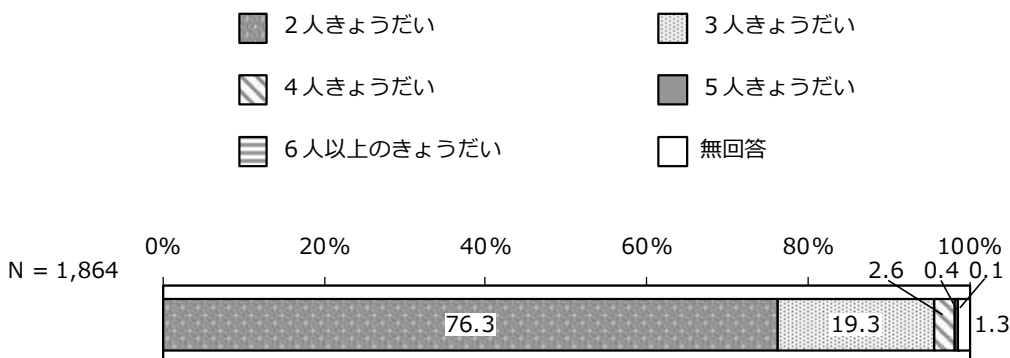
家族構成については、「二世世代世帯（ふたり親家庭）」が74.7%と最も高く、次いで「ひとり親家庭」が15.1%、「三世世代世帯」が8.8%となっている。

図表 202 家族構成



「お兄さん」、「お姉さん」、「弟」、「妹」と回答した人のきょうだいの人数については、自分を含めて「2人きょうだい」が76.3%と最も高く、次いで「3人きょうだい」が19.3%となっている。

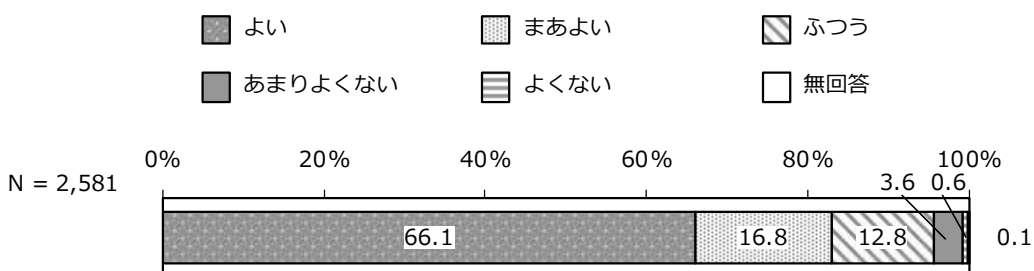
図表 203 きょうだいの人数



⑥健康状態

健康状態については、「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”が82.9%、「ふつう」が12.8%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”が4.2%となっている。

図表 204 健康状態

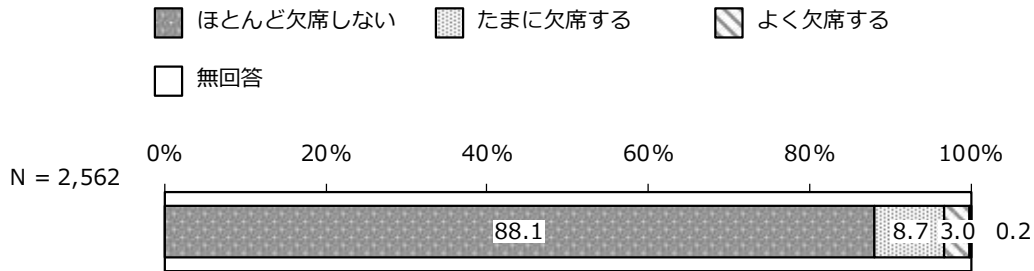


(2) 普段の生活について（通学している人、通学しながら働いている人）

① 学校の出欠状況

学校の出欠状況については、「ほとんど欠席しない」が88.1%と最も高く、次いで「たまに欠席する」が8.7%となっている。

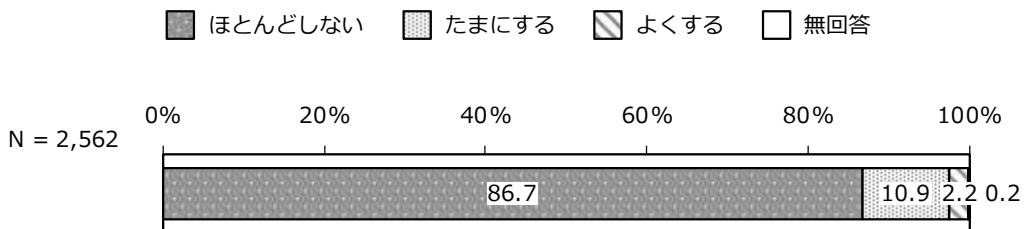
図表 205 学校の出欠状況



② 学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が86.7%と最も高く、次いで「たまにする」が10.9%となっている。

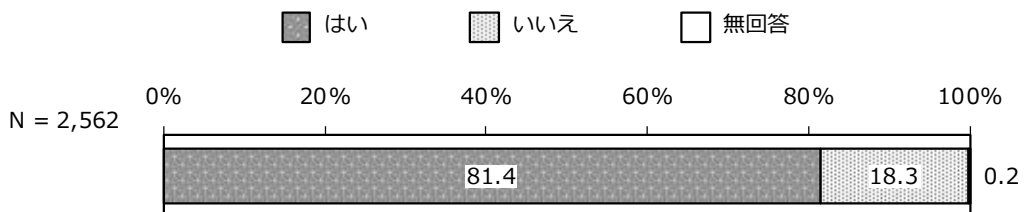
図表 206 学校の遅刻や早退の状況



③ 放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、「はい（塾や習い事、スポーツクラブなどをしている）」が81.4%、「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」が18.3%となっている。

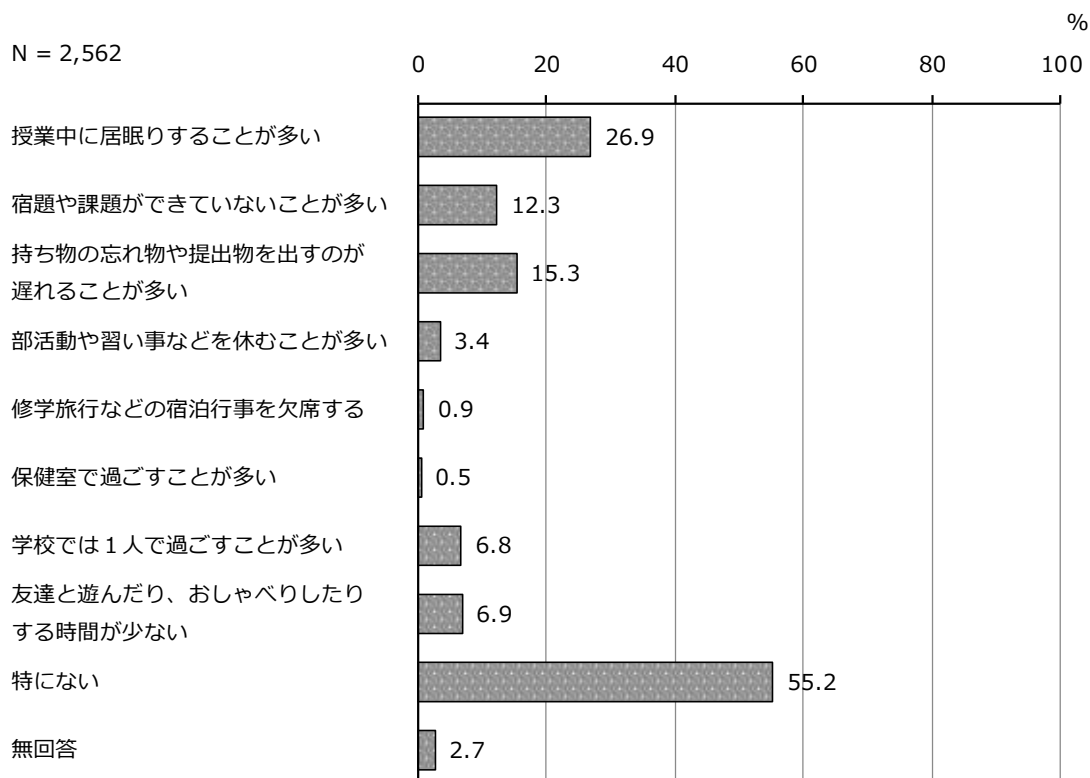
図表 207 放課後の活動の状況



④ 普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、「特にない」が 55.2%と最も高くなっている。それ以外では、「授業中に居眠りすることが多い」(26.9%)、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」(15.3%)、「宿題や課題ができていないことが多い」(12.3%) が、ほかと比べて高くなっている。

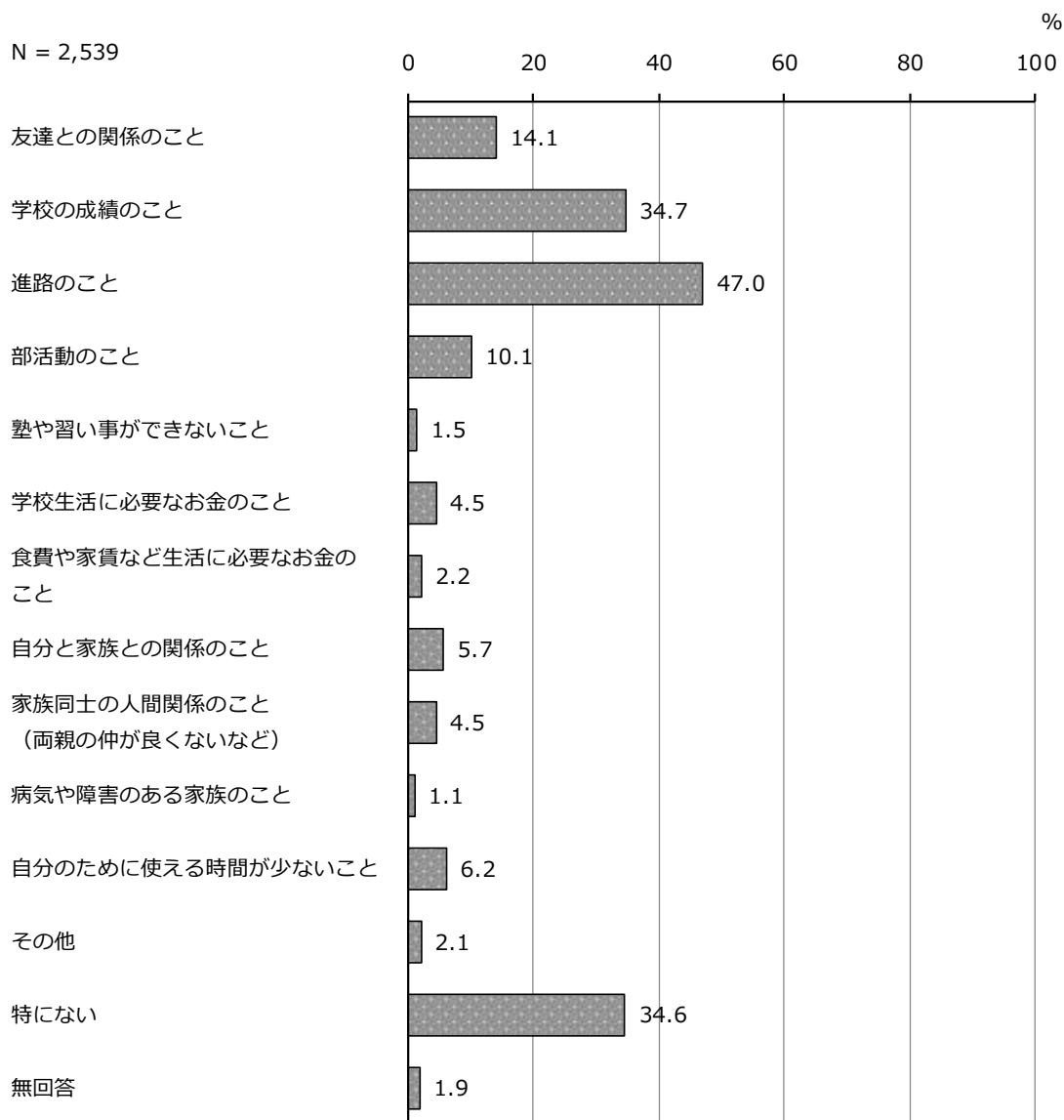
図表 208 普段の学校生活などであてはまること（複数回答）



⑤現在の悩みや困りごと（通学している人のみ）

現在の悩みや困りごとについては、「進路のこと」が47.0%と最も高く、次いで「学校の成績のこと」が34.7%、「特にない」が34.6%となっている。

図表 209 現在の悩みや困りごと（通学している人のみ）（複数回答）

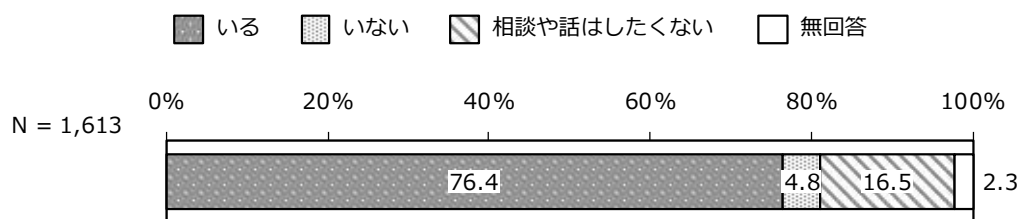


(補足) その他の自由記述：受験や勉強について、気持ちの浮き沈みが激しい、自分の性別に関する考え等

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人のみ）

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が76.4%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が16.5%となっている。

図表 210 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人のみ）

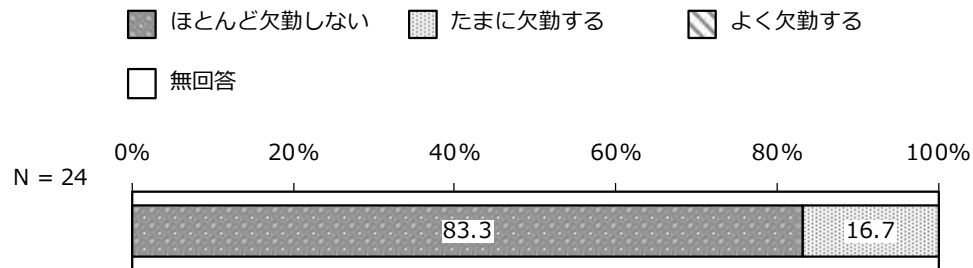


(3) 普段の生活について（働いている人、通学しながら働いている人）

①仕事の欠勤の状況

仕事の欠勤の状況については、「ほとんど欠勤しない」が 83.3%と最も高く、次いで「たまに欠勤する」が 16.7%となっている。

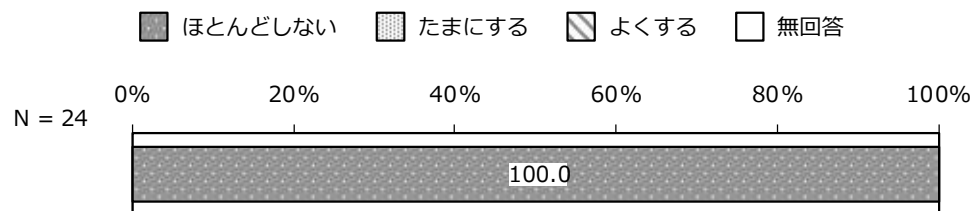
図表 211 仕事の欠勤の状況



②仕事の遅刻や早退の状況

仕事の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が 100.0%となっている。

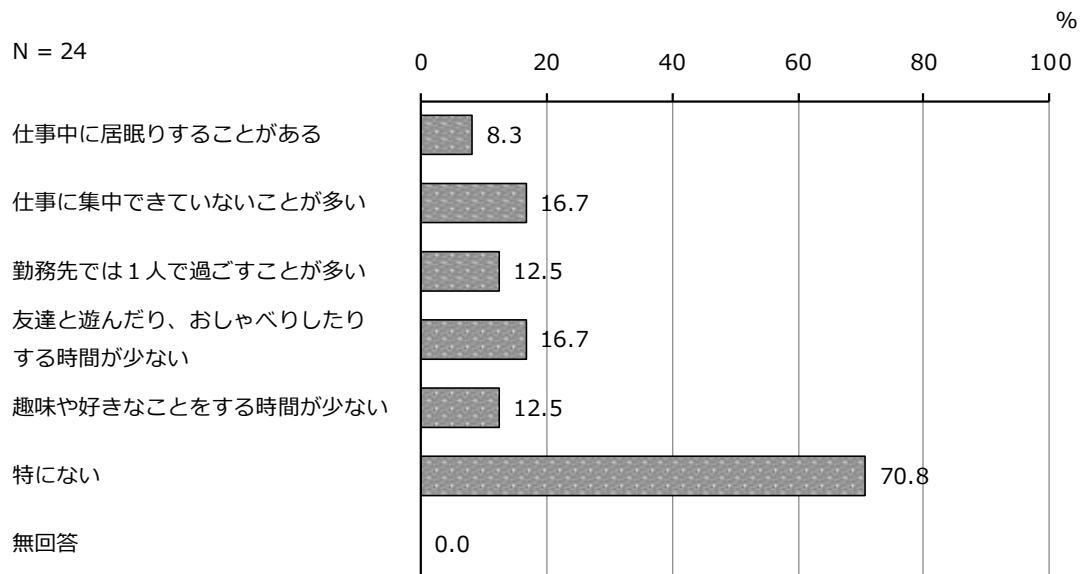
図表 212 仕事の遅刻や早退の状況



③ 普段の生活などであてはまること

普段の生活などであてはまることについては、「特にない」が70.8%と最も高くなっている。それ以外では、「仕事に集中できていないことが多い」、「友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」が16.7%と、ほかと比べて高くなっている。

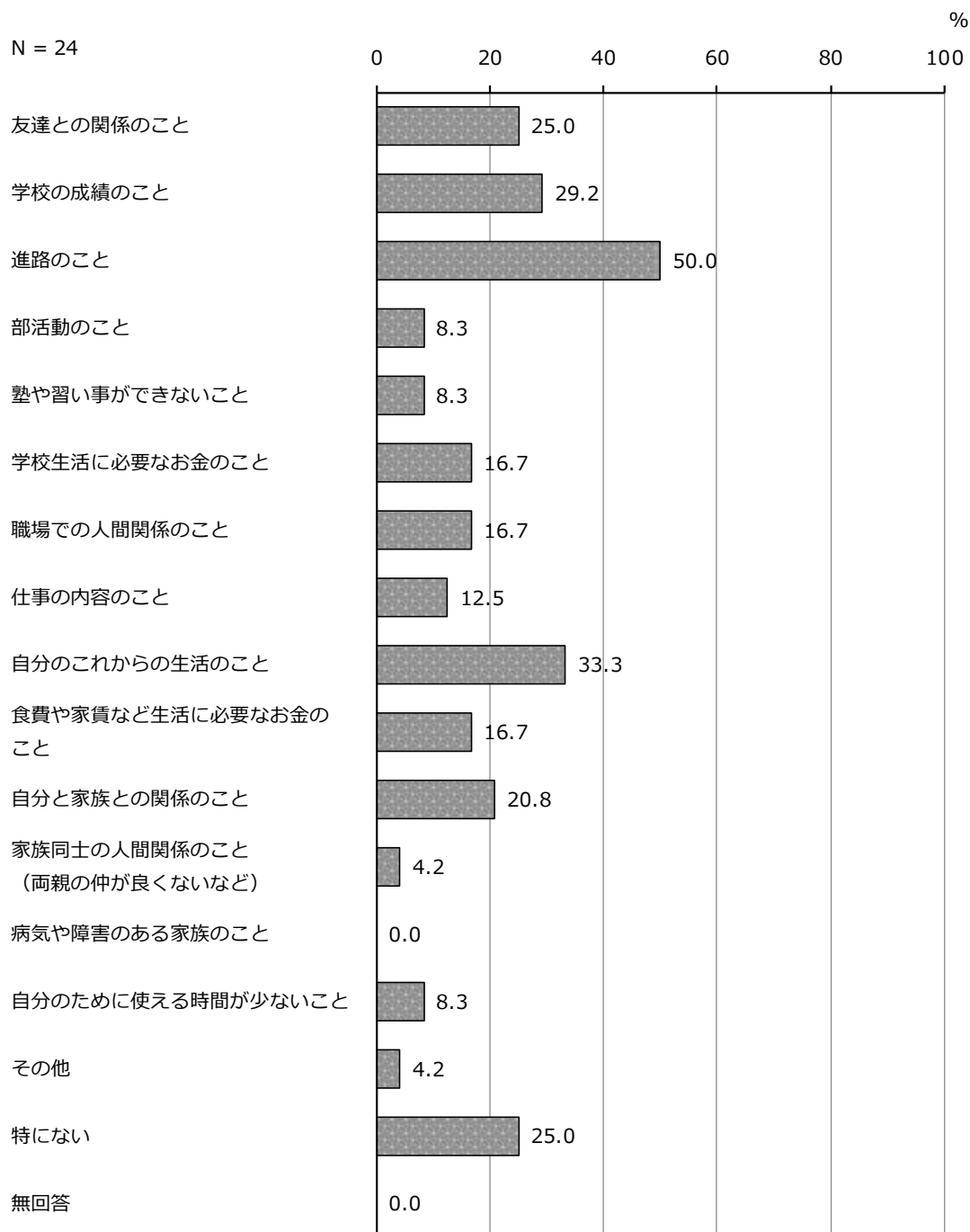
図表 213 普段の生活などであてはまること（複数回答）



④現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「進路のこと」が 50.0%と最も高く、次いで「自分のこれからの生活のこと」が 33.3%、「学校の成績のこと」が 29.2%となっている。

図表 214 現在の悩みや困りごと（複数回答）

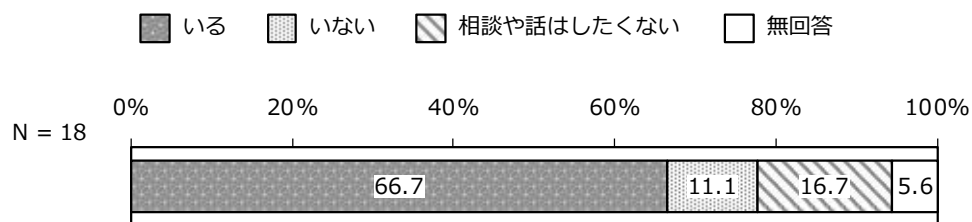


(補足) その他の自由記述：回答はなかった

⑤悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が66.7%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が16.7%、「いない」が11.1%となっている。

図表 215 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

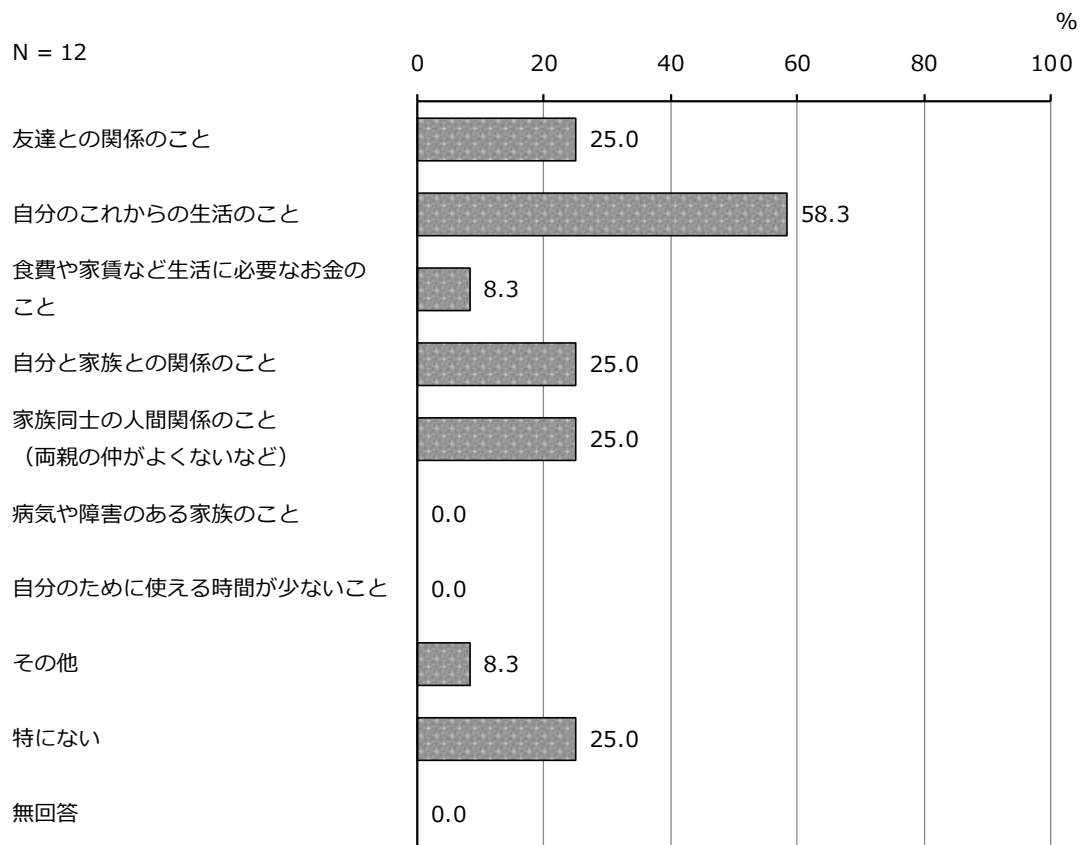


(4) 普段の生活について（家で過ごしている人）

①現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「自分のこれからの生活のこと」が 58.3%と最も高くなっている。それ以外では、「友達との関係のこと」、「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の人間関係のこと（両親の仲がよくないなど）」、「特にない」が 25.0%と、ほかと比べて高くなっている。

図表 216 現在の悩みや困りごと（複数回答）



(補足) その他の自由記述：回答はなかった

②悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

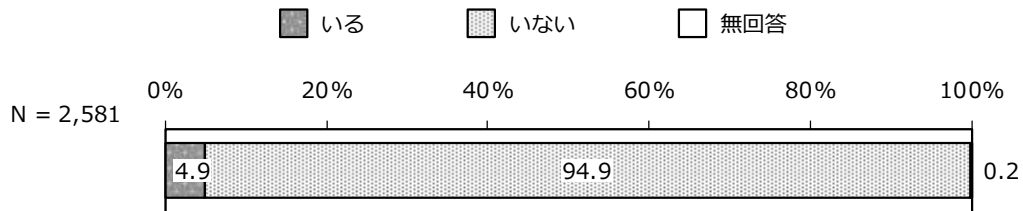
何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が 7 件、「いない」が 2 件となっている。

(5) 家庭や家族のことについて

①世話をしている家族の有無

世話をしている家族の有無については、「いる」が4.9%、「いない」が94.9%となっている。

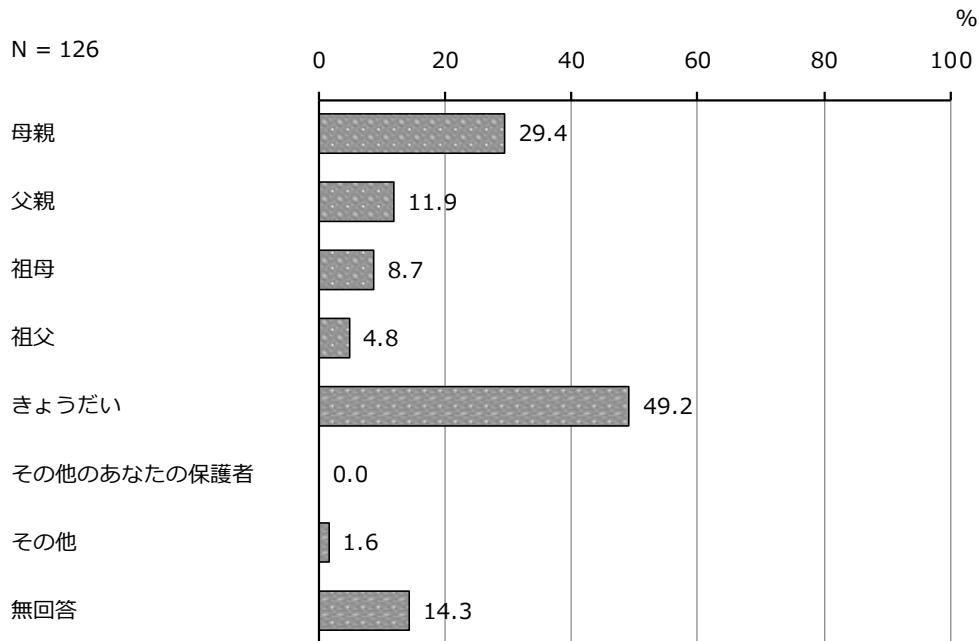
図表 217 世話をしている家族の有無



②世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、「きょうだい」が49.2%と最も高く、次いで「母親」が29.4%、「父親」が11.9%となっている。

図表 218 世話を必要としている家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：ペット等

③世話の理由

世話を必要としている家族ごとに、世話の理由について聞いたところ、「母親」では「その他」、「父親」では「わからない」が最も高くなっている。また、「祖母」、「祖父」では「高齢のため」が最も高く、「きょうだい」では「幼いため」が最も高くなっている。

図表 219 世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	高齢のため	幼いため	認知症のため	障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	こここの病気のため（依存症を除く）	抱えてやめられず、生活を営むに問題を抱えている状態	依存症のため（お酒やギャンブルなど）	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
母親	37	5.4	－	2.7	2.7	13.5	2.7	8.1	8.1	29.7	16.2	13.5	
父親	15	6.7	－	－	13.3	6.7	－	－	13.3	20.0	26.7	13.3	
祖母	11	90.9	－	27.3	9.1	18.2	－	9.1	－	9.1	－	－	
祖父	6	66.7	－	16.7	－	－	－	－	－	－	16.7	－	
きょうだい	62	－	64.5	－	17.7	－	1.6	－	3.2	6.5	9.7	－	
その他のあなたの保護者	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
その他	2	－	－	－	－	50.0	－	－	－	50.0	－	－	

（補足）その他の自由記述：母親が忙しいから、一時的な怪我のため、母のストレス等

④世話を一緒にしている人

世話を必要としている家族ごとに、世話を一緒にしている人について聞いたところ、全体的に「母親」が高くなっている。一方、世話を必要としている家族が「母親」では「きょうだい」が最も高くなっている。

図表 220 世話を一緒にしている人（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分のみ	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	その他のあなたの保護者	その他	無回答
母親	37	27.0	-	27.0	5.4	-	29.7	10.8	-	2.7	2.7	13.5
父親	15	40.0	40.0	-	13.3	-	20.0	-	6.7	-	-	13.3
祖母	11	-	81.8	81.8	-	36.4	36.4	9.1	45.5	27.3	-	-
祖父	6	-	66.7	66.7	66.7	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-
きょうだい	62	11.3	74.2	56.5	17.7	9.7	40.3	8.1	8.1	-	-	4.8
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	-	100.0	100.0	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-

(補足) その他の自由記述：従兄弟

⑤世話の内容

世話を必要としている家族ごとに、世話の内容について聞いたところ、「母親」、「父親」、「きょうだい」では、「家事」が最も高くなっている。一方、「祖母」、「祖父」では「見守り」が最も高くなっている。

図表 221 世話の内容（複数回答）

単位：%

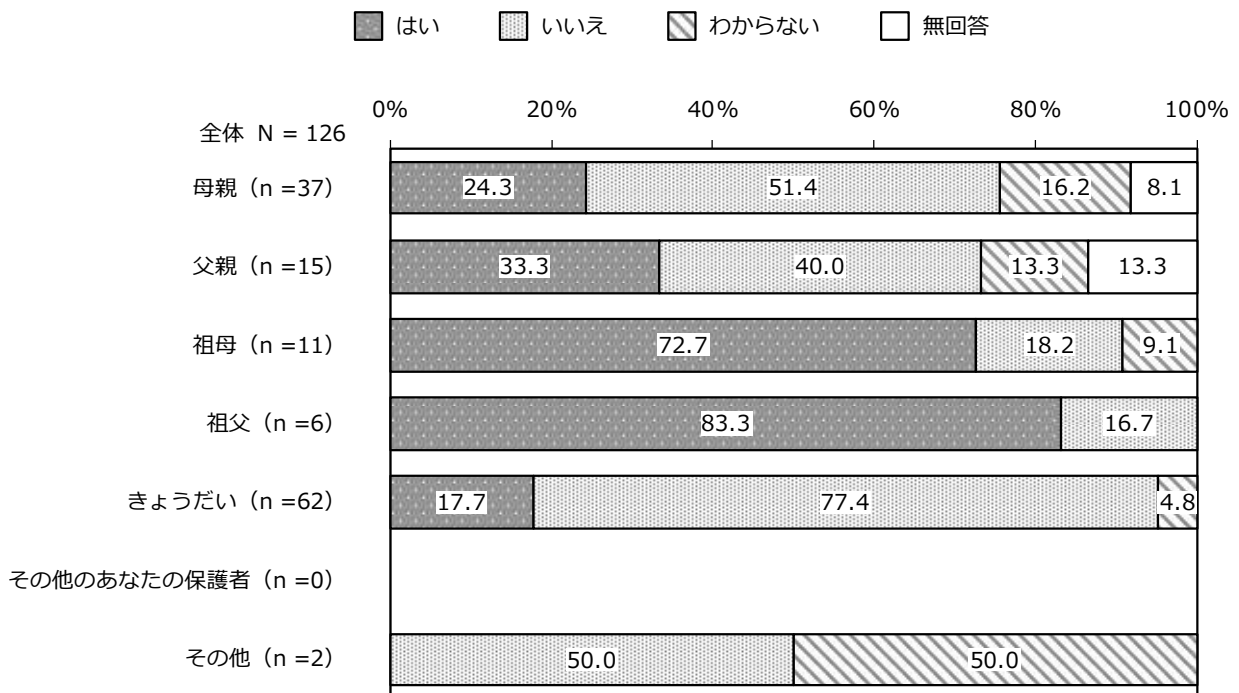
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいるか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
母親	37	64.9	—	10.8	16.2	51.4	5.4	10.8	2.7	5.4	2.7	10.8	—	5.4
父親	15	40.0	—	6.7	6.7	33.3	20.0	13.3	—	6.7	—	6.7	—	13.3
祖母	11	54.5	—	9.1	45.5	36.4	63.6	—	9.1	27.3	—	—	9.1	—
祖父	6	33.3	—	—	16.7	50.0	50.0	16.7	—	33.3	—	—	16.7	—
きょうだい	62	48.4	45.2	38.7	29.0	14.5	46.8	3.2	—	1.6	—	—	4.8	3.2
その他のあなたの保護者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	100.0	—	—	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—

（補足）その他の自由記述：転んだ時に起こす、養育費の工面等

⑥世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、「母親」、「父親」、「きょうだい」では「いいえ（利用していない）」が最も高く、「祖母」、「祖父」では「はい（利用している）」が最も高くなっている。

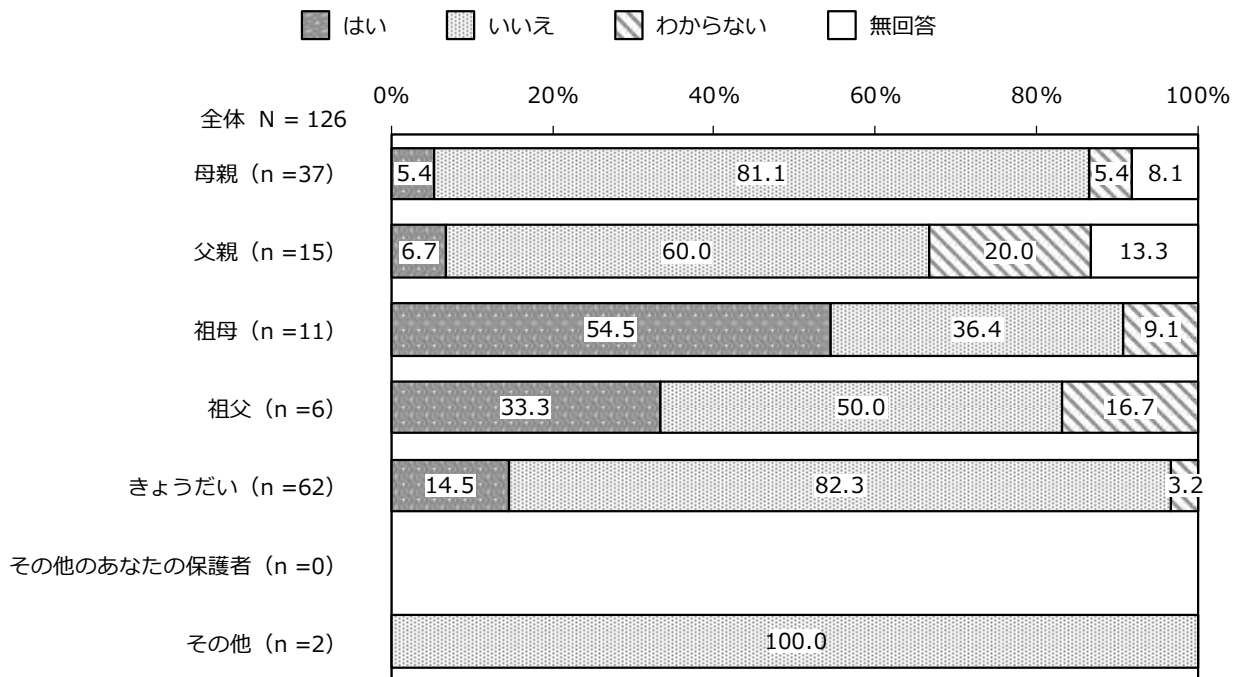
図表 222 世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



⑦世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、全体的に「いいえ（利用していない）」が高くなっている。一方で、祖母では「はい（利用している）」が最も高くなっている。

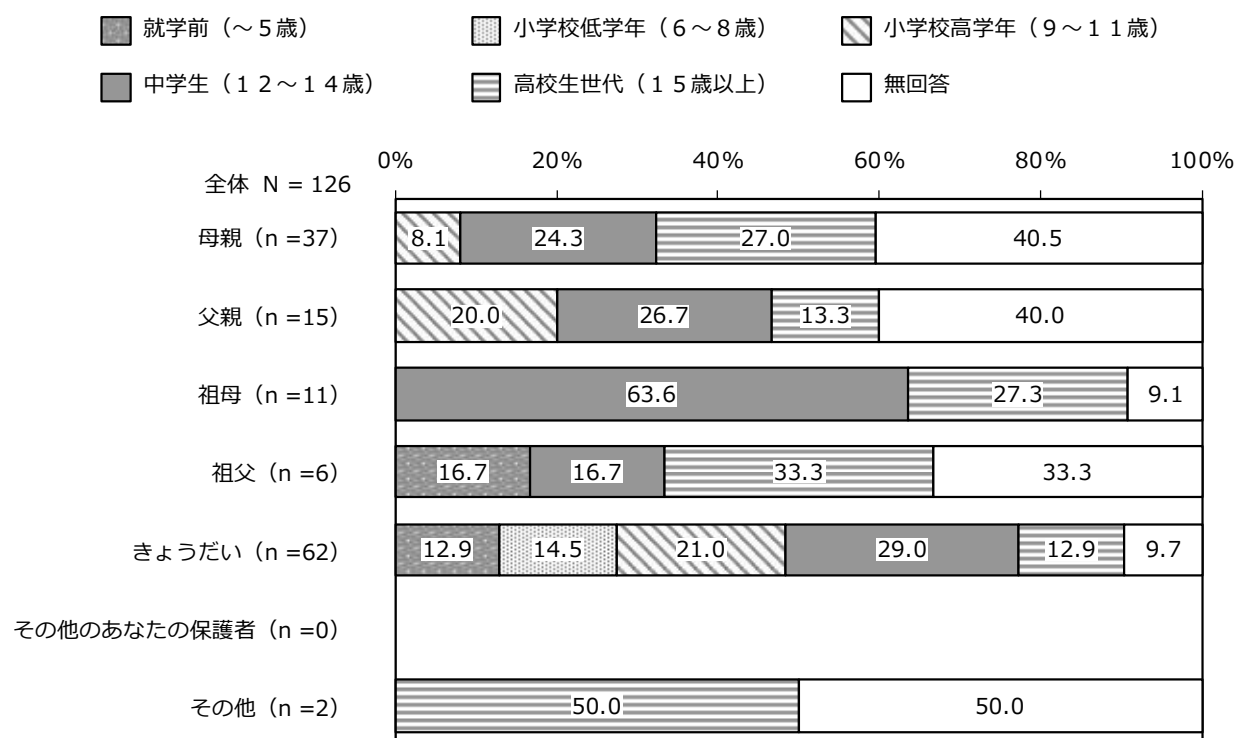
図表 223 世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑧世話を始めた年齢

世話を必要としている家族ごとに、世話を始めた年齢について聞いたところ、「父親」、「祖母」、「きょうだい」で「中学生（12～14歳）」が最も高くなっている。

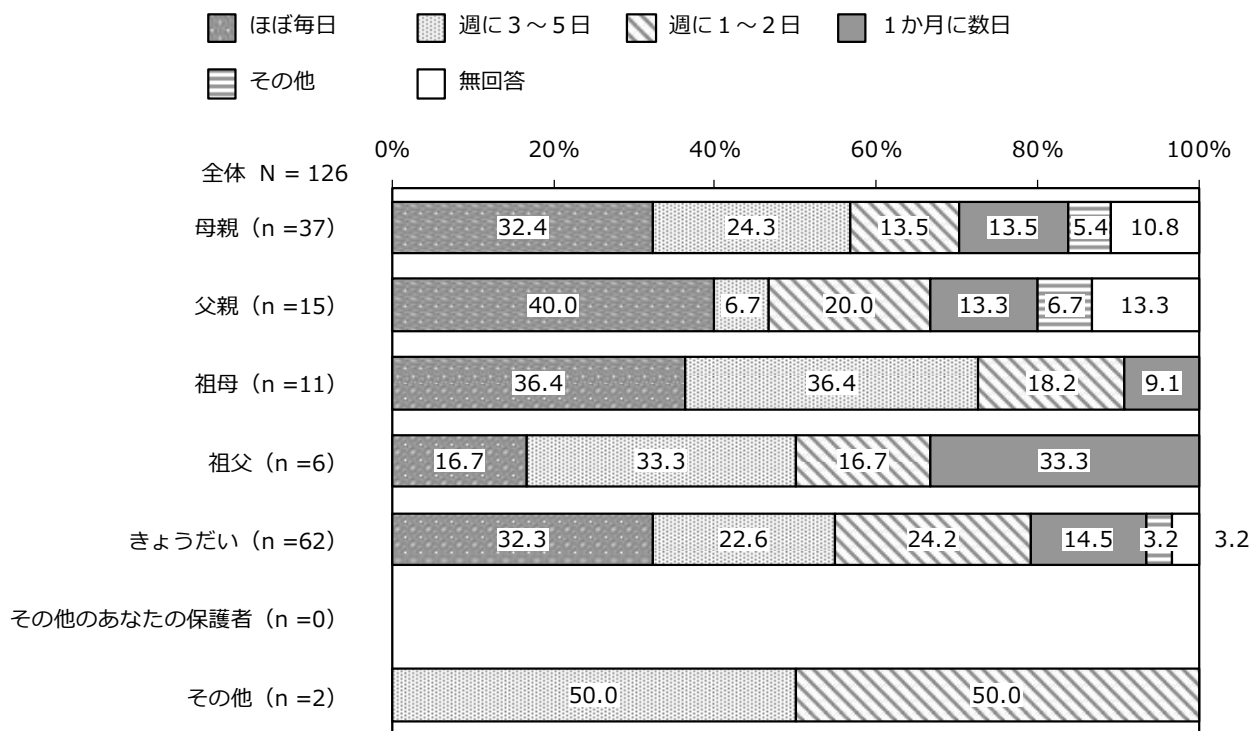
図表 224 世話を始めた年齢



⑨世話をしている頻度

世話を必要としている家族ごとに、世話をしている頻度について聞いたところ、「母親」、「父親」、「祖母」、「きょうだい」で「ほぼ毎日」が最も高くなっている。

図表 225 世話をしている頻度



⑩平日1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、平日1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。また、「4時間以上」が「きょうだい」で6.5%となっている。

図表 226 平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数（件）	0時間（平日はお世話をしていない）	1時間～2時間未満（1時間未満も含む）	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答	平均時間（時間）
母親	37	5.4	48.6	10.8	5.4	—	29.7	1.25 時間
父親	15	—	60.0	13.3	—	—	26.7	1.23 時間
祖母	11	—	90.9	—	9.1	—	—	1.11 時間
祖父	6	16.7	50.0	—	—	—	33.3	0.75 時間
きょうだい	62	3.2	56.5	16.1	11.3	6.5	6.5	1.85 時間
その他のあなたの保護者	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	50.0	50.0	—	—	—	—	0.50 時間

⑪休日1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、休日1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。また、「6時間以上」が「母親」で2.7%、「祖母」で9.1%、「きょうだい」で9.7%となっている。

図表 227 休日1日あたりの世話に費やす時間

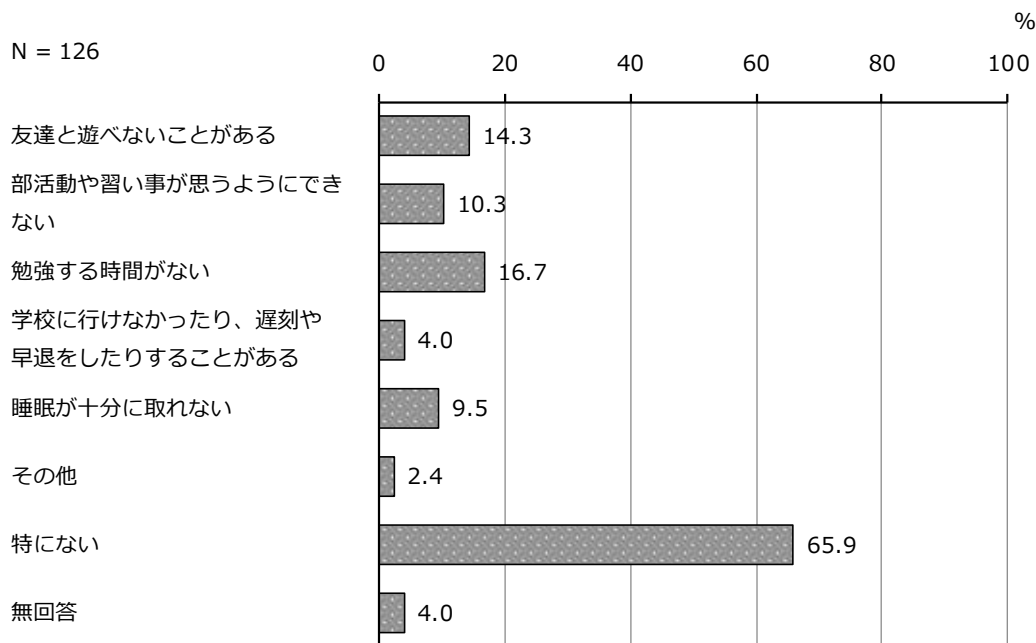
単位：%

区分	回答者数（件）	0時間（休日はお世話をしていない）	1時間～2時間未満（1時間未満も含む）	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	平均時間（時間）
母親	37	5.4	35.1	13.5	5.4	2.7	—	2.7	35.1	1.79 時間
父親	15	20.0	33.3	6.7	6.7	6.7	—	—	26.7	1.32 時間
祖母	11	—	63.6	18.2	—	9.1	—	9.1	—	1.85 時間
祖父	6	16.7	50.0	—	—	—	—	—	33.3	0.75 時間
きょうだい	62	16.1	25.8	19.4	12.9	3.2	4.8	9.7	8.1	3.03 時間
その他のあなたの保護者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	1.00 時間

⑫世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、「特にない」が65.9%と最も高くなっている。それ以外では、「勉強する時間がない」(16.7%)、「友達と遊べないことがある」(14.3%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 228 世話をすることによる生活への影響（複数回答）

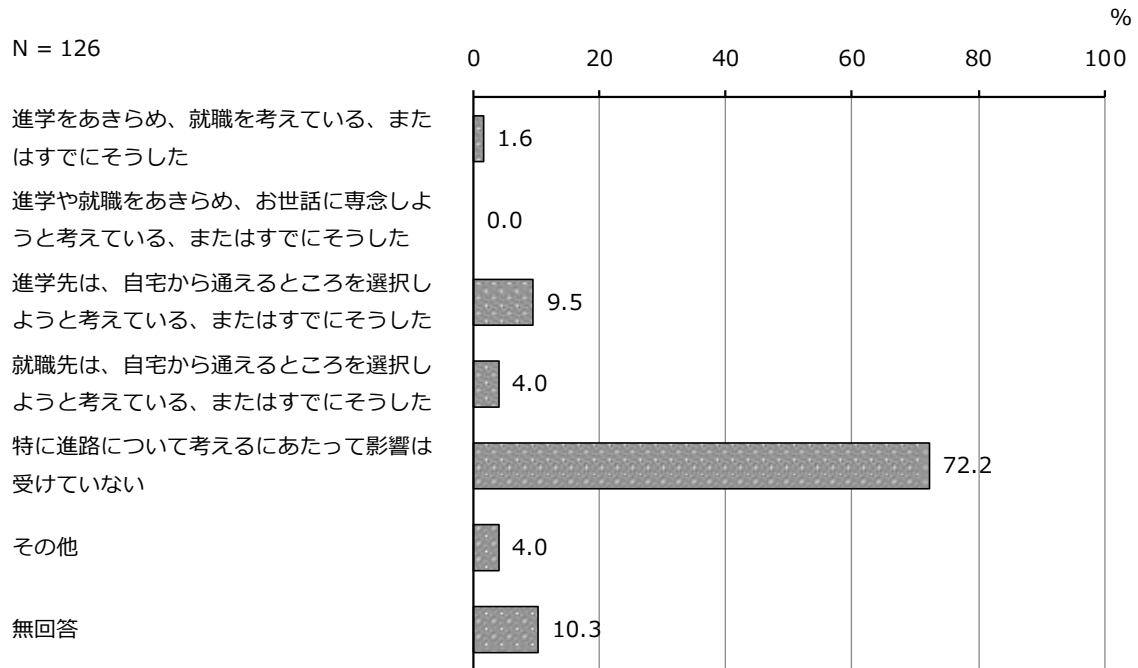


(補足) その他の自由記述：勉強をしている時にうるさい、精神的に辛い、自分の時間が確保できない等

⑬進路への影響

進路への影響については、「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」が72.2%と最も高くなっている。それ以外では、「進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」(9.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 229 進路への影響（複数回答）

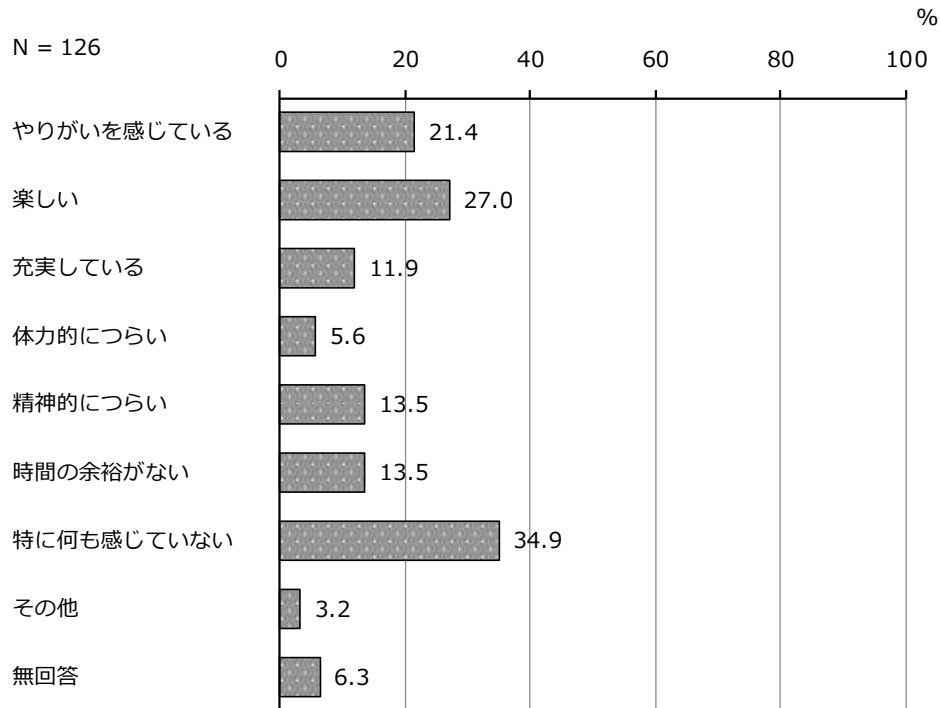


(補足) その他の自由記述：学費

⑭世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、「特に何も感じていない」が34.9%と最も高く、次いで「楽しい」が27.0%、「やりがいを感じている」が21.4%となっている。

図表 230 世話をすることについて感じていること（複数回答）

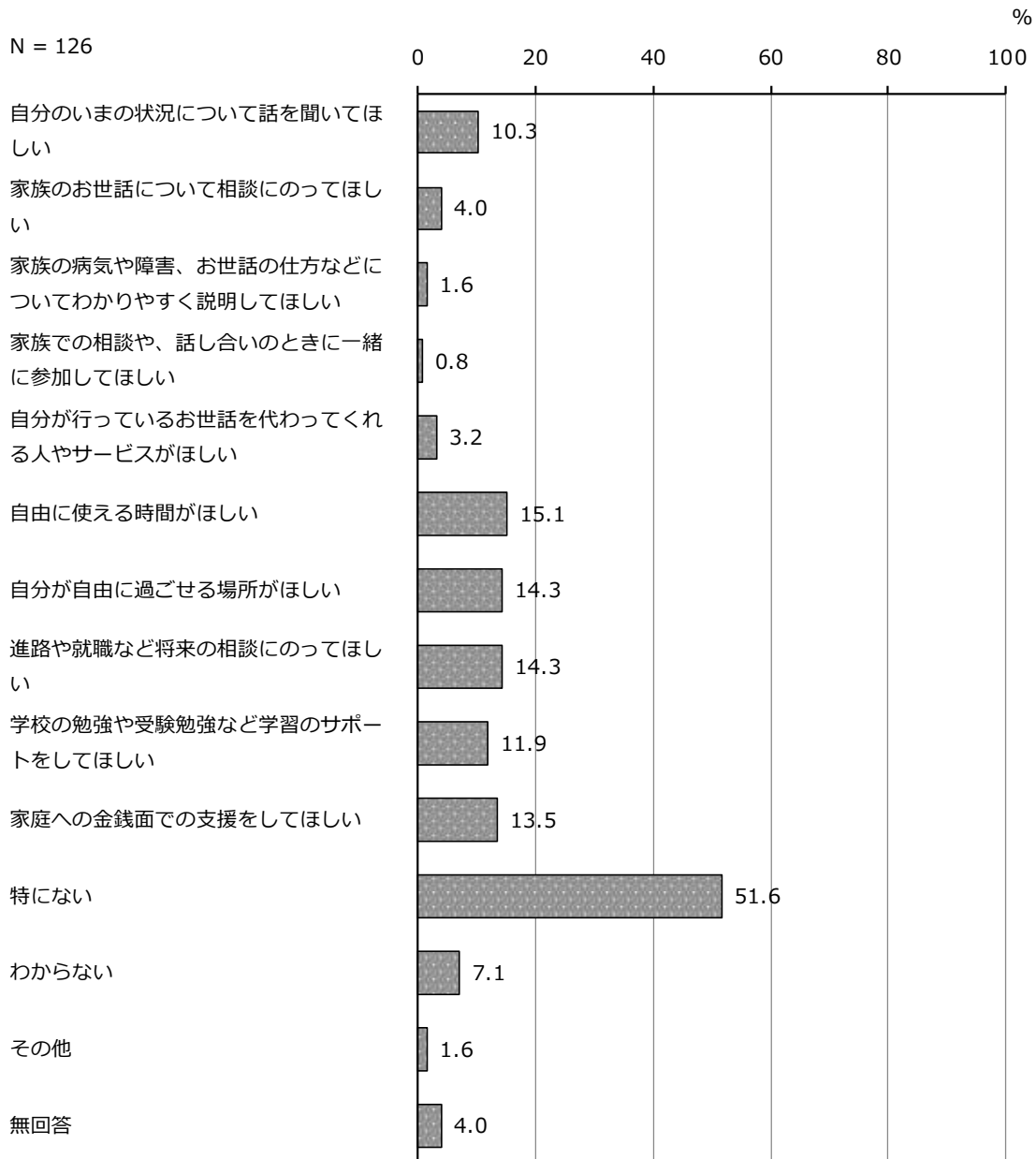


(補足) その他の自由記述：通訳を通して成長できたと思っている、たまにイライラする等

⑮学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、「特にない」が51.6%と最も高くなっている。それ以外では、「自由に使える時間がほしい」(15.1%)、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」(14.3%)、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」(14.3%)、「家庭へ金銭面での支援をしてほしい」(13.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 231 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

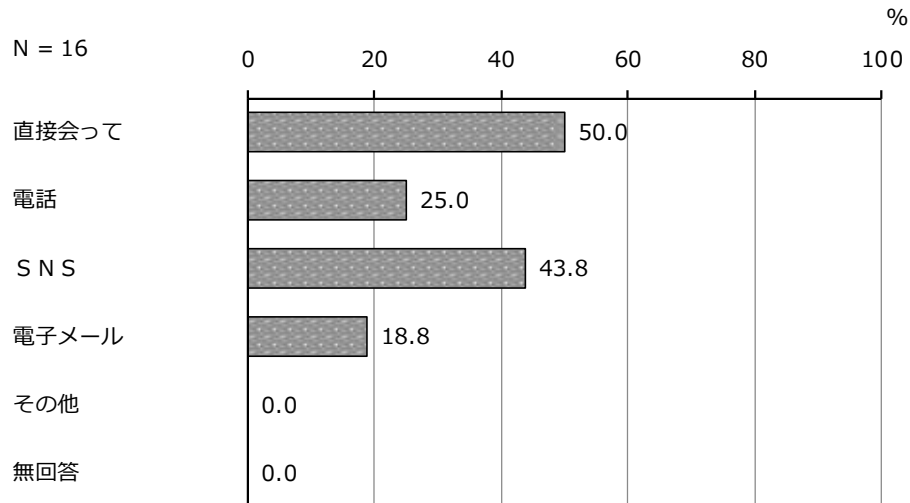


(補足) その他の自由記述：学費・生活費、個人にもお金の支援があればいい等

⑩希望する相談方法

「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」が50.0%と最も高く、次いで「SNS」が43.8%、「電話」が25.0%となっている。

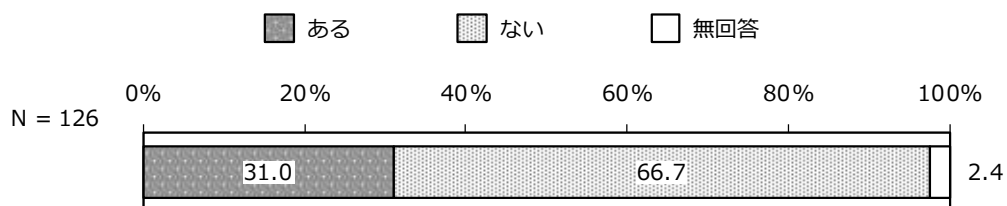
図表 232 希望する相談方法（複数回答）



⑪世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無は、「ある」が31.0%、「ない」が66.7%となっている。

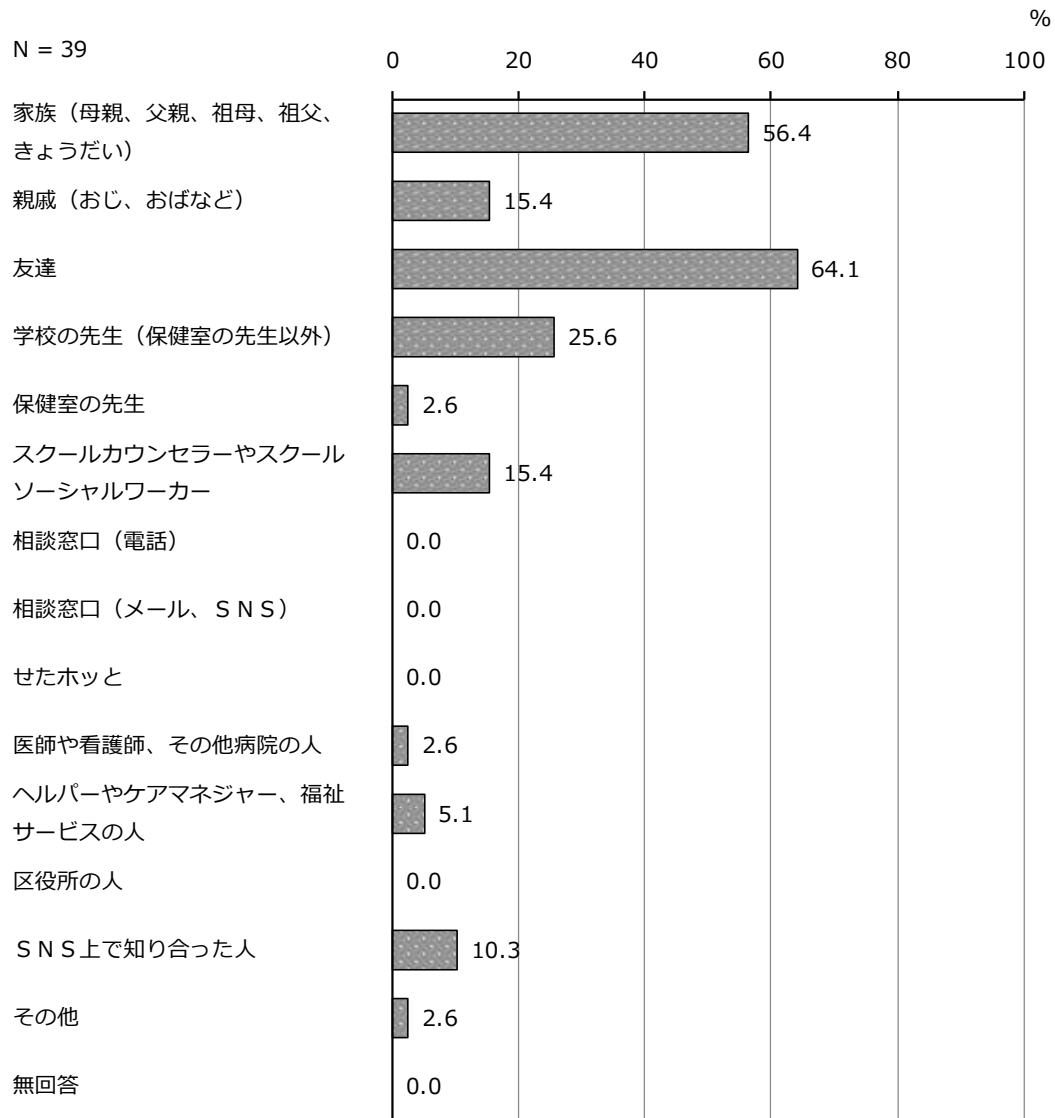
図表 233 世話について相談した経験の有無



⑱世話についての相談相手

世話について相談した経験があると回答した人に、世話についての相談相手を聞いたところ、「友達」が64.1%と最も高く、次いで「家族（母親、父親、祖母、祖父、きょうだい）」が56.4%となっている。それ以外では、「学校の先生（保健室の先生以外）」（25.6%）、「親戚（おじ、おばなど）」（15.4%）、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」（15.4%）が、ほかと比べて高くなっている。

図表 234 世話についての相談相手（複数回答）

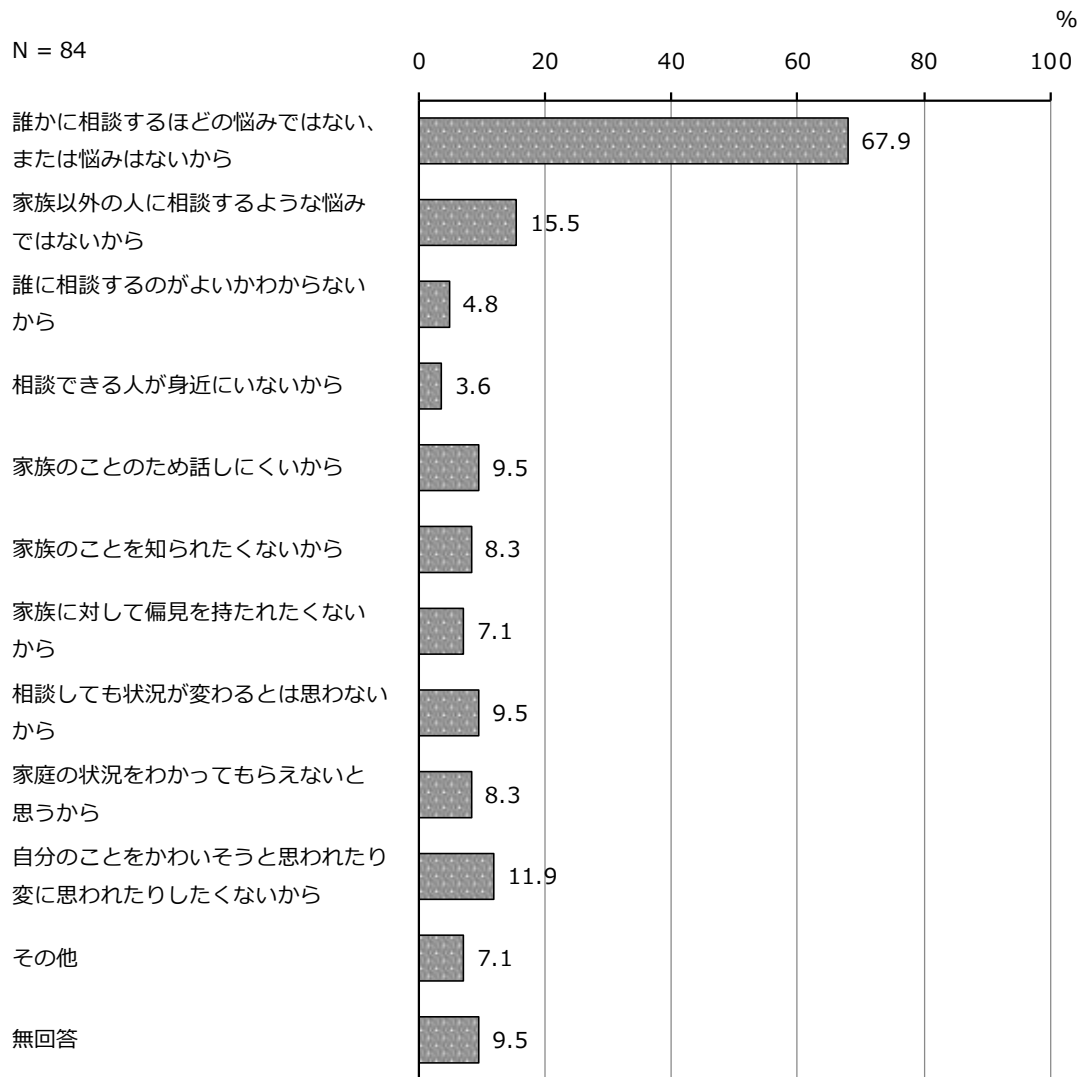


（補足）その他の自由記述：回答はなかった

⑱世話について相談したことがない理由

世話について相談した経験がないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」が 67.9%と最も高くなっている。それ以外では、「家族以外の人に相談するような悩みではないから」(15.5%)、「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」(11.9%) が、ほかと比べて高くなっている。

図表 235 世話について相談したことがない理由（複数回答）

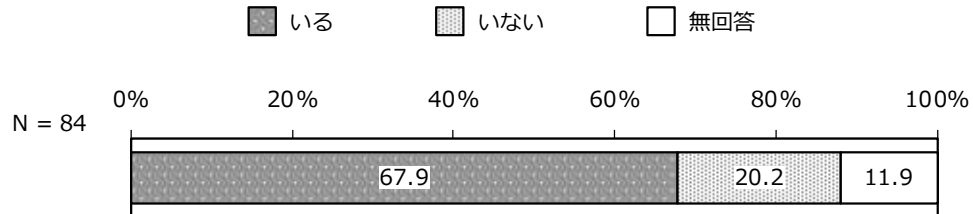


(補足) その他の自由記述：相談するほど辛くない、気をつかわれたくないから、なんとも思っていないから等

⑳世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話について相談した経験がないと回答した人に、世話の悩みについて聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が67.9%、「いない」が20.2%となっている。

図表 236 世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

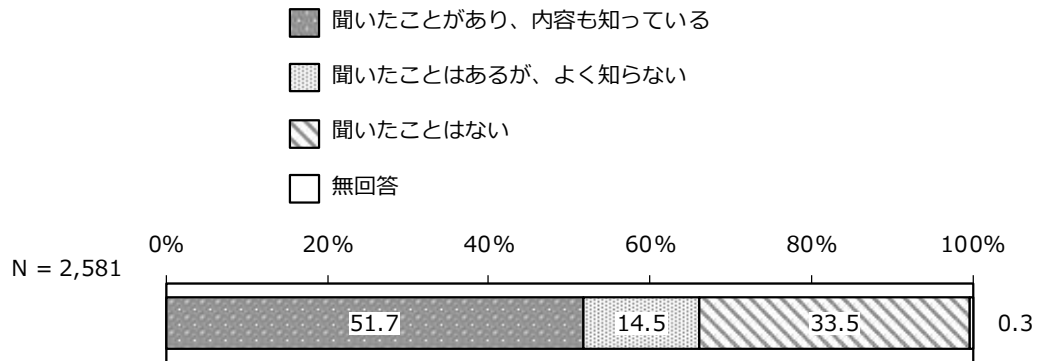


(6) ヤングケアラーについて

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

「ヤングケアラー」という言葉の認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」が51.7%と最も高く、次いで「聞いたことはない」が33.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が14.5%となっている。

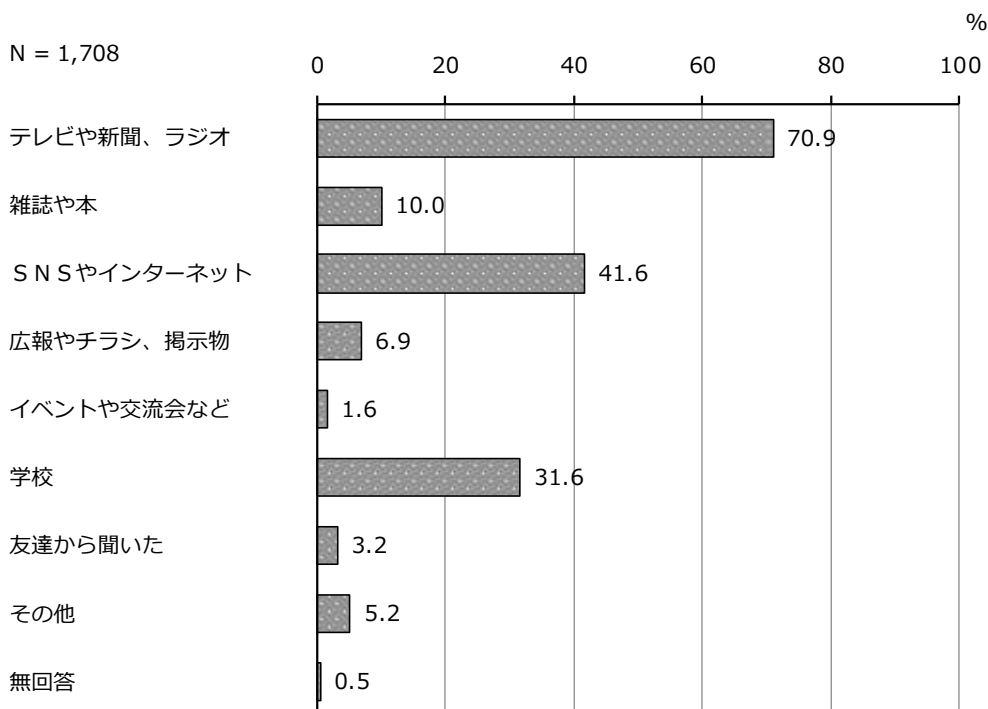
図表 237 「ヤングケアラー」という言葉の認知度



② 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか

「ヤングケアラー」という言葉を「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した人に、どこで知ったか聞いたところ、「テレビや新聞、ラジオ」が70.9%と最も高く、次いで「SNSやインターネット」が41.6%、「学校」が31.6%となっている。

図表 238 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか



(補足) その他の自由記述：学校で日本の社会問題を調べたため、親から、新聞で読んだ等

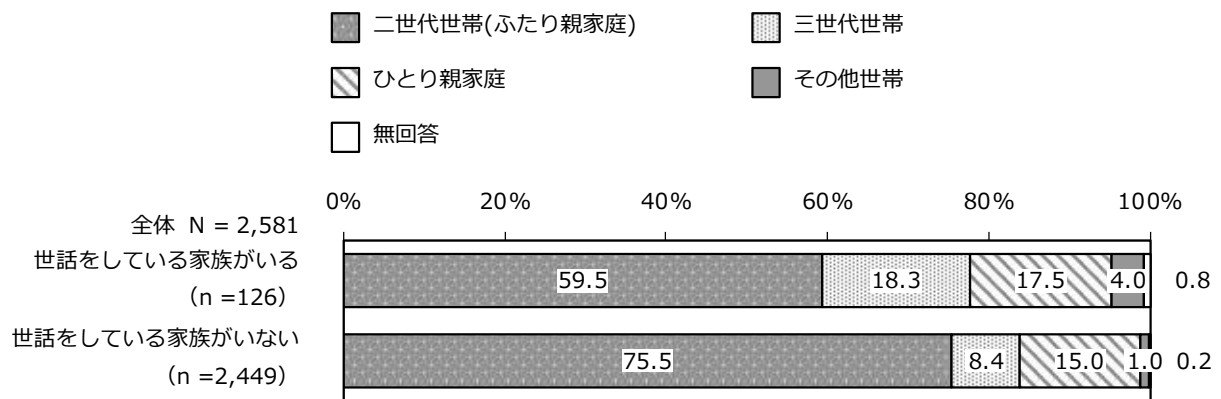
3. 追加分析

(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況

①家族の世話の有無×家族構成

家族構成については、世話をしている家族がいない場合、いる場合と比べて「二世帯世帯（ふたり親家庭）」の割合が高くなっている。また、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「三世帯世帯」の割合が高くなっている。

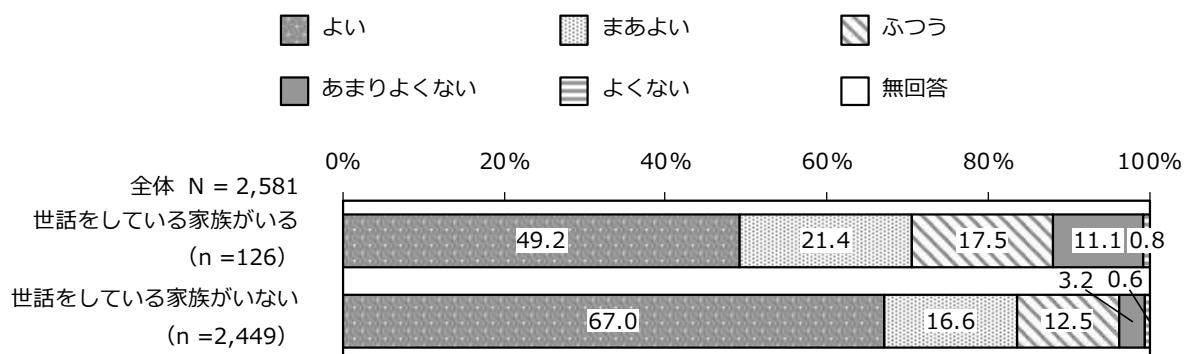
図表 239 家族の世話の有無×家族構成



②家族の世話の有無×健康状態

健康状態については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

図表 240 家族の世話の有無×健康状態

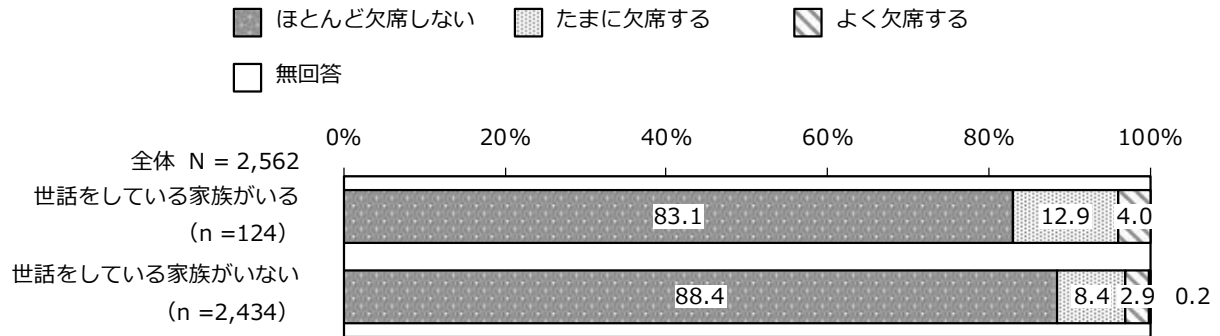


③家族の世話の有無×学校の出欠状況

通学している人、通学しながら働いている人の学校の出欠状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまに欠席する」、「よく欠席する」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、出勤状況は割愛する。

図表 241 家族の世話の有無×学校の出欠状況（通学している人、通学しながら働いている人）

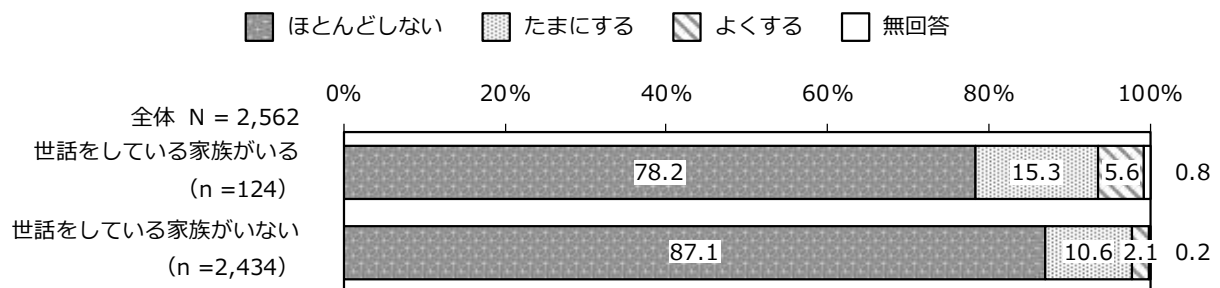


④家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況

通学している人、通学しながら働いている人の学校の遅刻や早退の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「ほとんどしない」の割合が低くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、仕事の遅刻や早退の状況は割愛する。

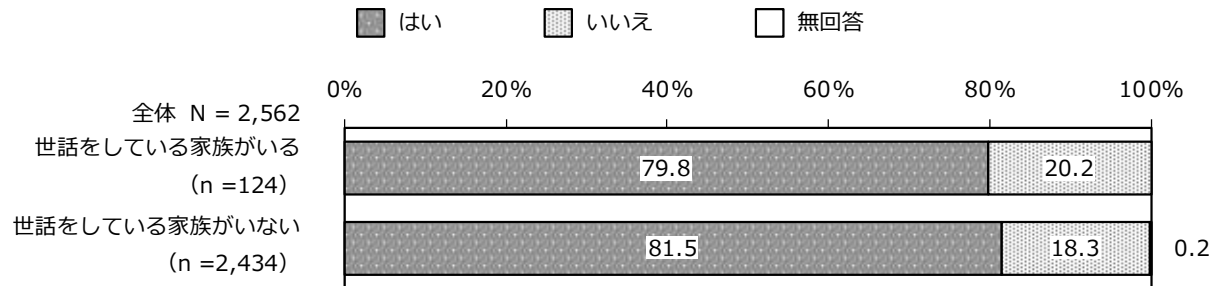
図表 242 家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況（通学している人、通学しながら働いている人）



⑤ 家族の世話の有無×放課後の活動の状況

通学している人、通学しながら働いている人の放課後の活動の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」の割合が高くなっている。

図表 243 家族の世話の有無×放課後の活動の状況（通学している人、通学しながら働いている人）



⑥ 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること

通学している人、通学しながら働いている人の普段の学校生活などであてはまることについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、「授業中に居眠りすることが多い」、「宿題や課題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 244 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること（通学している人、通学しながら働いている人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	欠席する	修学旅行などの宿泊行事を	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	124	33.1	17.7	20.2	4.0	0.8	0.8	6.5	9.7	46.8	0.8	
世話をしている家族がいない	2,434	26.5	12.0	15.1	3.3	0.9	0.5	6.7	6.7	55.7	2.8	

⑦家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと

通学している人の現在の悩みや困りごとについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「その他」、「特にない」を除くすべての項目で回答割合が高く、特に「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）」、「病気や障害のある家族のこと」が高くなっている。

家で過ごしている人の現在の悩みや困りごとは、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。また、通学しながら働いている人、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、現在の悩みや困りごとは割愛する。

図表 245 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（通学している人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	塾や習い事ができないこと	学校生活に必要なお金のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと
世話をしている家族がいる	124	20.2	39.5	56.5	16.9	6.5	9.7	8.9
世話をしている家族がいない	2,411	13.7	34.5	46.5	9.8	1.2	4.2	1.8

区分	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	15.3	14.5	8.1	12.1	3.2	19.4	2.4
世話をしている家族がいない	5.2	4.0	0.7	5.9	2.1	35.4	1.8

図表 246 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（家で過ごしている人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	自分のこれからの生活のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-
世話をしている家族がいない	10	30.0	60.0	10.0	30.0	30.0	-	-	-	30.0	-

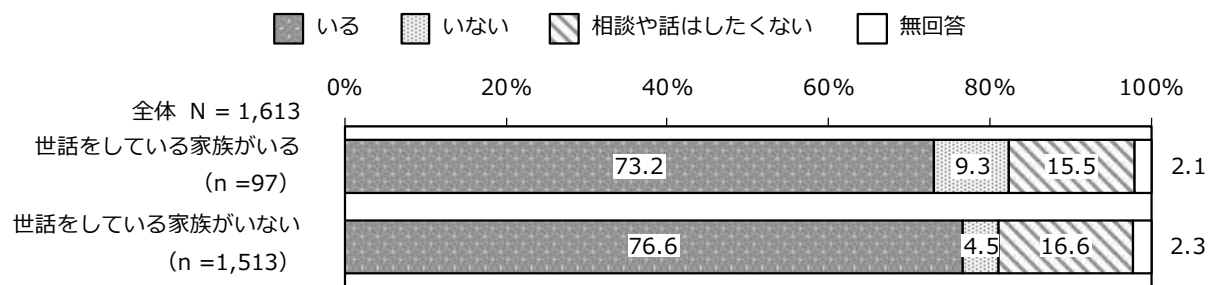
⑧家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「(相談相手が) いない」の割合が高くなっている。

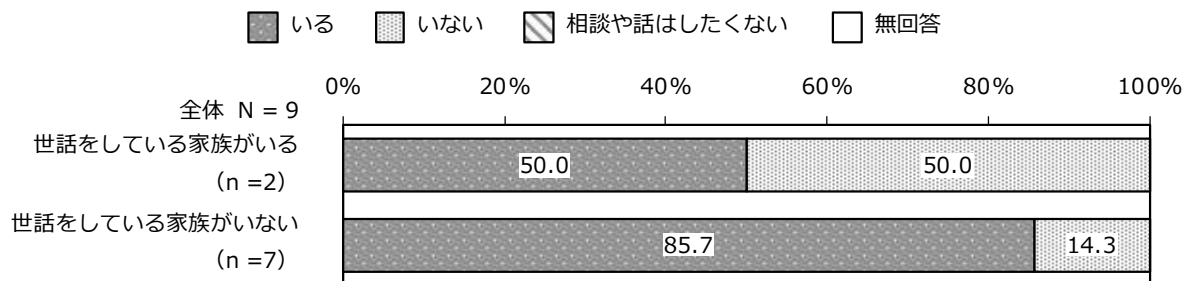
家で過ごしている人の相談相手の有無では、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。

なお、通学しながら働いている人、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、相談相手の有無は割愛する。

図表 247 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人）



図表 248 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（家で過ごしている人）



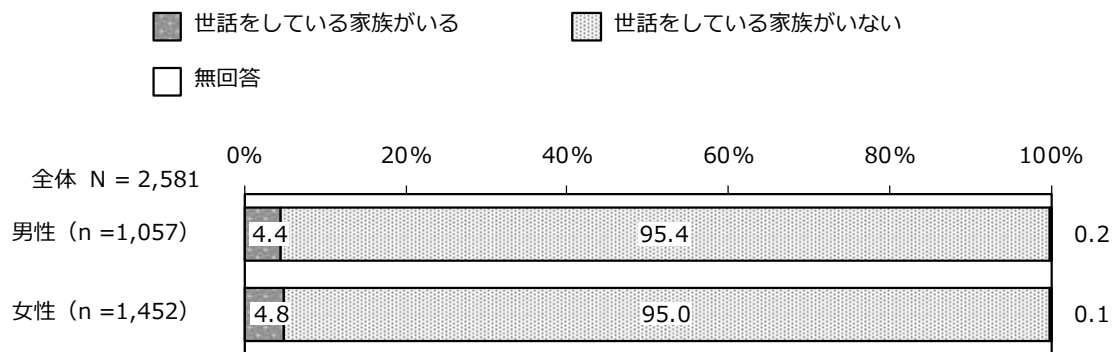
(2) 性別による世話の状況の違い

※性別について、「その他」、「答えない」、「無回答」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①性別×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、性別による大きな差異はみられない。

図表 249 性別×家族の世話の有無



②性別×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「きょうだい」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「母親」、「父親」、「祖母」の割合が高くなっている。

図表 250 性別×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	保護者 その他のあなたの	その他	無回答
男性	47	14.9	8.5	4.3	4.3	53.2	-	2.1	23.4
女性	70	40.0	15.7	10.0	4.3	47.1	-	-	8.6

③性別×世話の内容

世話の内容については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「家事」、「感情面のサポート」の割合が高くなっている。

図表 251 性別×世話の内容（複数回答）

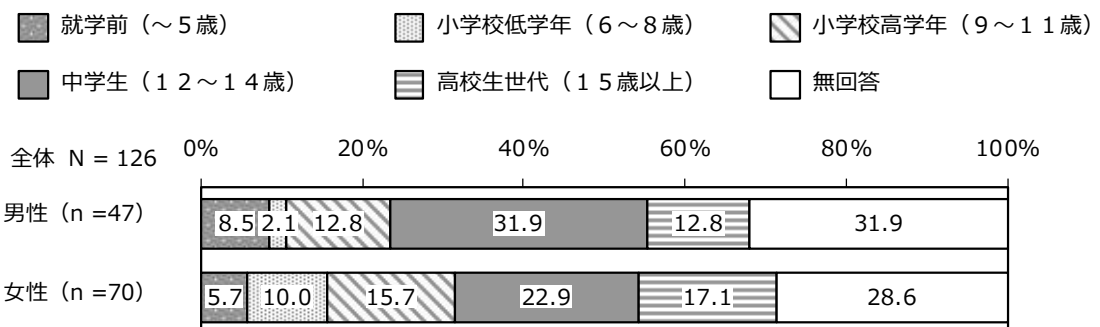
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えて、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでるかどうか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
男性	47	34.0	27.7	23.4	21.3	19.1	29.8	2.1	-	-	-	-	4.3	27.7
女性	70	57.1	21.4	18.6	22.9	32.9	30.0	8.6	2.9	12.9	1.4	5.7	4.3	10.0

④性別×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「中学生（12～14歳）」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「小学校低学年（6～8歳）」、「高校生世代（15歳以上）」の割合が高くなっている。

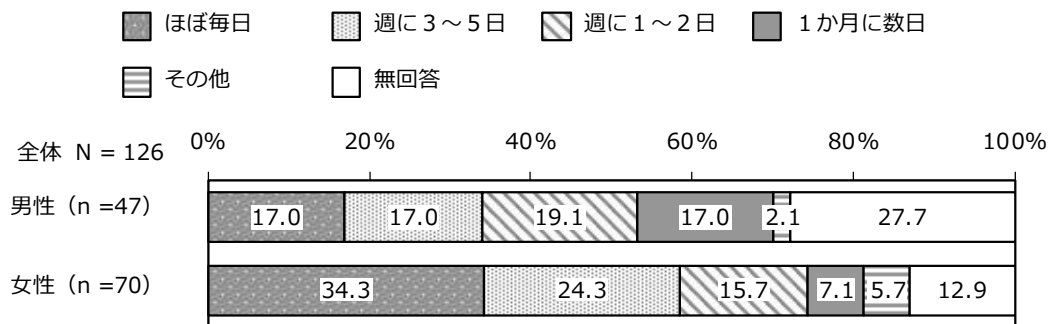
図表 252 性別×世話を始めた年齢



⑤性別×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「1か月に数日」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。

図表 253 性別×世話をしている頻度



⑥性別×平日1日あたりの世さに費やす時間

平日1日あたりの世さに費やす時間については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて、「2時間～3時間未満」、「3時間～4時間未満」、「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世さに費やす時間を合算して集計する。

図表 254 性別×平日1日あたりの世さに費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
男性	47	8.5	42.6	8.5	6.4	2.1	31.9
女性	70	2.9	40.0	17.1	11.4	8.6	20.0

⑦性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「0時間（休日はお世話をしていない）」、「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 255 性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(休日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
男性	47	14.9	25.5	12.8	6.4	4.3	—	2.1	34.0
女性	70	7.1	22.9	18.6	7.1	7.1	4.3	11.4	21.4

⑧性別×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「特になし」を除くすべての項目で回答割合が高く、特に「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」、「学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある」、「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 256 性別×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特になし	無回答
男性	47	10.6	4.3	6.4	—	4.3	—	80.9	2.1
女性	70	14.3	14.3	21.4	7.1	11.4	4.3	58.6	4.3

⑨性別×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「楽しい」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「体力的につらい」、「精神的につらい」、「時間の余裕がない」の割合が高くなっている。

図表 257 性別×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	やりがいを 感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の 余裕がない	特に何も 感じていない	その他	無回答
男性	47	21.3	34.0	14.9	—	4.3	4.3	34.0	4.3	4.3
女性	70	22.9	22.9	11.4	8.6	20.0	17.1	32.9	2.9	7.1

⑩性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「特にない」の割合が高くなっている。また、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」の割合が高くなっている。

図表 258 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

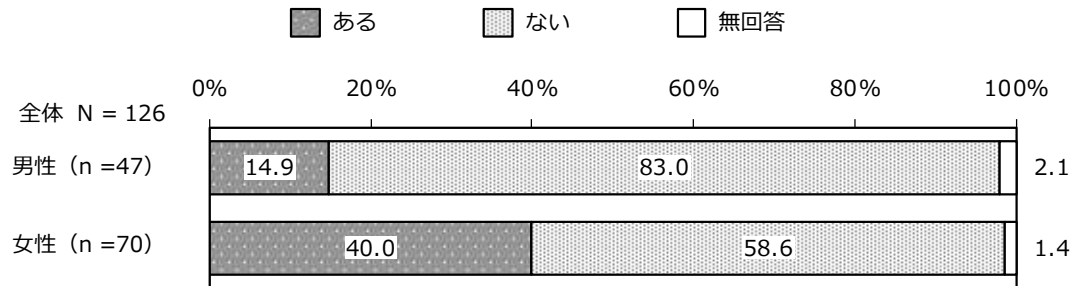
単位：%

区分	回答者数 (件)	自分のいまの 状況について話を 聞いてほしい	家族のお世話に ついて相談にの ってほしい	家族の病気や障 害、お世話の仕 方などについ てわかりやすく 説明してほしい	家族での相談や、 話し合いのとき 一緒に参加して ほしい	自分が行ってい るお世話を代わ ってくれる人や サービスがほし い	自由に使える 時間がほしい	自分が自由に 過ごせる場所 がほしい	進路や就職な ど将来の相談 にのってほしい	学校の勉強や 受験勉強など 学習のサポート をしてほしい	家庭への金銭 面での支援を してほしい	特にない	わからない	その他	無回答
男性	47	4.3	—	—	—	—	12.8	12.8	12.8	8.5	12.8	66.0	2.1	—	4.3
女性	70	14.3	7.1	1.4	—	4.3	14.3	14.3	15.7	12.9	12.9	45.7	10.0	2.9	2.9

⑪性別×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「(相談経験がある)」の割合が高くなっている。

図表 259 性別×世話について相談した経験の有無



⑫性別×世話についての相談相手

世話についての相談相手は、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。

図表 260 性別×世話についての相談相手 (複数回答)

単位：%

区分	回答者数 (件)	家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)	親戚(おじ、おばなど)	友達	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー	相談窓口(電話)	相談窓口(メール、SNS)	せたホッと	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人	区役所の人	SNS上で知り合った人	その他	無回答
男性	7	71.4	-	57.1	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	28	57.1	14.3	75.0	28.6	3.6	14.3	-	-	-	3.6	7.1	-	10.7	3.6	-

⑬性別×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて、「家族のこのため話しにくいから」、「家族のことを知られたくないから」、「家族に対して偏見を持たれたくないから」、「相談しても状況が変わるとは思わないから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 261 性別×世話について相談したことがない理由（複数回答）

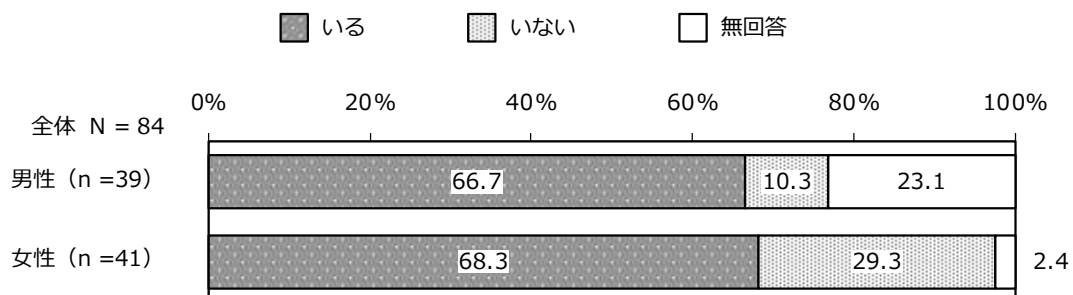
単位：%

区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しにくいから	家族のことを知られたくないから	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
男性	39	76.9	15.4	2.6	-	2.6	-	2.6	5.1	5.1	5.1	5.1	12.8
女性	41	61.0	17.1	4.9	4.9	14.6	17.1	9.8	12.2	9.8	14.6	7.3	7.3

⑭性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 262 性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(3) 家族構成による世話の状況の違い

※家族構成について、「その他世帯」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①家族構成×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「祖母」、「祖父」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「母親」の割合が高くなっている。

図表 263 家族構成×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他のあなた の保護者	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	75	30.7	16.0	-	1.3	54.7	-	1.3	17.3
三世帯世帯	23	17.4	8.7	39.1	17.4	34.8	-	4.3	4.3
ひとり親家庭	22	40.9	4.5	4.5	-	50.0	-	-	9.1

②家族構成×世話の内容

世話の内容については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」、「外出の付き添い」の割合が高くなっている。また、三世帯世帯の場合、「家事」、「見守り」の割合が高くなっている。

図表 264 家族構成×世話の内容（複数回答）

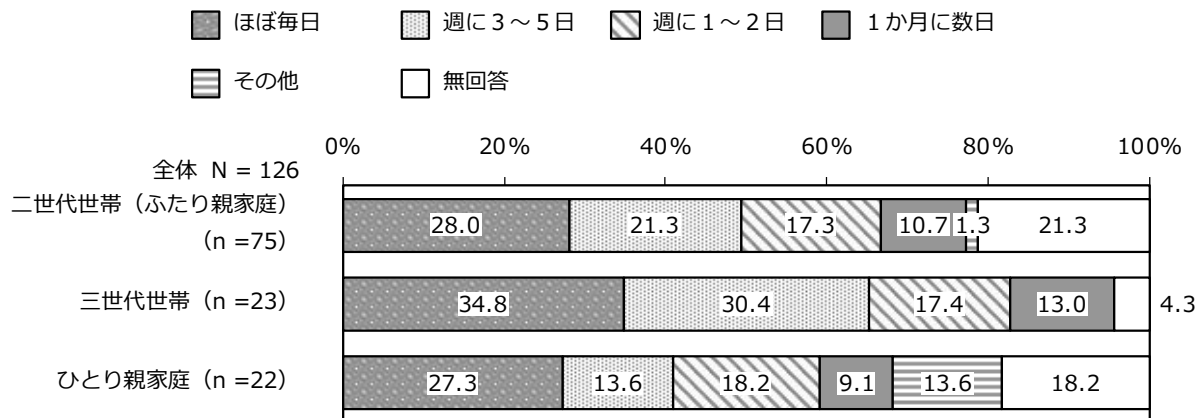
単位：％

区分	回答者数 (件)	家事(食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、 買い物など)	きょうだいのお世話や保育園などへの 送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い(病院、買い物、散歩など)	感情面のサポート(ぐちを聞く、話し相手 になるなど)	見守り(転んだり、危ないことをしたり しないか見守るなど)	通訳(日本語の通訳や手話での通訳など)	家のお金の管理(お金の使い道を考え たり、支払いをしたりするなど)	薬の管理(薬を飲んでいるか確認したり、 渡したりするなど)	医療的ケア(たんの吸引や経管栄養の 管理など)	家計のサポート(家計を支えるためにア ルバイトをしたり、働いたりすること)	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	75	40.0	30.7	28.0	28.0	28.0	33.3	5.3	1.3	5.3	1.3	2.7	1.3	20.0
三世帯世帯	23	69.6	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1	4.3	-	13.0	-	4.3	8.7	4.3
ひとり親家庭	22	54.5	13.6	22.7	18.2	18.2	27.3	4.5	4.5	4.5	-	4.5	9.1	9.1

③家族構成×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。

図表 265 家族構成×世話をしている頻度



④家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 266 家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	75	4.0	40.0	14.7	9.3	6.7	25.3
三世代世帯	23	4.3	52.2	17.4	8.7	8.7	8.7
ひとり親家庭	22	4.5	40.9	9.1	9.1	4.5	31.8

⑤家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「2時間～3時間未満」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 267 家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(休日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
二世帯世帯(ふたり親家庭)	75	9.3	24.0	14.7	6.7	5.3	4.0	8.0	28.0
三世帯世帯	23	13.0	21.7	34.8	4.3	8.7	-	8.7	8.7
ひとり親家庭	22	9.1	27.3	9.1	9.1	4.5	-	9.1	31.8

⑥家族構成×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「特にない」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「友達と遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 268 家族構成×世話をすることによる生活への影響(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	遅刻や早退をしたり、学校に行けなかったり、することがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
二世帯世帯(ふたり親家庭)	75	13.3	12.0	18.7	4.0	10.7	4.0	64.0	4.0
三世帯世帯	23	4.3	8.7	17.4	4.3	8.7	-	73.9	-
ひとり親家庭	22	22.7	4.5	13.6	4.5	9.1	-	63.6	9.1

⑦家族構成×進路への影響

進路への影響については、二世世代世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」の割合が高くなっている。また、三世世代世帯の場合、ほかと比べて「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 269 家族構成×進路への影響（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
二世世代世帯（ふたり親家庭）	75	1.3	－	12.0	4.0	74.7	4.0	6.7
三世世代世帯	23	－	－	4.3	4.3	78.3	－	13.0
ひとり親家庭	22	4.5	－	9.1	－	68.2	4.5	13.6

⑧家族構成×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、二世世代世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高くなっている。また、三世世代世帯、ひとり親家庭の場合、二世世代世帯（ふたり親家庭）と比べて、「精神的につらい」の割合が高くなっている。

図表 270 家族構成×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
二世世代世帯（ふたり親家庭）	75	24.0	33.3	14.7	5.3	10.7	12.0	33.3	2.7	5.3
三世世代世帯	23	17.4	17.4	13.0	8.7	21.7	17.4	47.8	－	－
ひとり親家庭	22	22.7	18.2	－	4.5	18.2	18.2	31.8	4.5	9.1

⑨ 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 271 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

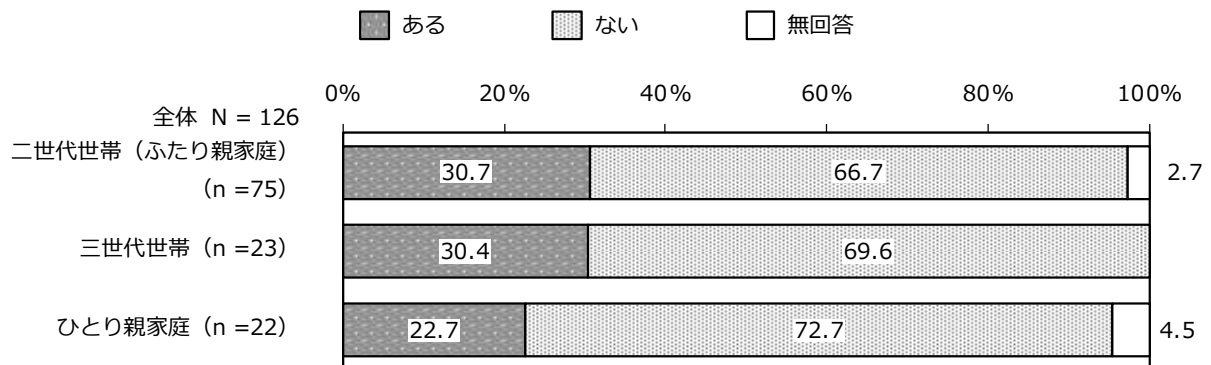
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
二世帯世帯（ふたり親家庭）	75	12.0	2.7	-	-	2.7	14.7	13.3	17.3	14.7	10.7	52.0	6.7	-	4.0
三世帯世帯	23	8.7	13.0	4.3	4.3	4.3	21.7	21.7	13.0	8.7	13.0	47.8	8.7	-	-
ひとり親家庭	22	9.1	-	-	-	4.5	9.1	9.1	9.1	9.1	27.3	54.5	9.1	9.1	4.5

⑩ 家族構成×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「（相談経験が）ない」の割合が高くなっている。

図表 272 家族構成×世話について相談した経験の有無



(4) 世話をしている頻度による生活状況等

①世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話の頻度が週に3～5日の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。また、ほぼ毎日の場合、ほかと比べて「2時間～3時間未満」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 273 世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
ほぼ毎日	37	—	45.9	27.0	10.8	10.8	5.4
週に3～5日	26	—	65.4	15.4	15.4	3.8	—
週に1～2日	22	13.6	50.0	13.6	4.5	13.6	4.5
1か月に数日	13	15.4	38.5	15.4	7.7	—	23.1
その他	5	20.0	20.0	—	20.0	—	40.0

②世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をほぼ毎日する場合、ほかと比べて「体力的につらい」の割合が高くなっている。また、世話の頻度が週に3～5日の場合、ほかと比べて「精神的につらい」の割合が高くなっている。

図表 274 世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	やりがいを感 じている	楽しい	充実している	体力的につ らい	精神的につ らい	時間の余 裕がない	特に何も感 じていない	その他	無回答
ほぼ毎日	37	16.2	27.0	10.8	16.2	16.2	21.6	35.1	—	—
週に3～5日	26	26.9	38.5	15.4	3.8	26.9	19.2	26.9	3.8	—
週に1～2日	22	31.8	36.4	18.2	—	9.1	4.5	31.8	—	—
1か月に数日	13	23.1	38.5	23.1	—	7.7	15.4	30.8	—	—
その他	5	40.0	—	—	—	—	—	40.0	40.0	—

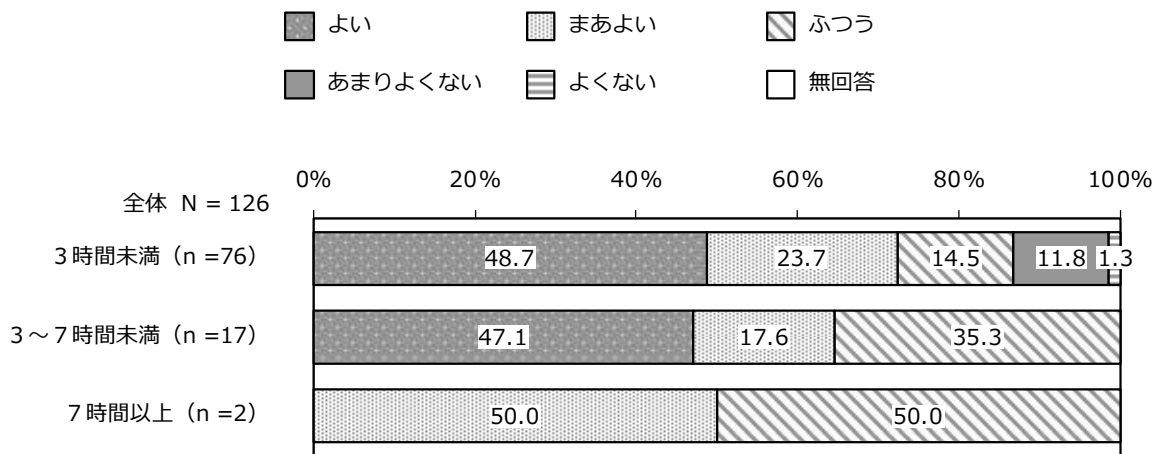
(5) 平日1日あたりの世話に費やす時間による生活状況等

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

①平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態

健康状態については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、ほかと比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が高くなっている。

図表 275 平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態

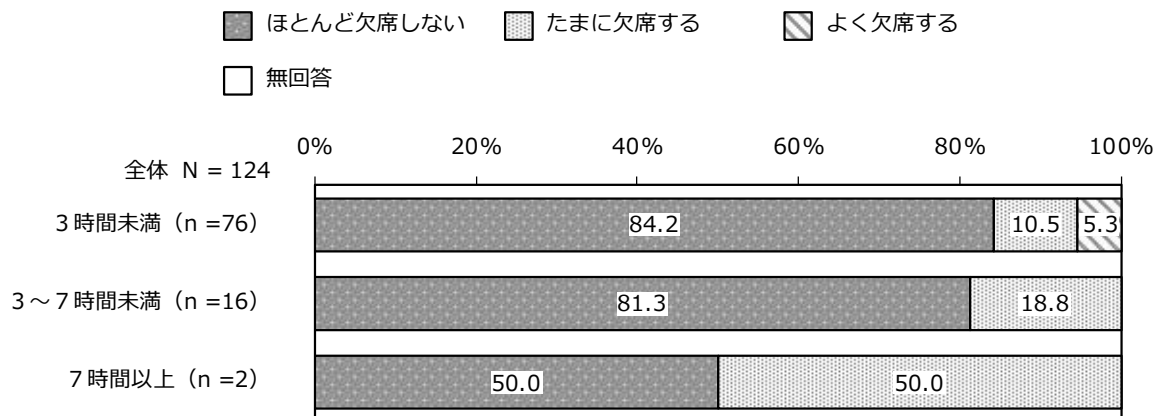


②平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況

通学している人の学校の出欠状況については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「たまに欠席する」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、出欠状況は割愛する。

図表 276 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況（通学している人）

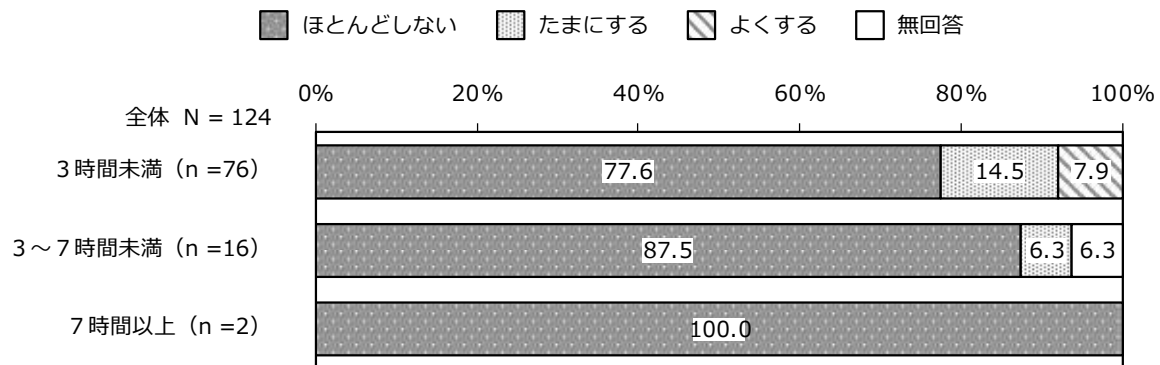


③平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況

通学している人の学校の遅刻や早退の状況については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「ほとんどしない」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、遅刻や早退の状況は割愛する。

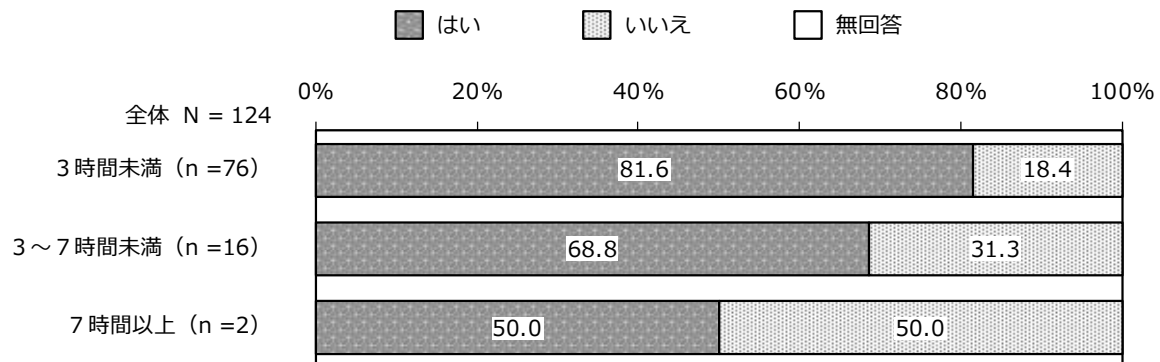
図表 277 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況（通学している人）



④平日1日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」の割合が高くなっている。

図表 278 平日1日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況（通学している人）



⑤平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること

通学している人の普段の学校生活などであてはまることについては、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「授業中に居眠りすることが多い」、「宿題や課題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満の場合、「友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」、「特にない」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため割愛する。

図表 279 平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること
(通学している人)(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
3時間未満	76	38.2	21.1	23.7	2.6	1.3	1.3	7.9	7.9	40.8	1.3
3～7時間未満	16	25.0	12.5	-	6.3	-	-	6.3	18.8	56.3	-
7時間以上	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-

⑥平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと

通学している人の現在の悩みや困りごとについては、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）」の割合が高くなっている。

また、3～7時間未満の場合、「友達との関係のこと」、「学校の成績のこと」、「学校生活に必要なお金のこと」、「自分のために使える時間が少ないこと」の割合が高くなっている。

家で過ごしている人については、3～7時間未満で「自分のこれからの生活のこと」が1件となっている。なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため割愛する。

図表 280 平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと（通学している人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	塾や習い事ができないこと	学校生活に必要なお金のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
3時間未満	76	17.1	40.8	56.6	11.8	5.3	9.2	6.6	15.8	17.1	10.5	10.5	3.9	19.7	1.3
3～7時間未満	16	31.3	50.0	62.5	31.3	6.3	25.0	18.8	12.5	12.5	12.5	18.8	6.3	12.5	6.3
7時間以上	2	-	-	100.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-

⑦平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容

世話の内容については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「感情面のサポート」、「見守り」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて「家事」、「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」、「外出の付き添い」、「通訳」、「薬の管理」の割合が高くなっている。

図表 281 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えてたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
3時間未満	76	56.6	27.6	26.3	25.0	32.9	43.4	3.9	1.3	7.9	-	2.6	5.3	1.3
3～7時間未満	17	70.6	35.3	29.4	47.1	23.5	29.4	11.8	-	11.8	-	-	-	-
7時間以上	2	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-

⑧平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「友達と遊べないことがある」、「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」、「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 282 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：％

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
3時間未満	76	11.8	7.9	17.1	3.9	9.2	2.6	67.1	-
3～7時間未満	17	29.4	17.6	29.4	-	11.8	5.9	58.8	-
7時間以上	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	50.0	-

⑨平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響

進路への影響については、いずれも「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 283 平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
3時間未満	76	—	—	10.5	5.3	78.9	3.9	3.9
3～7時間未満	17	—	—	11.8	—	88.2	—	—
7時間以上	2	—	—	50.0	—	50.0	—	—

⑩平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満と比べて「やりがいを感じている」、「体力的につらい」の割合が高くなっている。

図表 284 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
3時間未満	76	18.4	31.6	15.8	5.3	15.8	15.8	31.6	3.9	—
3～7時間未満	17	41.2	35.3	11.8	17.6	11.8	11.8	35.3	—	—
7時間以上	2	50.0	50.0	—	—	50.0	50.0	—	—	—

⑪平日1日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて「特でない」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」、「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 285 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

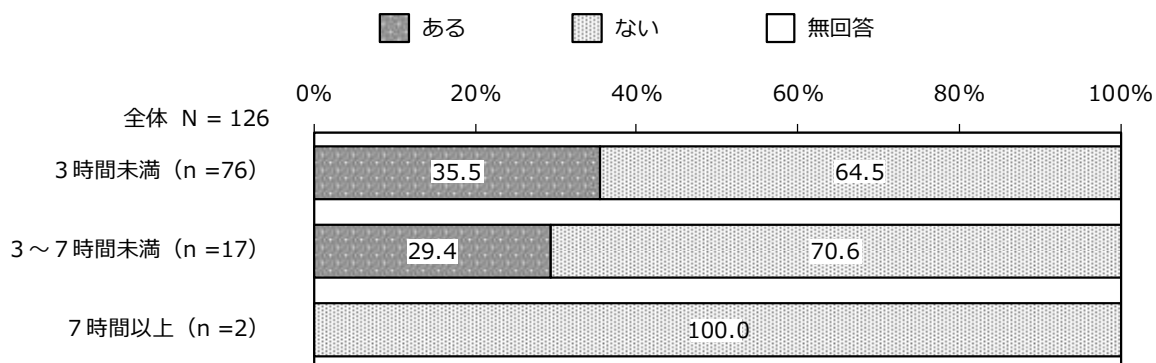
単位：%

区分	回答者数(件)	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特でない	わからない	その他	無回答
3時間未満	76	10.5	5.3	1.3	1.3	3.9	15.8	11.8	14.5	10.5	13.2	52.6	7.9	2.6	1.3
3～7時間未満	17	17.6	-	-	-	-	23.5	29.4	17.6	11.8	29.4	41.2	11.8	-	-
7時間以上	2	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-

⑫平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて「(相談経験が)ない」の割合が高くなっている。

図表 286 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無



⑬平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「家族のことを知られたくないから」、「その他」以外のすべての項目で割合が高くなっている。

図表 287 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みはないから、または、	家族以外の人に相談するよ様な悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のことのため話しくいから	家族のことを知られたくないから
3時間未満	49	79.6	14.3	4.1	—	6.1	8.2
3～7時間未満	12	83.3	25.0	8.3	16.7	25.0	8.3
7時間以上	2	50.0	—	50.0	50.0	50.0	—

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
3時間未満	4.1	8.2	4.1	12.2	6.1	—
3～7時間未満	25.0	25.0	33.3	16.7	—	—
7時間以上	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—

(6) 世話を必要としている家族の世話の状況等

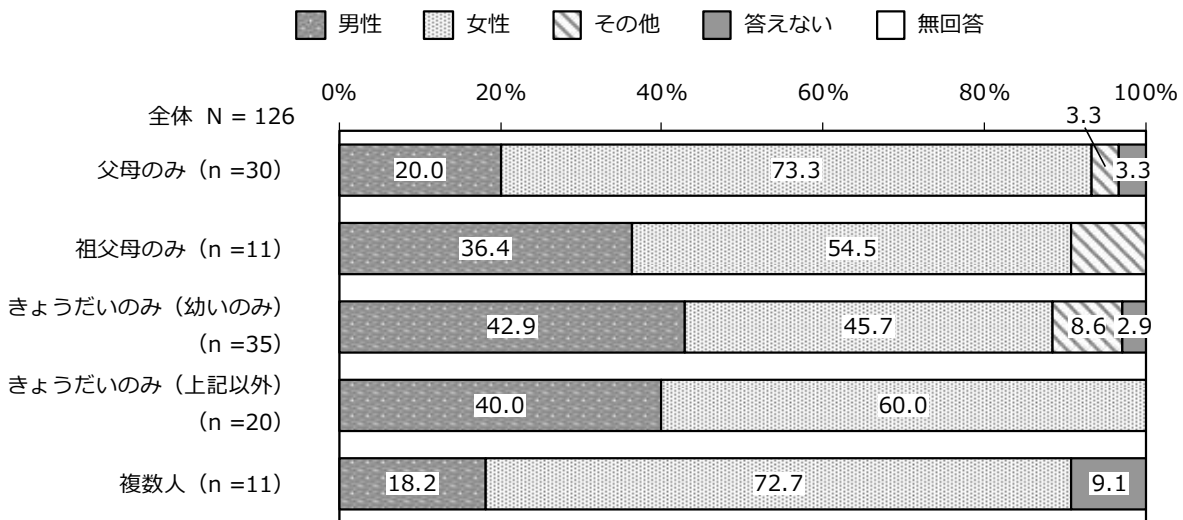
※世話を必要としている人ごとの特性を明らかにするため、世話を必要としている人が「父母のみ」、「祖父母のみ」、「きょうだいのみ（幼いのみ）」、「きょうだいのみ（「幼い」以外の理由を選択したもの。複数回答のため、「幼い」も選択している場合を含む。）」、「複数人（父母、祖父母、きょうだい、その他の4つの分類のうち、複数の分類に属する人を選択している場合。）」に分けて分析している。

また、世話を必要としている人が「その他のみ」については、対象が様々なためクロス集計では除外する。

①世話を必要としている家族×性別

性別については、世話を必要としている家族が父母のみ、複数人の場合、ほかと比べて「女性」の割合が高くなっている。

図表 288 世話を必要としている家族×性別



②世話を必要としている家族×世話の内容

世話の内容については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「家事」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高く、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「見守り」の割合が高くなっている。

図表 289 世話を必要としている家族×世話の内容（複数回答）

単位：%

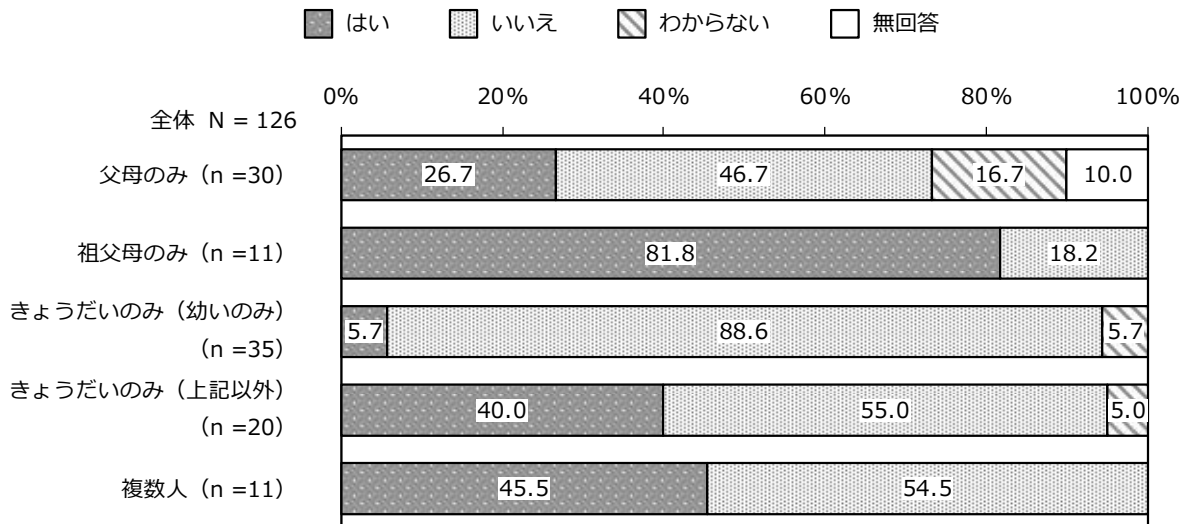
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
父母のみ	30	63.3	－	6.7	13.3	46.7	13.3
祖父母のみ	11	54.5	－	9.1	27.3	36.4	45.5
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	51.4	54.3	42.9	40.0	17.1	48.6
きょうだいのみ（上記以外）	20	40.0	45.0	35.0	15.0	15.0	55.0
複数人	11	81.8	－	27.3	45.5	54.5	36.4

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
父母のみ	13.3	3.3	10.0	3.3	13.3	－	6.7
祖父母のみ	9.1	9.1	36.4	－	－	18.2	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	－	－	－	－	－	2.9	－
きょうだいのみ（上記以外）	5.0	－	5.0	－	－	10.0	5.0
複数人	9.1	－	9.1	－	－	－	－

③世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

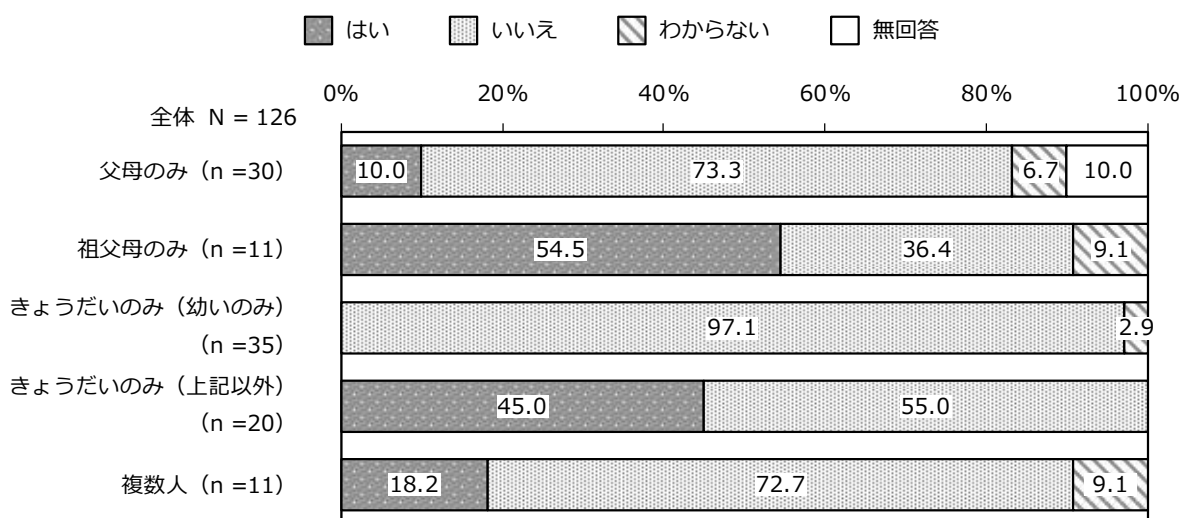
図表 290 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



④世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

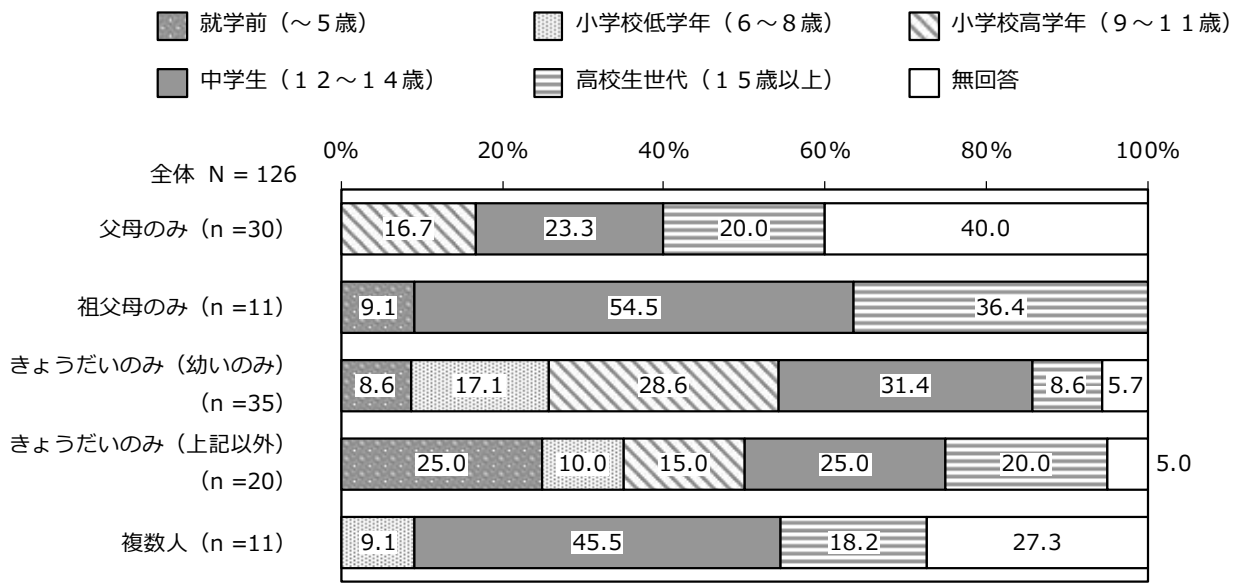
図表 291 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑤世話を必要としている家族×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「小学校高学年（9～11歳）」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「就学前（5歳以下）」の割合が高くなっている。

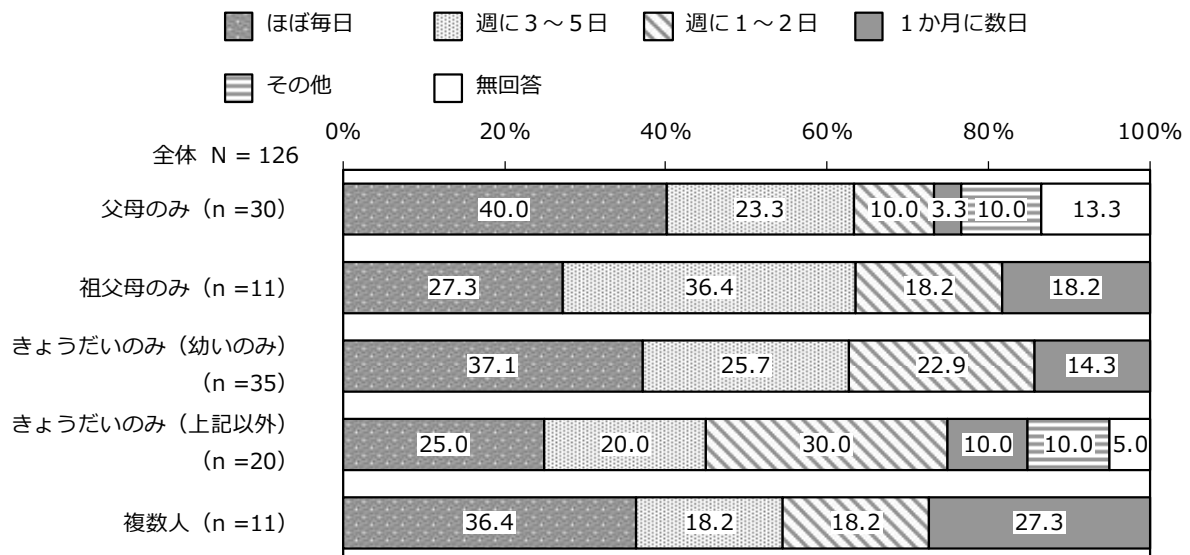
図表 292 世話を必要としている家族×世話を始めた年齢



⑥世話を必要としている家族×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話を必要としている家族が父母のみ、きょうだいのみ（幼いのみ）、複数人の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図表 293 世話を必要としている家族×世話をしている頻度



⑦世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が複数人である場合を除き「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が最も高くなっている。一方、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 294 世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日は お世話を していない)	1時間～2時間 未満 (1時間 未満も 含む)	2時間～3時間 未満	3時間～4時間 未満	4時間以上	無回答
父母のみ	30	3.3	43.3	20.0	3.3	3.3	26.7
祖父母のみ	11	9.1	54.5	18.2	9.1	—	9.1
きょうだいのみ (幼いのみ)	35	2.9	51.4	20.0	11.4	11.4	2.9
きょうだいのみ (上記以外)	20	5.0	65.0	10.0	15.0	—	5.0
複数人	11	9.1	9.1	18.2	18.2	27.3	18.2

⑧世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合で「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。一方、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「6時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 295 世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日は お世話を していない)	1時間～2時間 未満 (1時間 未満も 含む)	2時間～3時間 未満	3時間～4時間 未満	4時間～5時間 未満	5時間～6時間 未満	6時間以上	無回答
父母のみ	30	6.7	33.3	16.7	—	10.0	—	3.3	30.0
祖父母のみ	11	9.1	36.4	27.3	—	9.1	—	9.1	9.1
きょうだいのみ (幼いのみ)	35	11.4	25.7	22.9	14.3	5.7	5.7	11.4	2.9
きょうだいのみ (上記以外)	20	25.0	20.0	20.0	15.0	—	5.0	10.0	5.0
複数人	11	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	—	18.2	18.2

⑨世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて、「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」の割合が高くなっている。

図表 296 世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
父母のみ	30	6.7	6.7	10.0	10.0	6.7	3.3	60.0	13.3
祖父母のみ	11	9.1	9.1	9.1	-	9.1	-	81.8	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	20.0	11.4	17.1	-	8.6	2.9	62.9	-
きょうだいのみ（上記以外）	20	25.0	15.0	30.0	10.0	15.0	-	60.0	-
複数人	11	27.3	27.3	45.5	-	18.2	9.1	45.5	-

⑩世話を必要としている家族×進路への影響

進路への影響については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて、「就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」の割合が高く、複数人の場合、ほかと比べて、「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 297 世話を必要としている家族×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
父母のみ	30	3.3	-	13.3	6.7	53.3	6.7	16.7
祖父母のみ	11	-	-	9.1	-	72.7	-	18.2
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	-	-	11.4	2.9	85.7	-	2.9
きょうだいのみ（上記以外）	20	5.0	-	15.0	10.0	70.0	5.0	-
複数人	11	-	-	-	-	100.0	-	-

⑪世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて、「体力的につらい」、「時間の余裕がない」の割合が高くなっている。

図表 298 世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	やりがいを 感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の 余裕がない	特に何も 感じていない	その他	無回答
父母のみ	30	20.0	16.7	－	6.7	20.0	10.0	33.3	6.7	10.0
祖父母のみ	11	18.2	9.1	18.2	－	27.3	9.1	54.5	－	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	22.9	48.6	20.0	8.6	8.6	11.4	31.4	－	－
きょうだいのみ（上記以外）	20	25.0	40.0	25.0	－	10.0	25.0	25.0	5.0	－
複数人	11	27.3	18.2	9.1	18.2	27.3	36.4	18.2	－	－

⑫世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 299 世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

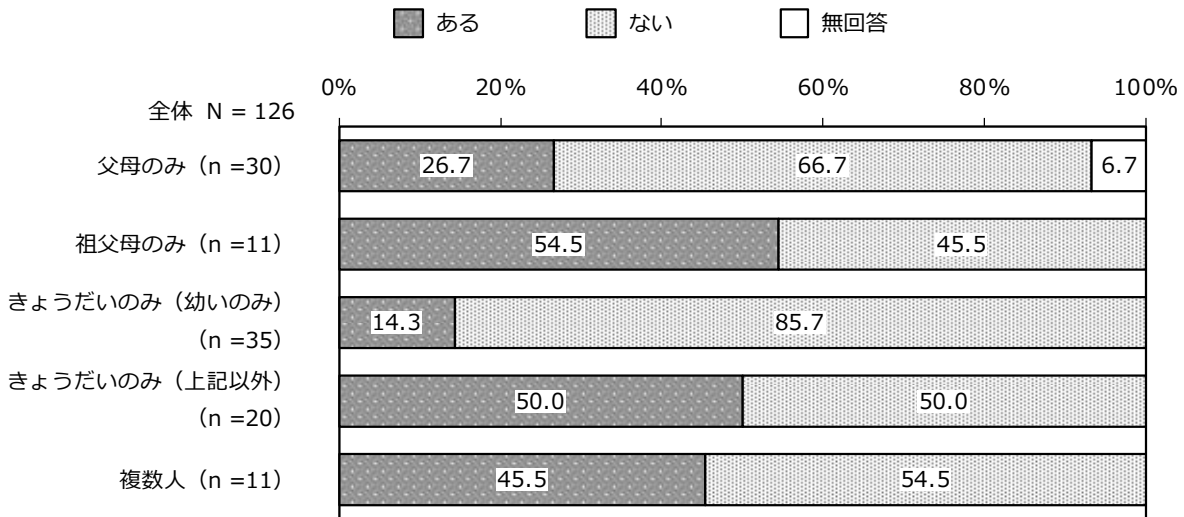
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
父母のみ	30	10.0	3.3	3.3	-	3.3	3.3	3.3
祖父母のみ	11	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	27.3	27.3
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	8.6	-	-	-	2.9	11.4	11.4
きょうだいのみ（上記以外）	20	5.0	-	-	-	-	25.0	15.0
複数人	11	27.3	18.2	-	-	-	45.5	45.5

区分	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
父母のみ	10.0	10.0	6.7	53.3	10.0	3.3	6.7
祖父母のみ	18.2	9.1	27.3	45.5	9.1	-	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	14.3	14.3	14.3	62.9	5.7	2.9	-
きょうだいのみ（上記以外）	10.0	5.0	15.0	50.0	10.0	-	5.0
複数人	27.3	27.3	27.3	18.2	-	-	-

⑬世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話を必要としている家族が、祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「（相談経験が）ある」の割合が高くなっている。

図表 300 世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無



⑭世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話を必要としている家族が父母のみの場合、ほかと比べて「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」の割合が高く、複数人の場合、ほかと比べて「家族以外の人に相談するような悩みではないから」の割合が高くなっている。

図表 301 世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

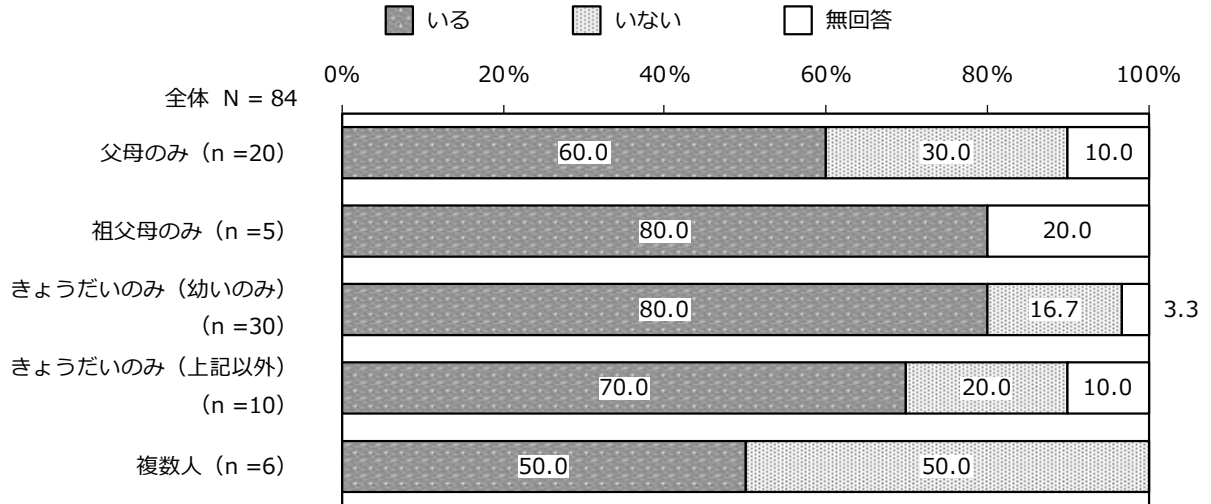
区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られたくないから
父母のみ	20	55.0	15.0	-	-	5.0	15.0
祖父母のみ	5	80.0	-	-	-	-	20.0
きょうだいのみ（幼いのみ）	30	80.0	20.0	13.3	6.7	13.3	6.7
きょうだいのみ（上記以外）	10	90.0	10.0	-	-	-	-
複数人	6	66.7	50.0	-	16.7	33.3	16.7

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから	その他	無回答
父母のみ	5.0	5.0	5.0	20.0	10.0	5.0
祖父母のみ	-	-	-	-	-	20.0
きょうだいのみ（幼いのみ）	6.7	13.3	10.0	13.3	3.3	-
きょうだいのみ（上記以外）	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-
複数人	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	-

⑮世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 302 世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



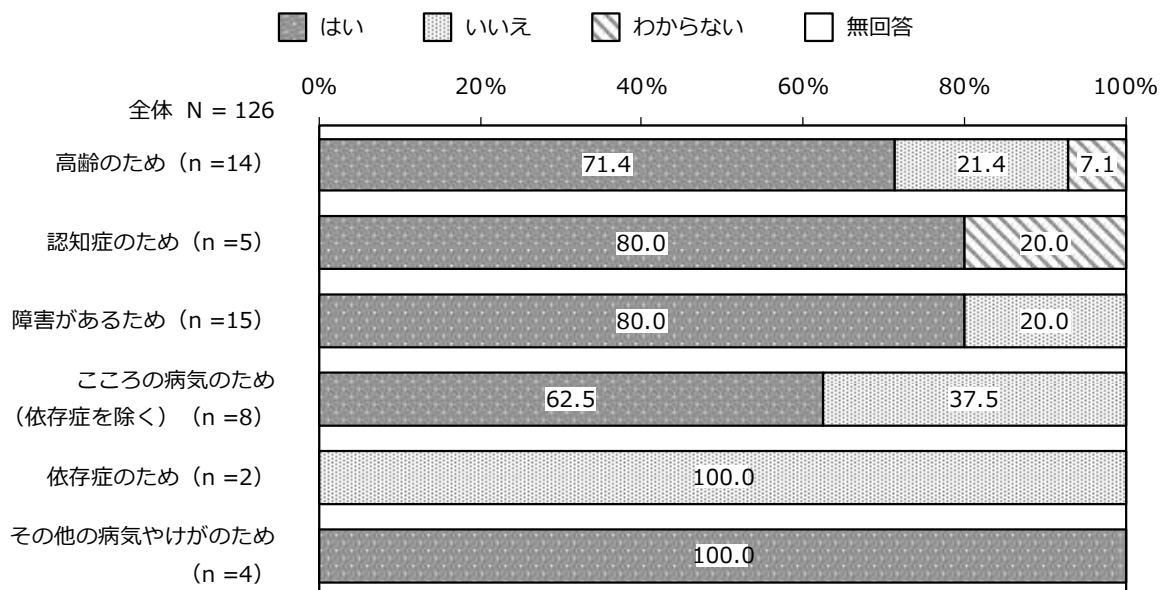
(7) 世話の理由別の世話をする事による生活への影響等

①世話の理由×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話の理由が依存症のための場合を除き、「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで医療機関の利用をすることが想定されないため、除外して集計した。

図表 303 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

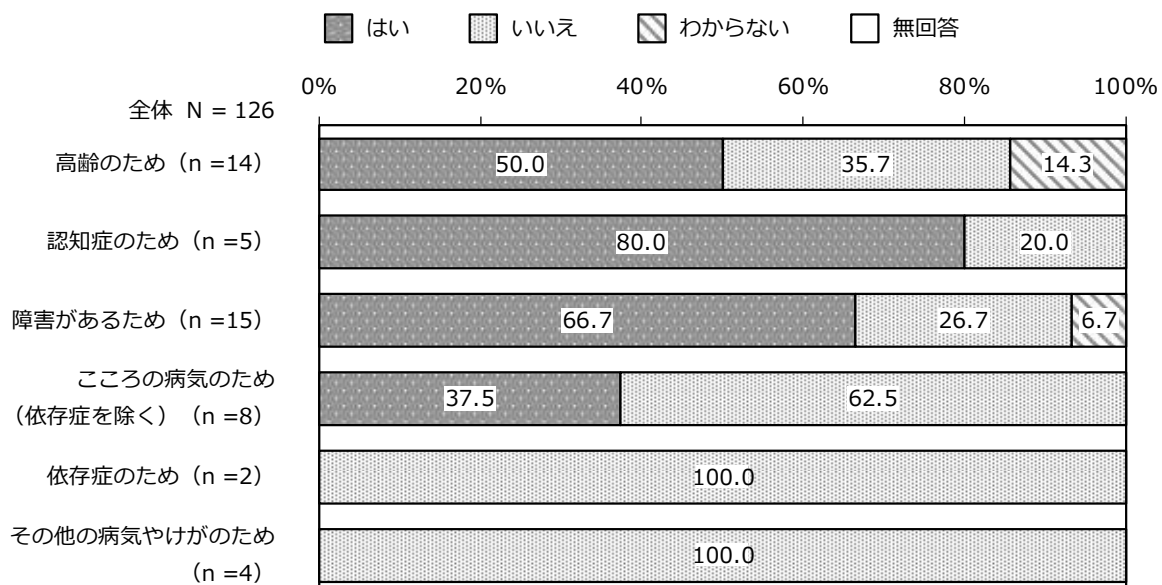


②世話の理由×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話の理由が認知症のため、障害があるための場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで福祉サービス（ホームヘルパーやデイサービスなど）を利用することが想定されないため、除外して集計した。

図表 304 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



③世話の理由×世話をする事による生活への影響

世話をする事による生活への影響については、世話の理由が障害があるための場合、ほかと比べて、「部活動や習い事が思うようにできない」の割合が高くなっている。また、こころの病気のため（依存症を除く）の場合「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 305 世話の理由（複数回答）×世話をする事による生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
高齢のため	14	14.3	14.3	14.3	－	14.3	－	71.4	－
幼いため	40	22.5	12.5	20.0	－	10.0	2.5	62.5	－
認知症のため	5	20.0	－	20.0	－	－	－	80.0	－
障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	15	26.7	26.7	33.3	6.7	13.3	－	46.7	－
こころの病気のため（依存症を除く）	8	12.5	－	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	－
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	2	－	－	－	－	－	－	100.0	－
その他の病気やけがのため	4	25.0	－	50.0	25.0	－	－	25.0	－
日本語が苦手なため	5	20.0	20.0	20.0	－	20.0	－	80.0	－
その他	16	－	－	18.8	－	6.3	6.3	75.0	6.3
わからない	13	7.7	23.1	38.5	7.7	23.1	7.7	53.8	－

④世話の理由×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、有効回答数は少ないものの、世話の理由がこちらの病気のための場合、ほかと比べて「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」、「自由に使える時間がほしい」、の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 306 世話の理由（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
高齢のため	14	14.3	21.4	14.3	7.1	14.3	28.6	28.6
幼いため	40	10.0	-	-	-	2.5	10.0	12.5
認知症のため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	5	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-
障害があるため	15	6.7	-	-	-	-	26.7	13.3
こころの病気のため（依存症を除く）	8	25.0	25.0	-	-	37.5	37.5	25.0
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	2	-	-	-	-	-	-	-
その他の病気やけがのため	4	-	-	-	-	-	25.0	-
日本語が苦手なため	5	20.0	-	-	-	-	-	20.0
その他	16	12.5	6.3	-	-	6.3	25.0	25.0
わからない	13	23.1	7.7	-	-	-	30.8	30.8

区分	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートを希望してほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
高齢のため	14.3	7.1	28.6	35.7	7.1	-	-
幼いため	15.0	17.5	17.5	60.0	5.0	2.5	-
認知症のため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	20.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-
障害があるため	6.7	-	20.0	40.0	13.3	-	-
こころの病気のため（依存症を除く）	25.0	12.5	37.5	25.0	-	-	-
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-
その他の病気やけがのため	-	25.0	25.0	-	50.0	-	-
日本語が苦手なため	20.0	20.0	-	80.0	-	-	-
その他	25.0	6.3	12.5	37.5	18.8	-	-
わからない	23.1	15.4	15.4	61.5	-	-	7.7

(8) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い

①世話をすることについて感じていること×世話の理由

世話の理由については、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「高齢のため」の割合が高くなっている。また、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、他と比べて「こころの病気のため（依存症を除く）」の割合が高くなっている。

図表 307 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	高齢のため	幼いため	認知症のため	障害があるため (身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など)	こころの病気のため (依存症を除く)
やりがいを感じている	27	14.8	33.3	3.7	14.8	7.4
楽しい	34	8.8	52.9	—	8.8	—
充実している	15	13.3	53.3	—	13.3	6.7
体力的につらい	7	14.3	57.1	—	14.3	—
精神的につらい	17	29.4	17.6	5.9	17.6	23.5
時間の余裕がない	17	11.8	23.5	5.9	17.6	23.5
特に何も感じていない	44	13.6	29.5	6.8	11.4	—
その他	4	—	—	—	25.0	—

区分	依存症のため (お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態)	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
やりがいを感じている	—	—	7.4	11.1	11.1	11.1
楽しい	—	—	5.9	14.7	8.8	2.9
充実している	6.7	—	—	6.7	6.7	—
体力的につらい	—	28.6	—	14.3	28.6	—
精神的につらい	—	5.9	—	17.6	23.5	—
時間の余裕がない	—	5.9	—	23.5	29.4	—
特に何も感じていない	2.3	2.3	2.3	11.4	9.1	22.7
その他	—	—	50.0	—	—	25.0

②世話をすることについて感じていること×世話の内容

世話の内容については、充実していると感じている場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高くなっている。また、有効回答数は少ないものの、体力的につらいと感じている場合、ほかと比べて「外出の付き添い」の割合が高くなっている。

図表 308 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
やりがいを感じている	27	48.1	33.3	25.9	40.7	29.6	29.6
楽しい	34	50.0	38.2	26.5	38.2	29.4	38.2
充実している	15	33.3	53.3	33.3	40.0	40.0	46.7
体力的につらい	7	71.4	28.6	28.6	71.4	57.1	42.9
精神的につらい	17	58.8	11.8	11.8	29.4	52.9	35.3
時間の余裕がない	17	58.8	17.6	23.5	41.2	52.9	47.1
特に何も感じていない	44	45.5	18.2	25.0	11.4	11.4	34.1
その他	4	25.0	-	-	25.0	25.0	-

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払いをししたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
やりがいを感じている	11.1	7.4	14.8	3.7	3.7	3.7	7.4
楽しい	5.9	-	5.9	-	-	2.9	2.9
充実している	-	-	13.3	-	-	6.7	-
体力的につらい	-	-	-	-	14.3	-	-
精神的につらい	-	5.9	17.6	-	5.9	11.8	-
時間の余裕がない	-	-	-	-	-	11.8	-
特に何も感じていない	4.5	-	6.8	-	2.3	4.5	22.7
その他	50.0	-	-	-	-	-	50.0

③世話をすることについて感じていること×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、やりがいを感じている、楽しい、充実していると感じている場合、「特にない」の割合が高くなっている。また、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「部活動や習い事が思うようにできない」、「学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある」の割合が高く、時間の余裕がないと感じている場合、「友達と遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 309 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
やりがいを感じている	27	11.1	7.4	14.8	3.7	7.4	3.7	81.5	-
楽しい	34	11.8	8.8	11.8	-	11.8	-	76.5	2.9
充実している	15	26.7	13.3	6.7	-	6.7	-	73.3	-
体力的につらい	7	28.6	28.6	85.7	14.3	42.9	-	-	-
精神的につらい	17	29.4	41.2	41.2	17.6	35.3	5.9	23.5	-
時間の余裕がない	17	35.3	29.4	70.6	5.9	41.2	-	17.6	-
特に何も感じていない	44	9.1	4.5	6.8	2.3	4.5	2.3	79.5	-
その他	4	-	-	-	-	-	-	100.0	-

④世話をすることについて感じていること×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」、「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。また、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

図表 310 世話をすることについて感じていること（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

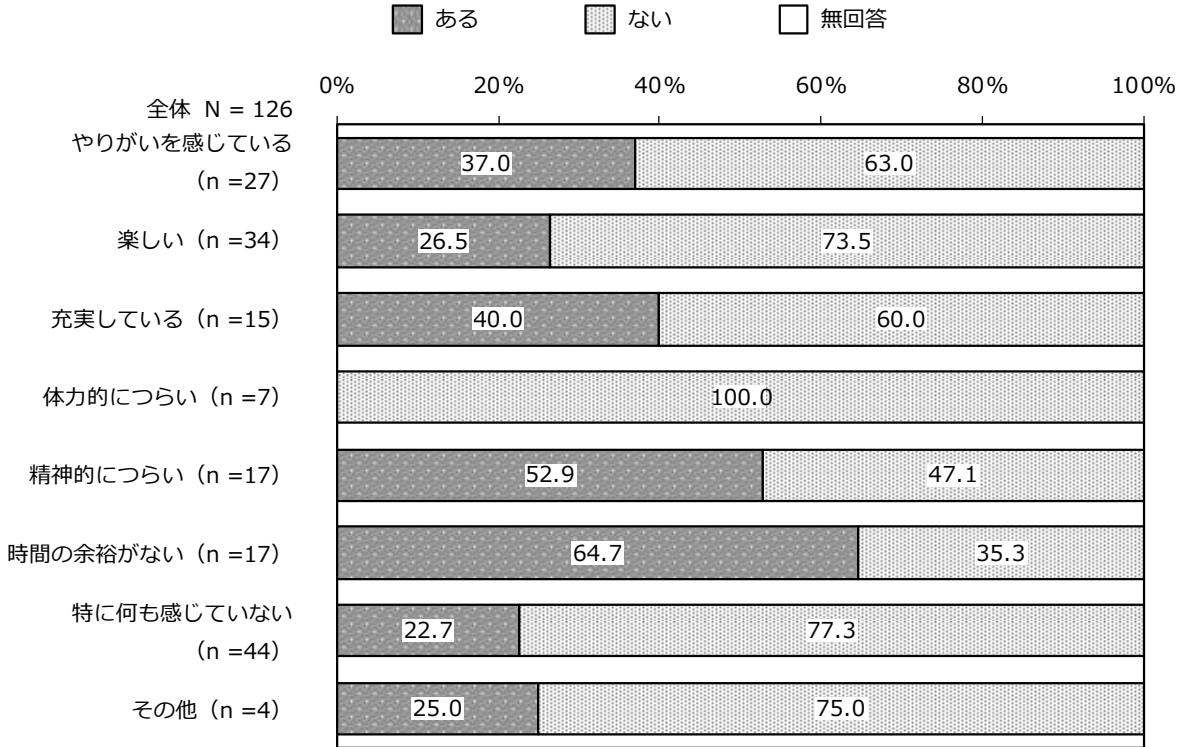
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
やりがいを感じている	27	7.4	3.7	-	-	3.7	7.4	7.4
楽しい	34	2.9	2.9	-	-	2.9	5.9	5.9
充実している	15	6.7	-	-	-	-	13.3	13.3
体力的につらい	7	14.3	-	-	-	-	14.3	14.3
精神的につらい	17	29.4	23.5	-	-	23.5	23.5	29.4
時間の余裕がない	17	11.8	11.8	-	-	11.8	64.7	41.2
特に何も感じていない	44	9.1	2.3	4.5	2.3	-	11.4	15.9
その他	4	-	-	-	-	-	-	-

区分	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特になし	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	7.4	3.7	3.7	66.7	11.1	-	-
楽しい	2.9	5.9	5.9	70.6	8.8	-	2.9
充実している	6.7	6.7	6.7	66.7	13.3	-	-
体力的につらい	28.6	28.6	42.9	14.3	28.6	-	-
精神的につらい	23.5	17.6	47.1	17.6	11.8	5.9	-
時間の余裕がない	23.5	23.5	29.4	23.5	5.9	5.9	-
特に何も感じていない	15.9	13.6	11.4	56.8	4.5	2.3	-
その他	-	-	-	100.0	-	-	-

⑤世話をすることについて感じていること×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 311 世話をすることについて感じていること (複数回答) ×世話について相談した経験の有無



⑥世話をすることについて感じていること×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、やりがいを感じている、楽しい、充実していると感じている場合、ほかと比べて「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」の割合が高くなっている。

図表 312 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

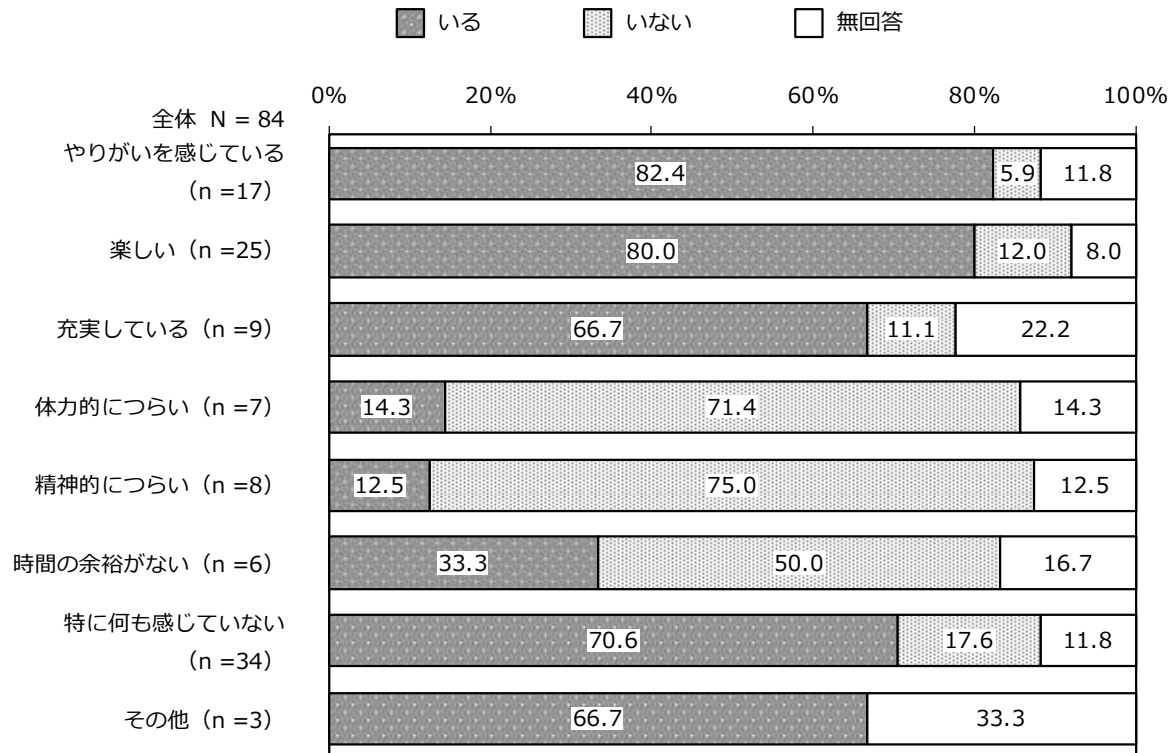
区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られたいから
やりがいを感じている	17	82.4	23.5	5.9	5.9	5.9	5.9
楽しい	25	84.0	12.0	8.0	4.0	8.0	8.0
充実している	9	100.0	33.3	11.1	-	-	-
体力的につらい	7	28.6	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6
精神的につらい	8	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	37.5
時間の余裕がない	6	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3
特に何も感じていない	34	64.7	14.7	2.9	-	2.9	2.9
その他	3	66.7	-	-	-	-	-

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから	その他	無回答
やりがいを感じている	-	-	-	5.9	-	5.9
楽しい	4.0	4.0	4.0	12.0	4.0	4.0
充実している	-	-	-	-	-	-
体力的につらい	57.1	42.9	57.1	57.1	-	-
精神的につらい	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
時間の余裕がない	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
特に何も感じていない	2.9	8.8	5.9	8.8	11.8	14.7
その他	-	-	-	-	33.3	-

⑦世話をすることについて感じていること×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、体力的につらい、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 313 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

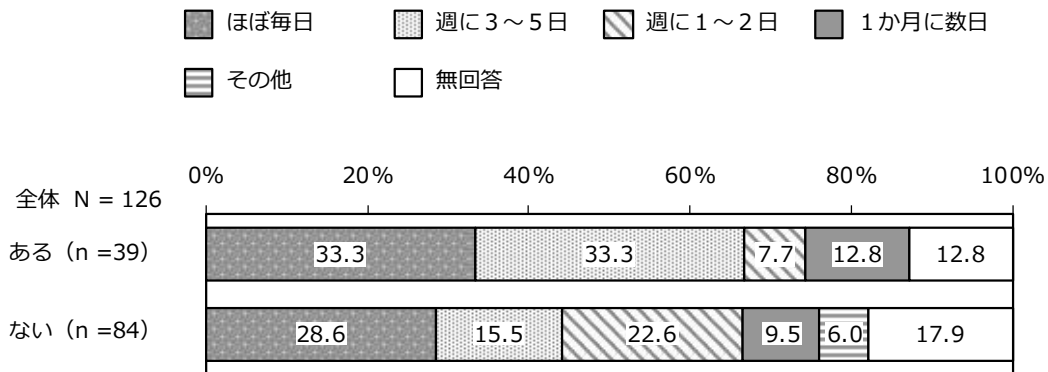


(9) 世話に関する相談の状況

①世話に関する相談の経験×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。また、相談したことがないと回答した場合、「週に1～2日」の割合が高くなっている。

図表 314 世話に関する相談の経験×世話をしている頻度



②世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「その他」、「特にない」を除くすべての項目の割合が高くなっている。

図表 315 世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

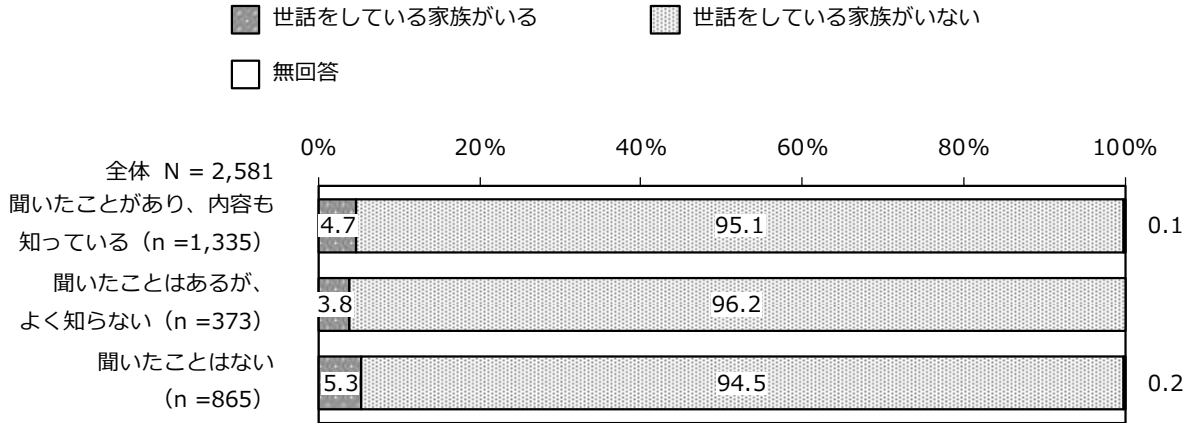
区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	遅刻や早退をしたり、学校に行けなかったり、することがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
ある	39	25.6	15.4	25.6	7.7	17.9	2.6	56.4	-
ない	84	9.5	8.3	13.1	2.4	6.0	2.4	72.6	2.4

(10) ヤングケアラーについての知識と世話の有無

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、「ヤングケアラー」という言葉の認知度による大きな差異はみられない。

図表 316 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無



4. 自由意見

アンケート調査において、さまざまな自由意見が寄せられた。ここでは、その一部を紹介する。
以下に記載する意見は、原文を基本としつつ、一部編集・抜粋のうえ記載している。

(1) 世話をしている家族がいると回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
認知症の祖母のお世話を1番している父の話をどういう風に聞くべきかわからない。(認知症についての知識がないから、適切な応答ができない)
友達に理解してもらえないけど、理解してもらおうとも特に思っていない。勝手な価値観や大人の都合で、ヤングケアラーを扱わないであげてほしい。

②話を聞いてほしい、理解してほしい

意見
障害を持っていることは決してマイナスなことではなく、その人の1つの特徴であることを理解し、皆が何かしら特徴を持っているということを理解してもらいたい。
困っている子供がいることに気づいて欲しい。困っていつか子供が話を打ち明けてきたときに広い心で受け入れてほしい。

③要望、求める支援

意見
言葉の意味を知らない人が大人も含めていると思うからまずは知ってもらいたいなと思っている。自分はありがたいことにそうではないが、まわりにも親が離婚してしまっていて放課後クラスメイト同士で話していたり何かつুক্তたり勉強していたりしても弟の世話をしに帰ってる人もいるので、そういう細かい所も解決してほしいなと考えている。
してもらいたいことは「絶対に否定せず、肯定も謝罪もしない」ことです。否定はもちろん辛いです。しかし、つらかったね、頑張ったね、等と稀に言われますがむしろその言葉でさらに追い詰められる人もいます。ここに。その辺りはもちろん人によりますが、私は少なくとも口下手であったり、声が出なくなったりすることもあり、善意で掛けられた言葉がより強いプレッシャーになったりもします。
家族が大切だから言えないけれど正直周りの友達が遊んだり、部活をしている時間も家族の為に無くなっているので自分の時間が欲しい。昔からなりたかった夢を家庭の金銭面や自分がいなくなった時を考えて諦めた。これからの人には自分の夢を諦めなくてもいいようなサポート制度があって欲しいと思う。
同じ悩みを抱えている人が思いを共有できる場がほしいです。

④ヤングケアラーに必要だと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
ヤングケアラーが気軽に相談できるような機会を増やしたり、よりたくさんの人に現状を理解してもらうことが必要だと思う。
学校や職場で定期的に個人面談みたいなものを行なって今の個人の状況などを聞いていったらヤングケアラーを少なくできると思う。自分が思うに小中学生に多いと思うから少しでも異変を感じたら声をかけていったらいいと思う。また都道府県に誰でも気軽にいけて相談できる場所を作るべきだと思う。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
自分の中で思いをとどめてしまいがちだから自分の気持ちをちゃんと吐ける環境づくりが必要だと思う。
ヤングケアラーが何かを広めていく必要がある。世の中にはそれで困っている人がいることを知って生活すべきである。政治体制を整え、ヤングケアラーが何かを言い出せるような環境を作るべき。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
ヤングケアラーのことについて公民などの学校の授業でもっと詳しく取り上げるべきではないかと思う。
学校の授業でもヤングケアラーについて取り上げた授業をして欲しい。(祖父母のお世話は多くの学生が経験すると思う)
CMに力をいれたり、学校でも相談しやすい環境をつくってほしいと思います。
学校の授業時間を借りて、講演をして、ヤングケアラーをまだ知らない人に知ってもらい、興味を持ってもらって…もし身近な友達にヤングケアラーの子がいて助けを求めてたら、少し話を聞くなど行動に移してほしい。
ヤングケアラーである人達が心の内に抱え込んでいる悩みや気持ちを吐き出して、その中で出た課題を解消できるような環境を学校などで整備することが必要であると思う。

(工) その他支援の充実等

意見
普通に生きていても高校生は塾だの学校だの勉強だので割と忙しいから自分のこと考えてる余裕はやっぱり少ない気がするし、ヤングケアラーの人なら尚更だと思うので少しでも「暇な」日ができるよう福祉サービスを活用できるようにしないと、自分の現状についてもよく分からず先も見えないまま毎日を必死に生きていくことになると思います。とにかく立ち止まれる時間がちょっとでも有ればケアラー自身が自分の意志を持ってこの先どうしたいとか少しは考えられると思うので、そういう時間を作ることが大事な気がします。
福祉施設の設備の拡充は必須かと思います。また、どんな環境であれ進学を諦めるような事が無いように教育支援、学費の援助が受けれる制度などをより一層増やしていく必要があると思います。
政府がもっと福祉サービスなどを考え直し福祉サービスを気軽に使えるようにしてほしい。
簡単にケアとか相談が変わってもらえたり頼れる人が必要だと思う。
助けを求めることのできるつながりを誰もが持てるようにすることだと思います。私は辛かった時に母がヤングケアラーの集まりを紹介してくれたため、その時から今まで感情を上手くコントロール出来ています。しかし、家庭環境が複雑な方や親がお世話する対象に当たる方達はそもそも助けを求めることや、助けをどこに求めるかの知識、アクセス方法を知らないと思います。家庭環境に左右されずヤングケアラーにあたる人が、ヤングケアラーであることを自覚するためには、ヤングケアラーという言葉を知る機会を与えるべきだと思います。また、私は弟と性格の相性が良く、仲もいいので、弟のことを嫌いになったり面倒を見るのが嫌だと思ったことはありません。しかし、ヤングケアラーの友達の中にはもうきょうだいの(親の)顔も見たくない、縁を切りたいと考えてる人もいます。その子たちは精神的にも辛い思いをされているので、逃げ場となる場所を用意することもひとつの策だと思います。辛くてどうしようもない時、自分の居場所が用意されているというのはとても安心します。最近では周りでもヤングケアラーという言葉を知る人が増え、ヤングケアラーがヤングケアラーとして自分を認められるような社会に近づいていくといいなと感じています。

⑤ ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと

意見
自分がヤングケアラーだと気づかずに1人で悩んでいる子のために学校やフリースクール、子ども食堂などで広報活動を行う。
実体験をしてみないとわからないことも多いと思うので、そういった体験をした人から話を聞く会などがあると良いと思った。
うちは父子家庭です。先日父は会社で倒れました。たまたまそのとき人がいて支えてくれたので頭を打ったりしないで済みました。お医者さんからはもし頭を打っていたら障害になる可能性もあると聞きました。そのようなことになったときは私がヤングケアラーになっていました。だから今ヤングケアラーになっている人だけではなく、そうでない人に対しても情報を発信していく必要があると思います。

(2) 世話をしている家族がいないと回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
言葉について知っていても、実際どうなのかはあまりわからないので、実感を持って学べるような授業ないし冊子を作って欲しいです。
共働きしないと生活できない世の中なので、母親は私たち姉妹が小さい時からほとんどワンオペで家事育児をしていた。私もできる範囲で、妹の送迎や食事の準備などもしてきた。コロナ禍利用はしなかったが、ご飯の配達をしてくれるという案内、こども食堂など最終手段として認知はしていたが、その後利用ができるのか不明なので、役所の取り組みとして継続してほしい。
ヤングケアラーを少しずつでも減らしていく為に、学校の先生や周りの人達を頼りやすくする環境に変えてく必要があると思います。見て見ぬ振りをするのではなく、一人一人が支え合い助け合えるとより良くなるのでは無いかと強く感じました。
自分だけが知っている状況ではなく、文化祭や様々な行事を通してヤングケアラーについて知ってもらい、今自分ができる本分を全うすることが大事なのではないかと思う。ヤングケアラー、という単語だけ知るのであれば今後の支援を広げる、ということには繋がらないため、意味や問題をきちんと理解することも大事だと思った。
ヤングケアラーの子供が自分の悩みをためずに、話せる環境をつくるのが大切だと思います。大人だけでなく友達もしっかりと周りの子を見て気にかけてあげることも必要なと思います。
学校の教員や児童相談所など大人がもっとヤングケアラー及びその家族について関わるべきだと思う。彼らが今在る状況から抜け出たくてヘルプを求めても、適切な対応をしてくれない限りいつまで経っても解決しない。大人が手を打たないから、私たちは彼らをただ励ますことしかできないし、それは一時の慰めにすぎないということを理解していただきたいです。

②ヤングケアラーに必要だと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
ヤングケアラーが、悩みを気軽に打ち明けられ、親の介護をしている子供を褒めるのではなく、介護による負担を心配する環境を作ることが支援につながると思います。
ヤングケアラーだということを積極的に相談出来る環境づくり
本人は知られると恥ずかしいと思うかもしれないので、個別に辛いことを相談したり、対応する必要があると思う。
ヤングケアラーの方は困っている自覚がないため相談できないと聞きました。ヤングケアラー同士の交流の場、困ってなくても大人が話を聞いてあげる場などが必要だと感じます。
ヤングケアラーにも自分の時間を作ってあげるなどの心身のサポート。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
ヤングケアラーの人達が、色んな仕事、生き方があることを知れるようにする。ヤングケアラーの自覚できて、頼ることができる環境。
両立できる制度を作ったり、抱え込まなくてすむ環境づくりが必要だと思います。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
このようなアンケートを学校で実施して、状況を把握することが必要だと思う
ヤングケアラー専門の相談窓口を作ること。学校のカウンセリングの一斉面談を行い、ヤングケアラーを見つけて心のケアをしやすくしていくこと。
子供が親などのお世話で学校を休んでまですなければならぬ環境がある状態なのでその環境を変えるためにもヤングケアラーに対する勉強の支援などが必要だと思います。
学校に行けていないヤングケアラーの人も、勉強ができるように、学校にかかる費用を免除したり、学校に行かなくても勉強できるような環境（フリースクールなど）を増やすと良いと思います。

(エ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
大人が一人一人にちゃんと寄り添う。
ヤングケアラーだということを知られたくないという気持ちを尊重してあげて欲しいです。ヤングケアラーの人たちからしたら大人から恥ずかしくないことだと言われることが1番嫌だと思います。心から寄り添ってあげられる自信がある人だけしか言っちゃいけない言葉だと思います。自分の置かれている状況を分かってくれる大人がいるだけで少し心が軽くなったりするかもしれません。ただ、黙って話を聞いてあげて欲しいです。同年代の人間としてお願いします。
実態を把握すること。周りの大人がサポートに入ること。
周りの大人の方が知らないこともあるから、まずは大人からヤングケアラーについて勉強してほしい。先生にヤングケアラーについてわからないことを聞いた時に間違ったことを教えられたことがあった。支援を広げていくために、ヤングケアラーがいる家庭に金銭面で支援をしたり、定期的に保健所のひとが訪問して、様子などを観察したりするのも大切だと思う。

(オ) その他支援の充実等

意見
日本の人口の年齢の偏りを考えれば、子どもを大人が守ることは子供が大人を守るよりも一人当たりの負担が少ないはずなので、大人が問題のありそうな家庭に訪問をして調査をすることが必要だと思います。
必要であれば金銭的な援助を受けられる環境を整え、それを広く伝えると共に、ヤングケアラーが行っている世話を少しの時間でも行ってくれるような公共機関の充実をさせる事。
理解を広げるための広報活動や資金援助などの充実。

③ ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと

意見
より多くの人に知ってもらうために、ポスターを作成し、小学校、中学校、高校、大学などに貼る。年に2回とか募金活動を行うと多くの人に知ってもらうことができ、その募金してもらったお金で困っている学生さんや家族で病気をもっていたり、障害のある方の治療費にあてることができる。
たまに見かけるが、テレビCMなどが効果的なのではないのかと思う。今だとYouTubeなどでも広告が可能だと思うのでそう言うところでもやってもいいと思う。
啓発ポスターの作成・掲示 学校とか人の多い場所に貼れば必ず誰かの目に留まるので有効だと思う。
まだ知っている人が少ないと思うから授業でヤングケアラーを学ぶ学校を増やしたりテレビでの放送回数を増やしたりするのいいと思う。

V. 資料

1. 調査票

掲載している調査票は見本です。

実際にはウェブで回答しているため、掲載した調査票とはデザインが異なりますが、質問項目は掲載したものと同じです。

(1) 小学生

しょうがくせい せいかつ あんけーとちょうさ
小学生の生活についてのアンケート調査

I. あなたのことについておたずねします。

問1 あなたの学年を教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 4年生
2. 5年生
3. 6年生

問2 あなたのせいべつを教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 男
2. 女
3. その他
4. 答えない

問3 あなたが今、いっしょに住んでいるのはだれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お母さん
2. お父さん
3. おばあさん
4. おじいさん
5. お兄さん () 人
6. お姉さん () 人
7. 弟 () 人
8. 妹 () 人
9. その他のあなたのほごしゃ
10. その他 ()

問4 あなたのけんこうじょうたいについておし教えてください。(あてはまるものひと一つに○)

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

II. あなたのふだんせいかつの生活についておたずねします。

問5 学校生活がっこうせいかつについておし教えてください。

① あなたは学校がっこうをけっせきすることがありますか。(あてはまるものひと一つに○)

1. ほとんどけっせきしない
2. たまにけっせきする
3. よくけっせきする

② あなたは学校がっこうにちこくをしたり、そうたいをしたりすることがありますか。(あてはまるものひと一つに○)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする

③ あなたはほうかご、じゅくや習ならい事ことをしていますか。(あてはまるものひと一つに○)

1. はい
2. いいえ

④ ふだんの^{がっこうせいかつ}学校生活などにおいて、^{い かな}以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{ちゅう}じゅぎょう中^{おお}にねてしまうことが多い
2. ^{しゅくだい}宿題^{おお}ができていないことが多い
3. ^も持ち物^{もの}のわすれ物や、^{ぷりんと}プリントなどの^{せんせい}ていしゅつづつを先生^だに出すのがおくれることが多い
4. ^{なら}習い事^{ごと}を^{やす}休む^{おお}ことが多い
5. ^{がくりょこう}しゅう学旅行などの、^{しゅくはくぎょうじ}宿泊行事^{かわほいどうきょうしつ}を^{にっこうりんかんがくえん}けっせきする(川場移動教室や日光林間学園など)
6. ^{しつ}ほけん室^{おお}ですごくすことが多い
7. ^{がっこう}学校^{ひとり}では1人^{おお}ですごくすことが多い
8. ^{とも}友だちとあそんだり、おしゃべりしたりする^{じかん}時間^{すく}が少ない
9. とくにない

問6 ^{げんざい}現在、なやんだり、こまったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{とも}友だちのこと
2. ^{がっこう}学校の^{べんきょう}せいせき(勉強)のこと
3. ^{なら}じゅくや^{ごと}習い事^{おお}ができないこと
4. ^{せいかつ}生活や^{がっこうせいかつ}学校生活^{かね}にひつようなお金^{おお}のこと
5. ^{かぞく}家族のこと
6. ^{じぶん}自分のために^{じかん}使える時間^{すく}が少ないこと
7. その他()
8. とくにない

問7 問6で1～7のどれかに答えた人にお聞きします。問6で答えたなやみや、こまっていることについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

Ⅲ. あなたの家庭や家族についておたずねします。

問8 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる ⇒ 問9へ
2. いない ⇒ ここでアンケートはおわりです。どうもありがとうございました。

※お世話とは、以下のようなことです。

- 家事(食事の用意や後かたづけ、そうじ、せんたく、買い物など)
- きょうだいのお世話やほいく園への送りむかえ
- 着がえやおふろ・トイレの手つだいなど
- 病院や買い物、さんぽなどにいっしょに行き、手助けをする
- こまりごとを聞く、話し相手になるなど
- 転んだり、あぶないことをしたりしないか見守る
- 通やく(日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど)
- 家のお金のかん理をする(お金の使い道を考えたり、お金をはらったりする)
- 薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする

問9 問8で「1. いる」と答えた人にお聞きします。

① あなたがお世話をしている人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お母さん

2. お父さん

3. おばあさん

4. おじいさん

5. きょうだい

6. その他のあなたのほごしゃ

7. その他 ()

② その人がどのような理由でお世話をしないといけないのか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

お世話がひつような理由	あなたがお世話をしている人						
	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたのほじや	その他
1. おとしよりのため							
2. おさない (小さい) ため							
3. 「にんちしょう」のため (ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおりに生活できなくなってしまっている)							
4. 足や体が自由に動かない、目が見えない、耳が聞こえない、自分でできることが少ないなど							
5. こころの病気のため ※そうかもしれない場合も入ります。							
6. そのほかの病気やけがのため							
7. 日本語が苦手なため							
8. その他 ()							
9. わからない							

③ その人へのお世話をだれとっしょにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたとっしょにお世話をしている人	あなたがお世話をしている人						
	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたのほごしゃ	その他
1. 自分だけ							
2. お母さん	/						
3. お父さん		/					
4. おばあさん			/				
5. おじいさん				/			
6. きょうだい					/		
7. 親せきの人							
8. ヘルパーさんなど							
9. その他のあなたのほごしゃ						/	
10. その他 ()							/

④ あなたはその人^{ひと}にどのようなお世話^{せわ}をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたがしているお世話 ^{せわ} の内容 ^{ないよう}	あなたがお世話 ^{せわ} をしている人 ^{ひと} (あてはまるものすべてに○)						
	お母 ^{かあ} さん	お父 ^{とと} さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなた ^{あなた} のほこしや	その他 ^{その他}
1. 家事 ^{かじ} (食事 ^{しょくじ} の用意 ^{ようい} や後 ^{あと} かたづけ、そうじ、せんたく、買い物 ^{かもの} など)							
2. きょうだいのお世話 ^{せわ} やほいく園 ^{えん} への送りむかえ							
3. 着 ^き がえやおふろ・トイレの手つ ^て だいなど							
4. 病院 ^{びょういん} や買い物 ^{かもの} 、さんぽなどにいっしょ ^い に行 ^い き、手助け ^{てだす} をする							
5. こまりごとを聞 ^き く、話し相手 ^{はな あいて} になるなど							
6. 転 ^{ころ} んだり、あぶないことをしたりしないか見 ^み 守 ^{まも} る							
7. 通 ^{つう} やく (日本語 ^{にほんご} を通 ^{つう} やくしたり、手話 ^{しゅわ} で通 ^{つう} やくしたりするなど)							
8. 家 ^{いえ} のお金 ^{かね} のかん理 ^り をする (お金 ^{かね} の使 ^{つか} い道 ^{みち} をかんがえたり、お金 ^{かね} をはらったりする)							
9. 薬 ^{くすり} を飲 ^の んだかたしかめたり、薬 ^{くすり} をわたしたりする							
10. その他 ^{その他} ()							

⑤ その人のお世話を始めたのはあなたが何才の時からですか。はっきりとわからない場合は、だいたいの年令で教えてください。

<u>あなたが</u> お世話をしている人	お世話を始めた時の <u>あなたの年令</u>
1. お母さん	才
2. お父さん	才
3. おばあさん	才
4. おじいさん	才
5. きょうだい	才
6. その他のあなたのほごしゃ	才
7. その他 ()	才

⑥ あなたはその人のお世話をどのくらいしていますか。(あてはまるもの一つに○)

<u>あなたが</u> お世話をしている人	あなたがお世話をどのくらいしているか (あてはまるもの一つに○)		
	ほとんど毎日 する	毎日ではない が、よくする	ときどきする
1. お母さん			
2. お父さん			
3. おばあさん			
4. おじいさん			
5. きょうだい			
6. その他のあなたのほごしゃ			
7. その他 ()			

問10 ^{かぞく}家族のお世話をしていることで、^{つぎ}次のようなことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{とも}友だちと^{あそ}遊べないことがある
2. ^{なら}習い事が^{ごと}思うように^{おも}できない
3. ^{しゅくだい}宿題など^{べんきょう}勉強する^{じかん}時間がない
4. ^{がっこう}学校に行けな^いかったり、^{がっこう}学校に^{ちこく}ちこくや^{そうたい}そうたいを^{したり}したりすることがある
5. ^{ねむる}ねむる^{じかん}時間が^た足りない
6. その他 ()
7. とくにない

問11 ^{せわ}お世話をすることについて、^{かん}どのようなことを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. やりがいを感じている
2. ^{たの}楽しい
3. ^{つかれる}つかれる
4. ^{たの}楽しくない
5. もっとあそんだり^{べんきょう}勉強したりする^{じかん}時間がほしい
6. とくに^{なに}何も^{かん}感じていない
7. その他 ()

問12 ^{がっこう}学校や^{まわ}周りの^{おとな}大人に^{たす}助けてほしいことや、^{てだす}ひつようとしている手助けはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{じぶん} 自分のことについて ^{はなし} 話を ^き 聞いてほしい	} 問13へ
2. ^{かぞく} 家族のお世話について ^{そうだん} 相談にのってほしい	
3. ^{かぞく} 家族のお世話の仕方などについてわかりやすく ^{おし} 教えてほしい	} 問14へ
4. ^{じぶん} 自分がやっているお世話をだれかに ^か 代わってほしい	
5. ^{じゆう} 自由に使える ^{じかん} 時間がほしい	
6. ^{じぶん} 自分が自由に ^{じゆう} すごせる ^{ばしょ} 場所がほしい	
7. ^{べんきよう} 勉強を ^{おし} 教えてほしい	
8. ^{かね} お金の面で ^{たす} 助けてほしい	
9. とくにない	
10. わからない	
11. その他 ()	

問13 問12で「1. 自分^{じぶん}のことについて話^{はなし}を聞いてほしい」「2. 家族^{かぞく}のお世話^{せわ}について相談^{そうだん}にのってほしい」と答えた人^{こた}にお聞き^{ひと}します。どのような方法^{ほうほう}で話^{はなし}を聞いたり相談^{そうだん}にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^あ 会って ^{はなし} 話す	
2. ^{でんわ} 電話	
3. ^{えすえぬえす} SNS	
4. ^{でんしめーる} 電子メール	
5. その他 ()	

問14 ^{せわ}お世話をひつようとしている^{かぞく}家族のことや、^{せわ}お世話について、^{こまった}こまったことをだれかに^{そうだん}相談したことはありますか。(あてはまるもの一つに○)

1. ある ⇒ 問15へ
2. ない ⇒ 問16へ

問15 問14で「1. ある」と答えた人^{こた}にお聞き^{ひと}します。それはだれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族（お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい）や親せき（おばさん、おじさんなど）
2. 友だち
3. 学校の先生（ほけん室の先生以外）
4. ほけん室の先生
5. スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
6. 相談まどぐち（電話）
7. 相談まどぐち（メール、SNS）
8. せたホツと
9. 病院、ふくしサービスの人（医師、かんごし、ヘルパー、ケアマネジャーなど）
10. その他（ ）

問16 問14で「2. ない」と答えた人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。
 （あてはまるものすべてに○）

1. だれかに相談するほどこまっていないから
2. だれに相談するのがよいかわからないから
3. 相談できる人がいないから
4. 家族のことを話したくないから
5. 相談しても何も変わらないと思うから
6. 家族のことをわかってもらえないと思うから
7. 自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから
8. その他（ ）

問17 問14で「2. ない」と答えた人にお聞きします。今後、あなたが話したいと思ったときには、お世話をひつようとしている家族のことや、お世話のなやみを聞いてくれる人はいますか。
(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない

問18 家族のお世話をしている子どものために、ひつようだと思うことや、学校や周りの大人にしてもらいたいこと、あなたがお世話をしていることでこまっていることなどを自由に書いてください。

ありがとうございました。アンケートはこれでおわりです。

もし、あなた自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることでこまっていることや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールカウンセラー、せたホッとなどに相談してみてください。

あなたの秘密は必ず守り、一番よい方法をいっしょに考えます。

せたがやホッと子どもサポート「せたホッと」

「せたホッと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、「せたホッと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

でん 話 : **0120-810-293** (無料) ふあつくす FAX : 03-3439-6777



メールでも相談できます。

直接会って、お話もできます。

相談時間 : 月曜日～金曜日 (午後1時～午後8時まで)

土曜日 (午前10時～午後6時まで)

※ 祝・休日、年末年始を除く



ひとりでがんばらなくていいだよ。おはなしかせてね。

ますこっととさやらくたー
マスコットキャラクター なちゅ

(2) 中学生

ちゅうがくせい せいかつ あんけーとちようさ
中学生の生活についてのアンケート調査

やんぐケアラー かん じつたいちようさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)

やんぐケアラー
【ヤングケアラーについて】

やんぐケアラーとは、ほんらいおとな かんが 考えられるような家事や家族のお世話などを、日常的
 おこな に行っている子どものことをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

I. あなたのことについておたずねします。

問1 あなたの学年を教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 1年生
2. 2年生
3. 3年生

問2 あなたの性別せいべつを教えてください。おし。(あてはまるもの一つに○)

1. 男性だんせい
2. 女性じょせい
3. その他た
4. 答えないこた

問3 あなたが現在げんざい、いっしょに住すんでいる家族かぞく（仕事しごとや進学しんがくなどではなれて暮くらしている家族かぞくを除のぞく）はだれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. お母さんかあ
2. お父さんとう
3. おばあさん
4. おじいさん
5. お兄さん（ ）人にい にん
6. お姉さん（ ）人ねえ にん
7. 弟（ ）人おとうと にん
8. 妹（ ）人いもうと にん
9. その他たのあなたあなたの保護者ほごしゃ
10. その他（ ）

問4 あなたの健康状態けんこうじょうたいについて教えてください。おし。(あてはまるもの一つに○)

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

Ⅱ. あなたのふだんの生活せいかつについておたずねします。

問5 学校生活がっこうせいかつについて教えてください。

① あなたは学校がっこうを欠席けっせきすることがありますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. ほとんど欠席けっせきしない
2. たまに欠席けっせきする
3. よく欠席けっせきする

② あなたは学校がっこうにちこくをしたり、早退そうたいをしたりすることがありますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする

③ あなたは放課後ほうかごなどに、部活動ぶかつどうや学校外がっこうがいでの活動かつどう（じゅくや習い事ならごと、スポーツクラブすぽーつくらぶなど）をしていますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. はい
2. いいえ

④ ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 授業中に居ねむりすることが多い
2. 宿題や課題ができていないことが多い
3. 持ち物の忘れ物や提出物を出すのがおくれることが多い
4. 部活動や習い事などを休むことが多い
5. 修学旅行などの、宿泊行事を欠席する(河口湖移動教室などもふくむ)
6. 保健室で過ごすことが多い
7. 学校では1人で過ごすことが多い
8. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
9. 特にない

問6 現在、なやんだり困ったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 学校の成績のこと
3. 進路のこと
4. 部活動のこと
5. 学校生活に必要なお金のこと
6. じゅくや習い事ができないこと
7. 食費や家賃など生活に必要なお金のこと
8. 自分と家族との関係のこと
9. 家族同士の間関係のこと(両親の仲が良くないなど)
10. 病気や障害のある家族のこと
11. 自分のために使える時間が少ないこと
12. その他()
13. 特にない

問7 問6で1～12のいずれかを回答した方にお聞きします。 回答したなやみや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

Ⅲ. あなたの家庭や家族についておたずねします。

問8 家族の中に、あなたがお世話をしている方はいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる ⇒ 問9へ
2. いない ⇒ 問19へ

※お世話とは、以下のようなことです。

○家事(食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など)

○きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え

○着がえや入浴、トイレの手伝いなど

○病院や買い物、散歩にいっしょに行き、手助けをする

○困りごとを聞く、話し相手になるなど

○見守り(転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど)

○通訳(日本語の通訳や手話での通訳など)

○家のお金の管理(お金の使い道を考えたり、支払ったりするなど)

○薬の管理(薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど)

○医りよ夫的ケア(たんの吸引や経管栄養の管理など)

○家計のサポート(家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること)

問9 問8で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

① あなたがお世話をしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お母さん
2. お父さん
3. おばあさん
4. おじいさん
5. きょうだい
6. その他のあなたの保護者
7. その他 ()

② その方がどのような理由でお世話を必要としているのか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

お世話が必要な理由	あなたがお世話をしている方						
	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたの保護者	その他
1. 高れい（おとしより）のため							
2. 幼い（小さい）ため							
3. 認知しょうのため（ものを覚える力や考える力が低下し、今までどおりに生活できなくなってしまう状態）							
4. 障害があるため（身体障害、視覚障害、知的障害、発達障害、知的障害など）							
5. こころの病気のため（いぞんしょうを除く） ※そうかもしれない場合もふくむ							
6. いぞんしょうのため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）※そうかもしれない場合もふくむ							
7. その他の病気やけがのため							
8. 日本語が苦手なため							
9. その他（ ）							
10. わからない							

③ その方へのお世話をだれと一しょにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたと一しょにお世話をしている方	あなたがお世話をしている方						
	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたの保護者	その他
1. 自分のみ							
2. お母さん	/						
3. お父さん		/					
4. おばあさん			/				
5. おじいさん				/			
6. きょうだい					/		
7. 親せきの人							
8. ふくしサービス(ヘルパーなど)を利用							
9. その他のあなたの保護者						/	
10. その他()							/

④ あなたはその方にどのようなお世話をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたがしているお世話の内容	あなたがお世話をしている方 (あてはまるものすべてに○)						
	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	その他のあなたのあなたの保護者	その他
1. 家事(食事の準備や後かたづけ、そうじ、洗たく、買い物など)							
2. きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え							
3. 着がえや入浴、トイレの手伝いなど							
4. 病院や買い物、散歩にいっしょに行き、手助けをする							
5. 困りごとを聞く、話し相手になるなど							
6. 見守り(転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど)							
7. 通訳(日本語の通訳や手話での通訳など)							
8. 家のお金の管理(お金の使い道を考えたり、支払ったりするなど)							
9. 薬の管理(薬を飲んだか確認したり、わたしたりするなど)							
10. 医りよ的ケア(たんの吸引や経管栄養の管理など)							
11. 家計のサポート(家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること)							
12. その他()							

⑤ お世話を必要としている方は、病院に通ったり、医者に来てもらったりしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたがお世話をしている方	病院に通ったり、医者に来てもらったりしているか (あてはまるもの一つに○)		
	はい	いいえ	わからない
1. お母さん			
2. お父さん			
3. おばあさん			
4. おじいさん			
5. きょうだい			
6. その他のあなたの保護者			
7. その他 ()			

⑥ お世話を必要としている方は、ふくしサービス (ホームヘルパー、デイサービスなど) を利用したりしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたがお世話をしている方	ふくしサービス (ホームヘルパー、デイサービスなど) を利用しているか (あてはまるもの一つに○)		
	はい	いいえ	わからない
1. お母さん			
2. お父さん			
3. おばあさん			
4. おじいさん			
5. きょうだい			
6. その他のあなたの保護者			
7. その他 ()			

⑦ その方のお世話を始めたのはあなたが何才の時からですか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年令で教えてください。)

あなたがお世話をしている方	お世話を始めた時のあなたの年令
1. お母さん	才
2. お父さん	才
3. おばあさん	才
4. おじいさん	才
5. きょうだい	才
6. その他のあなたの保護者	才
7. その他 ()	才

⑧ あなたはその方のお世話をどのくらいしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたがお世話をしている方	あなたがお世話をどのくらいしているか (あてはまるもの一つに○)				
	ほほ毎日 まいにち	しゅう 週に 3～5日 にち	しゅう 週に 1～2日 にち	1か月に すうじつ 数日	その他
1. お母さん					
2. お父さん					
3. おばあさん					
4. おじいさん					
5. きょうだい					
6. その他のあなたの保護者					
7. その他 ()					

⑨ あなたは平日（月曜日から金曜日など学校がある日）に何時間くらい、その方のお世話をしていますか。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

※お世話の時間が1時間未満の場合は、「1」と記入してください。

※平日にお世話をしない場合は「0」と記入してください。

あなたがお世話をしている方	あなたがお世話をしている時間 平日1日あたり
1. お母さん	時間
2. お父さん	時間
3. おばあさん	時間
4. おじいさん	時間
5. きょうだい	時間
6. その他のあなたの保護者	時間
7. その他（ ）	時間

⑩ あなたは休日（学校がお休みの日）に何時間くらい、その方のお世話をしていますか。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

※お世話の時間が1時間未満の場合は、「1」と記入してください。

※休日にお世話をしない場合は「0」と記入してください。

あなたがお世話をしている方	あなたがお世話をしている時間 休日1日あたり
1. お母さん	時間
2. お父さん	時間
3. おばあさん	時間
4. おじいさん	時間
5. きょうだい	時間
6. その他のあなたの保護者	時間
7. その他（ ）	時間

問 1 0 家族のお世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達と遊べないことがある
2. 部活動や習い事が思うようにできない
3. 勉強する時間がない
4. 学校に行けなかったり、ちこくや早退をしたりすることがある
5. すいみんが十分に取れない
6. その他 ()
7. 特にない

問 1 1 家族のお世話をしていることによる、あなたの進路へのえいきょうについて教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 進学をあきらめ、就職を考えている
2. 進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている
3. 進学先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている
4. 就職先は、自宅から通えるところを選ぼうと考えている
5. 特に進路について考えるにあたってえいきょうを受けていない
6. その他 ()

問 1 2 お世話をすることについて、どのようなことを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. やりがいを感じている
2. 楽しい
3. じゅうじつしている
4. 体力的につらい
5. 精神的につらい
6. 時間のよゆうがない
7. 特に何も感じていない
8. その他 ()

問13 ^{がっこう}学校や^{まわ}周りの^{おとな}大人に^{たす}助けてほしいことや、^{ひつよう}必要としているしえんはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{じぶん}自分の^{じょうきよう}いまの^{はなし}状況について話を聞いてほしい ⇒ **問14へ**
2. ^{かぞく}家族のお^{せわ}世話について^{そうだん}相談にのってほしい ⇒ **問14へ**
3. ^{かぞく}家族の^{びょうき}病気や^{しょうがい}障害、^{せわ}お世話の^{しかた}仕方などについてわかりやすく^{せつめい}説明してほしい
4. ^{かぞく}家族での^{そうだん}相談や、^{はな}話し^あ合いのときに^{さんか}いっしょに参加してほしい
5. ^{じぶん}自分が行っている^{おこな}お世話を^か代わってくれる人^{ひと}や^{サービス}サービスがほしい
6. ^{じゆう}自由に^{つか}使える^{じかん}時間がほしい
7. ^{じぶん}自分が^{じゆう}自由に^す過ごせる^{ばしょ}場所がほしい
8. ^{しんろ}進路や^{しゅうしょく}就職など^{しょうらい}将来の^{そうだん}相談にのってほしい **問15へ**
9. ^{がっこう}学校の^{べんきよう}勉強や^{じゆけんべんきよう}受験勉強など^{がくしゅう}学習の^{さほ}サポートをしてほしい
10. ^{かてい}家庭への^{きんせんめん}金銭面でのしえんをしてほしい
11. ^{とく}特にない
12. わからない
13. その他 ()

問14 ^{問13}問13で「1. ^{じぶん}自分の^{じょうきよう}いまの^{はなし}状況について話を聞いてほしい」「2. ^{かぞく}家族のお^{せわ}世話について^{そうだん}相談にのってほしい」と回答した方にお聞きします。どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{ちよくせつあ}直接会って
2. ^{でんわ}電話
3. ^{えすえぬえす}SNS
4. ^{でんしめーる}電子メール
5. その他 ()

問15 お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみをだれかに相談したことはありますか。(あてはまるもの一つに○)

1. ある ⇒ 問16へ
 2. ない ⇒ 問17へ

問16 問15で「1. ある」と回答した方にお聞きします。それはだれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族 (お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい)
2. 親せき (おばさん、おじさんなど)
3. 友達
4. 学校の先生 (保健室の先生以外)
5. 保健室の先生
6. スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
7. 相談窓口 (電話)
8. 相談窓口 (メール、SNS)
9. せたホッと
10. 医師や看護師、その他病院の人
11. ヘルパーやケアマネジャー、ふくしサービスの人
12. 区役所の人
13. SNS上で知り合った人
14. その他 ()

問17 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. だれかに相談するほどのなやみではない、または、なやみはないから
2. 家族以外の人に相談するようななやみではないから
3. だれに相談するのがよいかわからないから
4. 相談できる人が身近にいないから
5. 家族のここのため話しにくいから
6. 家族のことを知られたくないから
7. 家族に対して偏見を持たれたくないから(親が何もしない、といったように悪く思われたくない)
8. 相談しても状況が変わるとは思わないから
9. 家庭の状況をわかってもらえないと思うから
10. 自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから
11. その他 ()

問18 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。今後、あなたが話したいと思ったときには、お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみを聞いてくれる人はいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない

IV. ヤングケアラーについて

問19 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(あてはまるもの一つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問20 問19で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きます。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. テレビや新聞、ラジオ
2. 雑誌や本
3. SNSやインターネット
4. 広報やチラシ、ポスターなどのけいじ物
5. イベントや交流会など
6. 学校
7. 友達から聞いた
8. その他 ()

問21 ヤングケアラーへのしえんを広げていくために、必要だと思ふことや、学校や周りの大人にしてもらいたいこと、あなたがお世話をしていることで困っていることなどを自由に書いてください。

ありがとうございました。アンケートはこれでおわりです。

もし、あなた自身、あるいは友達などで、家族のお世話をすることで困っていることや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールカウンセラー、せたホツとなどに相談してみてください。

あなたの秘密は必ず守り、一番よい方法をいっしょに考えます。

せたがやホツと子どもサポート「せたホツと」

「せたホツと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、「せたホツと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

でん 話 : **0120-810-293** (無料)

ふあつくす FAX : 03-3439-6777



メールでも相談できます。
直接会って、お話もできます。

相談時間 : 月曜日～金曜日 (午後1時～午後8時まで)

土曜日 (午前10時～午後6時まで)

※ 祝・休日、年末年始を除く



まずこつとさやらくたー
マスコットキャラクター なちゆ

(3) 高校生世代

こうこうせいせだい せいかつ あんけーとちょうさ
高校生世代の生活についてのアンケート調査

やんぐケアラー かん じつたいちょうさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)

やんぐケアラー
【ヤングケアラーについて】

やんぐケアラーとは、ほんらいおとな かんが 考えられるような家事や家族のお世話などを、日常的
 おこな に行っている子どものことをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

I. あなたのことについておたずねします。

問1 あなたの年齢を教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 15歳
2. 16歳
3. 17歳
4. 18歳

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 答えない

問3 あなたの状況について教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 通学している (通信制高校を含む) ⇒ 問4へ
2. 働いている ⇒ 問5へ
3. 通学しながら働いている (通信制高校を含む) ⇒ 問4へ
 ※日中に仕事をして、夜間は学校に通う、または日中に学校に通い、夜間に仕事をするなど
4. 家で過ごしている (通学していない、働いていない) ⇒ 問6へ

問4 問3で「1. 通学している」「3. 通学しながら働いている」と回答した方にお聞きします。

あなたの通っている学校について教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 全日制高校 (高等専門学校・高等専修学校・インターナショナルスクール等を含む)
2. 通信制高校
3. 定時制高校
4. その他 ()

問5 問3で「2. 働いている」と回答した方にお聞きします。あなたの働き方について教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 正規雇用
2. 非正規雇用 (派遣社員・契約社員・パート・アルバイト)
3. 自営業
4. その他 ()

問6 あなたが現在、一緒に住んでいる家族（仕事や進学などで離れて暮らしている家族を除く）
 について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 母親
2. 父親
3. 祖母
4. 祖父
5. 兄（ ）人
6. 姉（ ）人
7. 弟（ ）人
8. 妹（ ）人
9. その他のあなたの保護者
10. その他（ ）

問7 あなたの健康状態について教えてください。（あてはまるもの一つに○）

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

II. あなたのふだんの生活せいかつについておたずねします。

問8 問3で「1. 通学つうがくしている」「3. 通学つうがくしながら働はたらいている」と回答かいとうした方かたにお聞ききします。

学校生活がっこうせいかつについて教おしえてください。

① あなたは学校がっこうを欠席けっせきすることがありますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. ほとんど欠席けっせきしない
2. たまに欠席けっせきする
3. よく欠席けっせきする

② あなたは学校がっこうに遅刻ちこくをしたり、早退そうたいをしたりすることがありますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする

③ あなたは放課後ほうかごなどに、部活動ぶかつどうや学校外がっこうがいでの活動かつどう（塾じゅくや習ならい事ごと、スポーツクラブすぽーつくらぶなど）をして
いますか。(あてはまるもの一つひとに○)

1. はい
2. いいえ

④ ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 授業中に居眠りすることが多い
2. 宿題や課題ができていないことが多い
3. 持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い
4. 部活動や習い事などを休むことが多い
5. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
6. 保健室で過ごすことが多い
7. 学校では1人で過ごすことが多い
8. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
9. 特にない

問9 問3で「1. 通学している」と回答した方にお聞きします。現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 学校の成績のこと
3. 進路のこと
4. 部活動のこと
5. 塾や習い事ができないこと
6. 学校生活に必要なお金のこと
7. 食費や家賃など生活に必要なお金のこと
8. 自分と家族との関係のこと
9. 家族同士の間関係のこと (両親の仲が良くないなど)
10. 病気や障害のある家族のこと
11. 自分のために使える時間が少ないこと
12. その他 ()
13. 特にない

問10 問9で1～12のいずれかを回答した方にお聞きします。 回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

問11 問3で「2. 働いている」「3. 通学しながら働いている」と回答した方にお聞きします。 仕事の状況について教えてください。

① あなたは仕事を欠勤することがありますか。(あてはまるもの一つに○)

1. ほとんど欠勤しない
2. たまに欠勤する
3. よく欠勤する

② あなたは仕事に遅刻したり、早退をしたりすることがありますか。(あてはまるもの一つに○)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする

③ ふだんの生活において、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事中に居眠りすることがある
2. 仕事に集中できていないことが多い
3. 勤務先では1人で過ごすことが多い
4. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
5. 趣味や好きなことをする時間が少ない
6. 特にない

問12 **問3で「2. 働いている」と回答した方にお聞きします。**現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 職場での人間関係のこと
3. 仕事の内容のこと
4. 自分のこれからの生活のこと
5. 食費や家賃など生活に必要なお金のこと
6. 自分と家族との関係のこと
7. 家族同士の間関係のこと (両親の仲が良くないなど)
8. 病気や障害のある家族のこと
9. 自分のために使える時間が少ないこと
10. その他 ()
11. 特になし

問13 **問12で1～10のいずれかを回答した方にお聞きします。**回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

問14 問3で「3. 通学しながら働いている」と回答した方にお聞きします。現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 学校の成績のこと
3. 進路のこと
4. 部活動のこと
5. 塾や習い事ができないこと
6. 学校生活に必要なお金のこと
7. 職場での人間関係のこと
8. 仕事の内容のこと
9. 自分のこれからの生活のこと
10. 食費や家賃など生活に必要なお金のこと
11. 自分と家族との関係のこと
12. 家族同士の間関係のこと (両親の仲が良くないなど)
13. 病気や障害のある家族のこと
14. 自分のために使える時間が少ないこと
15. その他 ()
16. 特にない

問15 問14で1～15のいずれかを回答した方にお聞きします。回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

問16 問3で「4. 家で過ごしている」と回答した方にお聞きします。 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 自分のこれからの生活のこと
3. 食費や家賃など生活に必要なお金のこと
4. 自分と家族との関係のこと
5. 家族同士の間関係のこと (両親の仲がよくないなど)
6. 病気や障害のある家族のこと
7. 自分のために使える時間が少ないこと
8. その他 ()
9. 特にない

問17 問16で1～8のいずれかを回答した方にお聞きします。 回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれたりする人がいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない
3. 相談や話はしたくない

Ⅲ. あなたの家庭や家族についておたずねします。

問 1 8 家族の中に、あなたがお世話をしている方はいますか。(あてはまるもの一つに○)

- | | | |
|--------|---|---------|
| 1. いる | ⇒ | 問 1 9 へ |
| 2. いない | ⇒ | 問 2 9 へ |

※お世話とは、以下のようなことです。

- 家事(食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など)
- きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え
- 着替えや入浴、トイレの手伝いなど
- 外出の付き添い(病院、買い物、散歩など)
- 感情面のサポート(ぐちを聞く、話し相手になるなど)
- 見守り(転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど)
- 通訳(日本語の通訳や手話での通訳など)
- 家のお金の管理(お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど)
- 薬の管理(薬を飲んでいるか確認したり、渡したりするなど)
- 医療的ケア(たんの吸引や経管栄養の管理など)
- 家計のサポート(家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること)

問 1 9 問 1 8 で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

① あなたがお世話をしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---|
| 1. 母親 | |
| 2. 父親 | |
| 3. 祖母 | |
| 4. 祖父 | |
| 5. きょうだい | |
| 6. その他のあなたの保護者 | |
| 7. その他 (|) |

② その方がどのような理由でお世話を必要としているのか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

お世話が 필요한理由	あなたがお世話をしている方						
	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他のあなたの保護者	その他
1. 高齢のため							
2. 幼いため							
3. 認知症のため							
4. 障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）							
5. こころの病気のため（依存症を除く） ※そうかもしれない場合も含む							
6. 依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態） ※そうかもしれない場合も含む							
7. その他の病気やけがのため							
8. 日本語が苦手なため							
9. その他（ ）							
10. わからない							

③ その方へのお世話を誰と一緒にしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたと一緒にお世話をしている方	あなたがお世話をしている方						
	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他のあなたの保護者	その他
1. 自分のみ							
2. 母親	/						
3. 父親		/					
4. 祖母			/				
5. 祖父				/			
6. きょうだい					/		
7. 親戚の人							
8. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用							
9. その他のあなたの保護者						/	
10. その他（ ）							/

④ あなたはその方にどのようなお世話をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

あなたがしているお世話の内容	あなたがお世話をしている方 (あてはまるものすべてに○)						
	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他のあなたの保護者	その他
1. 家事 (食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など)							
2. きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え							
3. 着替えや入浴、トイレの手伝いなど							
4. 外出の付き添い (病院、買い物、散歩など)							
5. 感情面のサポート (ぐちを聞く、話し相手になるなど)							
6. 見守り (転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど)							
7. 通訳 (日本語の通訳や手話での通訳など)							
8. 家のお金の管理 (お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど)							
9. 薬の管理 (薬を飲んでいるか確認したり、渡したりするなど)							
10. 医療的ケア (たんの吸引や経管栄養の管理など)							
11. 家計のサポート (家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること)							
12. その他 ()							

⑤ お世話を必要としている方は、病院に通ったり、医者に来てもらったりしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたが世話をしている方	病院に通ったり、医者に来てもらったりしているか (あてはまるもの一つに○)		
	はい	いいえ	わからない
1. 母親			
2. 父親			
3. 祖母			
4. 祖父			
5. きょうだい			
6. その他のあなたの保護者			
7. その他 ()			

⑥ お世話を必要としている方は、福祉サービス (ホームヘルパー、デイサービスなど) を利用したりしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたが世話をしている方	福祉サービス (ホームヘルパー、デイサービスなど) を利用しているか (あてはまるもの一つに○)		
	はい	いいえ	わからない
1. 母親			
2. 父親			
3. 祖母			
4. 祖父			
5. きょうだい			
6. その他のあなたの保護者			
7. その他 ()			

⑦ その方のお世話を始めたのはあなたが何歳の時からですか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢で教えてください。)

あなたがお世話をしている方	お世話を始めた時のあなたの年齢
1. 母親	さい歳
2. 父親	さい歳
3. 祖母	さい歳
4. 祖父	さい歳
5. きょうだい	さい歳
6. その他のあなたの保護者	さい歳
7. その他 ()	さい歳

⑧ あなたはその方のお世話をどのくらいしていますか。(あてはまるもの一つに○)

あなたがお世話をしている方	あなたがお世話をどのくらいしているか (あてはまるもの一つに○)				
	ほぼ毎日 まいにち	しゅう週に 3～5日 にち	しゅう週に 1～2日 にち	1か月に すうじつ 数日	その他
1. 母親					
2. 父親					
3. 祖母					
4. 祖父					
5. きょうだい					
6. その他のあなたの保護者					
7. その他 ()					

⑨ あなたは平日へいじつ なんじかんに何時間かたくらい、その方せわのお世話ひをしていますか。(日ことによって異なる場合ばあいは、この1か月げつ なかの中で最も長もっとかった日ながの時間ひ じかんをお答こたえください。)

※お世話せわ じかんの時間じかんが1時間未満じかんみまんの場合ばあいは、「1」と記入きにゅうしてください。

※平日へいじつにお世話せわをしない場合ばあいは「0」と記入きにゅうしてください。

あなたが世話 <small>せわ</small> をしている方 <small>かた</small>	あなたが世話 <small>せわ</small> をしている時間 <small>じかん</small> 平日 <small>へいじつ</small> 1日 <small>にち</small> あたり
1. 母親 <small>ははおや</small>	時間 <small>じかん</small>
2. 父親 <small>ちちおや</small>	時間 <small>じかん</small>
3. 祖母 <small>そぼ</small>	時間 <small>じかん</small>
4. 祖父 <small>そふ</small>	時間 <small>じかん</small>
5. きょうだい	時間 <small>じかん</small>
6. その他 <small>た</small> のあなた <small>ほごしゃ</small> の保護者	時間 <small>じかん</small>
7. その他 <small>た</small> ()	時間 <small>じかん</small>

⑩ あなたは休日きゅうじつ なんじかんに何時間かたくらい、その方せわのお世話ひをしていますか。(日ことによって異なる場合ばあいは、この1か月げつ なかの中で最も長もっとかった日ながの時間ひ じかんをお答こたえください。)

※お世話せわ じかんの時間じかんが1時間未満じかんみまんの場合ばあいは、「1」と記入きにゅうしてください。

※休日きゅうじつにお世話せわをしない場合ばあいは「0」と記入きにゅうしてください。

あなたが世話 <small>せわ</small> をしている方 <small>かた</small>	あなたが世話 <small>せわ</small> をしている時間 <small>じかん</small> 休日 <small>きゅうじつ</small> 1日 <small>にち</small> あたり
1. 母親 <small>ははおや</small>	時間 <small>じかん</small>
2. 父親 <small>ちちおや</small>	時間 <small>じかん</small>
3. 祖母 <small>そぼ</small>	時間 <small>じかん</small>
4. 祖父 <small>そふ</small>	時間 <small>じかん</small>
5. きょうだい	時間 <small>じかん</small>
6. その他 <small>た</small> のあなた <small>ほごしゃ</small> の保護者	時間 <small>じかん</small>
7. その他 <small>た</small> ()	時間 <small>じかん</small>

問 2 0 家族のお世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友達と遊べないことがある
2. 部活動や習い事が思うようにできない
3. 勉強する時間がない
4. 学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある
5. 睡眠が十分に取れない
6. その他 ()
7. 特にない

問 2 1 家族のお世話をしていることによる、あなたの進路への影響について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした
2. 進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした
3. 進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした
4. 就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした
5. 特に進路について考えるにあたって影響は受けていない
6. その他 ()

問 2 2 お世話をすることについて、次のようなことを感じていませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. やりがいを感じている
2. 楽しい
3. 充実している
4. 体力的につらい
5. 精神的につらい
6. 時間の余裕がない
7. 特に何も感じていない
8. その他 ()

問23 ^{がっこう}学校や^{まわ}周りの^{おとな}大人に^{たす}助けてほしいことや、^{ひつよう}必要としている^{しえん}支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{じぶん}自分の^{じょうきよう}いまの^{はなし}状況^きについて話を聞いてほしい ⇒ **問24へ**
2. ^{かぞく}家族のお^{せわ}世話について^{そうだん}相談にのってほしい ⇒ **問24へ**
3. ^{かぞく}家族の^{びようき}病気や^{しょうがい}障害、^{せわ}お世^{しかた}話の仕方などについて^{せつめい}わかりやすく説明してほしい
4. ^{かぞく}家族での^{そうだん}相談や、^{はな}話し^あ合いのときに^{いっしょ}一緒に^{さんか}参加してほしい
5. ^{じぶん}自分^{おこな}が行っているお世話を^か代わ^{ひと}ってくれる人や^{さーびす}サービスがほしい
6. ^{じゆう}自由に^{つか}使える^{じかん}時間がほしい
7. ^{じぶん}自分が^{じゆう}自由に^す過ごせる^{ばしょ}場所がほしい
8. ^{しんろ}進路や^{しゅうしょく}就職など^{しょうらい}将来の^{そうだん}相談にのってほしい
9. ^{がっこう}学校の^{べんきよう}勉強や^{じゆけんべんきよう}受験勉強など^{がくしゅう}学習の^{さぽーと}サポートをしてほしい
10. ^{かてい}家庭への^{きんせんめん}金銭面での^{しえん}支援をしてほしい
11. ^{とく}特^にない
12. ^{わか}わからない
13. ^たその他 ()

問25へ

問24 **問23で「1. ^{じぶん}自分の^{じょうきよう}いまの^{はなし}状況^きについて話を聞いてほしい」「2. ^{かぞく}家族のお^{せわ}世話について相談にのってほしい」と回答した方にお聞きします。**どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{ちよくせつあ}直接会って
2. ^{でんわ}電話
3. ^{えすえぬえす}SNS
4. ^{でんしめーる}電子メール
5. ^たその他 ()

問25 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

(あてはまるもの一つに○)

- | | | |
|-------|---|------|
| 1. ある | ⇒ | 問26へ |
| 2. ない | ⇒ | 問27へ |

問26 問25で「1. ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----|--------------------------|
| 1. | 家族 (母親、父親、祖母、祖父、きょうだい) |
| 2. | 親戚 (おじ、おばなど) |
| 3. | 友達 |
| 4. | 学校の先生 (保健室の先生以外) |
| 5. | 保健室の先生 |
| 6. | スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー |
| 7. | 相談窓口 (電話) |
| 8. | 相談窓口 (メール、SNS) |
| 9. | せたホッと |
| 10. | 医師や看護師、その他病院の人 |
| 11. | ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人 |
| 12. | 区役所の人 |
| 13. | SNS上で知り合った人 |
| 14. | その他 () |

問27 問25で「2. ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 誰かに相談するほどの悩みではない、または、悩みはないから
2. 家族以外の人に相談するような悩みではないから
3. 誰に相談するのがよいかわからないから
4. 相談できる人が身近にいないから
5. 家族のこのため話しにくいから
6. 家族のことを知られたくないから
7. 家族に対して偏見を持たれたくないから
8. 相談しても状況が変わるとは思わないから
9. 家庭の状況をわかってもらえないと思うから
10. 自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから
11. その他 ()

問28 問25で「2. ない」と回答した方にお聞きします。今後、あなたが話したいと思ったときには、お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. いる
2. いない

IV. ヤングケアラーについて

問29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(あてはまるもの一つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問30 問29で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. テレビや新聞、ラジオ
2. 雑誌や本
3. SNSやインターネット
4. 広報やチラシ、掲示物
5. イベントや交流会など
6. 学校
7. 友達から聞いた
8. その他 ()

問3 1 ヤングケアラーへの支援を広げていくために、必要だと思ふことや、学校や周りの大人に
してもらいたいこと、あなたがお世話をしていることで困っていることなどを自由に書いてくださ
い。

ありがとうございました。アンケートはこれでおわりです。

もし、あなた自身、あるいは友達などで、家族のお世話をすることで困っていることや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールカウンセラー、せたホツとなどに相談してみてください。

あなたの秘密は必ず守り、一番よい方法を一緒に考えます。

せたがやホツと子どもサポート「せたホツと」

「せたホツと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、「せたホツと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

でん 話 : **0120-810-293** (無料)

ふあつくす FAX : 03-3439-6777



メールでも相談できます。
直接会って、お話もできます。

相談時間 : 月曜日～金曜日 (午後1時～午後8時まで)

土曜日 (午前10時～午後6時まで)

※ 祝・休日、年末年始を除く



ひとりでごんばら
なくていいんだよ。
おはなしかせてね。

ますこつとさやらくたー
マスコットキャラクター なちゆ

2. 依頼文

(1) 小学生

①小学生用

しょうがくせい せいかつ あんけーと ちようさ
小学生の生活についてのアンケート調査
 きようりよく ねが しょうがくせい
ご協力のお願い【小学生のみなさんへ】

- これは、世田谷区の子もたちのふだんの生活や困りごと、特に、家族のお世話の状況などを調べるためのアンケートです。
- みなさんが、お手伝いや家族のお世話などをすることは、すばらしいことです。ですが、本来は大人がすると考えられるような家事や家族のお世話などを、毎日のように行うことで、心や体がづらく感じたり、また、そのことをだれにも相談できずに、悩んだりしている子どもたちがいることがわかってきました。
- このアンケートの結果は、そのように悩んだり困ったりしている子どもたちのために、周りの大人たちがどのような手助けをすることができるかを考えるための材料にします。
- みなさんの答え一つひとつが大切な意見です。ぜひご協力をお願いします。
- このアンケートは、小学生のあなたが自分で答えてください。だれかに相談して答える必要はありません。

- 答えが思いつかない場合や、答えたくない質問は、とばして次の質問に進んでください。
- 自分の思う答えを入力してください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- あなたの名前を書かないので、あなたの答えがほかの人に知られることはありません。
- 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときは、子ども家庭課まで相談してください。(アンケートに答えるのには、10分から15分くらいかかります。)

あんけーと こと かつ
アンケートの答え方

みぎ じげんこーど たぶれっと よと あんけーと がめん
 右の2次元コードをタブレットで読み取ると、アンケートの画面が
 で きます。そこに、アンケートの答えを入力してください。
 さいご こと お そうしん ぼたん お
 最後まで答え終わったら、「送信」ボタンを押してください。
 つぎ ゆーあーるえる こと
 次のURL からも、答えることができます。

<https://questant.jp/q/DO63SLU3?id=33182>



じげんこーど
 2次元コード

ちゆういじこう
注意事項

このアンケートは、令和4年6月19日（日）までに答えてください。

めん
 うら面につづきます(3)

答えの選び方

● 答えを選ぶときは、質問文の代わりに「あてはまるもの1つを選んでください」や「あてはまるものすべてを選んでください」などと書いてありますので、それにしたがってください。

● 「その他」を選んだときは、その内容を四角のわくの中に入力してください。
(四角のわくの中は、答えても答えなくてもよいです。)

問1 あなたは絵をかくことが好きですか。(あてはまるもの1つをえらんでください)

1. はい
 2. いいえ
 3. どちらでもない

問2 あなたが好きなスポーツを教えてください。(あてはまるものすべてをえらんでください)

1. サッカー 2. バスケットボール
 3. バドミントン 4. 野球
 5. その他

スキー

せたがやホッと子どもサポート「せたホッと」

「せたホッと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、「せたホッと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

電話：0120-810-293 (無料) FAX：03-3439-6777



メールでも相談できます。
直接会って、お話もできます。

相談時間：月曜日～金曜日（午後1時～午後8時まで）
土曜日（午前10時～午後6時まで）

※ 祝・休日、年末年始を除く



ひとりごがんばらなくていいんだよ。おはなしかせてね。

マスコットキャラクター なちゅ

《 アンケートの質問が分からないときや、どう答えたらよいか分からないとき 》

世田谷区子ども生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

電話番号：0120-960-569 ※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

《 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときなど 》

世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課
電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081
※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

日本語以外の言葉をよく使っている
みなさんにも読みやすいよう、
ふりがなをつけています。

②保護者用

しょうがくせい せいかつ あんけーとちょうさ きょうりよく ねが
小学生の生活についてのアンケート調査 ご協力をお願い
 やんぐケアラーに関する実態調査 たいしょう ねんせい ねんせい
(ヤングケアラーに関する実態調査) 対象：4年生～6年生

ほごしゃさま
 保護者様

ひごろ せたがやくせい かくべつ りかい きょうりよく たまわ こころ おんれいもう あ
 日頃より、世田谷区政に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

せたがやく せたがやくこ じょうれい こ けんり たいせつ こ
 世田谷区では「世田谷区子ども条例」をつくり、子どもの権利を大切にしながら、子どもが
 そだ よろこ かん しゃかい じつげん めざ たび こ すこ
 育つことに喜びを感じることができる社会の実現を目指しております。この度、子どもの健や
 そだ まな ささ しえんさく けんどう しょうがくせい せいかつ あんけーとちょうさ
 かな育ちや学びを支える支援策を検討するため、「小学生の生活についてのアンケート調査」を
 じっし
 実施いたします。

ちょうさ くりつしょうがっこう くりつちゅうがっこう じどう せいと こうこうせいせだい かた たいしょう こさま
 この調査は、区立小学校、区立中学校の児童・生徒、高校生世代の方を対象に、お子様が
 ふだん がっこう かてい せいかつ なか かか なや こま とく かぞく せわ じょうきょう
 普通の学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごと、特に、家族のお世話の状況などをお
 き 聞かせいただくものです。例えば、日常的に介護や看病が必要な家族を抱えながら、あるいは
 ほごしゃ じしん びょうき しょうがい かか こそだ かた おお
 保護者ご自身が病気や障害を抱えながら子育てをしている方は多くいらっしゃいます。それは
 かんたん こ せわ てつだ で
 簡単なことではなく、どうしても子どもにお世話を手伝わってもらうことが出てくるかもしれませ
 とき ほごしゃ こ こんなん かか こ す しえん
 ん。そのような時に、保護者や子どもたちが困難を抱え込まずに済むよう、どのような支援が
 かろう けんどう かんが こんかい ちょうさ
 可能かを検討していきたいと考えており、今回はそのための調査となります。

ちょうさ むきめい おこな かいどう こさま ふりえき まった かいどう
 調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。ご回答いただける
 ばあい こた しつもん こた かいどうけっか かいどう
 場合も、答えにくい質問には答えなくてかまいません。また、回答結果は、「〇〇という回答が
 ばーせんと どうけてき しより こさま かいどう とくてい
 △△ % 」というように、すべて統計的に処理されますので、お子様の回答が特定されたり、
 がいふ し いっさい ちょうさ しゅうけい ぶんせき く いたく かぶしがいしゃ めいほう
 外部に知られることは一切ございません。調査の集計・分析は、区が委託する、株式会社名豊
 おこな かいどう ないよう げんじゅう ほんかん ほんちょうさけんきゅう もくてきがい しょう
 が行います。ご回答いただいた内容は厳重に保管し、本調査研究の目的以外には使用いたし
 しゅうけいけっか ふく ほうこくしょ こ こ かいどう とくてい へんしゅう く
 ません。なお、集計結果を含めた報告書は、個々の回答が特定できないように編集し、区
 ほーむぺーじ こうひょう
 ホームページなどで公表します。

ちょうさ がいよう
 ◆調査の概要

- 本調査は、お子様ご自身に回答いただくものです（所要時間：10分～15分程度）。
- 学校から配られる用紙に記載されている URL にタブレットでアクセス、または2次元コードを読み取り、アンケートフォームに回答を入力する方法で調査を行います。
- 回答期限は、令和4年6月19日（日）です。

こさま ちょうさ きょうりよく りかい ねが
ぜひ、お子様の調査へのご協力にご理解をお願いいたします。

やんぐけあらー し ヤングケアラーについて知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族のお世話などを日常的に行っている子どものことです。

責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

(参考) 厚生労働省ホームページより

世田谷区では、子どもたちの健やかな育ちや学びを支える支援策について検討していきます。

《 アンケートに関する全般的なお問い合わせ先（調査業務受注者） 》

世田谷区子ども生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

電話番号：0120-960-569

※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

《 区の担当課（調査主体） 》 ※お子様ご自身での回答が難しい場合等はお相談ください。

世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課

電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081

※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

日本語以外の言葉をよく使っている

みなさんにも読みやすいよう、

ふりがなをつけています。

(2) 中学生

①中学生用

ちゅうがくせい せいかつ あんけーとちようさ
中学生の生活についてのアンケート調査
 やんぐけあーかん じつたいちようさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)
 きょうりよく ねが ちゅうがくせい
ご協力のお願い【中学生のみなさんへ】

- これは、世田谷区の子どもたちのふだんの生活や困りごと、特に、家族のお世話の状況などを調べるためのアンケートです。
- みなさんが、お手伝いや家族のお世話などをすることは、素晴らしいことです。ですが、本来は大人がすると考えられるような家事や家族のお世話などを、毎日のように行うことで、心や体がつらく感じたり、また、そのことをだれにも相談できずに、悩んだりしている子どもたちがいることがわかってきました。
- このアンケートの結果は、そのように悩んだり困ったりしている子どもたちのために、周りの大人たちがどのような手助けをすることができるかを考えるための材料にします。
- みなさんの答え一つひとつが大切な意見です。ぜひご協力をお願いします。
- このアンケートは、中学生のあなたが自分で答えてください。だれかに相談して答える必要はありません。
- 答えが思いつかない場合や、答えたくない質問は、とばして次の質問に進んでください。
- 自分の思う答えを入力してください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- あなたの名前を書かないので、あなたの答えがほかの人に知られることはありません。
- 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときは、子ども家庭課まで相談してください。(アンケートに答えるのには、10分から15分くらいかかります。)

あんけーと こと かつ
アンケートの答え方

みぎ じげんこーど たぶれつとよと あんけーと がめん
 右の2次元コードをタブレットで読み取ると、アンケートの画面が
 出てきます。そこにアンケートの答えを入力してください。
 さいご こと お そうしん ぼたん お
 最後まで答え終わったら、「送信」ボタンを押してください。
 つぎ ゆーあーるえる かいどう
 次のURL からも、回答することができます。

<https://questant.jp/q/GSCJZZPW?id=24029>



じげんこーど
 2次元コード

ちゅういじこう
注意事項

このアンケートは、令和4年6月19日(日)までに回答してください。

めん
 うら面につづきます

こた えら かた 答えの選び方

● 答えを選ぶときは、質問文の代わりに「あてはまるもの1つを選んでください」や「あてはまるものすべてを選んでください」などと書いてありますので、それにしたがってください。

● 「その他」を選んだときは、その内容を四角のわくの中に入力してください。
(四角のわくの中は、答えても答えなくてもよいです。)

問1 あなたは絵をかくことが好きですか。(あてはまるもの1つを選んでください)

1. はい
 2. いいえ
 3. どちらでもない

問2 あなたが好きなスポーツを教えてください。(あてはまるものすべてを選んでください)

1. リッカー 2. バスケットボール
 3. バドミントン 4. 野球
 5. その他

スキー

ほつ こ さぼーと ほつ せたがやホッと子どもサポート「せたホッと」

「せたホッと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、「せたホッと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

電 話：0120-810-293 (無料) FAX：03-3439-6777



メールでも相談できます。
直接会って、お話もできます。



ひとりでごんばら
なくていいんだよ。
おはなしかかせてね。

相談時間：月曜日～金曜日（午後1時～午後8時まで）

土曜日（午前10時～午後6時まで）

※ 祝・休日、年末年始を除く

マスコットキャラクター なちゅ

《 アンケートの質問が分からないときや、どう答えたらよいか分からないとき 》

世田谷区子ども生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

電話番号：0120-960-569 ※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

《 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときなど 》

世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課

電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081

※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

日本語以外の言葉をよく使っている

みなさんにも読みやすいよう、
ふりがなをつけています。

②保護者用

ちゅうがくせい せいかつ あんけーとちようさ きょうりよく ねが
中学生の生活についてのアンケート調査 ご協力をお願い
 やんぐケアラー-かん じったいちようさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)

ほごしゃさま
 保護者様

ひごろ せたがやくせい かくべつ りかい きょうりよく たまわ ところ おんれいもう あ
 日頃より、世田谷区政に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
 せたがやく せたがやくこ じょうれい こ けんり たいせつ こ
 世田谷区では「世田谷区子ども条例」をつくり、子どもの権利を大切にしながら、子どもが
 そだ よろこ かん しゃかい じつげん めざ たび こ すこ
 育つことに喜びを感じる事ができる社会の実現を目指しております。この度、子どもの健や
 そだ まな ささ しえんさく けんとう ちゅうがくせい せいかつ あんけーとちようさ
 かな育ちや学びを支える支援策を検討するため、「中学生の生活についてのアンケート調査」を
 じっし
 実施いたします。

ちようさ くりつしょうがっこう くりつちゅうがっこう じどう せいと こうこうせいせだい かた たいしょう こさま
 この調査は、区立小学校、区立中学校の児童・生徒、高校生世代の方を対象に、お子様が
 ふだん がっこう かてい せいかつ なか かか なや こま とく かぞく せわ じょうきょう
 普通の学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごと、特に、家族のお世話の状況などを
 き 聞かせいただくものです。例えば、日常的に介護や看病が必要な家族を抱えながら、あるいは
 ほごしゃ じしん びょうき しょうがい かか こそだ かた おお
 保護者ご自身が病気や障害を抱えながら子育てをしている方は多くいらっしゃいます。それは
 かんたん こ せわ てつだ で
 簡単なことではなく、どうしても子どもにお世話を手伝ってもらうことが出てくるかもしれませ
 とき ほごしゃ こ こんなん かか こ す しえん
 ん。そのような時に、保護者や子どもたちが困難を抱え込まずに済むよう、どのような支援が
 かろう けんとう かんが こんかい ちようさ
 可能かを検討していきたいと考えており、今回はそのための調査となります。

ちようさ むきめい おこな かいとう こさま ふりえき まった かいとう
 調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。ご回答いただける
 ばあい こた しつもん こた かいとうけっか かいとう
 場合も、答えにくい質問には答えなくてかまいません。また、回答結果は、「〇〇という回答が
 ばーせんと どうけてき しより こさま かいとう とくてい
 △△ % 」というように、すべて統計的に処理されますので、お子様の回答が特定されたり、
 がいふ し いっさい ちようさ しゅうけい ぶんせき く いたく かぶしがいしゃ めいほう
 外部に知られることは一切ございません。調査の集計・分析は、区が委託する、株式会社名豊
 おこな かいとう ないよう げんじゅう ほんかん ほんちようさけんきゅう もくてきがい しょう
 が行います。ご回答いただいた内容は厳重に保管し、本調査研究の目的以外には使用いたし
 しゅうけいけっか ふく ほうこくしょ こ こ かいとう とくてい へんしゅう く
 ません。なお、集計結果を含めた報告書は、個々の回答が特定できないように編集し、区
 ほーむぺーじ こうひよう
 ホームページなどで公表します。

ちようさ がいよう
 ◆調査の概要

- 本調査は、お子様ご自身に回答いただくものです（所要時間：10分～15分程度）。
- 学校から配られる用紙に記載されている URL にタブレットでアクセス、または2次元
 こーど よと あんけーとふおーむ かいとう にゅうりよく ほうほう ちようさ おこな
 コードを読み取り、アンケートフォームに回答を入力する方法で調査を行います。
- 回答期限は、令和4年6月19日（日）です。

こさま ちようさ きょうりよく りかい ねが
ぜひ、お子様の調査へのご協力にご理解をお願いいたします。

やんぐけあらー し ヤングケアラーについて知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族のお世話などを日常的に行っている子どものことです。

責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

(参考) 厚生労働省ホームページより

せたがやく こ すこ そだ まな ささ しえんさく けんどう
世田谷区では、子どもたちの健やかな育ちや学びを支える支援策について検討していきます。

《 アンケートに関する全般的なお問い合わせ先（調査業務受注者） 》

せたがやく こ せいかつ あんけーとちようさこーるせんたー かぶしがいしゃ めいほう
世田谷区子どもの生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

でんわばんごう
電話番号：0120-960-569

ごぜん じ ぶん ごご じ どにち しゆくじつ のぞ
※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

《 区の担当課（調査主体） 》 ※お子様ご自身での回答が難しい場合等はお相談ください。

せたがやく こ わかちのぶ こ かくいか
世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課

でんわばんごう ふあつくす
電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081

ごぜん じ ぶん ごご じ どにち しゆくじつ のぞ
※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

にほんごいがい ごとば つか
日本語以外の言葉をよく使っている

よ
みなさんにも読みやすいよう、

ふりがなをつけています。

(3) 高校生世代

①高校生世代用

こうこうせいせだい せいかつ あんけーとちょうさ
高校生世代の生活についてのアンケート調査
 やんぐケアラーかん じつたいちょうさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)

きょうりよく ねが こうこうせいせだい
ご協力のお願い【高校生世代のみなさまへ】

- これは、世田谷区の子どもたちが、普段、学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごと、特に、家族のお世話の状況などをお聞かせいただくアンケートです。
- みなさんが、お手伝いや家族のお世話などをすることは、素晴らしいことです。ですが、本来は大人がすると考えられるような家事や家族のお世話などを、毎日のように行うことで、心や体がつらく感じたり、また、そのことをだれにも相談できずに、悩んだりしている子どもたちがいることがわかってきました。
- このアンケートの結果は、そのように悩んだり困ったりしている子どもたちのために、周りの大人たちがどのような支援をすることができるかを検討するために役立てていきます。
- みなさんの回答一つひとつが大切な意見です。ぜひご協力をお願いします。
- このアンケートは、**あなたが自分で回答してください**。誰かに相談して回答する必要はありません。
- 答えが思いつかない場合や、答えたくない質問は、とばして次の質問に進んでください**。
- 自分の思う回答を入力してください。まちがった回答や、正しい回答はありません。
- 調査は無記名で行いますので、あなたの回答が誰かに知られることはありません。
- 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときは、子ども家庭課まで相談してください。
 (アンケートの回答には、10分から15分くらいかかります。)

あんけーと かいとうほうほう
アンケートの回答方法

みぎ じげんこーど すまーとふおん たぶれっと よと
 右の2次元コードをスマートフォン・タブレットなどで読み取り、
 ひょうじ あんけーとふおーむ かいとう にゅうりよく
 表示されたアンケートフォームに回答を入力してください。
 さいご かいとう お そうしん ぼたん お
 最後まで回答が終わったら、「送信」ボタンを押してください。
 つぎ ゆーあーるえる かいとう
 次のURL からも、回答することができます。

<https://questant.jp/q/UL1I4SEY?id=30274>



じげんこーど
 2次元コード

ちゅういじこう
注意事項

あんけーと れいわ ねん がつ にち にちようび かいとう
 このアンケートは、**令和4年6月19日(日)まで** に回答してください。

めん
 うら面につづきます(右)

せんんくし えら かた こん かん
選択肢の選び方・答え方

かいとう えら しつもんぶん
 ● 回答を選ぶときは、質問文のおわりに「あてはまるもの
 1つを選んでください」や「あてはまるものすべてを選
 んでください」などを書いてありますので、それにした
 がってください。

た えら ないよう しかく なか
 ● 「その他」を選んだときは、その内容を四角のわくの中
 に入力してください。
 しかく なか こと こと
 (四角のわくの中は、答えても答えなくてもよいです。)

問1 あなたは絵を描くことが好きですか。(あてはまるもの1つを選んでください)

1. はい
 2. いいえ
 3. どちらでもない

問2 あなたが好きなスポーツを教えてください。(あてはまるものすべてを選んでください)

1. サッカー 2. バスケットボール
 3. バドミントン 4. 野球
 5. その他

スキー

ほつ こ さぼーと ほつ
せたがやホッと子どもサポート「せたホッと」

「せたホッと」は、世田谷区に住んでいる子どもや、学校や仕事で世田谷区に通っている
 子どもの権利をまもるところです。困ったとき、つらい・イヤだと感じたときは、
 「せたホッと」に話してみませんか。電話でも、メールでも無料で相談できます。

でん わ 電 話 : **0120-810-293** (無料) かりよう ありよう
 FAX : 03-3439-6777



めーる せうだん
 メールでも相談できます。
 ちやくせつあ せうだん
 直接会って、お話もできます。



ひとりでがんばら
 なくていいんだよ。
 おはなしかせてね。

そうだんじかん げつようび きんようび ごごじ ごごじ
相談時間：月曜日～金曜日（午後1時～午後8時まで）
 どようび ごびん し ごごじ
土曜日（午前10時～午後6時まで）

しゆく きゅうじつ ねんまつねんし のて
 ※ 祝・休日、年末年始を除く

ますこつとさやらくた
 マスコットキャラクター なちゆ

あんけーと しつもん わ
 《 アンケートの質問が分からないときや、どう答えたらよいか分からないとき 》

せたがやくこ せいかつ あんけーとちようさこーるせんたー かぶしきがいしゃ めいほう
世田谷区子どもの生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

でんのばんごう せうだん じ ぶん ごごじ どにち しゆくじつ のて
電話番号：0120-960-569 ※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

じぶんひとり こま わずか てだす
 《 自分一人で答えるのが難しいときや手助けがほしいときなど 》

せたがやくこ わかものぶ こ かていが
世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課

でんのばんごう せうだん じ ぶん ごごじ どにち しゆくじつ のて
電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081

せうだん じ ぶん ごごじ どにち しゆくじつ のて
 ※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

にほんごいがい こたば つか
 日本語以外の言葉をよく使っている

みなさんにも読みやすいよう、
 ふりがなをつけています。

②保護者用

こうこうせいせだい せいかつ あんけーとちょうさ
高校生世代の生活についてのアンケート調査
 やんぐけあらーかん じったいちようさ
(ヤングケアラーに関する実態調査)
 きょうりよく ねが ほごしやさま
ご協力をお願い【保護者様】

ほごしやさま
 保護者様

ひごろ せたがやくせい かくべつ りかい きょうりよく たまわ ところ おんれいもう あ
 日頃より、世田谷区政に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
 せたがやく せたがやくこ じょうれい こ けんり たいせつ こ
 世田谷区では「世田谷区子ども条例」をつくり、子どもの権利を大切にしながら、子どもが
 そだ よろこ かん しゃかい じつげん めざ たび こ すこ
 育つことに喜びを感じることができ社会的実現を目指しております。この度、子どもの健や
 そだ まな ささ しえんさく けんとう こうこうせいせだい せいかつ あんけーとちょうさ
 かな育ちや学びを支える支援策を検討するため、「高校生世代の生活についてのアンケート調査」
 じっし
 を実施いたします。

ちょうさ くりつしょうがっこう くりつちゅうがっこう じどう せいと こうこうせいせだい かた たいしょう こさま
 この調査は、区立小学校、区立中学校の児童・生徒、高校生世代の方を対象に、お子様が
 ふだん がっこう かてい せいかつ なか かか なや こま とく かぞく せわ じょうきょう
 普段の学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごと、特に、家族のお世話の状況などをお
 き たど にちじょうてき かいご かんびょう ひつよう かぞく かか
 聞かせいただくものです。例えば、日常的に介護や看病が必要な家族を抱えながら、あるいは
 ほごしや じしん びょうき しょうがい かか こそだ かた おお
 保護者ご自身が病気や障害を抱えながら子育てをしている方は多くいらっしゃいます。それは
 かんたん こ せわ てつだ で
 簡単なことではなく、どうしても子どもにお世話を手伝わってもらうことが出てくるかもしれませ
 ん。そのような時に、保護者や子どもたちが困難を抱え込まずに済むよう、どのような支援が
 かのう けんとう かんが こんかい ちょうさ
 可能かを検討していきたいと考えており、今回はそのための調査となります。

ちょうさ むきめい おこな かいどう こさま ふりえき まった かいどう
 調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。ご回答いただける
 ばあい こた しつもん こた かいどうけっか かいどう
 場合も、答えにくい質問には答えなくてかまいません。また、回答結果は、「〇〇という回答が
 ばーせんと どうけてき しより こさま かいどう とくてい
 △△%」というように、すべて統計的に処理されますので、お子様の回答が特定されたり、
 がいぶ し いっさい ちょうさ しゅうけい ぶんせき く いたく かぶしきがいしゃ めいほう
 外部に知られることは一切ございません。調査の集計・分析は、区が委託する、株式会社名豊
 おこな かいどう ないよう げんじゅう ほんかん ほんちょうさけんきゅう もくてきがい しょう
 が行います。ご回答いただいた内容は厳重に保管し、本調査研究の目的以外には使用いたし
 しゅうけいけっか ふく ほうこくしょ こ こ かいどう とくてい へんしゅう く
 ません。なお、集計結果を含めた報告書は、個々の回答が特定できないように編集し、区
 ほーむぺーじ こうひょう
 ホームページなどで公表します。

ちょうさ がいよう
◆調査の概要

- 本調査は、お子様ご自身に回答いただくものです（所要時間：10分～15分程度）。
- 同封の用紙（「高校生世代の生活についてのアンケート調査 ご協力をお願い【高校生世代のみなさまへ】」に記載されているURL にアクセス、または2次元コードを読み取り、アンケートフォームに回答を入力する方法で調査を行います。
- 回答期限は、令和4年6月19日（日）です。

こさま ちょうさ きょうりよく りかい ねが
ぜひ、お子様の調査へのご協力にご理解をお願いいたします。

やんぐけあらー し ヤングケアラーについて知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族のお世話などを日常的に行っている子どものことです。

責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

(参考) 厚生労働省ホームページより

世田谷区では、子どもたちの健やかな育ちや学びを支える支援策について検討していきます。

《 アンケートに関する全般的なお問い合わせ先（調査業務受注者） 》

世田谷区子ども生活についてのアンケート調査コールセンター（株式会社 名豊）

電話番号：0120-960-569

※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

《 区の担当課（調査主体） 》 ※お子様ご自身での回答が難しい場合等はお相談ください。

世田谷区 子ども・若者部 子ども家庭課

電話番号：03-5432-2569 / FAX：03-5432-3081

※午前8時30分～午後5時まで（土日・祝日を除く）

日本語以外の言葉をよく使っている

みなさんにも読みやすいよう、

ふりがなをつけています。

世田谷区ヤングケアラーに関する実態調査 調査結果報告書
【小学生・中学生・高校生世代の生活についてのアンケート調査】

令和4年9月

発行 世田谷区子ども・若者部子ども家庭課
〒154-8504 世田谷区世田谷 4-21-27
電話：03-5432-2406
FAX：03-5432-3081